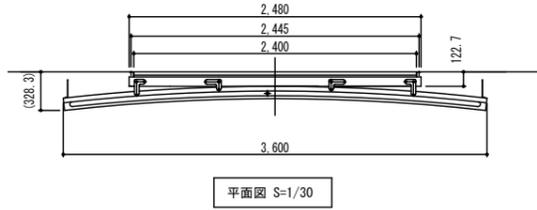
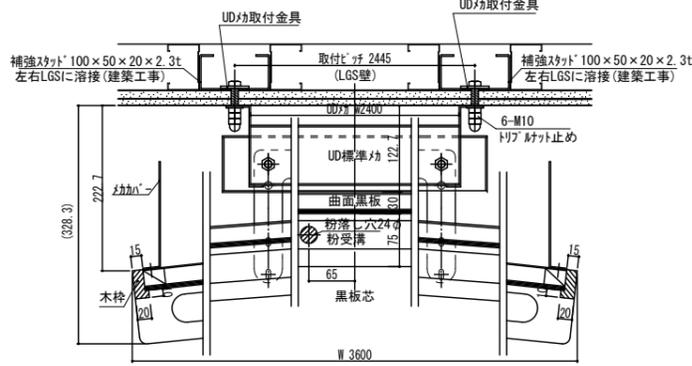


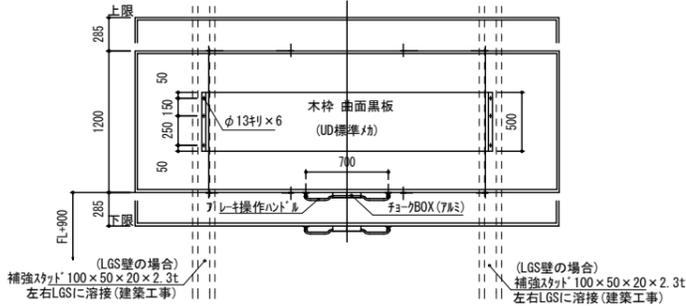
・木枠 ホーローグレー(一点鎖線暗線入)



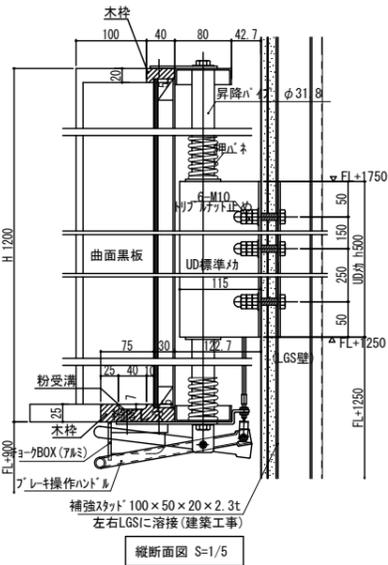
平面図 S=1/30



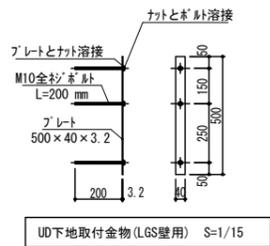
横断面図 S=1/5



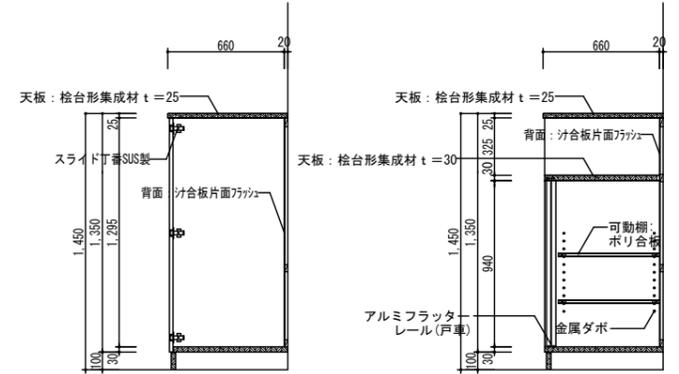
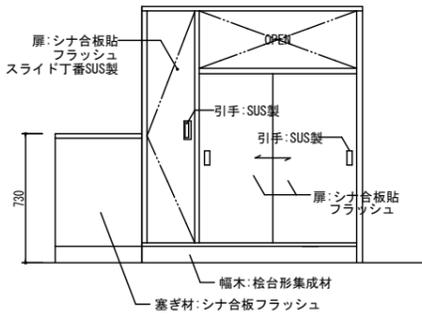
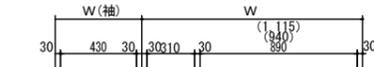
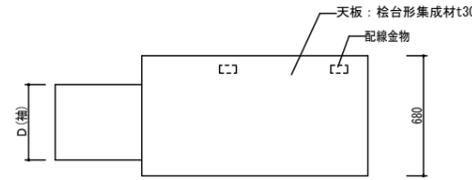
展開図 S=1/30



縦断面図 S=1/5



UD下地取付金物 (LGS壁用) S=1/15



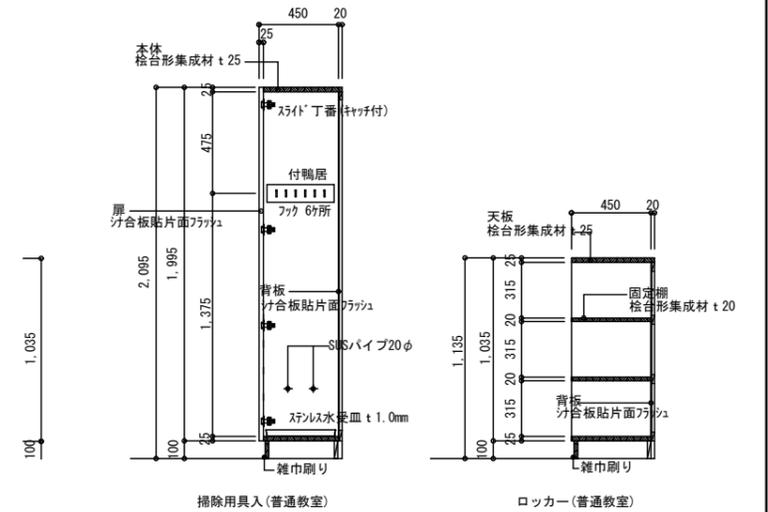
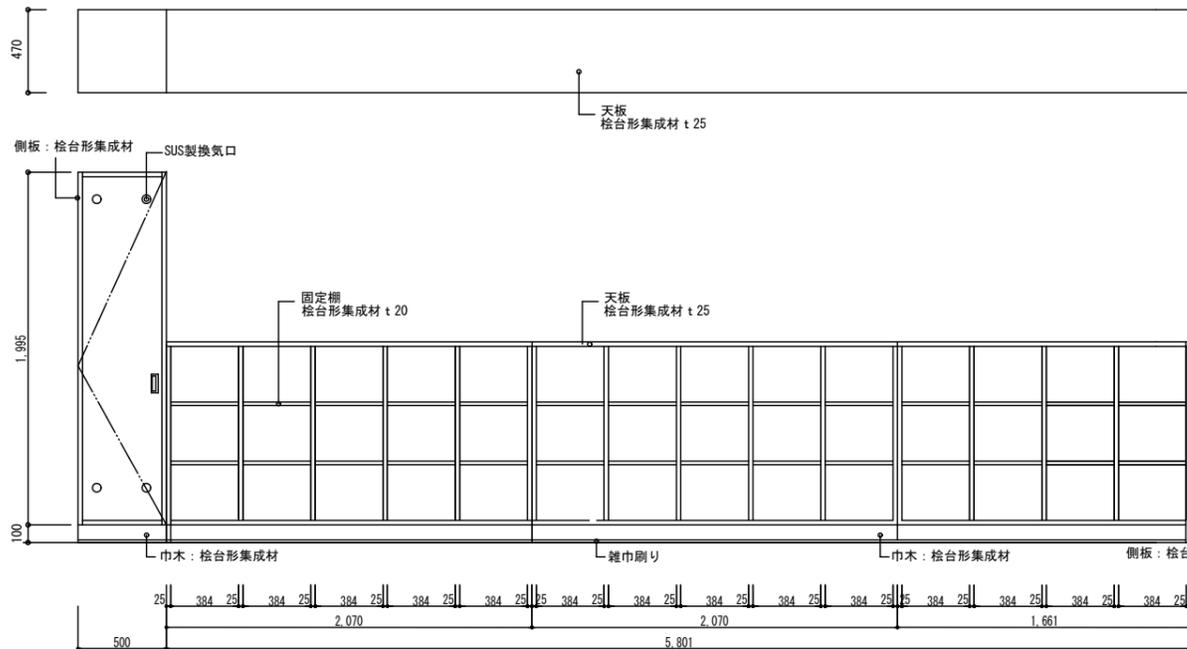
家具工事共通事項

1. 寸法は現場にて再調査の上、決定とする。
2. 本図は参考図とし、承認図により決定とする。
3. 形状・仕上・寸法等は承認前に監督員と協議し、決定する事。
4. 内装工事、設備工事、関連工事との調整を行う事。
5. 木質建材、下地材、接着剤、保温材等は法に基づくシックハウス対応品とし、F☆☆☆☆以上の建材を使用する事。

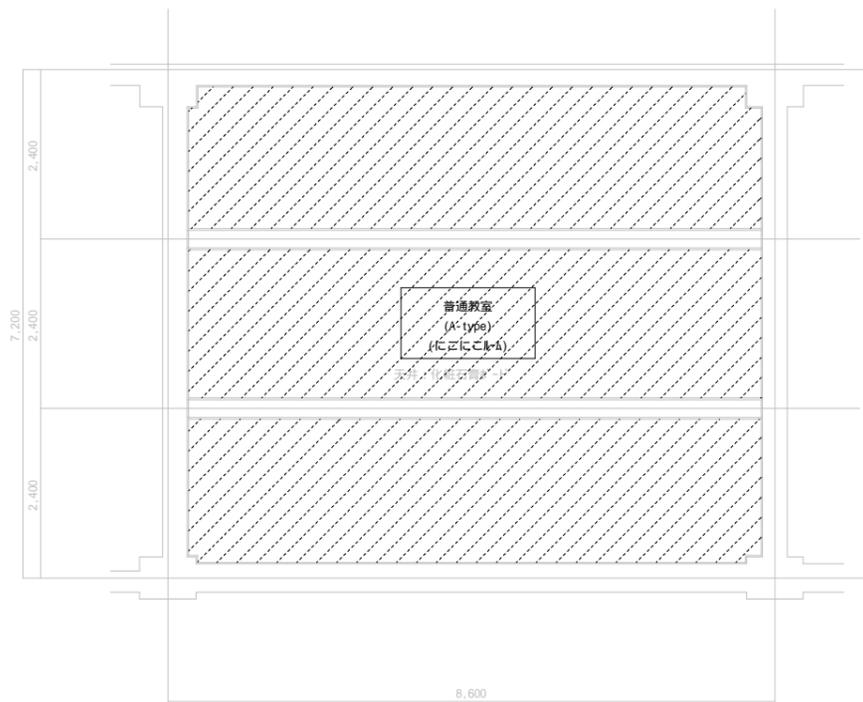
家具工事共通事項

1. 特記なき限り、天板、側板、棚板、枠材、仕切材は桧台形集成材(節あり)とする。天板 t=25、側板 t=25、棚板 t=20
2. 特記なき限り、可動棚はシナ合板 t=20、固定棚はシナ合板 t=8とする。
3. 特記なき限り、内部背板はシナ合板 t=4.0 CL仕上げとする。
4. 特記なき限り、見掛部分はウレタンクリア仕上げとする。
5. 特記なき限り、家具の扉は見込み25、シナ合板フラッシュとする。
6. 特記なき限り、ステンレスパイプφ27.2 t=3.0とする。
7. 特記なき限り、出隅部分は必要に応じて適宜面取り加工とする。
8. 移動家具を除き、すべての家具は耐震固定とし、必要に応じた下地補強を行うこと。
9. 特記なき限り、家具金物はステンレスを使用し、見本品により決定する。
10. 特記なき限り、ステンレスはSUS304とする。

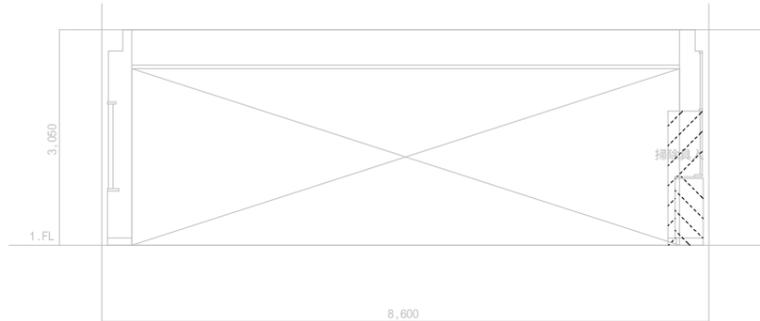
※ 桧台形集成材は、愛知県産又は根羽村産の間伐材とする。



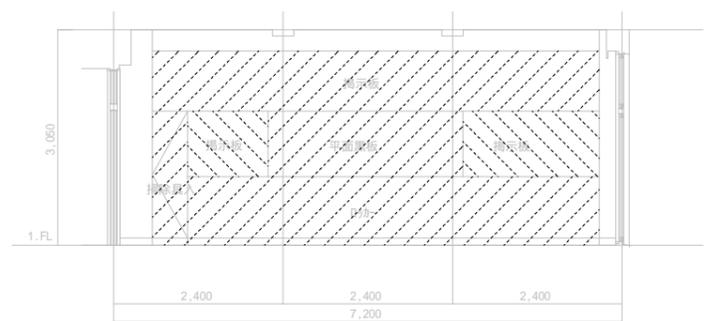
・		・	
・		・	
・		・	
・		・	



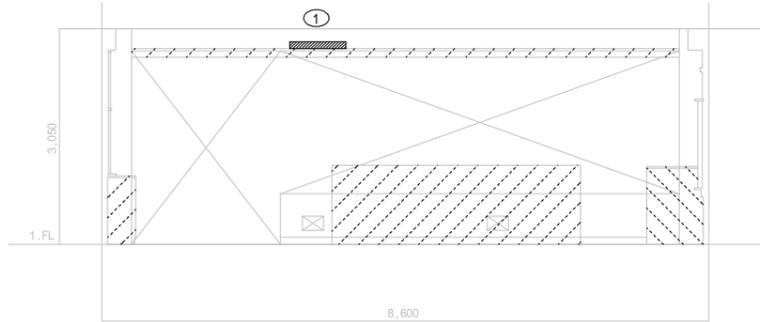
普通教室(ここにこI-A) 天井伏図 1/50



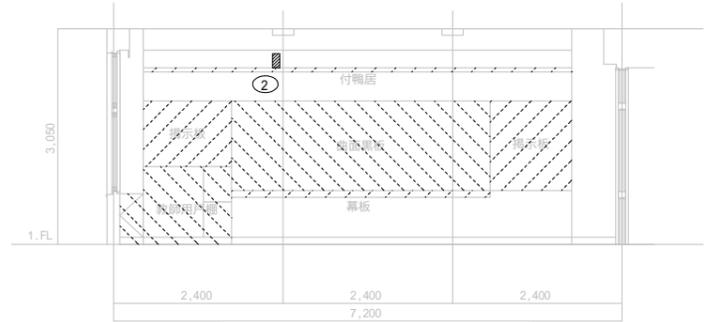
普通教室(ここにこI-A) 展開図1 1/50



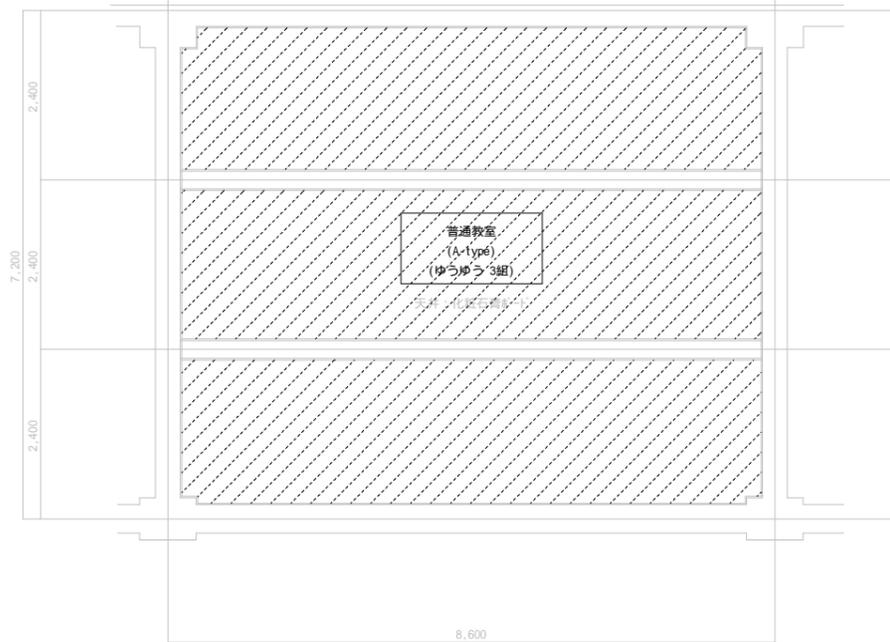
普通教室(ここにこI-A) 展開図2 1/50



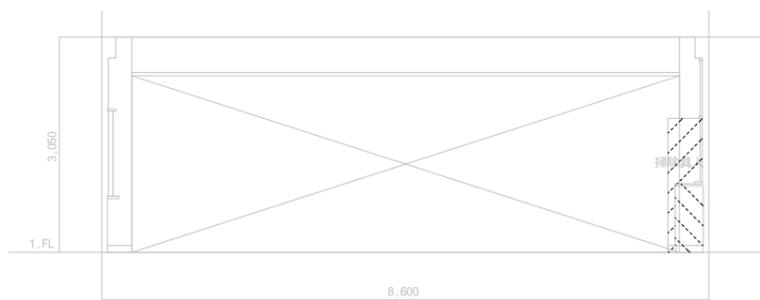
普通教室(ここにこI-A) 展開図3 1/50



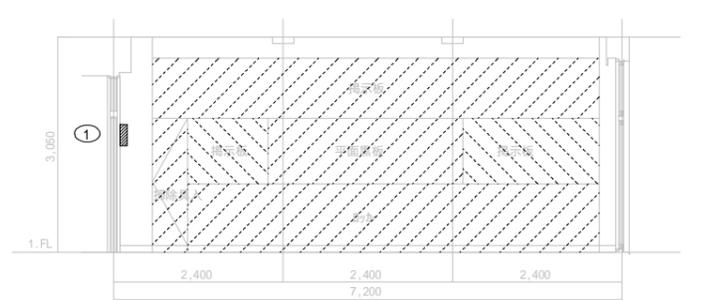
普通教室(ここにこI-A) 展開図4 1/50



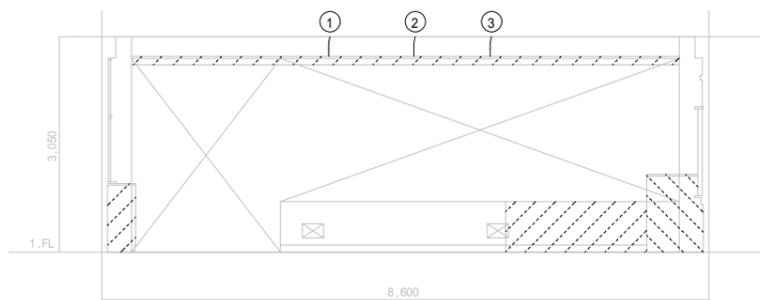
普通教室(ゆゆう3組) 天井伏図 1/50



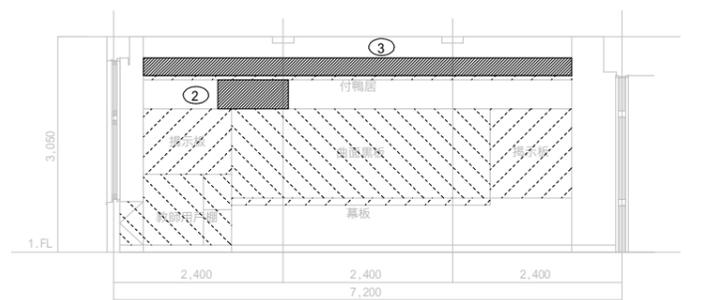
普通教室(ゆゆう3組) 展開図1 1/50



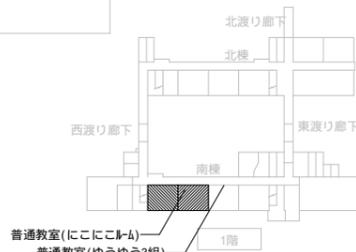
普通教室(ゆゆう3組) 展開図2 1/50



普通教室(ゆゆう3組) 展開図3 1/50



普通教室(ゆゆう3組) 展開図4 1/50



凡例
打診不可及
E/F以外を示す。

凡例				普通教室(ここにこI-A)		普通教室(ゆゆう3組)	
略図	記号	劣化項目	改修内容	調査数量	想定数量	調査数量	想定数量
—	①	ひびわれ(0.2mm未満かつエドレセス)	処置なし	0 m	0 m	0 m	0 m
—	①	ひびわれ(0.2mm以上~1.0mm未満)	自動式低圧E/F樹脂注入工法(0.2mm ひび割れ巾)	2.46 m	2.46 m	0.93 m	0.93 m
—	①	ひびわれ(1.0mm以上または錆汁)	ノックドリル工法(1mm> ひび割れ巾)	0 m	0 m	0 m	0 m
■	①	E/F浮き	アカーベ'ン'グ E/F樹脂注入工法	0.10 m ²	0.10 m ²	1.86 m ²	1.86 m ²
⊗		欠A- 欠損(E/F)	E/F樹脂E/F充填工法	0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²
⊗		欠C- 欠損(躯体)	E/F補修	0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²
■	①	E/F浮き		0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²

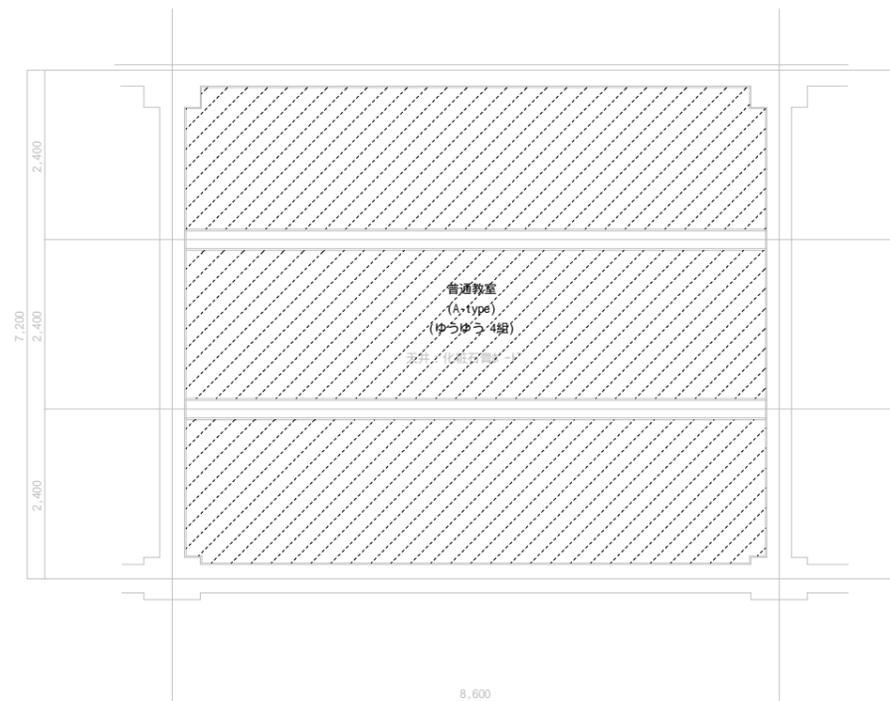


・		・	
・		・	
・		・	
・		・	

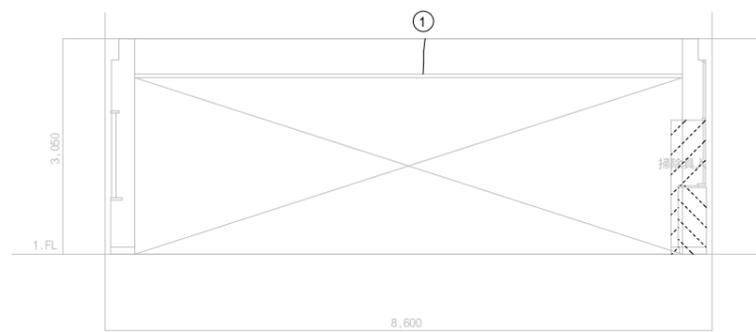
株式会社 市川三千男建築設計事務所
 ICHIKAWA MICHIO ARCHITECTS
 名古屋市中区平和1丁目15-30 TEL (052)618-8211 FAX (052)618-8210
 管理建築士・管理技術者 一級建築士 第202334号 早瀬 貴次

整理番号 縮尺
 年月日 A1 1/50
 A3 1/100

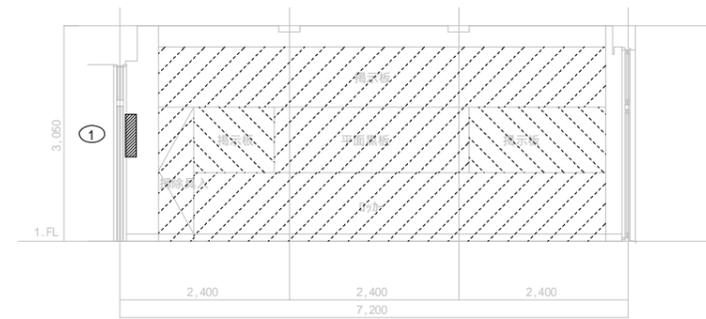
今池小学校校舎改修第1期及び保全主体工事
 南棟1階 普通教室(ここにこI-A・ゆゆう3組)
 内部劣化
 NO. B-01



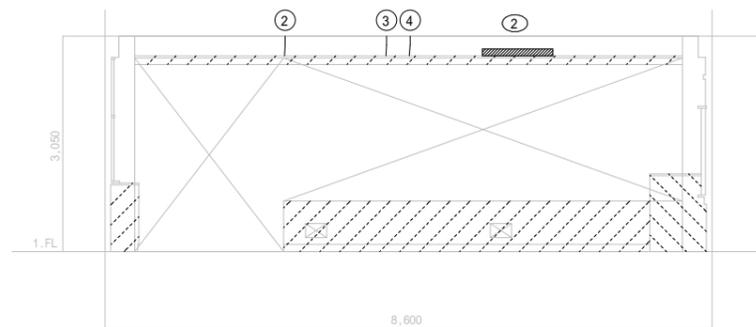
普通教室(ゆうゆう4組) 天井伏図 1/50



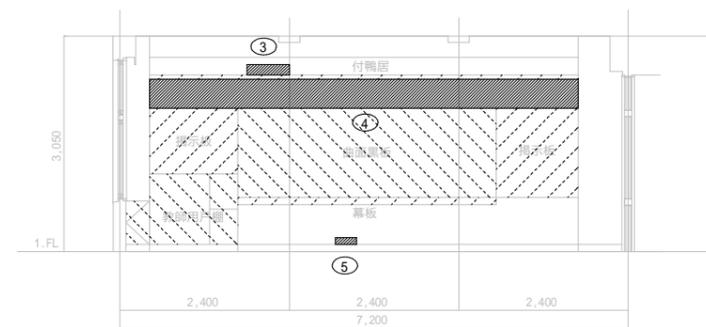
普通教室(ゆうゆう4組) 展開図1 1/50



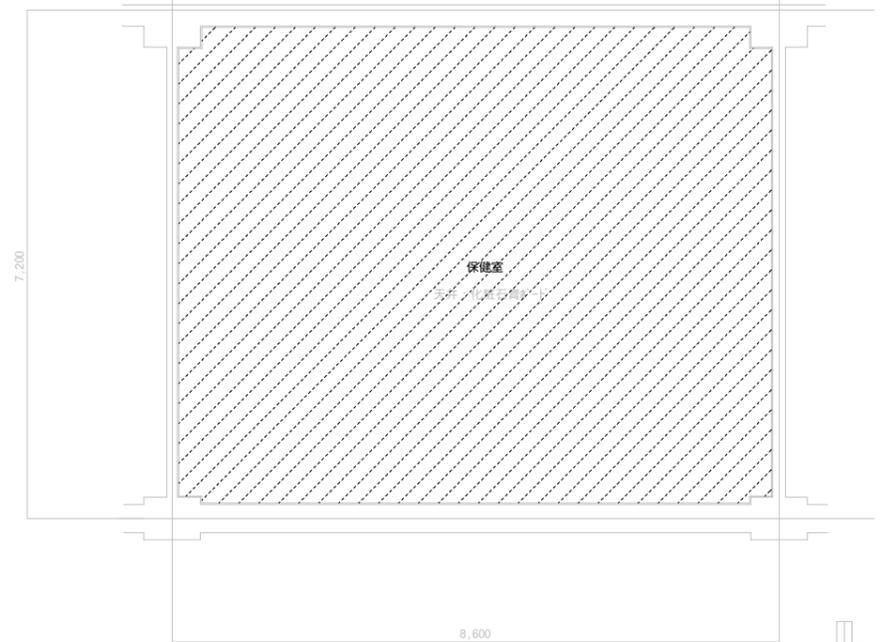
普通教室(ゆうゆう4組) 展開図2 1/50



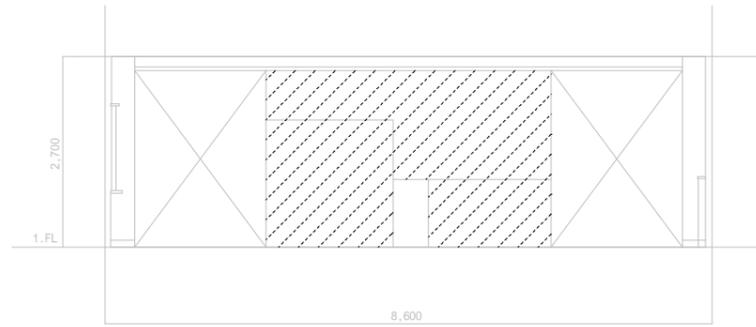
普通教室(ゆうゆう4組) 展開図3 1/50



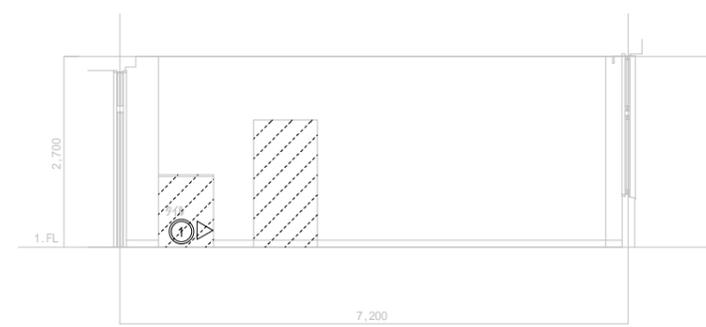
普通教室(ゆうゆう4組) 展開図4 1/50



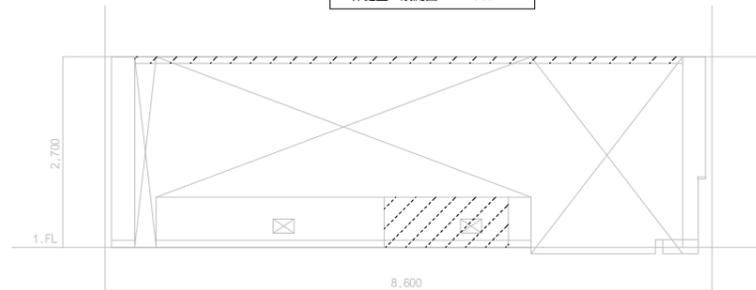
保健室 天井伏図 1/50



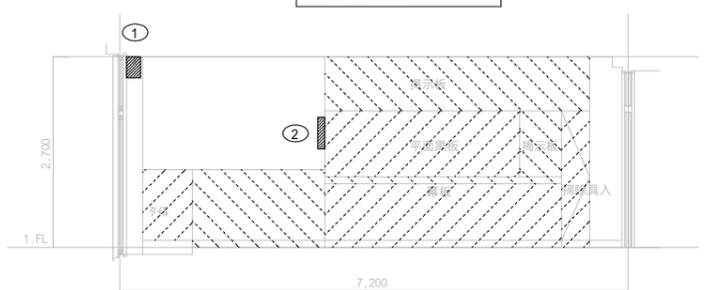
保健室 展開図1 1/50



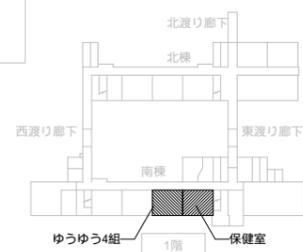
保健室 展開図2 1/50



保健室 展開図3 1/50



保健室 展開図4 1/50



凡例


 打診不可及
 破損以外を示す。

略 図	記 号	劣 化 項 目	改 修 内 容	ゆうゆう4組		保健室	
				調査数量	想定数量	調査数量	想定数量
—	①	ひびわれ (0.2mm未満かつエドレットス)	処置なし	0 m	0 m	0 m	0 m
—	①	ひびわれ (0.2mm以上 ~ 1.0mm未満)	自動式低圧球 杉樹脂注入工法 (0.2mm ひび割れ巾)	1.28 m	1.28 m	0 m	0 m
—	①	ひびわれ (1.0mm以上または錆汁)	ノカト/貼工法 (1mm > ひび割れ巾)	0 m	0 m	0 m	0 m
■	①	EP外浮き	アカービ/コング 球 杉樹脂注入工法	2.56 m ²	2.56 m ²	0.11 m ²	0.11 m ²
⊗	①	欠A- 欠損 (EP外)	球 杉樹脂EP外充填工法	0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²
⊗	①	欠C- 欠損 (全体)	EP外補修	0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²
■	①	タ浮き		0 m ²	0 m ²	0.01 m ²	0.01 m ²

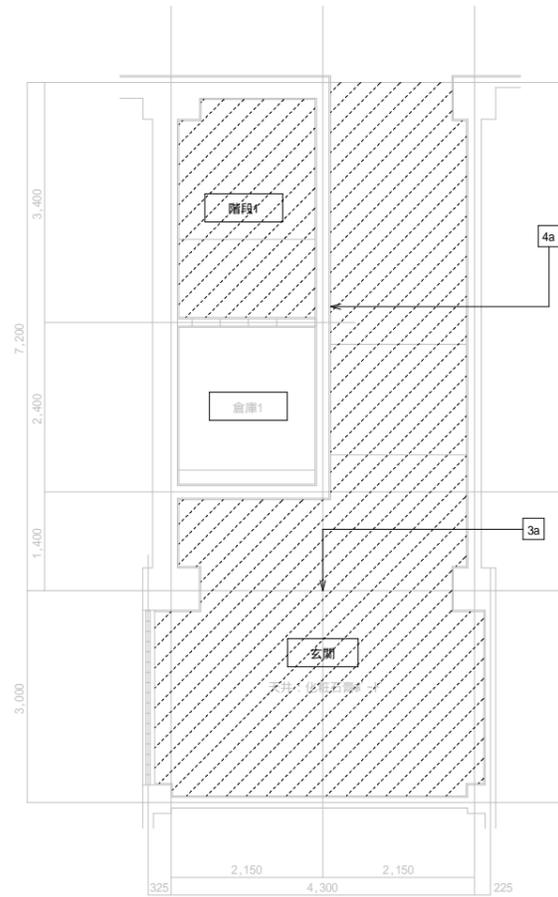
・		・	
・		・	
・		・	
・		・	

株式会社 市川三千男建築設計事務所 設計
 ICHIKAWA MICHIO ARCHITECTS
 名古屋市中区平和1丁目15-30 TEL (052)618-8211 FAX (052)618-8210
 管理建築士・管理技術者 一級建築士 第202334号 早瀬 貴次

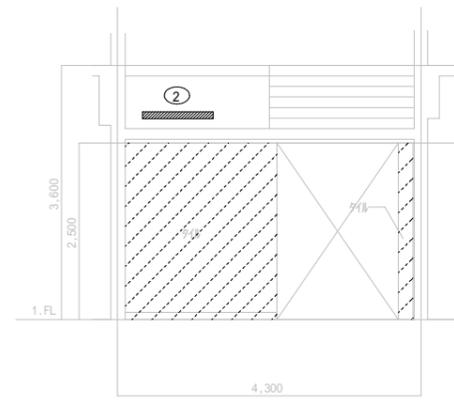
整理番号 縮尺
 年月日 A1 1/50
 A3 1/100

今池小学校校舎改修第1期及び保全主体工事
 南棟1階 ゆうゆう4組・保健室 内部劣化

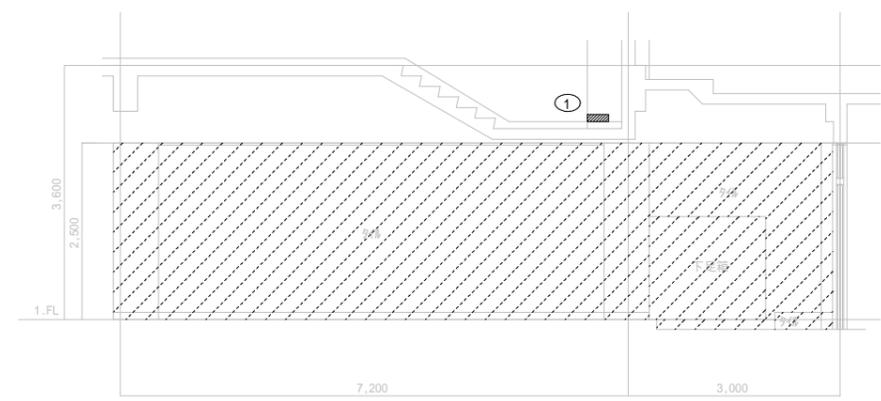
NO.
 B-02



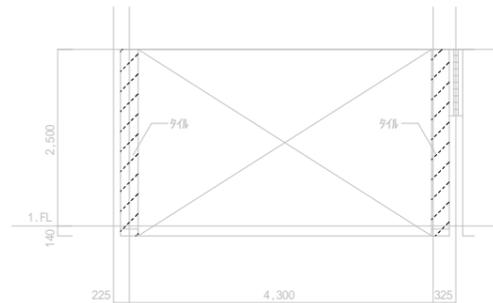
玄関 天井伏図 1/50



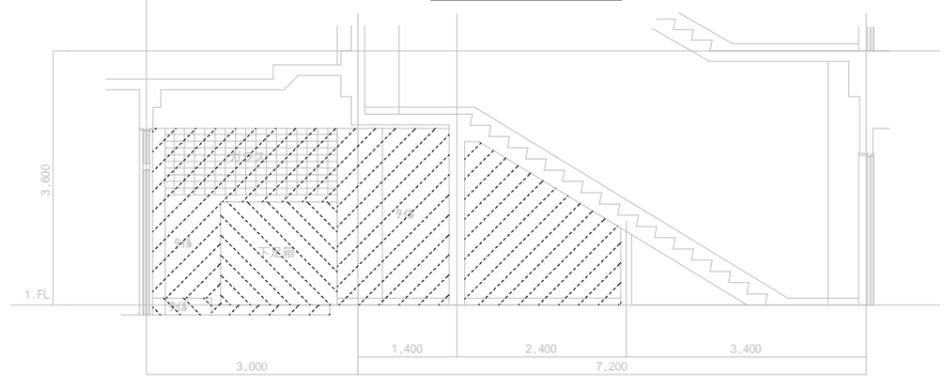
玄関 展開図1 1/50



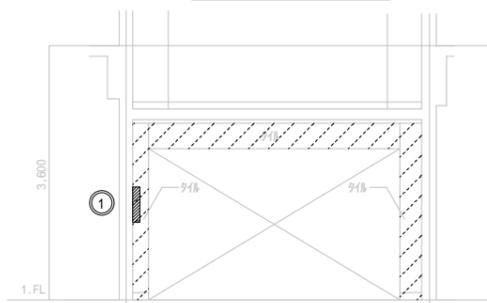
玄関 展開図2 1/50



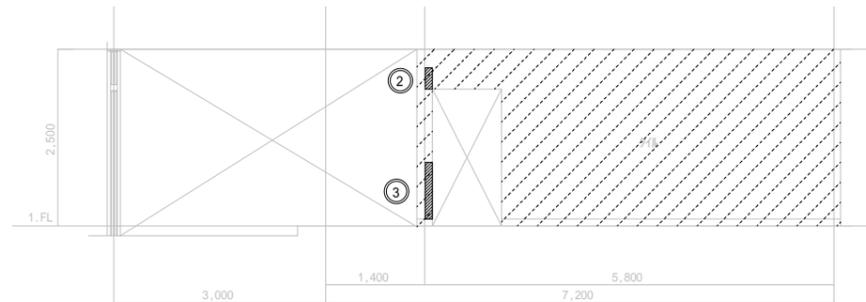
玄関 展開図3 1/50



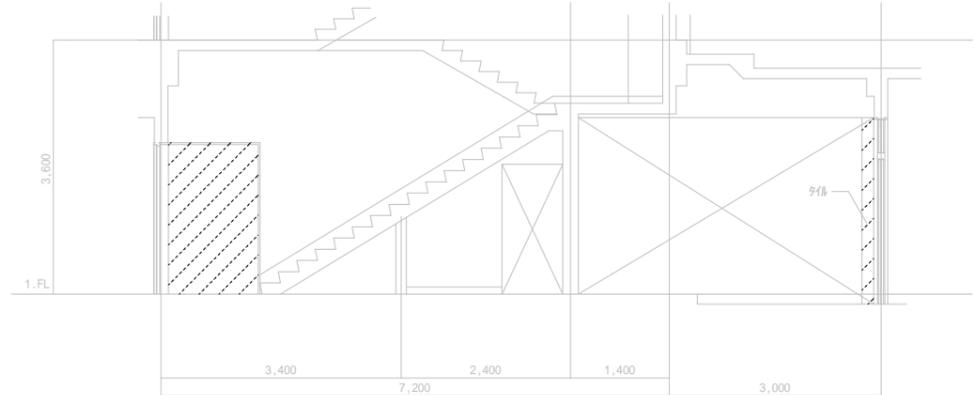
玄関・階段1 展開図4 1/50



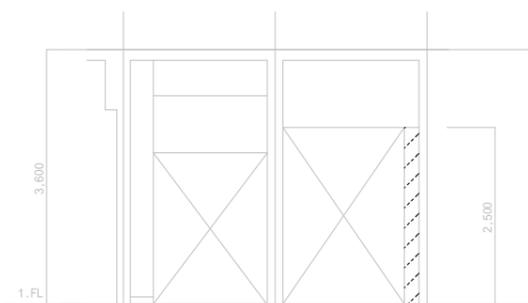
玄関 展開図3a 1/50



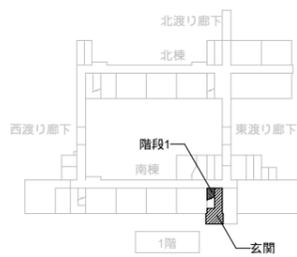
玄関 展開図4a 1/50



玄関・階段1 展開図2 1/50



玄関・階段1 展開図1 1/50



凡例
打診不可及
部以外を示す。

略図	記号	劣化項目	改修内容	玄関		階段1	
				調査数量	想定数量	調査数量	想定数量
—	①	ひびわれ (0.2mm未満かつワレシ)	処置なし	0 m	0 m	0 m	0 m
—	①	ひびわれ (0.2mm以上 ~ 1.0mm未満)	自動式低圧球* 杉樹脂注入工法 (0.2mm ひび割れ巾)	0 m	0 m	0 m	0 m
—	①	ひびわれ (1.0mm以上または錆汁)	ノックリ工法 (1mm > ひび割れ巾)	0 m	0 m	0 m	0 m
■	①	部外浮き	アカービ* ソング* 球* 杉樹脂注入工法	0 m ²	0 m ²	0.13 m ²	0.13 m ²
⊗	①	欠A- 欠損 (部外)	球* 杉樹脂部外充填工法	0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²
⊗	①	欠C- 欠損 (躯体)	部外補修	0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²
■	①	部外浮き		0.16 m ²	0.16 m ²	0 m ²	0 m ²



・		・	
・		・	
・		・	
・		・	

株式会社 市川三千男建築設計事務所 設計
 ICHIKAWA MICHIO ARCHITECTS
 名古屋市中区平和1丁目15-30 TEL (052)618-8211 FAX (052)618-8210
 管理建築士・管理技術者 一級建築士第202334号 早瀬 貴次

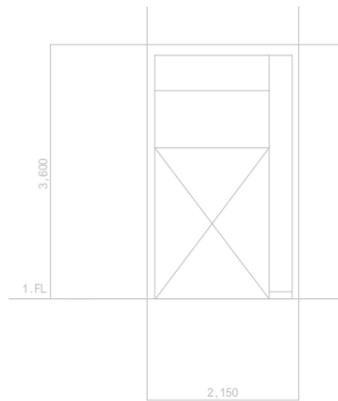
整理番号 縮尺
 年月日 A1 1/50
 A3 1/100

今池小学校校舎改修第1期及び保全主体工事
 南棟1階 玄関・階段1 内部劣化

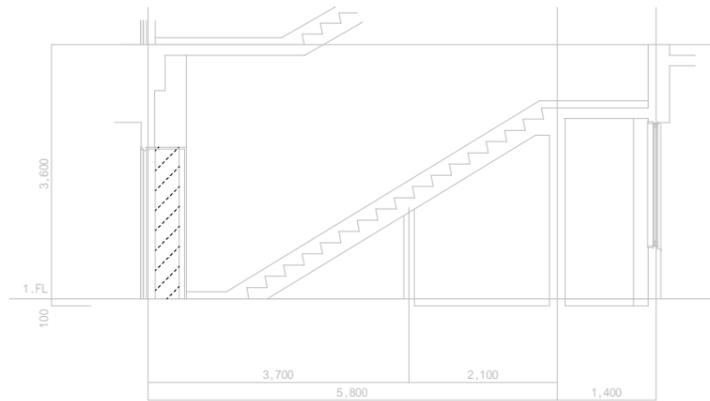
NO.
 B-03



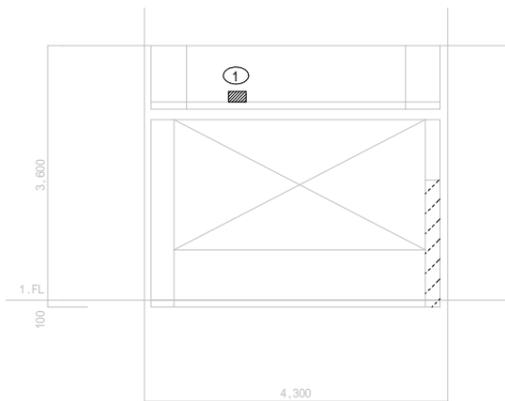
階段2 天井伏図 1/50



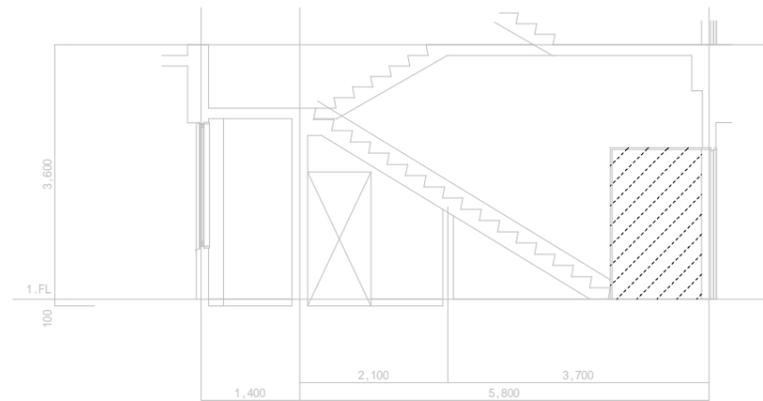
展開図1 1/50



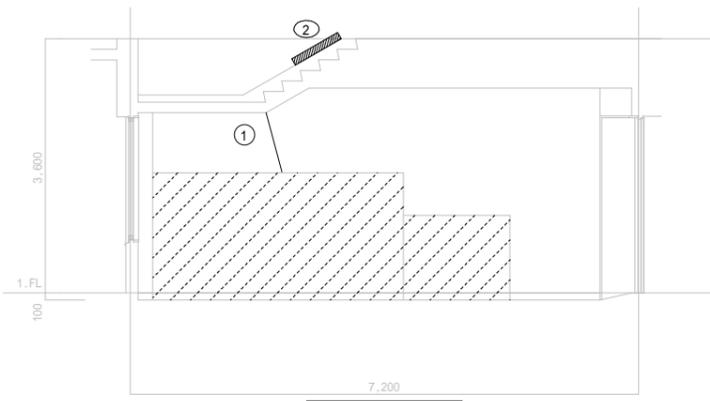
展開図2 1/50



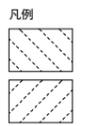
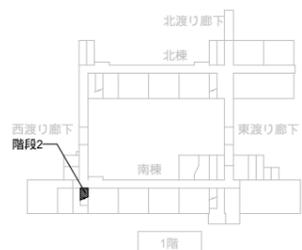
展開図3 1/50



展開図4 1/50



展開図4a 1/50



打診不可及び除外を示す。

凡例				階段2	
略図	記号	劣化項目	改修内容	調査数量	想定数量
—	①	ひびわれ (0.2mm未満かつワイドレス)	処置なし	0 m	0 m
—	①	ひびわれ (0.2mm以上 ~ 1.0mm未満)	自動式低圧球状樹脂注入工法 (0.2mm ひび割れ巾)	0 m	0 m
—	①	ひびわれ (1.0mm以上または錆汁)	ノカット工法 (1mm > ひび割れ巾)	0 m	0 m
■	①	球状浮き	アカベリ工法 球状樹脂注入工法	0.11 m ²	0.11 m ²
⊗	欠A-	欠損 (球状)	球状樹脂球状充填工法	0 m ²	0 m ²
⊗	欠C-	欠損 (躯体)	球状補修	0 m ²	0 m ²
■	①	球状浮き		0 m ²	0 m ²



・		・	
・		・	
・		・	
・		・	

株式会社 市川三千男建築設計事務所
 ICHIKAWA MICHIO ARCHITECTS
 名古屋市中区平和1丁目15-30 TEL (052)618-8211 FAX (052)618-8210
 管理建築士・管理技術者 一級建築士 第202334号 早瀬 貴次

設計

整理番号

縮尺

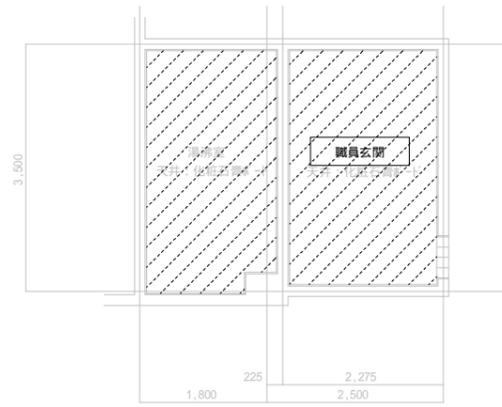
年月日

A1 1/50
A3 1/100

今池小学校校舎改修第1期及び保全主体工事
 南棟1階 階段2 内部劣化

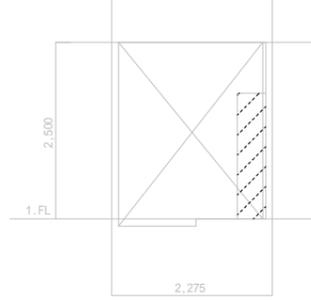
NO.

B-04

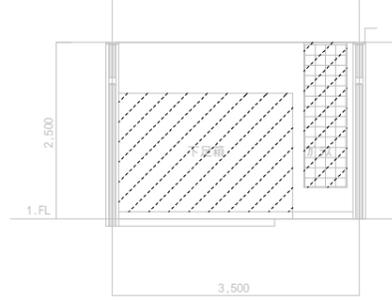


職員玄関 天井伏図 1/50

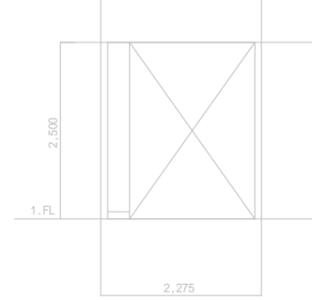
劣化なし



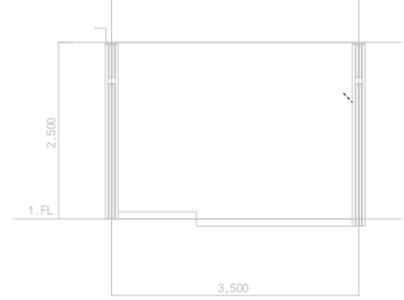
職員玄関 展開図1 1/50



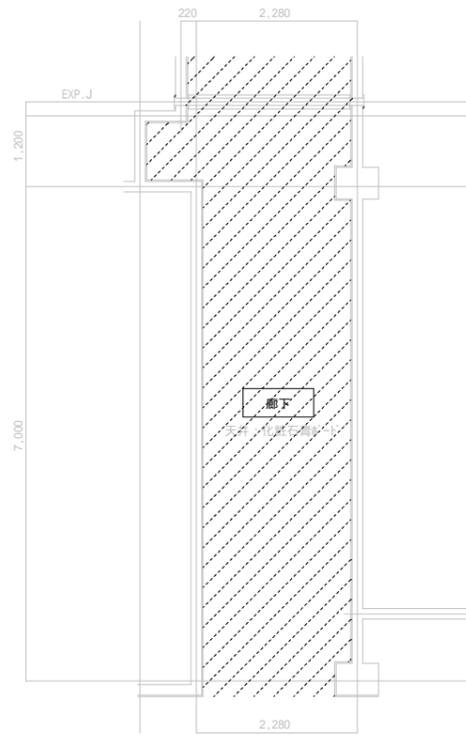
職員玄関 展開図2 1/50



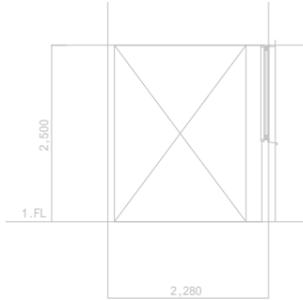
職員玄関 展開図3 1/50



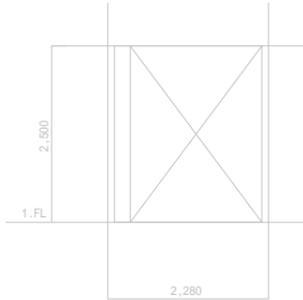
職員玄関 展開図4 1/50



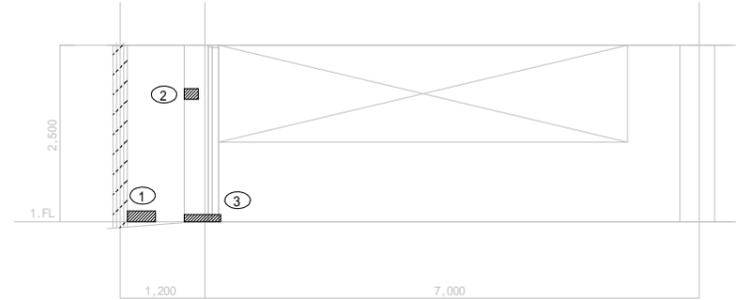
廊下 天井伏図 1/50



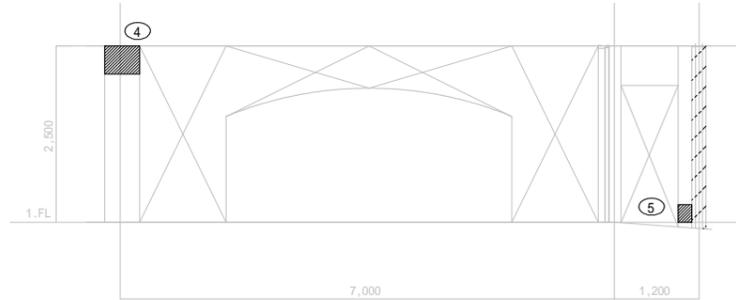
廊下 展開図1 1/50



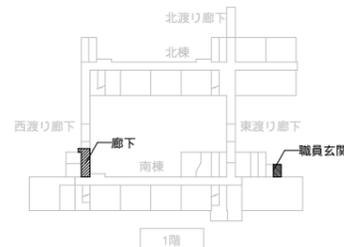
廊下 展開図3 1/50



廊下 展開図2 1/50



廊下 展開図4 1/50



凡例
 打診不可及
 打診可
 打診不可及及び
 打診可以外を示す。

略 図		凡 例		職員玄関		廊下	
記号	劣化項目	改修内容	調査数量	想定数量	調査数量	想定数量	
①	ひびわれ (0.2mm未満かつエポキシ)	処置なし	0 m	0 m	0 m	0 m	
②	ひびわれ (0.2mm以上 ~ 1.0mm未満)	自動式低圧エポキシ樹脂注入工法 (0.2mm ひび割れ巾)	0 m	0 m	0 m	0 m	
③	ひびわれ (1.0mm以上または錆汁)	ノックアウト工法 (1mm > ひび割れ巾)	0 m	0 m	0 m	0 m	
④	EP外浮き	アカービッドエポキシ樹脂注入工法	0 m ²	0 m ²	0.40 m ²	0.40 m ²	
⑤	欠A- 欠損 (EP外)	エポキシ樹脂EP外充填工法	0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²	
⑥	欠C- 欠損 (躯体)	EP外補修	0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²	
⑦	タ浮き		0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²	



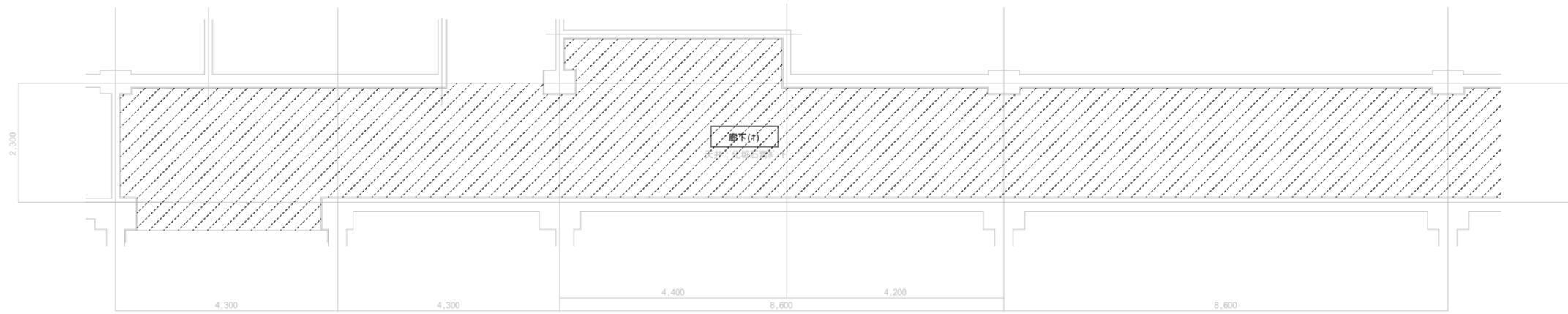
・		・	
・		・	
・		・	
・		・	

株式会社 市川三千男建築設計事務所 設計
 ICHIKAWA MICHIO ARCHITECTS
 名古屋市中区平和1丁目15-30 TEL (052)618-8211 FAX (052)618-8210
 管理建築士・管理技術者 一級建築士第202334号 早瀬 貴次

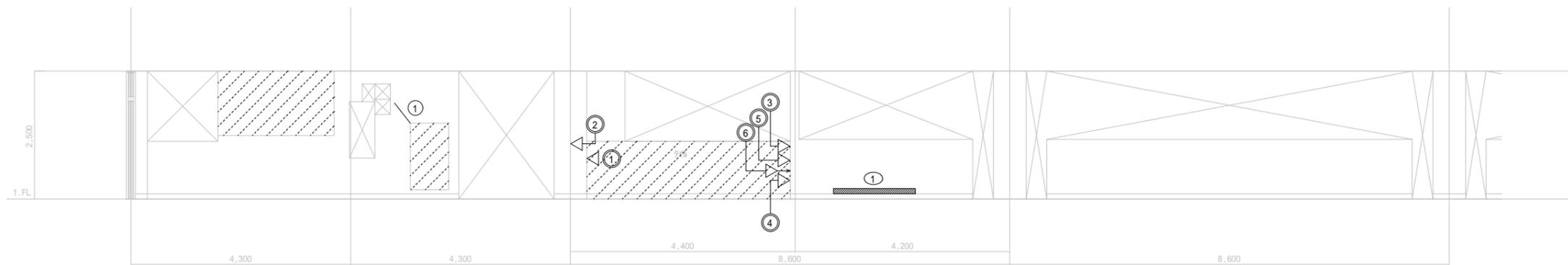
整理番号 縮尺
 年月日 A1 1/50
 A3 1/100

今池小学校校舎改修第1期及び保全主体工事
 南棟1階 職員玄関・廊下 内部劣化

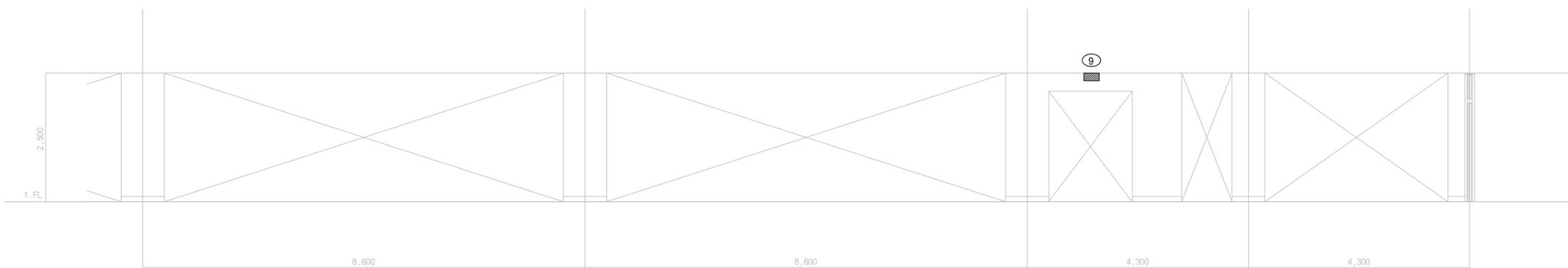
NO.
 B-05



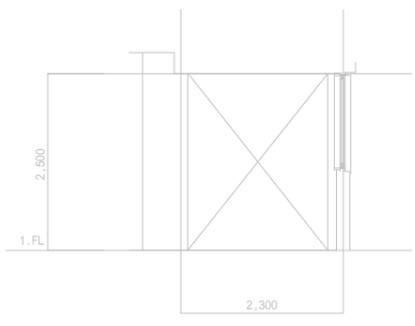
廊下(1) 天井伏図 1/50



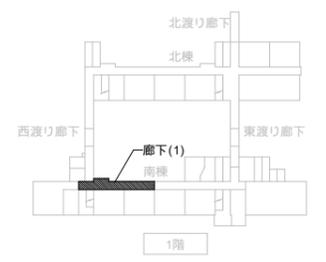
廊下(1) 展開図1 1/50



廊下(1) 展開図3 1/50



廊下(1) 展開図4 1/50



凡例


 打診不可及
 移除外を示す。



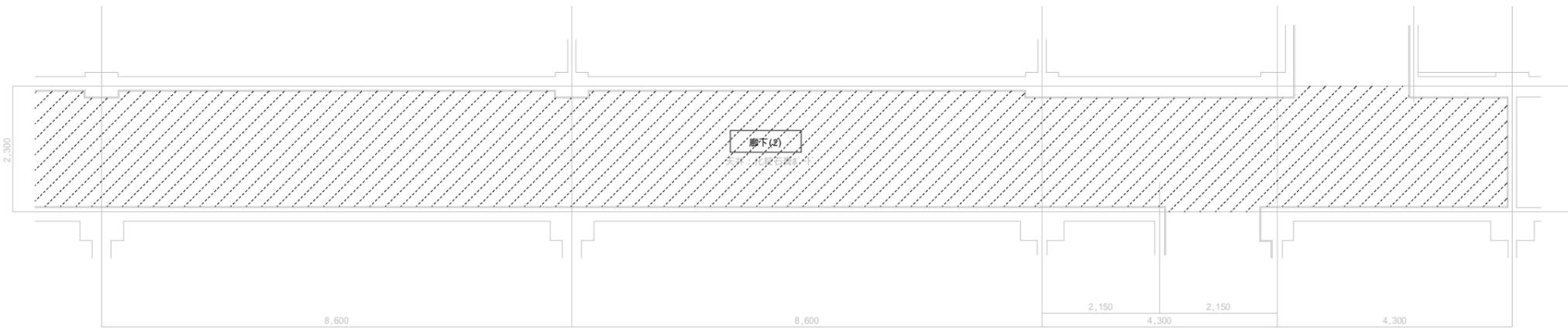
・		・	
・		・	
・		・	
・		・	

株式会社 市川三千男建築設計事務所 設計
 ICHIKAWA MICHIO ARCHITECTS
 名古屋市中区平和1丁目15-30 TEL (052)618-8211 FAX (052)618-8210
 管理建築士・管理技術者 一級建築士 第202334号 早瀬 貴次

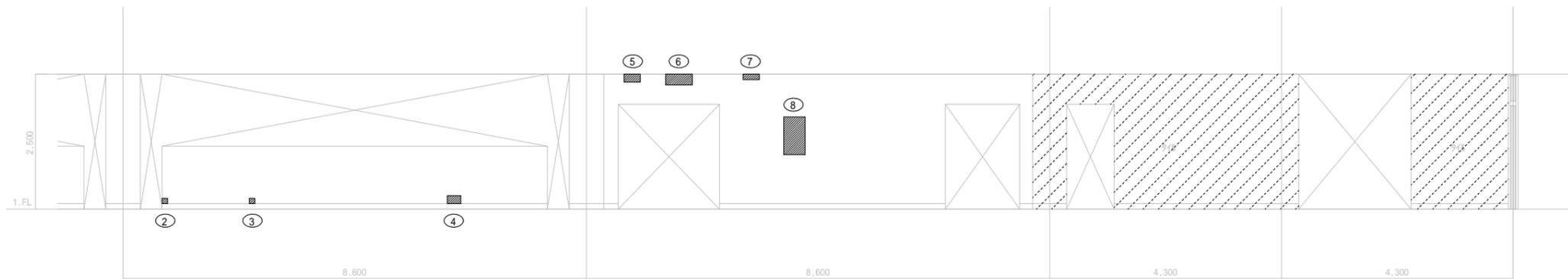
整理番号 縮尺
 年月日 A1 1/50
 A3 1/100

今池小学校校舎改修第1期及び保全主体工事
 南棟1階 廊下(1)(2) 内部劣化

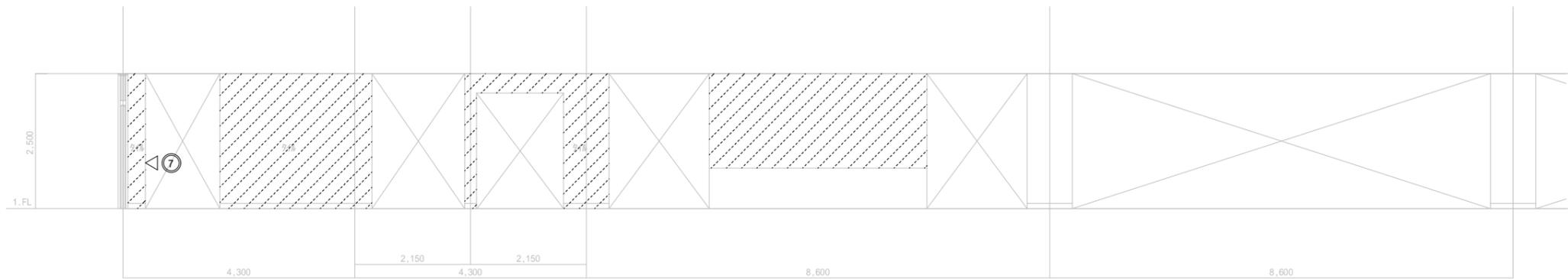
NO.
 B-06



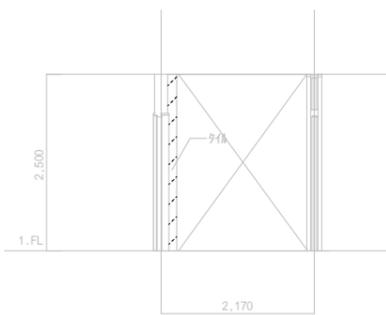
廊下(2) 天井伏図 1/50



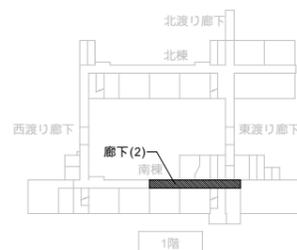
廊下(2) 展開図1 1/50



廊下(2) 展開図3 1/50



廊下(2) 展開図4 1/50



凡例


 打診不可及
 以外を示す。

凡例				廊下(1)(2)	
略図	記号	劣化項目	改修内容	調査数量	想定数量
—	①	ひびわれ (0.2mm未満かつワイド)	処置なし	0 m	0 m
—	①	ひびわれ (0.2mm以上 ~ 1.0mm未満)	自動式低圧球状樹脂注入工法 (0.2mm ひび割れ巾)	0.50 m	0.50 m
—	△	ひびわれ (1.0mm以上または錆汁)	ノカット工法 (1mm > ひび割れ巾)	0 m	0 m
	①	球外浮き	アカゼンコンクリート樹脂注入工法	0.72 m ²	0.72 m ²
	欠A-	欠損 (球外)	球状樹脂球外充填工法	0 m ²	0 m ²
	欠C-	欠損 (躯体)	球外補修	0 m ²	0 m ²
	①	球外浮き		0.25 m ²	0.25 m ²



・		・	
・		・	
・		・	
・		・	

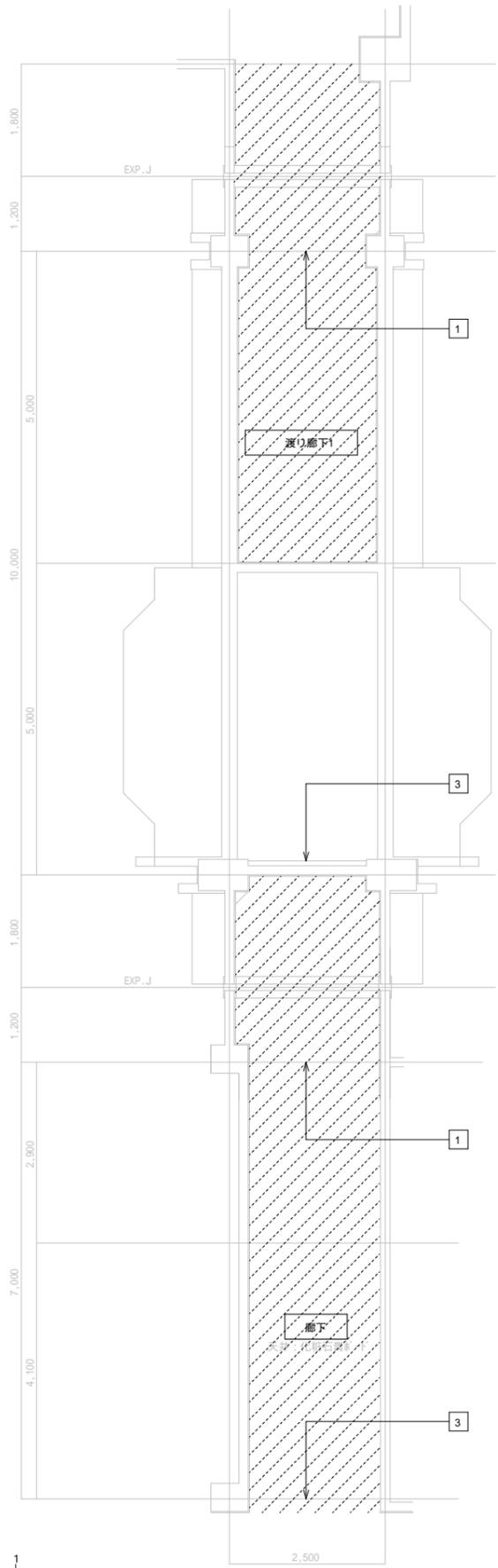
株式会社 市川三千男建築設計事務所
 ICHIKAWA MICHIO ARCHITECTS
 名古屋市中区平和1丁目15-30 TEL (052)618-8211 FAX (052)618-8210
 管理建築士・管理技術者 一級建築士 第202334号 早瀬 貴次

設計

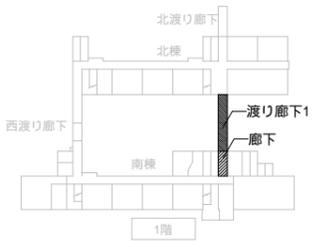
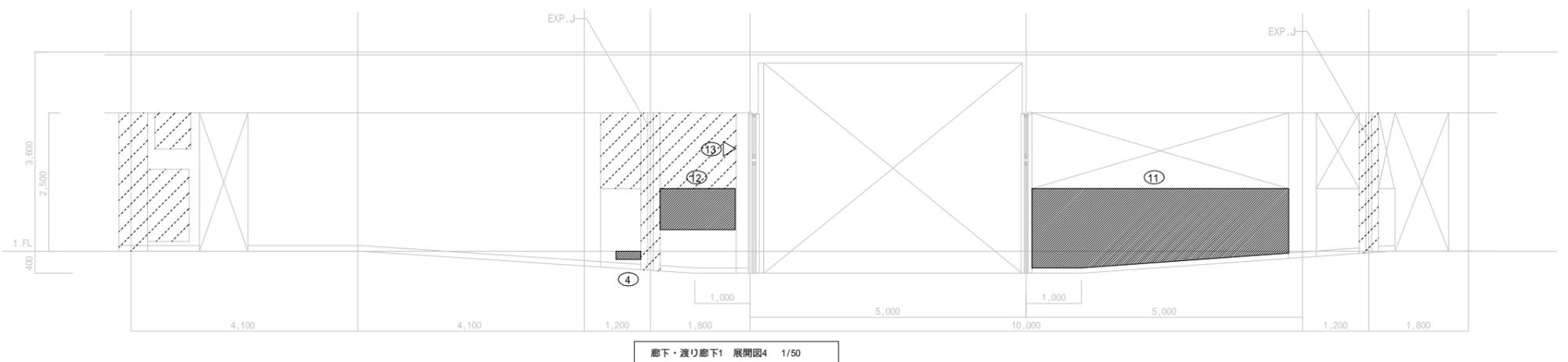
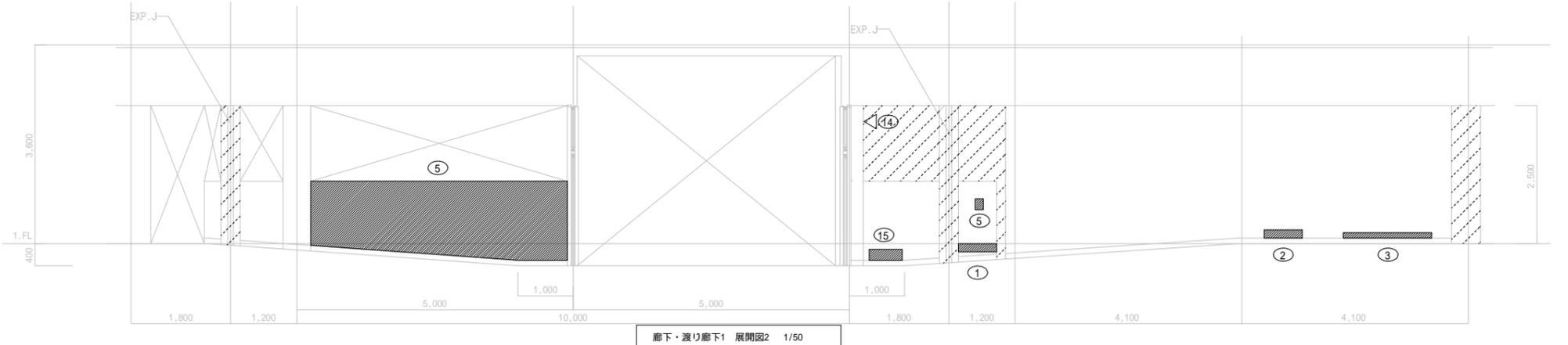
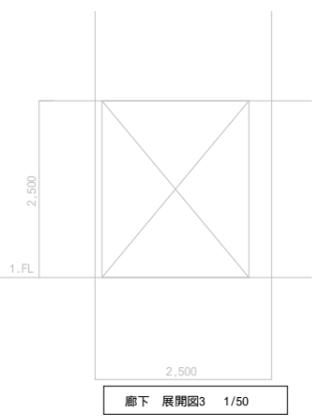
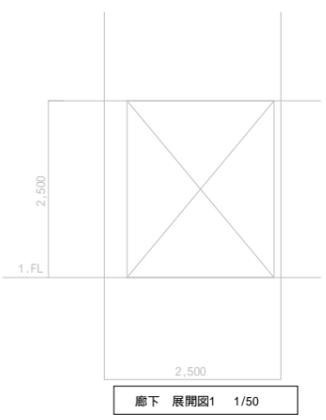
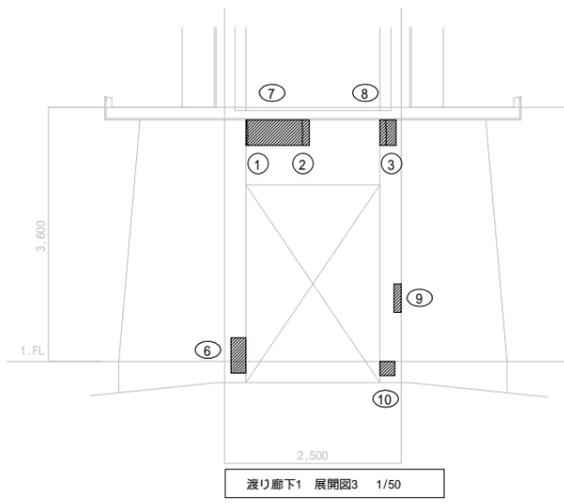
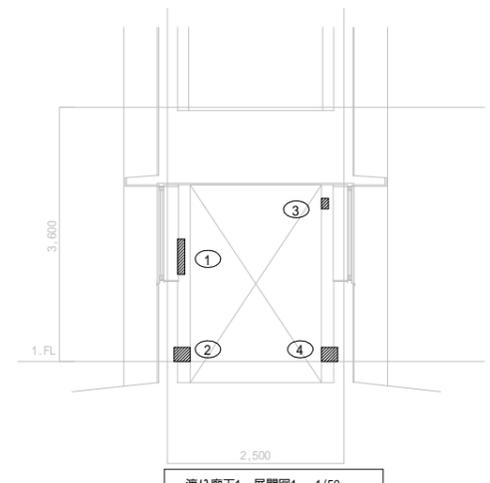
整理番号 縮尺
 年月日 A1 1/50
 A3 1/100

今池小学校校舎改修第1期及び保全主体工事
 南棟1階 廊下(1)(2) 内部劣化

NO.
 B-07



廊下・渡り廊下1 平面図 1/50



凡例
打診不可及
EFL以外を示す。

略図	記号	凡例		廊下		渡り廊下1	
		劣化項目	改修内容	調査数量	想定数量	調査数量	想定数量
—	1	ひびわれ (0.2mm未満かつエポキシ)	処置なし	0 m	0 m	0 m	0 m
—	①	ひびわれ (0.2mm以上 ~ 1.0mm未満)	自動式低圧EFL樹脂注入工法 (0.2mm ひび割れ巾)	0 m	0 m	1.08 m	1.08 m
—	△	ひびわれ (1.0mm以上または錆汁)	ノックアウト工法 (1mm > ひび割れ巾)	0 m	0 m	0 m	0 m
■	①	EFL浮き	アカービッド EFL樹脂注入工法	0.47 m ²	0.47 m ²	14.62 m ²	14.62 m ²
⊗	欠A-	欠損 (EFL)	EFL樹脂EFL充填工法	0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²
⊗	欠C-	欠損 (躯体)	EFL補修	0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²
■	①	タ浮き		0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²



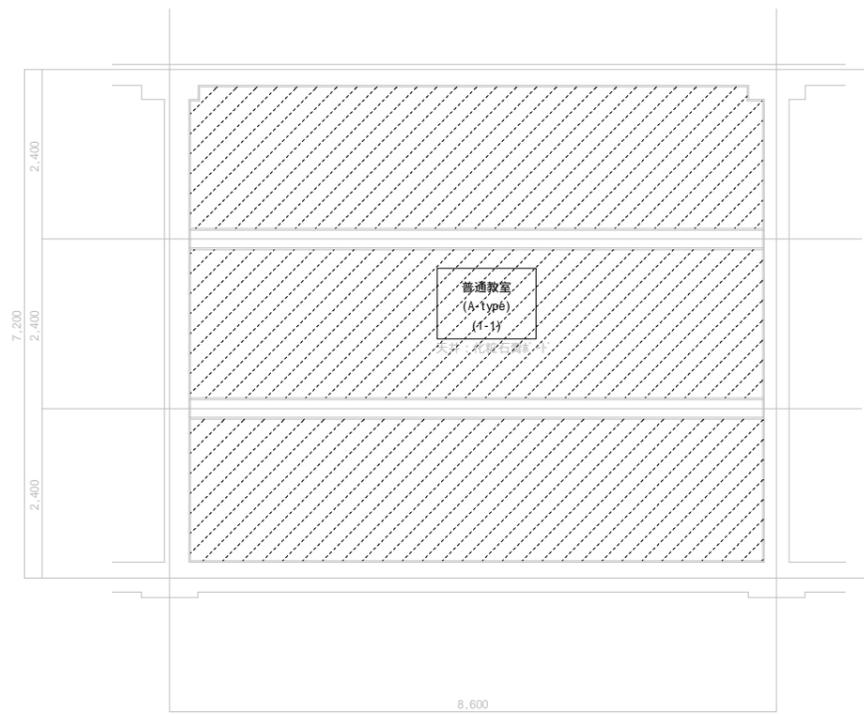
・		・	
・		・	
・		・	
・		・	

株式会社 市川三千男建築設計事務所 設計
 ICHIKAWA MICHIO ARCHITECTS
 名古屋市中区平和1丁目15-30 TEL (052)618-8211 FAX (052)618-8210
 管理建築士・管理技術者 一級建築士 第202334号 早瀬 貴次

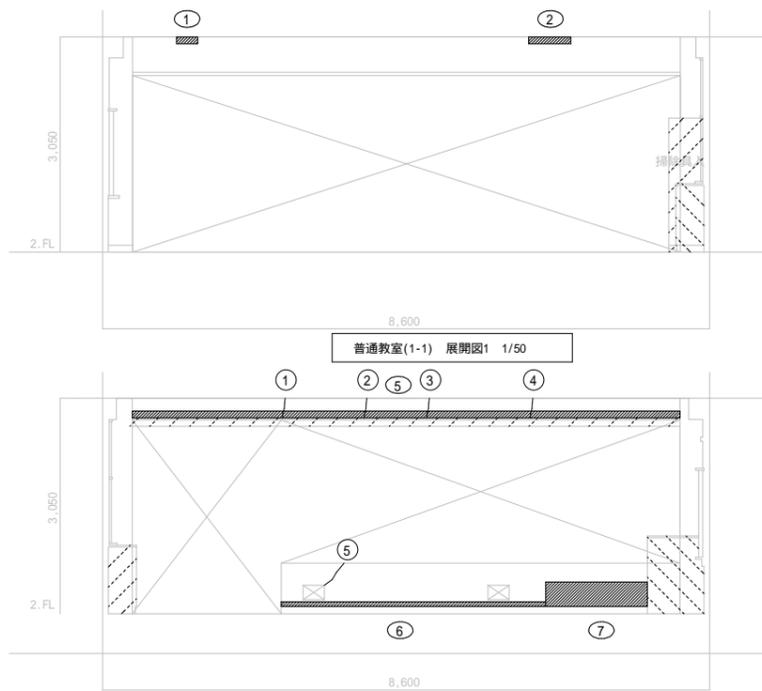
整理番号 縮尺
 年月日 A1 1/50
 A3 1/100

今池小学校校舎改修第1期及び保全主体工事
 南棟1階 廊下・渡り廊下1 内部劣化

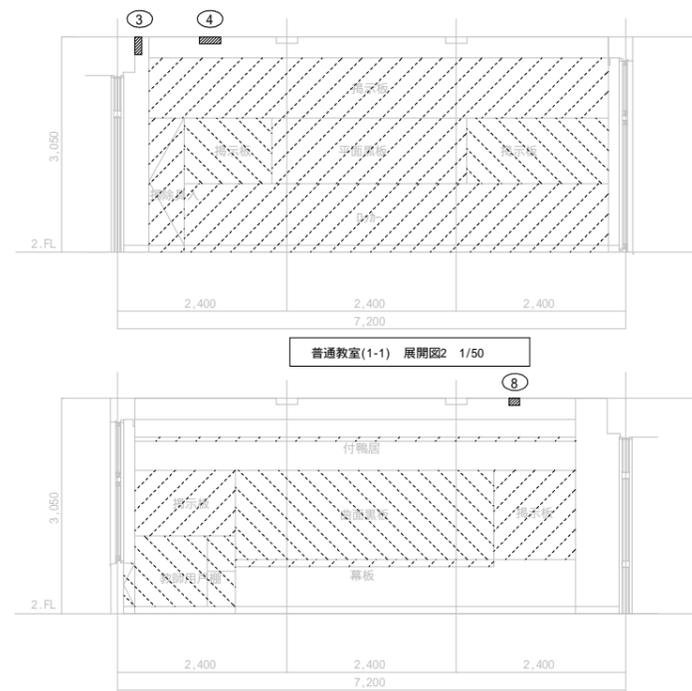
NO.
 B-08



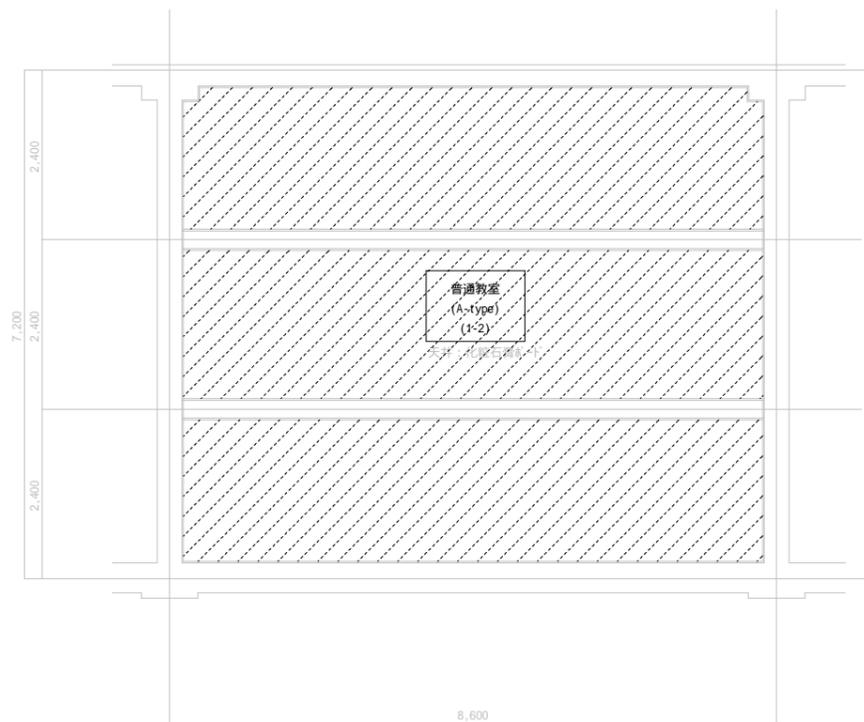
普通教室(1-1) 天井伏図 1/50



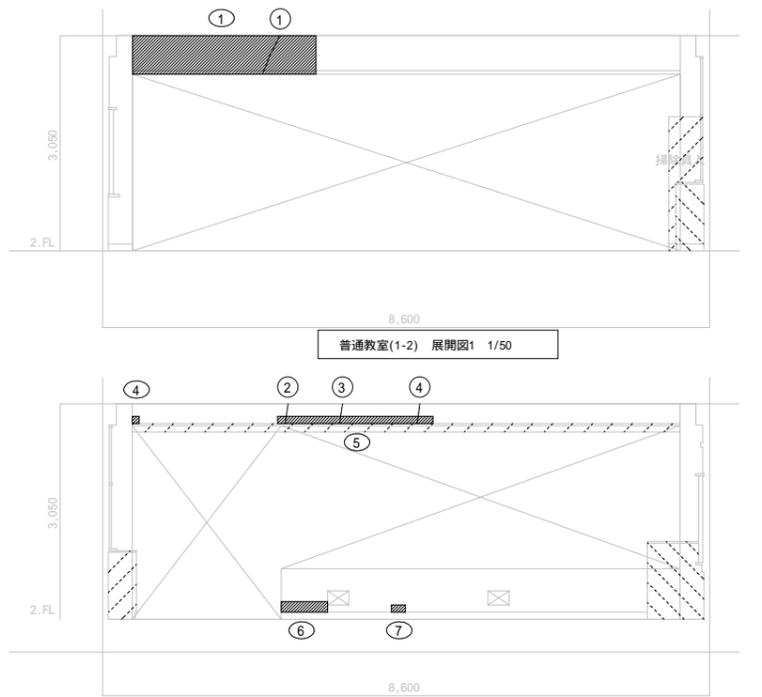
普通教室(1-1) 展開図1 1/50



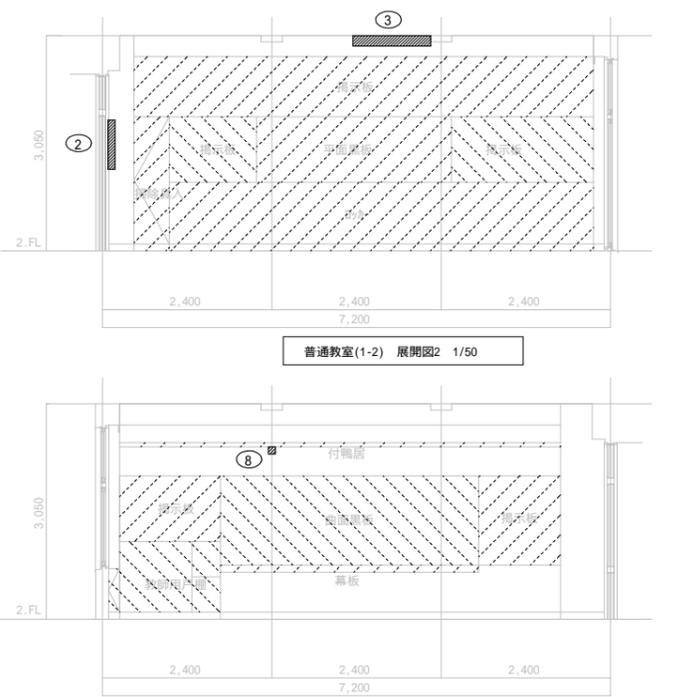
普通教室(1-1) 展開図2 1/50



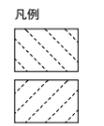
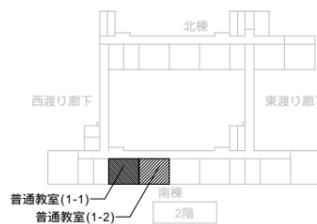
普通教室(1-2) 天井伏図 1/50



普通教室(1-2) 展開図1 1/50

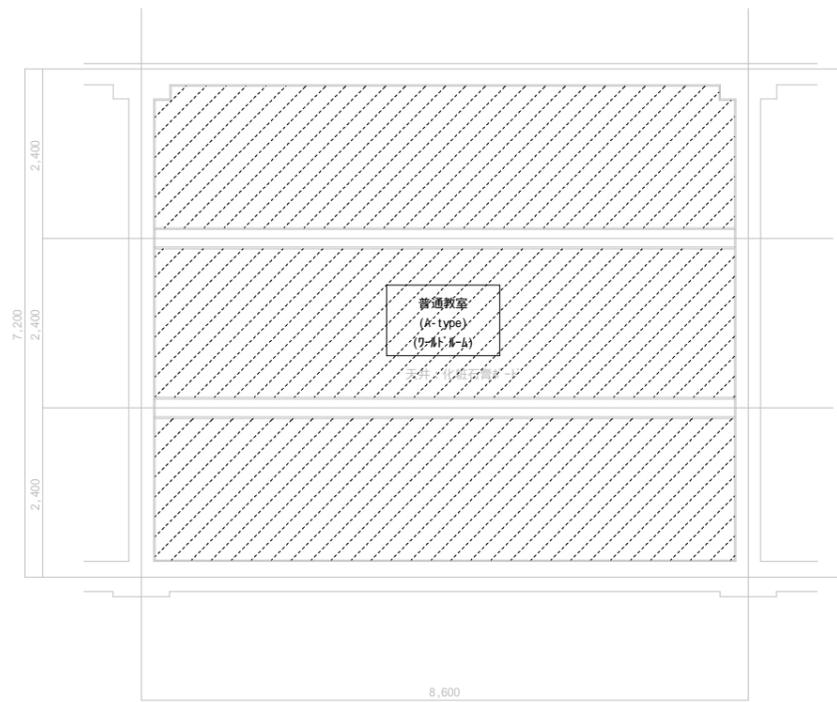


普通教室(1-2) 展開図2 1/50

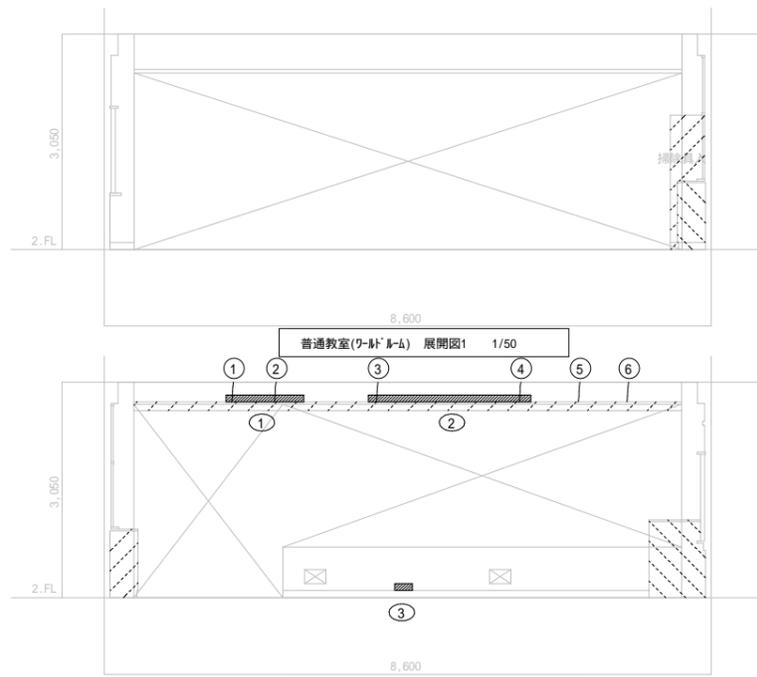


打診不可及び
EFL以外を示す。

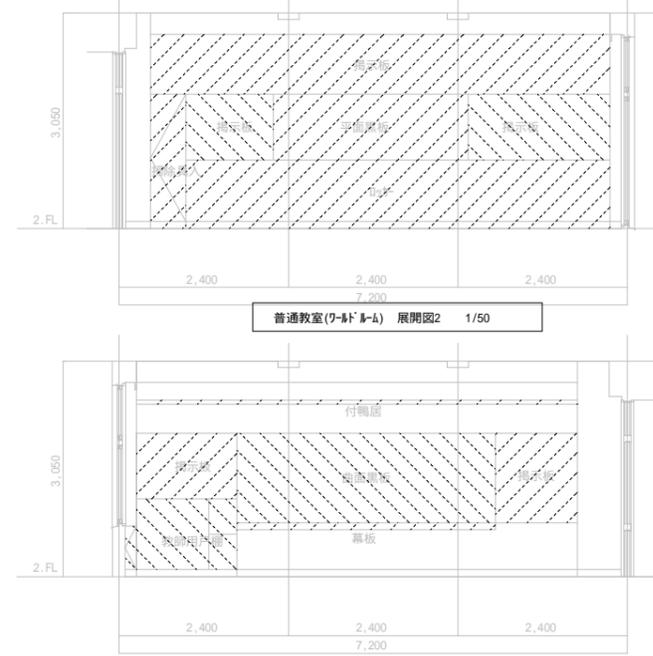
凡例				普通教室(1-1)		普通教室(1-2)	
略図	記号	劣化項目	改修内容	調査数量	想定数量	調査数量	想定数量
—	①	ひびわれ (0.2mm未満かつエドレックス)	処置なし	0 m	0 m	0 m	0 m
—	①	ひびわれ (0.2mm以上 ~ 1.0mm未満)	自動式低圧EFL樹脂注入工法 (0.2mm ひび割れ巾)	1.56 m	1.56 m	1.51 m	1.51 m
—	①	ひびわれ (1.0mm以上または錆汁)	ノックファイバ工法 (1mm > ひび割れ巾)	0 m	0 m	0 m	0 m
■	①	EFL浮き	アカービソング EFL樹脂注入工法	1.69 m ²	1.69 m ²	2.02 m ²	2.02 m ²
⊗	欠A-	欠損 (EFL外)	EFL樹脂EFL充填工法	0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²
⊗	欠C-	欠損 (躯体)	EFL補修	0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²
■	①	EFL浮き		0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²



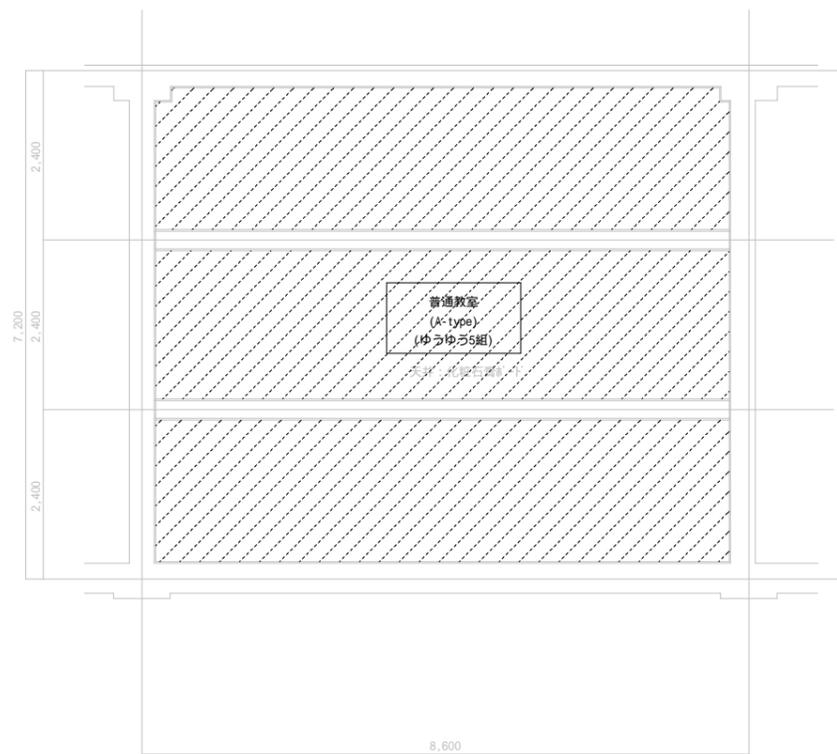
普通教室(7-11' 11-4) 天井伏図 1/50



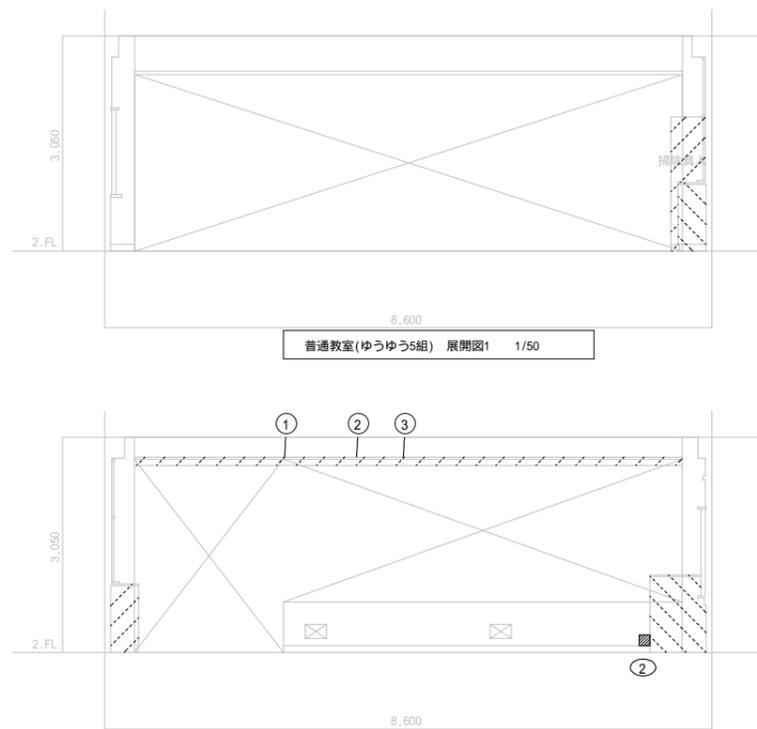
普通教室(7-11' 11-4) 展開図1 1/50



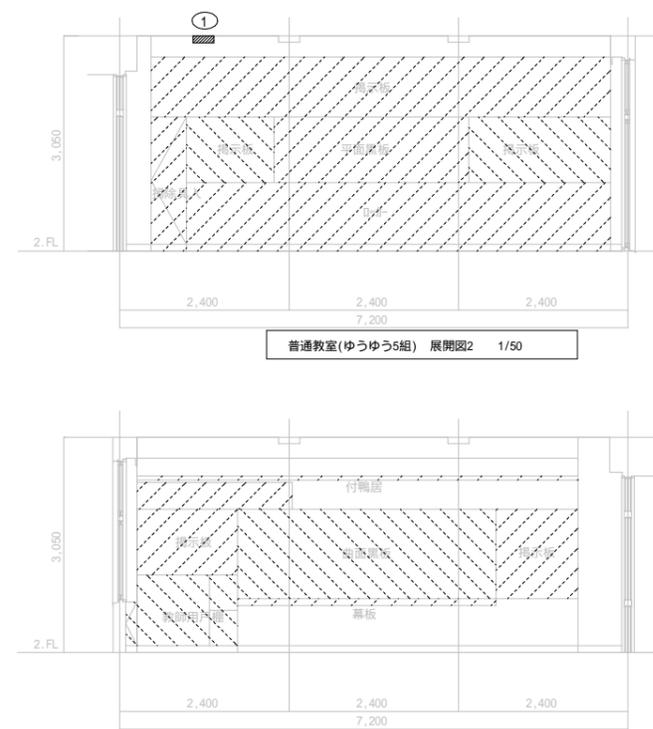
普通教室(7-11' 11-4) 展開図2 1/50



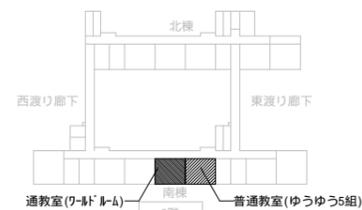
普通教室(ゆうゆう5組) 天井伏図 1/50



普通教室(ゆうゆう5組) 展開図3 1/50



普通教室(ゆうゆう5組) 展開図4 1/50



凡例
 打診不可及
 修繕以外を示す。

略 図 記 号		凡 例	劣 化 項 目	改 修 内 容	普通教室(7-11' 11-4)		普通教室(ゆうゆう5組)	
					調査数量	想定数量	調査数量	想定数量
—	①		ひびわれ (0.2mm未満かつエドレットス)	処置なし	0 m	0 m	0 m	0 m
—	②		ひびわれ (0.2mm以上 ~ 1.0mm未満)	自動式低圧エポキシ樹脂注入工法(0.2mm びび割れ巾)	1.92 m	1.92 m	0.96 m	0.96 m
—	③		ひびわれ (1.0mm以上または錆汁)	ノックアウト工法(1mm > ひび割れ巾)	0 m	0 m	0 m	0 m
■	④		タイル浮き	アカービコンクリート樹脂注入工法	0.37 m ²	0.37 m ²	0.05 m ²	0.05 m ²
⊗	⑤		欠A- 欠損(タイル)	エポキシ樹脂タイル充填工法	0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²
⊗	⑥		欠C- 欠損(躯体)	タイル補修	0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²
■	⑦		タイル浮き		0 m ²	0 m ²	0.01 m ²	0.01 m ²



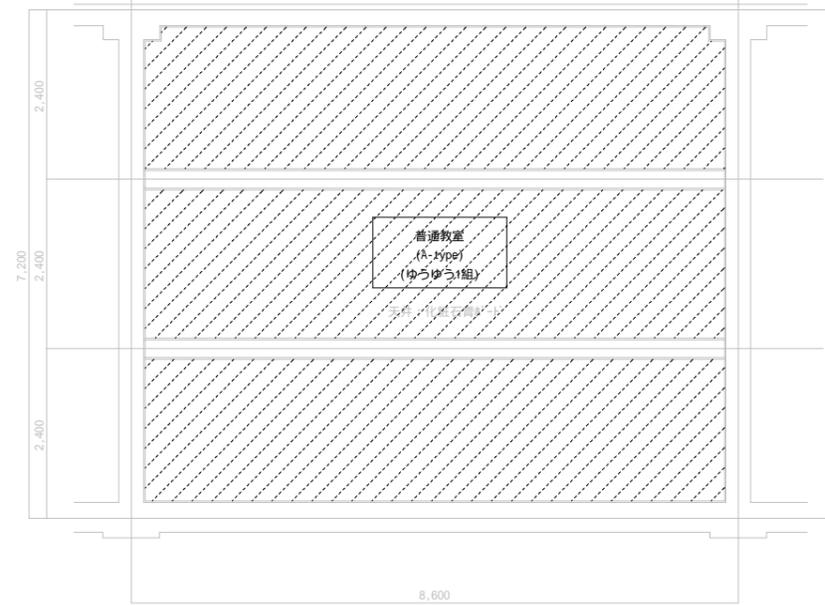
・		・	
・		・	
・		・	

株式会社 市川三千男建築設計事務所 設計
 ICHIKAWA MICHIO ARCHITECTS
 名古屋市中区平和1丁目15-30 TEL (052)616-8211 FAX (052)616-8210
 管理建築士・管理技術者 一級建築士 第202334号 早瀬 貴次

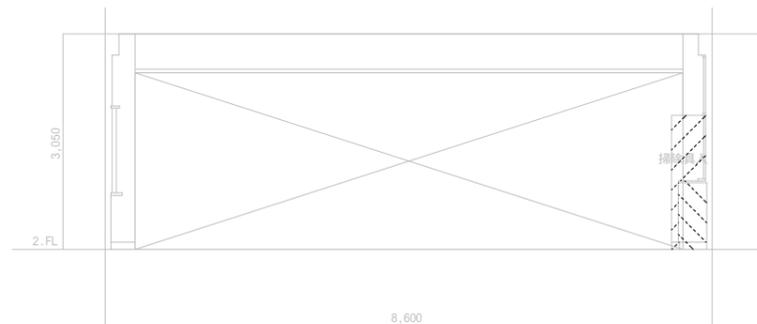
整理番号 縮尺
 年月日 A1 1/50
 A3 1/100

今池小学校校舎改修第1期及び保全主体工事
 南棟2階 普通教室(7-11' 11-4・ゆうゆう5組)
 内部劣化

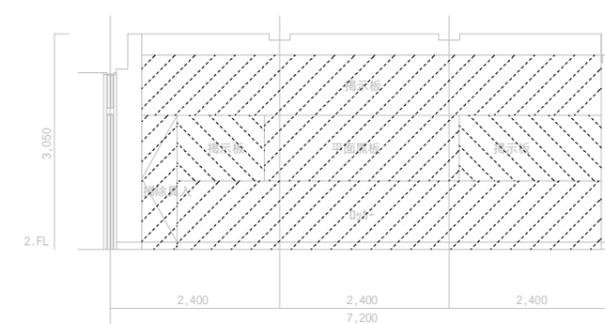
NO. B-10



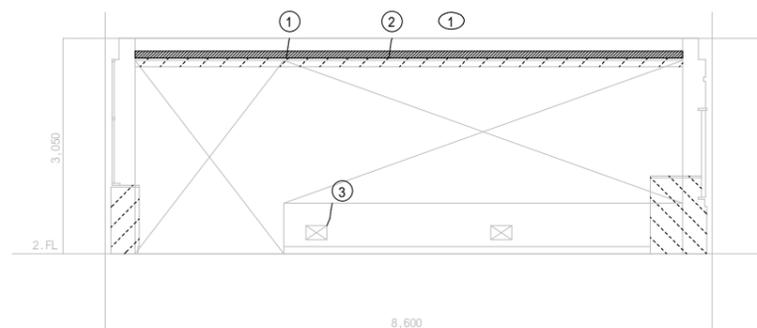
普通教室(ゆうゆう1組) 天井伏図 1/50



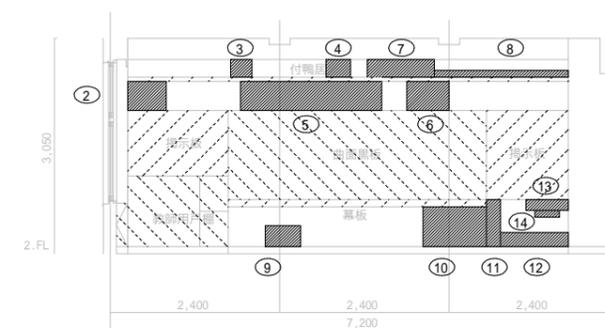
普通教室(ゆうゆう1組) 展開図1 1/50



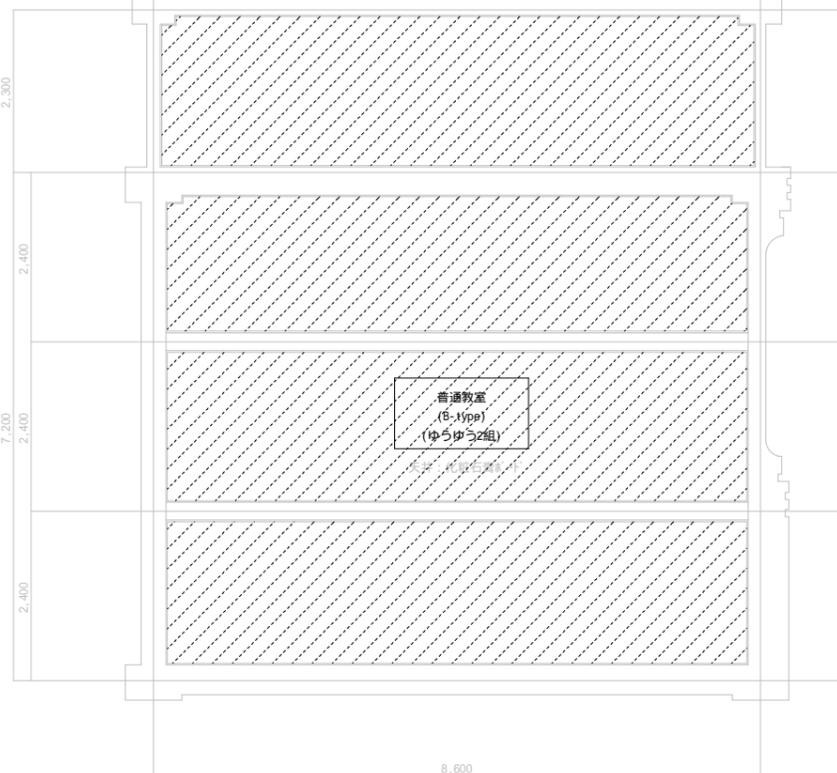
普通教室(ゆうゆう1組) 展開図2 1/50



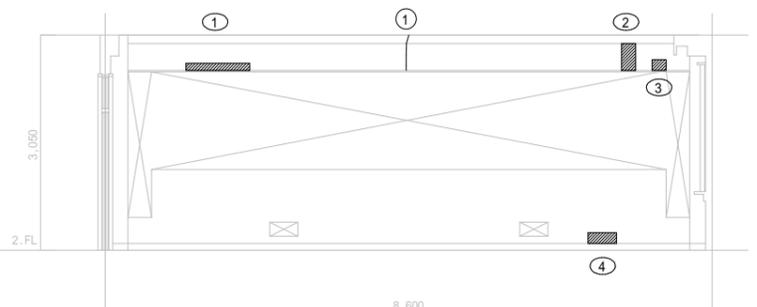
普通教室(ゆうゆう1組) 展開図3 1/50



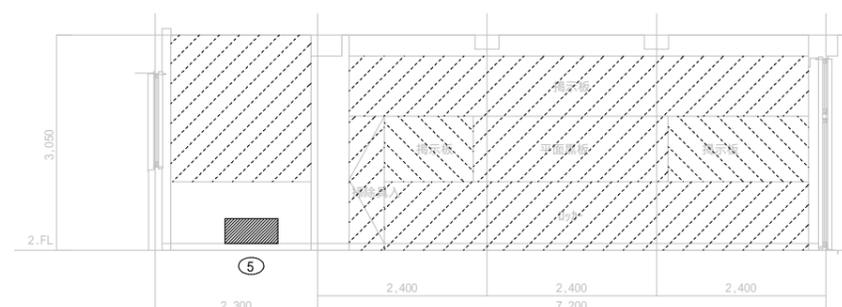
普通教室(ゆうゆう1組) 展開図4 1/50



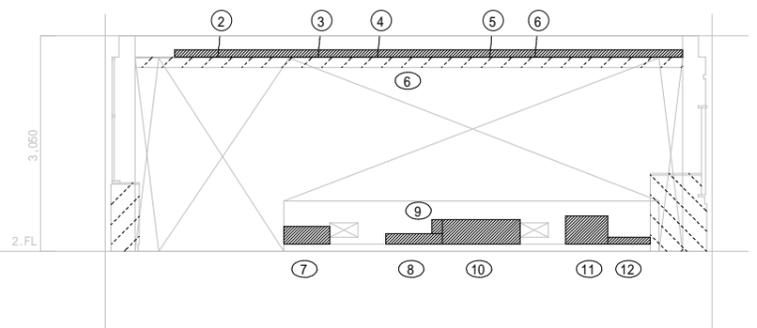
普通教室(ゆうゆう2組) 天井伏図 1/50



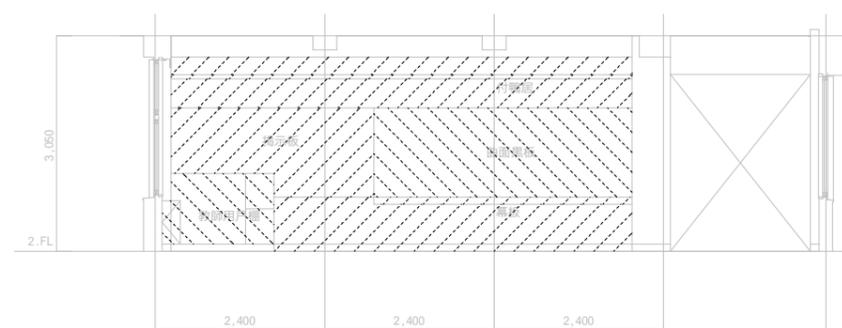
普通教室(ゆうゆう2組) 展開図1 1/50



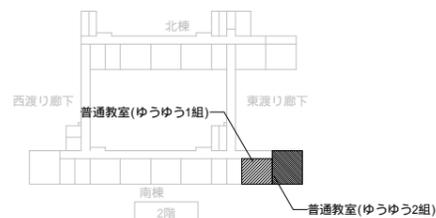
普通教室(ゆうゆう2組) 展開図2 1/50



普通教室(ゆうゆう2組) 展開図3 1/50



普通教室(ゆうゆう2組) 展開図4 1/50



凡例
打診不可及び
E/F外を示す。

略 図		凡 例		普通教室(ゆうゆう1組)		普通教室(ゆうゆう2組)	
記号	記号	劣化項目	改修内容	調査数量	想定数量	調査数量	想定数量
—	①	ひびわれ (0.2mm未満かつエドレセス)	処置なし	0 m	0 m	0 m	0 m
—	①	ひびわれ (0.2mm以上 ~ 1.0mm未満)	自動式低圧E/F樹脂注入工法(0.2mm ひび割れ巾)	0.92 m	0.92 m	2.13 m	2.13 m
—	△	ひびわれ (1.0mm以上または錆汁)	ノックドリル工法(1mm > ひび割れ巾)	0 m	0 m	0 m	0 m
■	①	E/F外浮き	アカービシック E/F樹脂注入工法	3.68 m ²	3.68 m ²	2.24 m ²	2.24 m ²
⊠	⊠	欠A- 欠損 (E/F外)	E/F樹脂E/F外充填工法	0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²
⊠	⊠	欠C- 欠損 (躯体)	E/F外補修	0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²
■	①	E/F外浮き		0 m ²	0 m ²	0.01 m ²	0.01 m ²



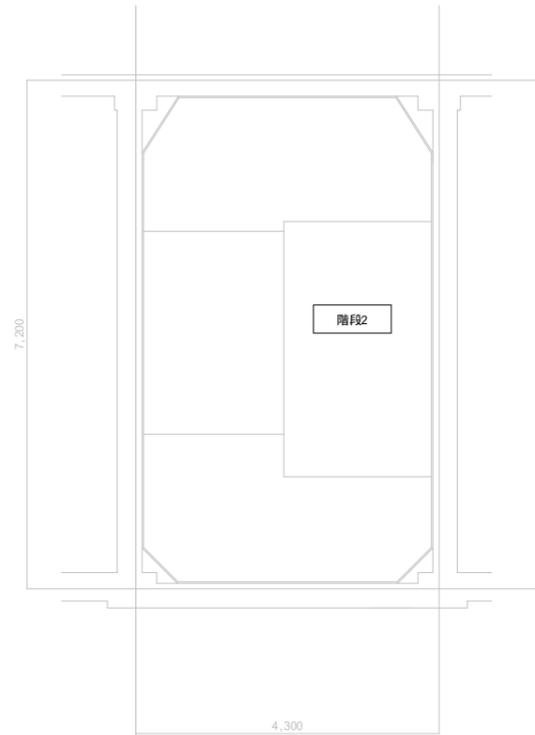
・		・	
・		・	
・		・	
・		・	

株式会社 市川三千男建築設計事務所 設計
 ICHIKAWA MICHIO ARCHITECTS
 名古屋市中区平和1丁目15-30 TEL (052)618-8211 FAX (052)618-8210
 管理建築士・管理技術者 一級建築士第202334号 早瀬 寛次

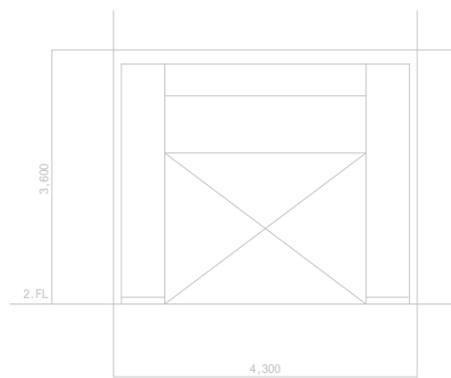
整理番号 縮尺
 年月日 A1 1/50
 A3 1/100

今池小学校校舎改修第1期及び保全主体工事
 南棟2階 普通教室(ゆうゆう1組・2組)
 内部劣化

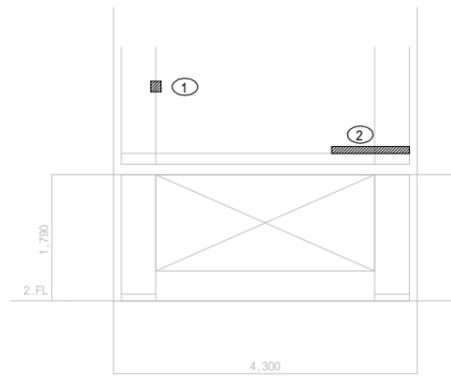
NO. B-11



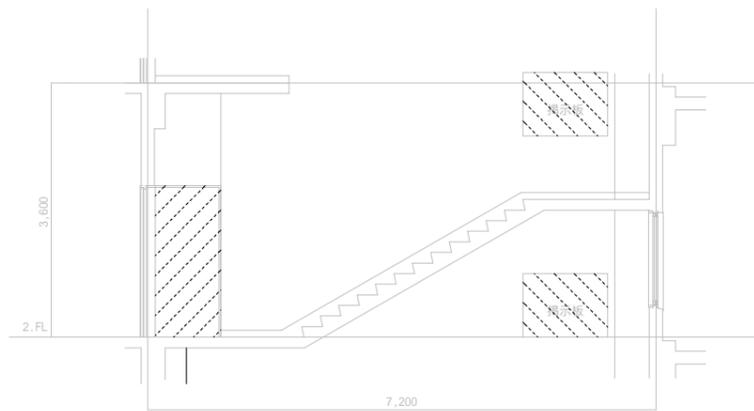
階段2 天井伏図 1/50



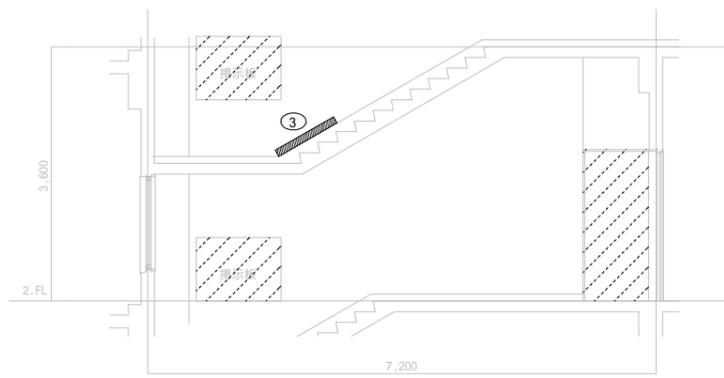
展開図1 1/50



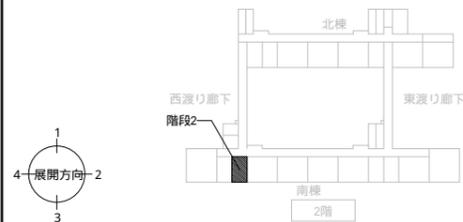
展開図3 1/50



展開図2 1/50



展開図4 1/50



凡例
打診不可及
球外を示す。

凡例				階段2	
略図	記号	劣化項目	改修内容	調査数量	想定数量
—	①	ひびわれ (0.2mm未満かつワッペス)	処置なし	0 m	0 m
—	①	ひびわれ (0.2mm以上 - 1.0mm未満)	自動式低圧球 杉樹脂注入工法 (0.2mm ひび割れ巾)	0 m	0 m
—	△	ひびわれ (1.0mm以上または錆汁)	ノカット工法 (1mm > ひび割れ巾)	0 m	0 m
■	①	球外浮き	アカビコング工 杉樹脂注入工法	0.23 m ²	0.23 m ²
⊗	欠A-	欠損 (球外)	球 杉樹脂球外充填工法	0 m ²	0 m ²
⊗	欠C-	欠損 (躯体)	球外補修	0 m ²	0 m ²
■	①	球外浮き		0 m ²	0 m ²

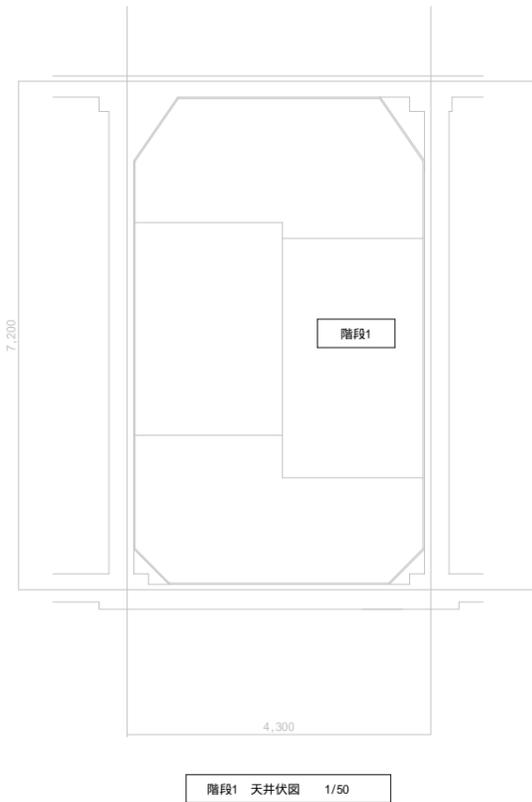
・		・	
・		・	
・		・	
・		・	

株式会社 市川三千男建築設計事務所
 ICHIKAWA MICHIO ARCHITECTS
 名古屋市中区平和1丁目15-30 TEL (052)618-8211 FAX (052)618-8210
 管理建築士・管理技術者 一級建築士 第202334号 早瀬 貴次

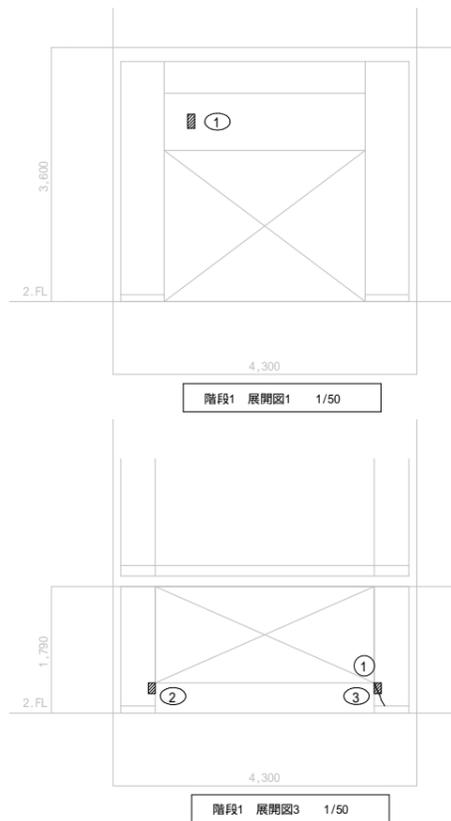
設計
 整理番号
 縮尺
 年月日

今池小学校校舎改修第1期及び保全主体工事
 南棟2階 階段2 内部劣化

NO.
 B-12

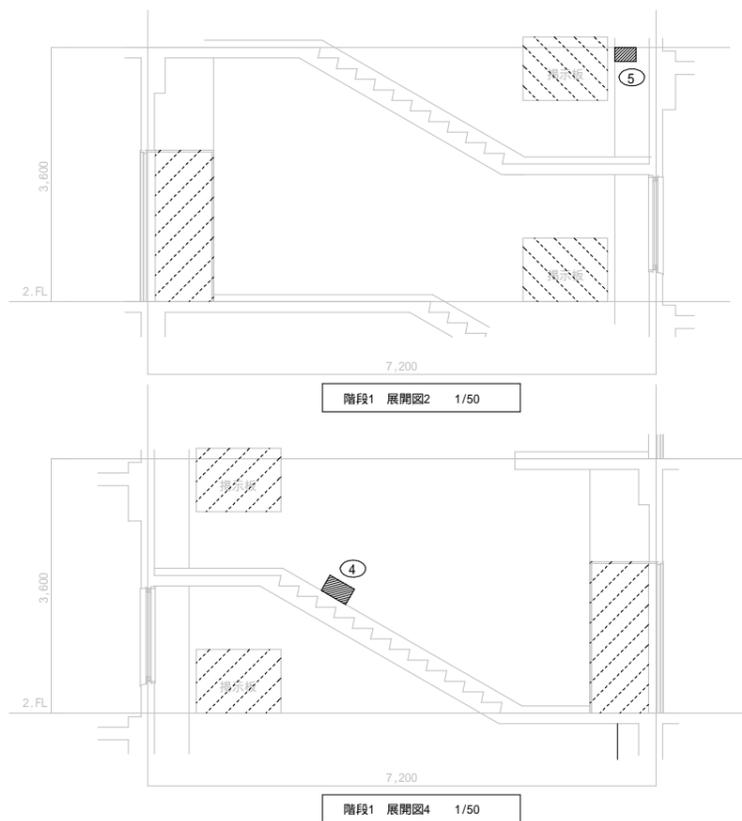


階段1 天井伏図 1/50



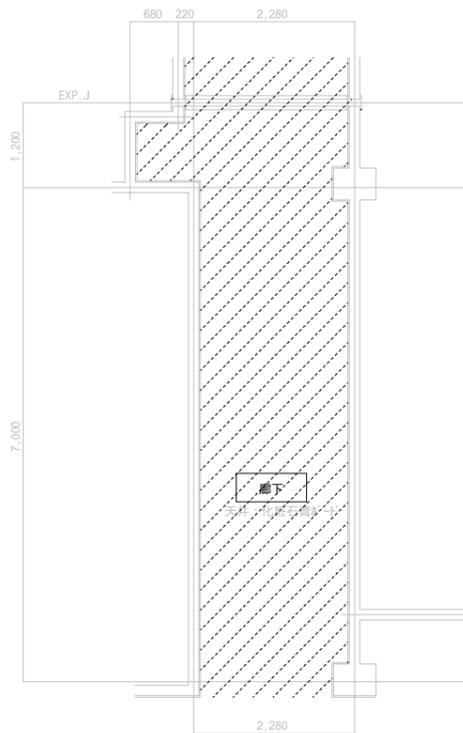
階段1 展開図1 1/50

階段1 展開図3 1/50



階段1 展開図2 1/50

階段1 展開図4 1/50

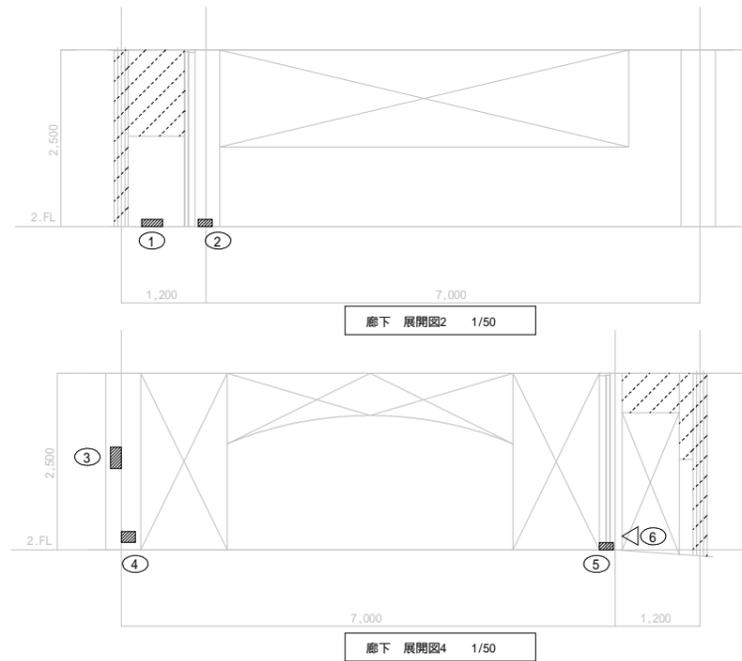


廊下 天井伏図 1/50



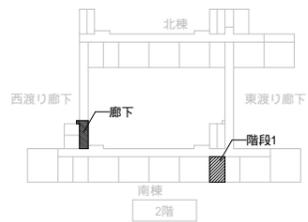
廊下 展開図1 1/50

廊下 展開図3 1/50



廊下 展開図2 1/50

廊下 展開図4 1/50



凡例
 打診不可及
 天井以外を示す。

略図	記号	劣化項目	改修内容	階段1		廊下	
				調査数量	想定数量	調査数量	想定数量
—	①	ひびわれ (0.2mm未満かつエロージョン)	処置なし	0 m	0 m	0 m	0 m
—	①	ひびわれ (0.2mm以上 ~ 1.0mm未満)	自動式低圧エポキシ樹脂注入工法 (0.2mm ひび割れ巾)	0.30 m	0.30 m	0 m	0 m
—	△	ひびわれ (1.0mm以上または錆汁)	ノックドリル工法 (1mm > ひび割れ巾)	0 m	0 m	0 m	0 m
■	①	天井浮き	アカービコンクリート樹脂注入工法	0.21 m ²	0.21 m ²	0.18 m ²	0.18 m ²
⊗	①	欠A- 欠損 (天井)	エポキシ樹脂充填工法	0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²
⊗	①	欠C- 欠損 (躯体)	天井補修	0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²
■	①	天井浮き		0 m ²	0 m ²	0.01 m ²	0.01 m ²



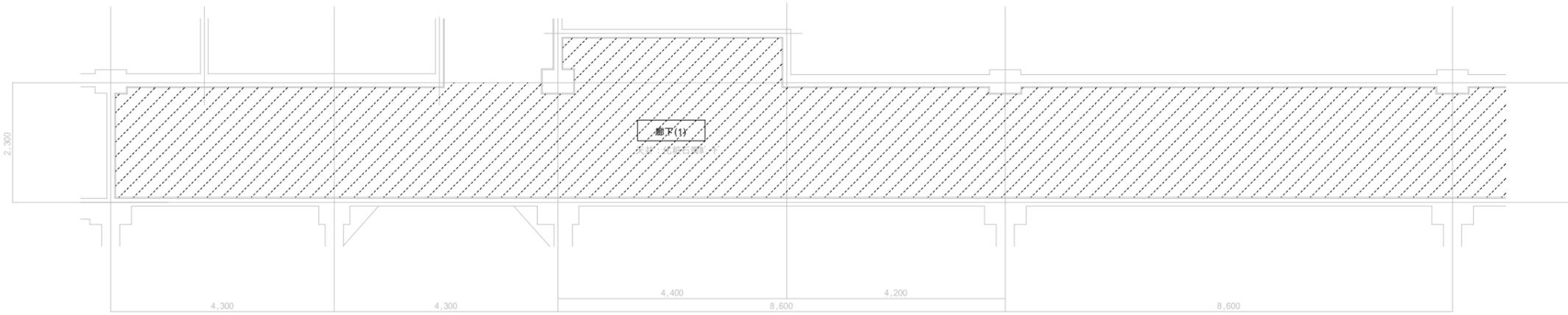
・		・	
・		・	
・		・	
・		・	

株式会社 市川三千男建築設計事務所 設計
 ICHIKAWA MICHIO ARCHITECTS
 名古屋市中区平和1丁目15-30 TEL (052)618-8211 FAX (052)618-8210
 管理建築士・管理技術者 一級建築士 第202334号 早瀬 貴次

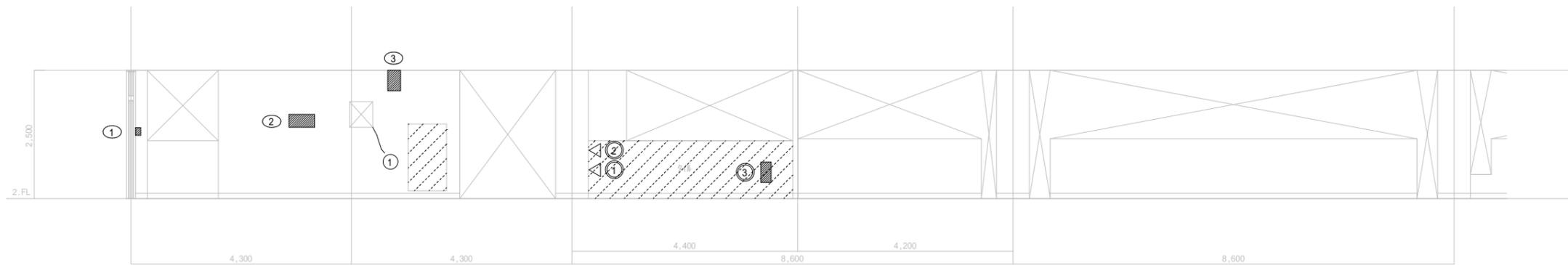
整理番号 縮尺
 年月日 A1 1/50
 A3 1/100

今池小学校校舎改修第1期及び保全主体工事
 南棟2階 階段1・廊下 内部劣化

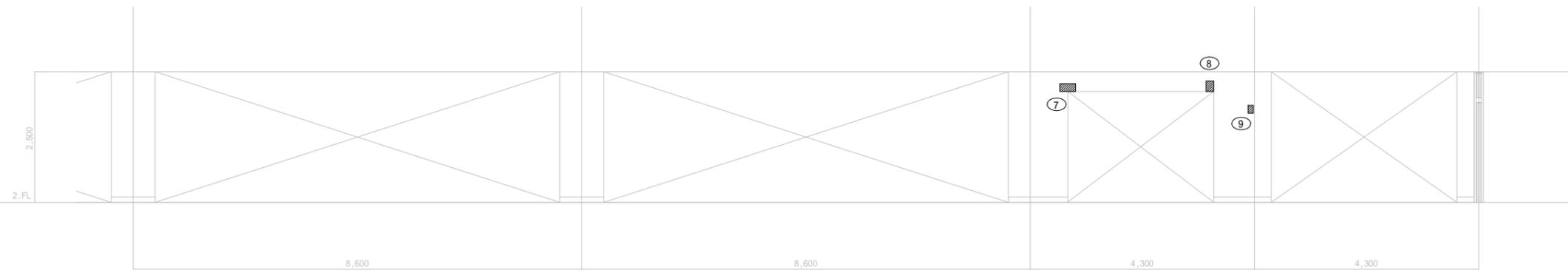
NO.
 B-13



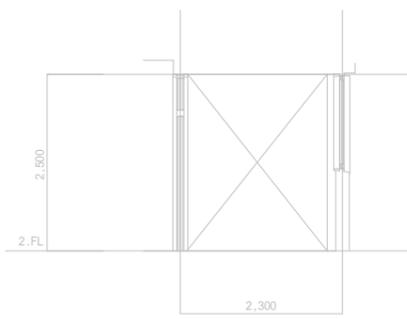
廊下(1) 天井伏図 1/50



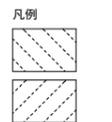
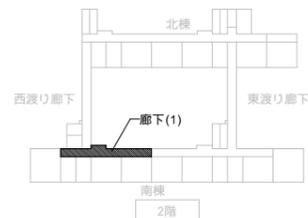
廊下(1) 展開図1 1/50



廊下(1) 展開図3 1/50



廊下(1) 展開図4 1/50



打診不可及び
斜以外を示す。



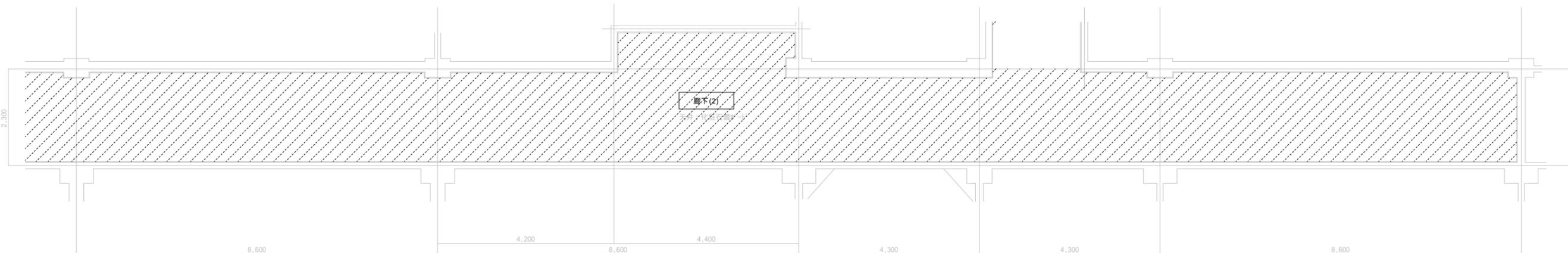
・		・	
・		・	
・		・	
・		・	

株式会社 市川三千男建築設計事務所 設計
 ICHIKAWA MICHIO ARCHITECTS
 名古屋市中区平和1丁目15-30 TEL (052)618-8211 FAX (052)618-8210
 管理建築士・管理技術者 一級建築士 第202334号 早瀬 貴次

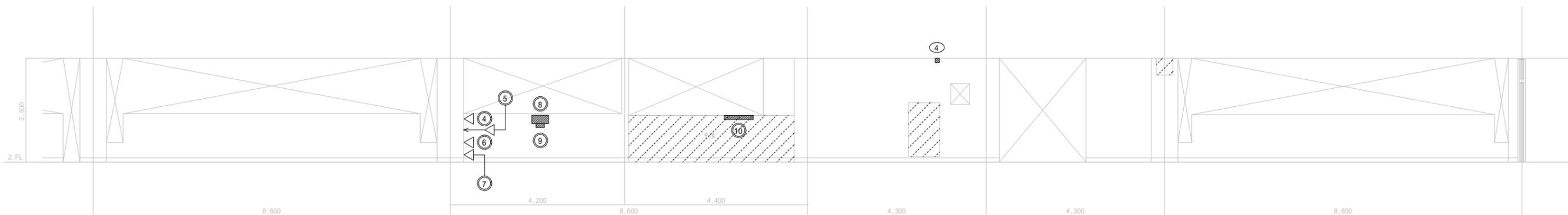
整理番号 縮尺
 年月日 A1 1/50
 A3 1/100

今池小学校校舎改修第1期及び保全主体工事
 南棟2階 廊下(1)(2)

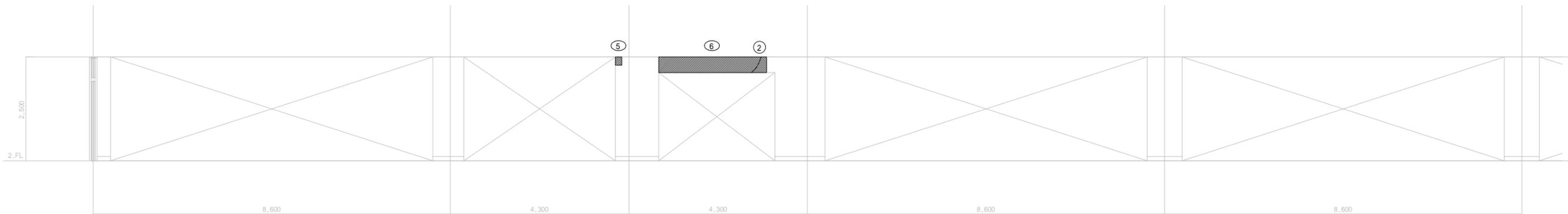
NO.
 B-14



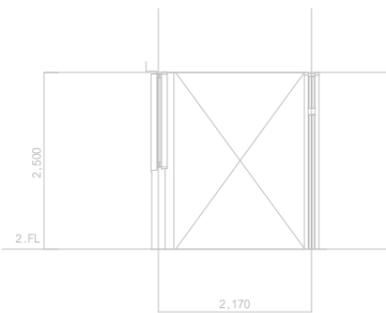
廊下(2) 天井伏図 1/50



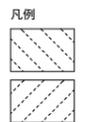
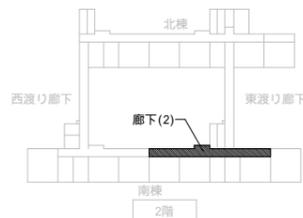
廊下(2) 展開図1 1/50



廊下(2) 展開図3 1/50



廊下(2) 展開図4 1/50



打診不可及及びRFL以外を示す。

凡例				廊下(1)(2)	
略図	記号	劣化項目	改修内容	調査数量	想定数量
—	①	ひびわれ (0.2mm未満かつワッペス)	処置なし	0 m	0 m
—	①	ひびわれ (0.2mm以上 ~ 1.0mm未満)	自動式低圧球 杉樹脂注入工法 (0.2mm ひび割れ巾)	0.90 m	0.90 m
—	△	ひびわれ (1.0mm以上または錆汁)	ノカット工法 (1mm > ひび割れ巾)	0 m	0 m
■	①	RFL浮き	アカビコンング工 杉樹脂注入工法	1.36 m ²	1.36 m ²
⊗	欠A-	欠損 (RFL)	球 杉樹脂RFL充填工法	0 m ²	0 m ²
⊗	欠C-	欠損 (躯体)	RFL補修	0 m ²	0 m ²
■	①	RFL浮き		0.43 m ²	0.43 m ²

・		・	
・		・	
・		・	
・		・	

株式会社 市川三千男建築設計事務所
 ICHIKAWA MICHIO ARCHITECTS
 名古屋市中区平和1丁目15-30 TEL (052)618-8211 FAX (052)618-8210
 管理建築士・管理技術者 一級建築士 第202334号 早瀬 貴次

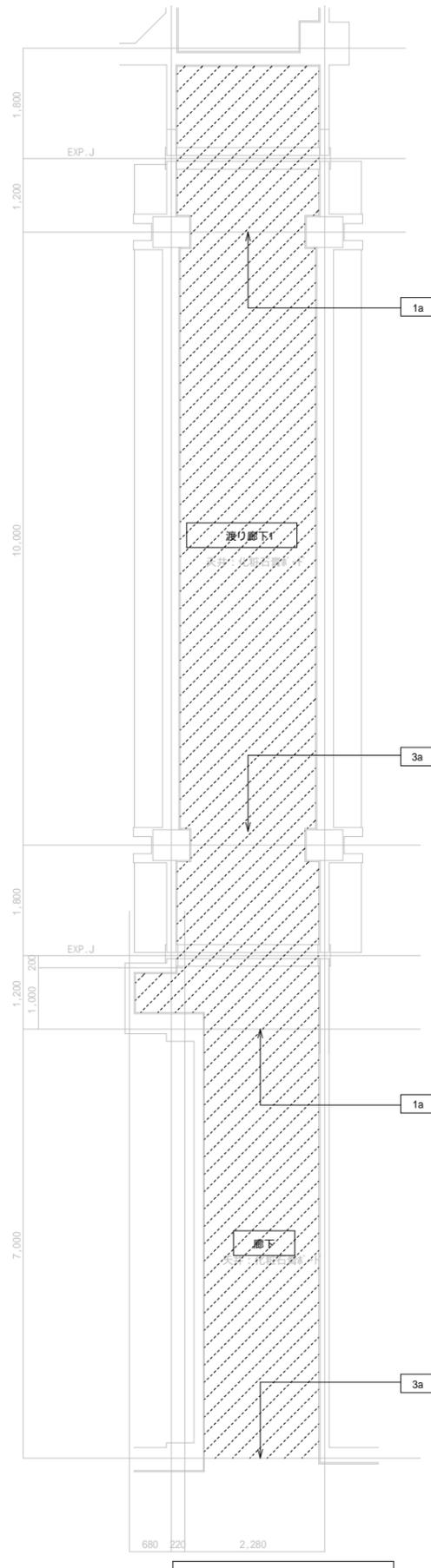
設計

整理番号
年月日

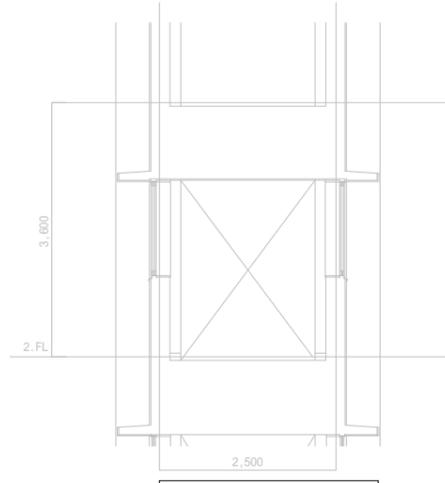
縮尺
A1 1/50
A3 1/100

今池小学校校舎改修第1期及び保全主体工事
南棟2階 廊下(1)(2) 内部劣化

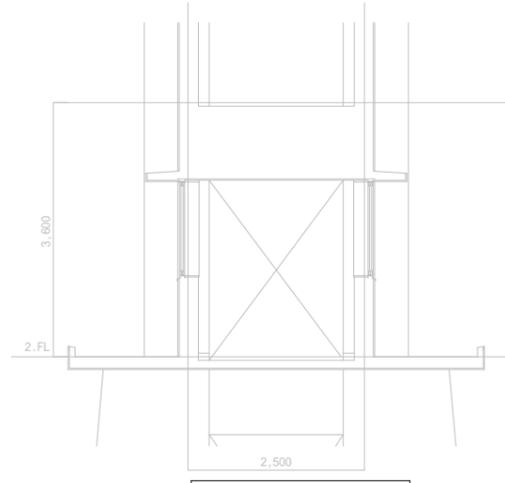
NO.
B-15



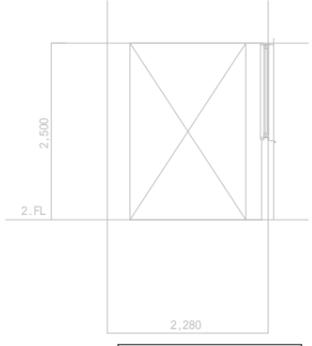
廊下・渡り廊下1 平面図 1/50



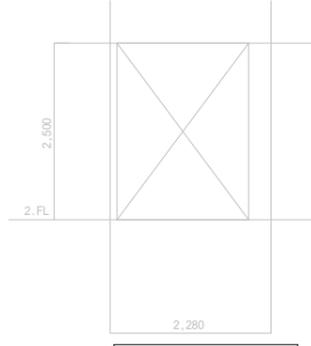
渡り廊下1 展開図1 1/50



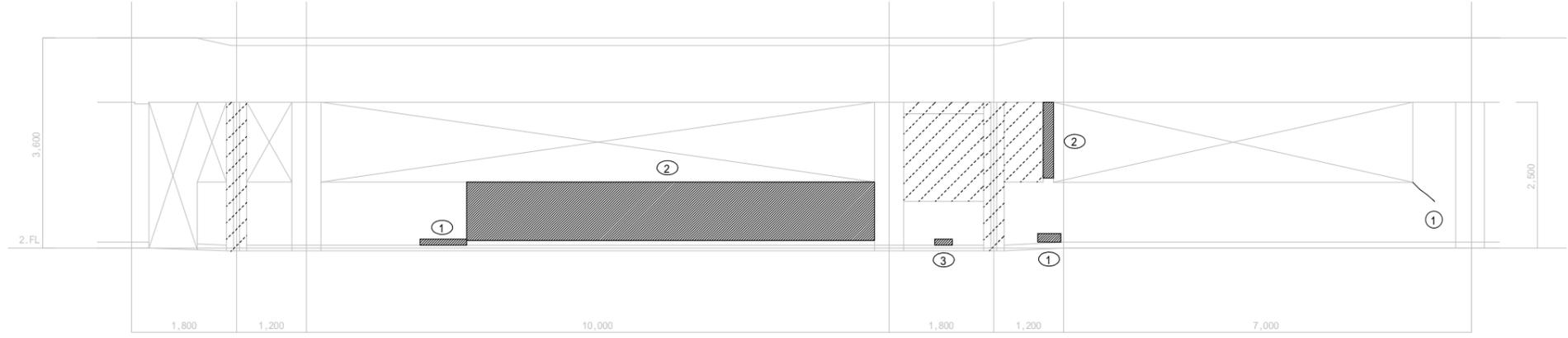
渡り廊下1 展開図3 1/50



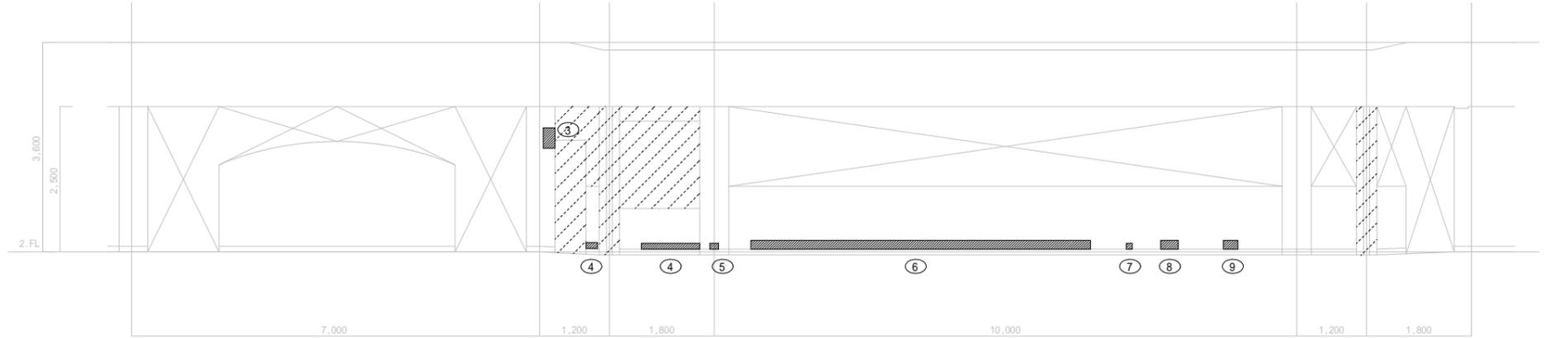
廊下 展開図1 1/50



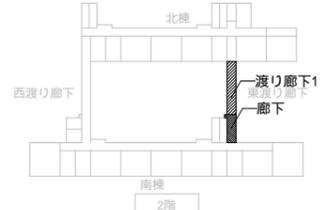
廊下 展開図3 1/50



廊下・渡り廊下1 展開図2 1/50



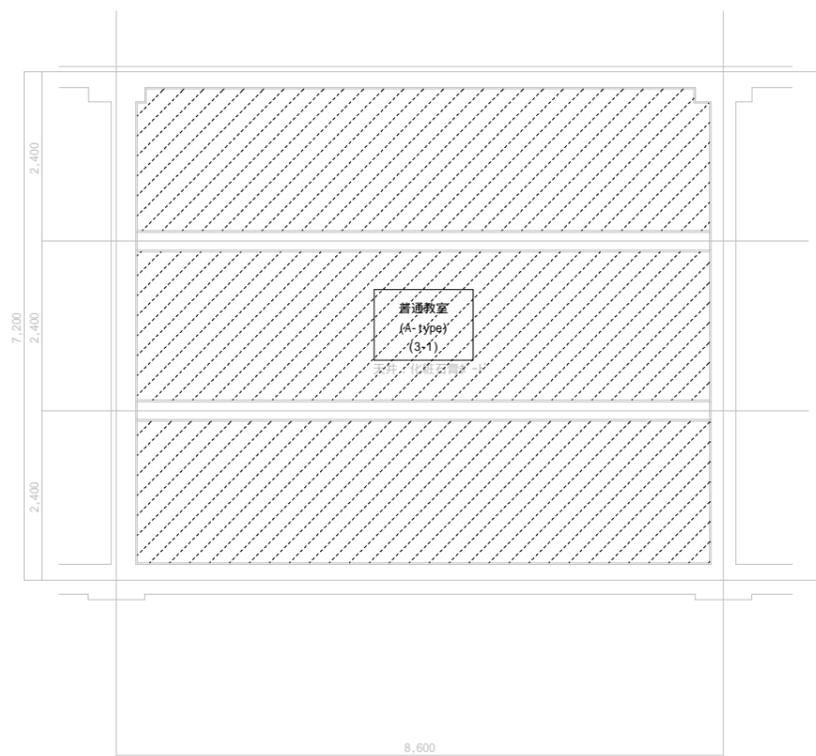
廊下・渡り廊下1 展開図4 1/50



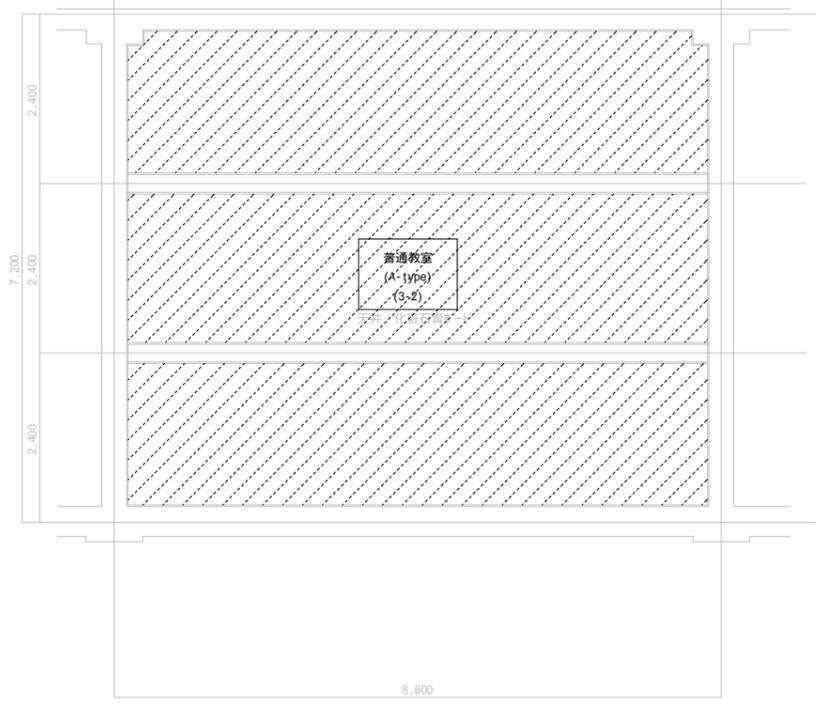
凡例
 打診不可及び
 修補以外を示す。

略 図		記 号		凡 例		廊 下		渡り廊下1	
劣化項目	改修内容	調査数量	想定数量	調査数量	想定数量	調査数量	想定数量		
ひびわれ (0.2mm未満かつエポキシ)	処置なし	0 m	0 m	0 m	0 m	0 m	0 m		
ひびわれ (0.2mm以上 ~ 1.0mm未満)	自動式低圧エポキシ樹脂注入工法 (0.2mm びび割れ巾)	0.50 m	0.50 m	0 m	0 m	0 m	0 m		
ひびわれ (1.0mm以上または錆汁)	ノックアウト工法 (1mm > びび割れ巾)	0 m	0 m	0 m	0 m	0 m	0 m		
コンクリート浮き	アクリル樹脂エポキシ樹脂注入工法	0.38 m ²	0.38 m ²	8.19 m ²	8.19 m ²	0 m ²	0 m ²		
欠陥A (コンクリート)	エポキシ樹脂コンクリート充填工法	0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²		
欠陥C (躯体)	コンクリート補修	0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²		
鉄筋浮き		0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²		

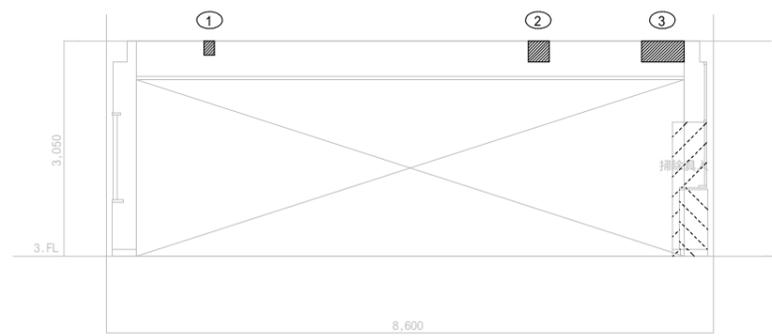




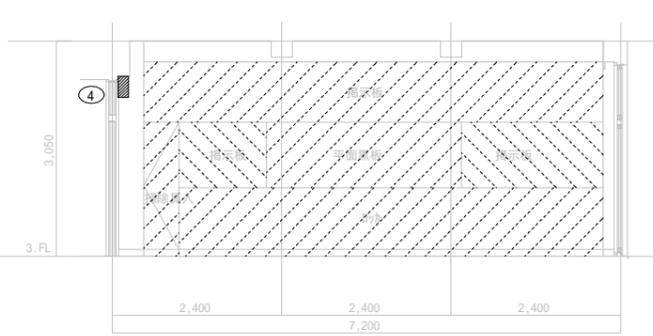
普通教室(3-1) 天井伏図 1/50



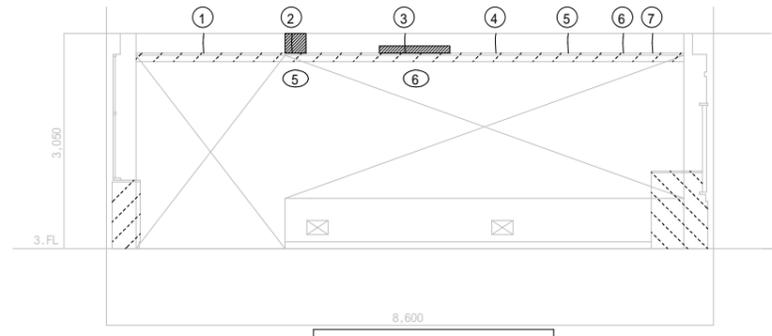
普通教室(3-2) 天井伏図 1/50



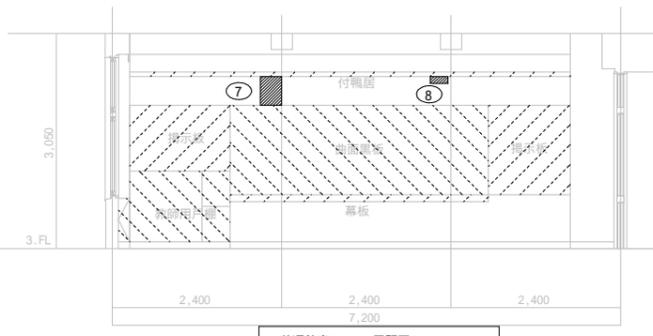
普通教室(3-1) 展開図1 1/50



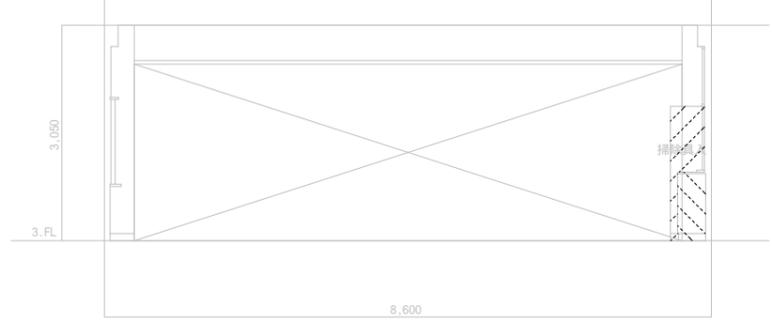
普通教室(3-1) 展開図2 1/50



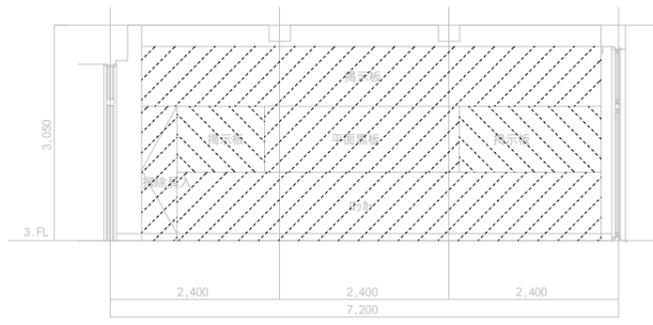
普通教室(3-1) 展開図3 1/50



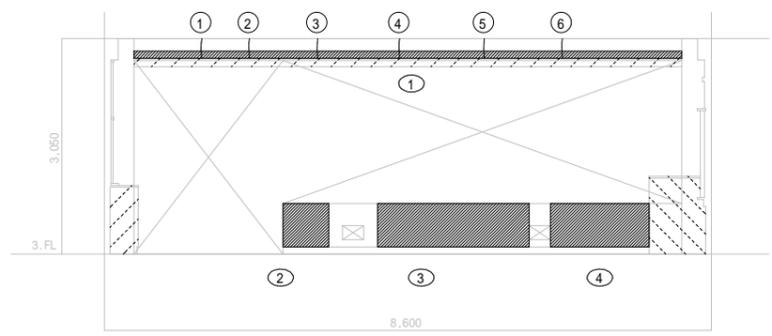
普通教室(3-1) 展開図4 1/50



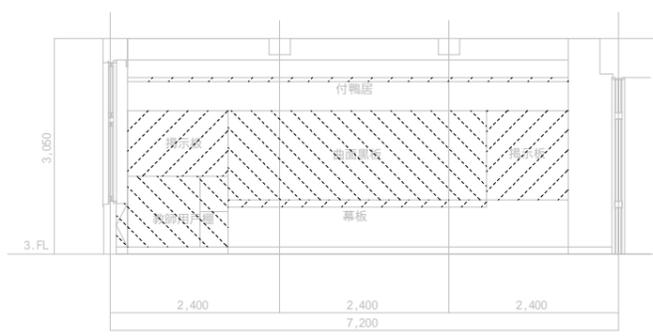
普通教室(3-2) 展開図1 1/50



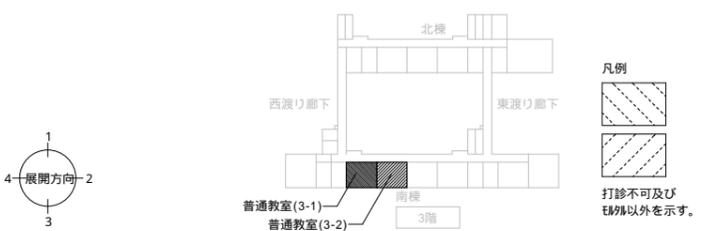
普通教室(3-2) 展開図2 1/50



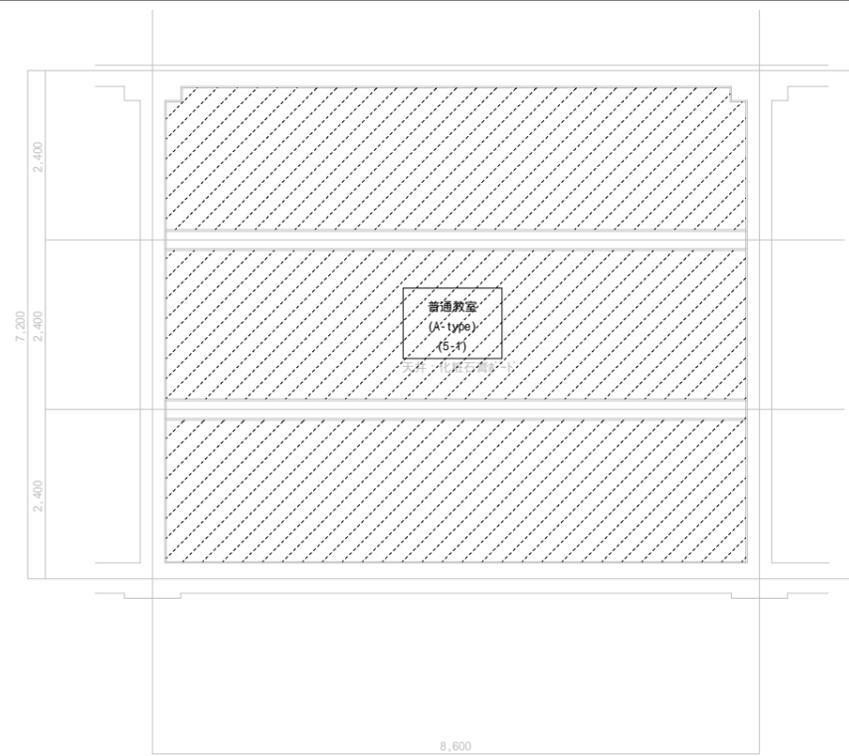
普通教室(3-2) 展開図3 1/50



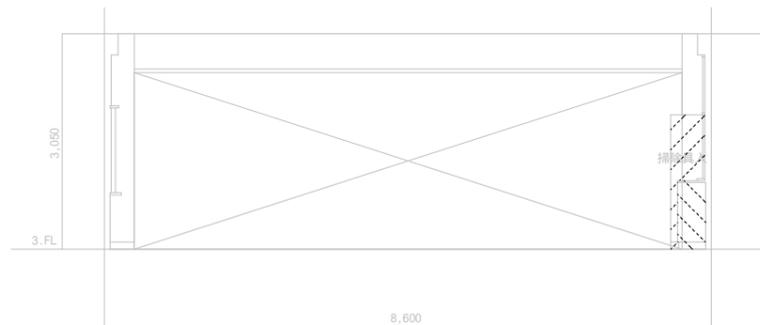
普通教室(3-2) 展開図4 1/50



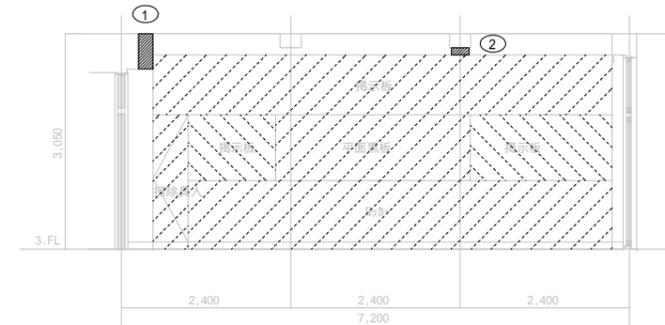
凡例				普通教室(3-1)		普通教室(3-2)	
略図	記号	劣化項目	改修内容	調査数量	想定数量	調査数量	想定数量
—	①	ひびわれ (0.2mm未満かつエポキシ)	処置なし	0 m	0 m	0 m	0 m
—	②	ひびわれ (0.2mm以上 ~ 1.0mm未満)	自動式低圧エポキシ樹脂注入工法 (0.2mm ひび割れ巾)	2.10 m	2.10 m	1.80 m	1.80 m
—	③	ひびわれ (1.0mm以上または錆汁)	ノックドリル工法 (1mm > ひび割れ巾)	0 m	0 m	0 m	0 m
■	④	EFL浮き	アカービソングエポキシ樹脂注入工法	0.68 m ²	0.68 m ²	3.30 m ²	3.30 m ²
⊠	⑤	欠A- 欠損 (EFL)	エポキシ樹脂EFL充填工法	0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²
⊠	⑥	欠C- 欠損 (躯体)	EFL補修	0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²
■	⑦	タレ浮き		0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²



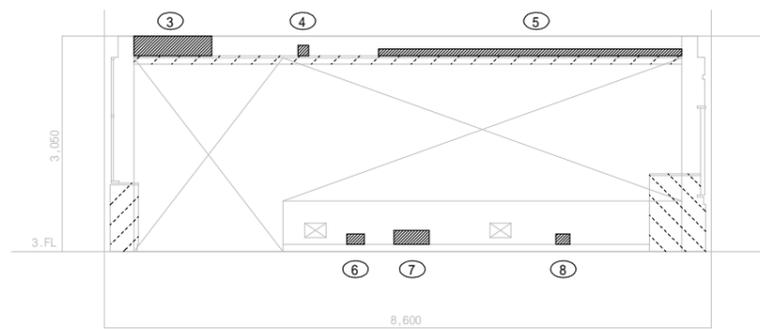
普通教室(5-1) 天井伏図 1/50



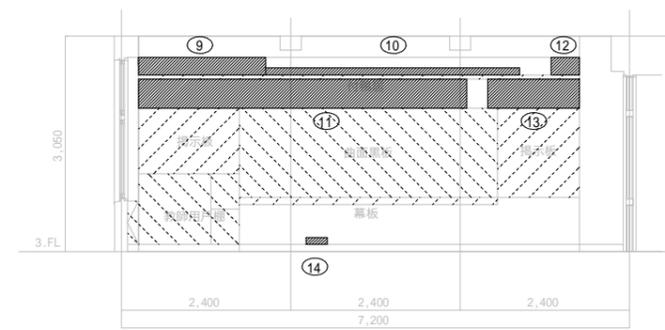
普通教室(5-1) 展開図1 1/50



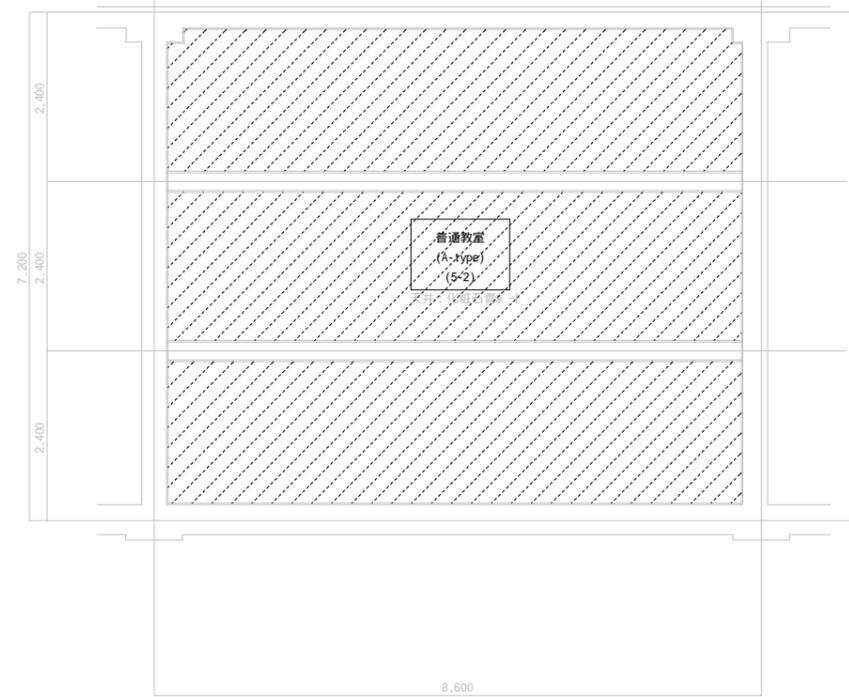
普通教室(5-1) 展開図2 1/50



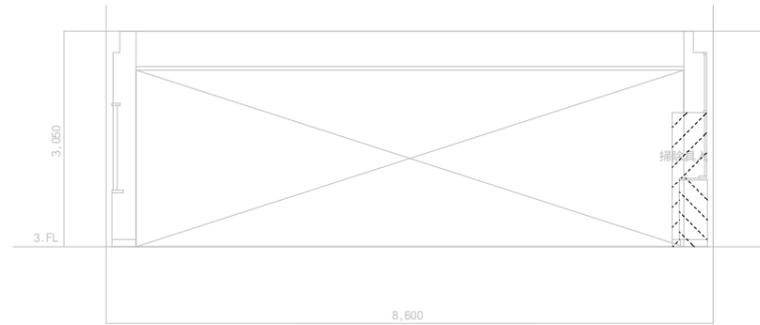
普通教室(5-1) 展開図3 1/50



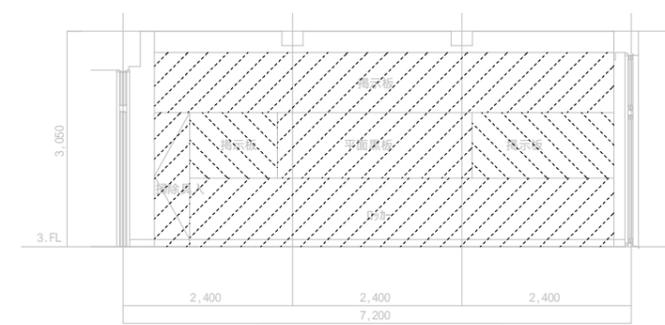
普通教室(5-1) 展開図4 1/50



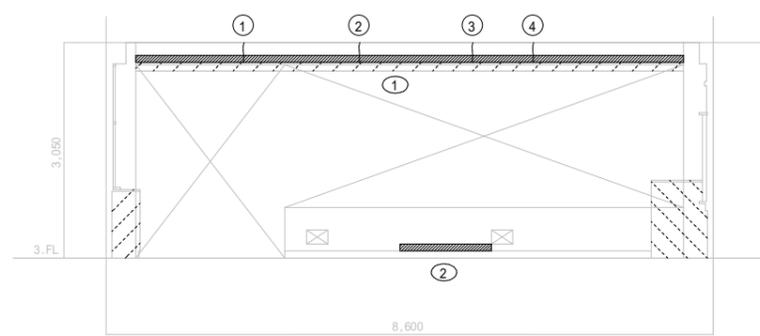
普通教室(5-2) 天井伏図 1/50



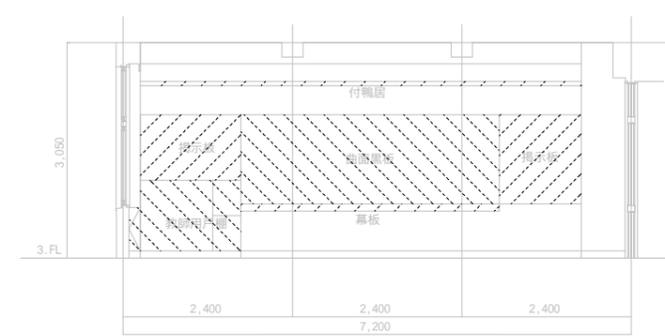
普通教室(5-2) 展開図1 1/50



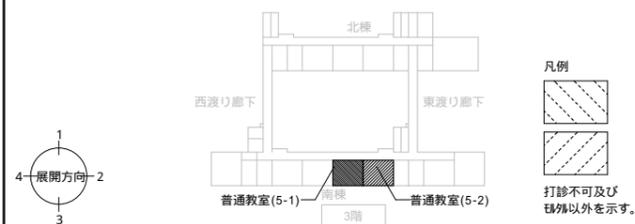
普通教室(5-2) 展開図2 1/50



普通教室(5-2) 展開図3 1/50



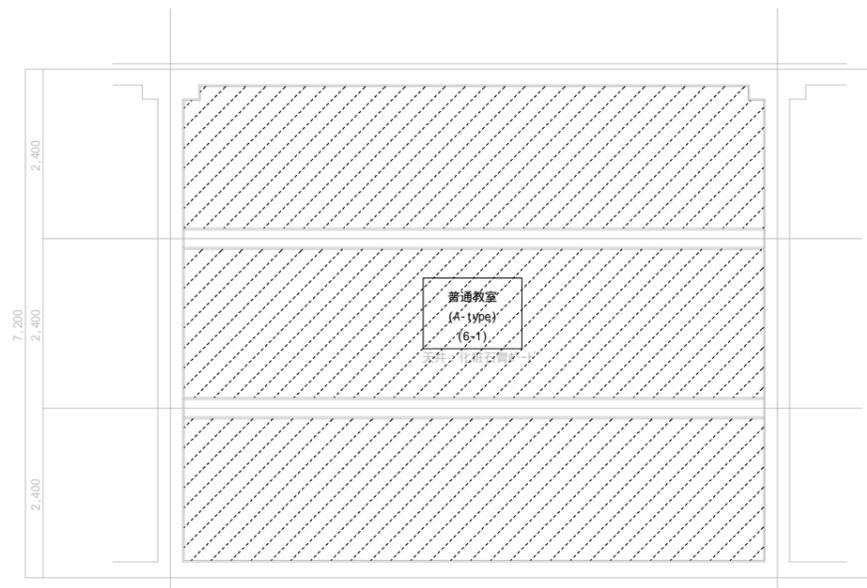
普通教室(5-2) 展開図4 1/50



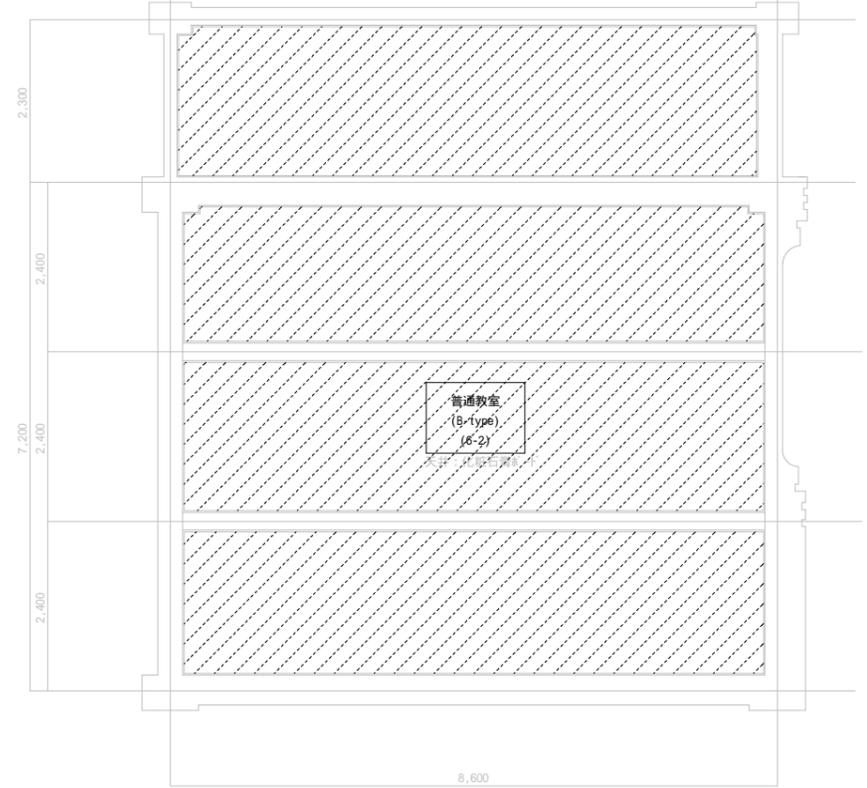
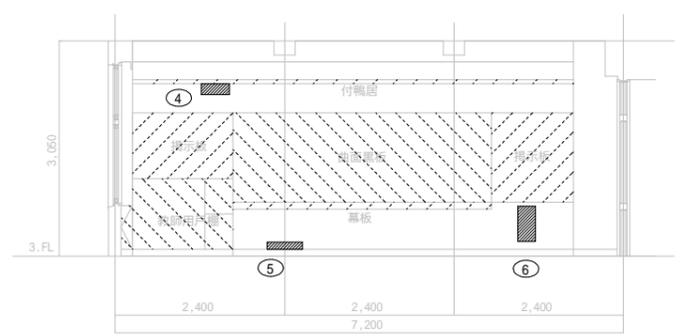
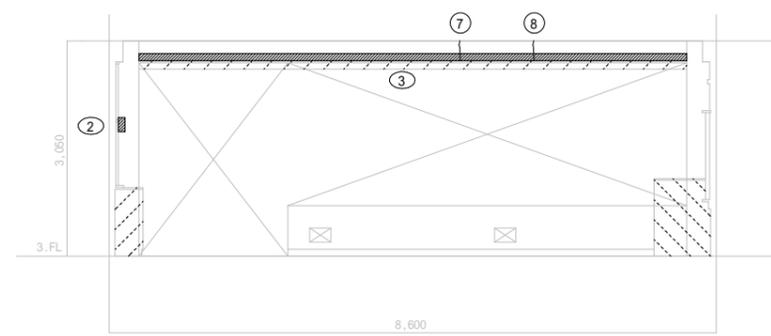
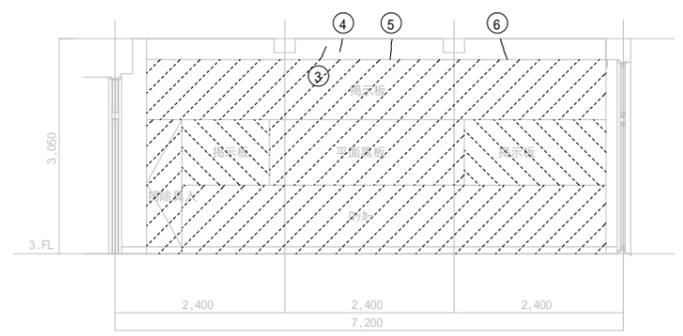
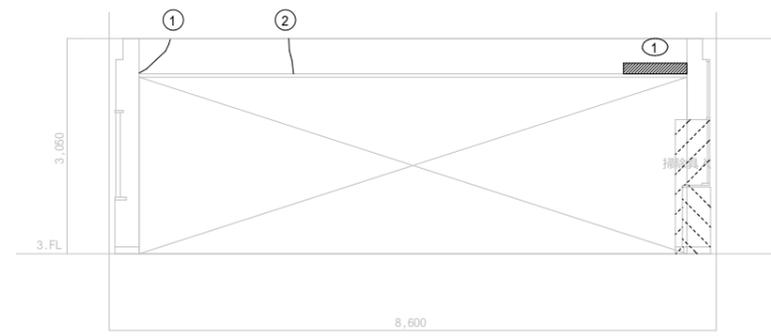
凡例				普通教室(5-1)		普通教室(5-2)	
略図	記号	劣化項目	改修内容	調査数量	想定数量	調査数量	想定数量
—	①	ひびわれ (0.2mm未満かつエドレット)	処置なし	0 m	0 m	0 m	0 m
—	②	ひびわれ (0.2mm以上 ~ 1.0mm未満)	自動式低圧エポキシ樹脂注入工法 (0.2mm ひび割れ巾)	0 m	0 m	1.20 m	1.20 m
—	③	ひびわれ (1.0mm以上または錆汁)	ノックドリル工法 (1mm > ひび割れ巾)	0 m	0 m	0 m	0 m
■	④	コンクリート浮き	アカービコンクリート樹脂注入工法	4.27 m ²	4.27 m ²	0.91 m ²	0.91 m ²
⊗	⑤	欠損 (コンクリート)	エポキシ樹脂コンクリート充填工法	0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²
⊗	⑥	欠損 (躯体)	コンクリート補修	0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²
■	⑦	タイル浮き		0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²

株式会社 市川三千男建築設計事務所 設計
 ICHIKAWA MICHIO ARCHITECTS
 名古屋市中区平和1丁目15-30 TEL (052)616-8211 FAX (052)616-8210
 管理建築士・管理技術者 一級建築士 第202334号 早瀬 寛次

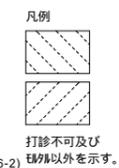
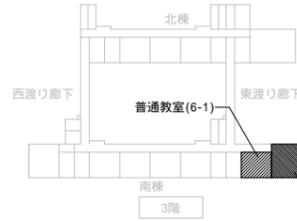
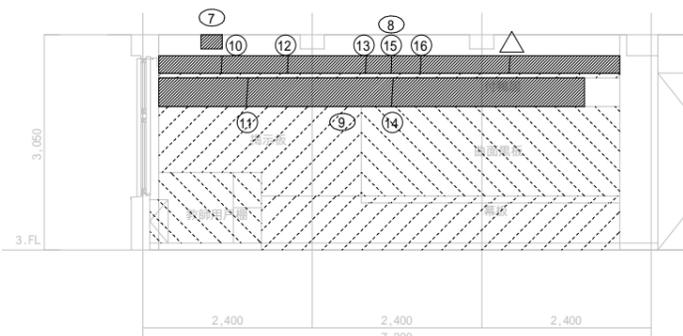
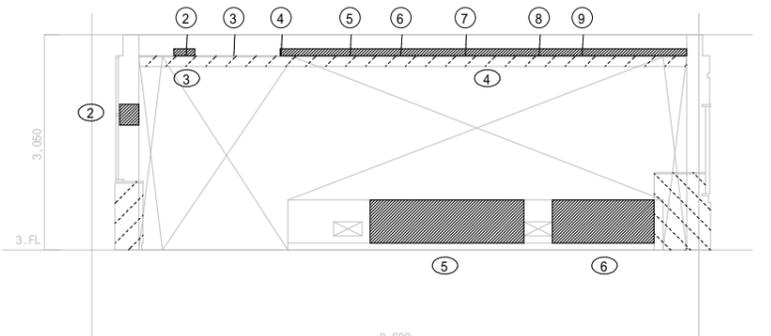
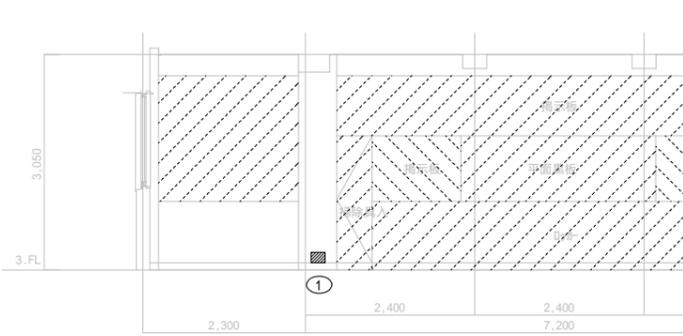
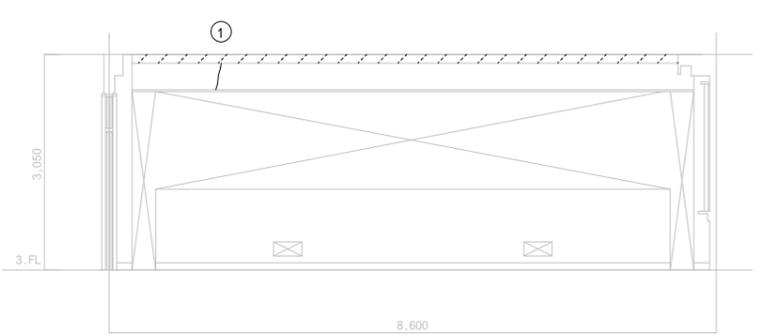
整理番号 縮尺 今池小学校校舎改修第1期及び保全主体工事 NO.
 年月日 A1 1/50 南棟3階 普通教室(5-1・5-2) 内部劣化 B-18
 A3 1/100



普通教室(6-1) 天井伏図 1/50

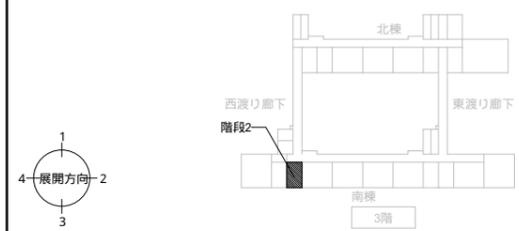
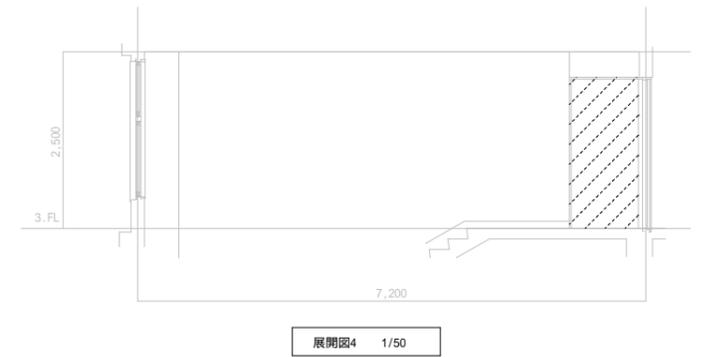
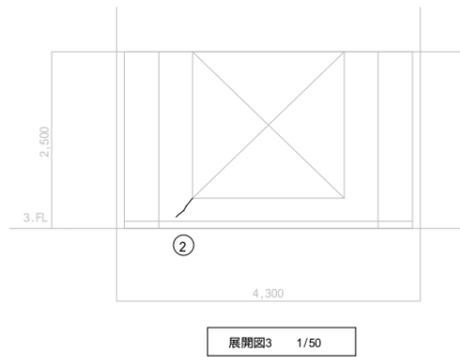
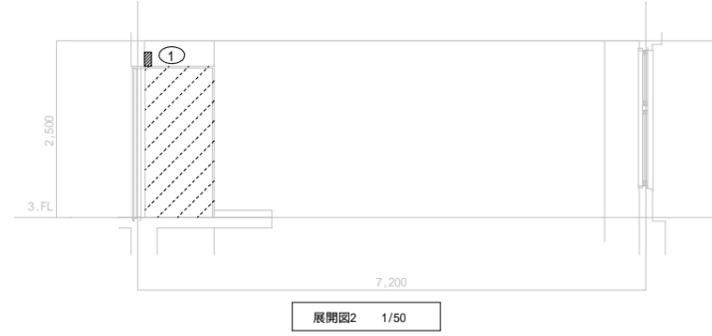
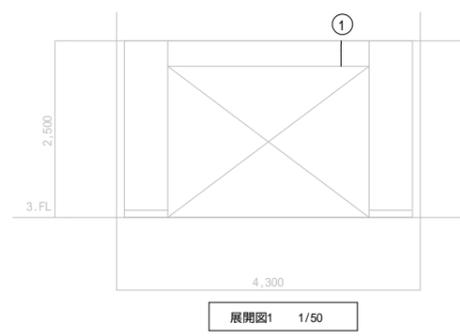
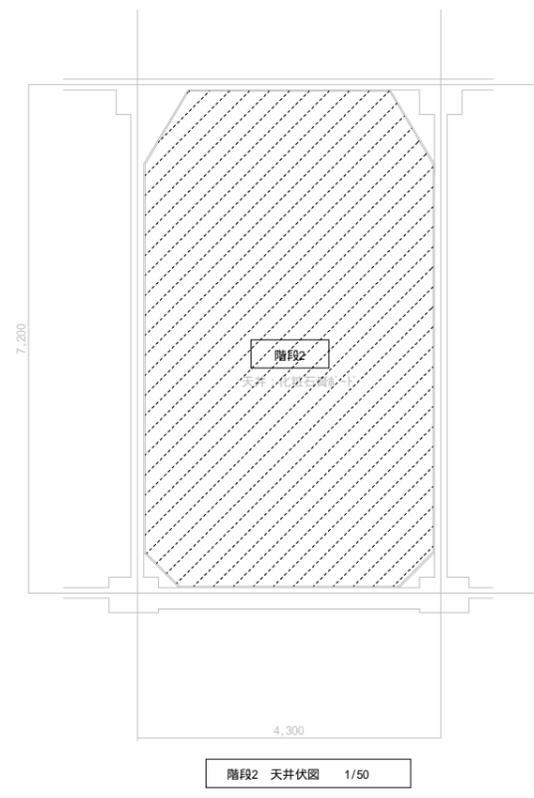


普通教室(6-2) 天井伏図 1/50



凡例				普通教室(6-1)		普通教室(6-2)	
略図	記号	劣化項目	改修内容	調査数量	想定数量	調査数量	想定数量
—	①	ひびわれ (0.2mm未満かつエドレシス)	処置なし	0 m	0 m	0 m	0 m
—	①	ひびわれ (0.2mm以上 ~ 1.0mm未満)	自動式低圧球状樹脂注入工法 (0.2mm ひび割れ巾)	2.78 m	2.78 m	4.81 m	4.81 m
—	△	ひびわれ (1.0mm以上または錆汁)	ノックドリル工法 (1mm > ひび割れ巾)	0 m	0 m	0 m	0 m
■	①	天井浮き	アカービソング 球状樹脂注入工法	1.17 m ²	1.17 m ²	7.10 m ²	7.10 m ²
⊠	欠A-	欠損 (天井)	球状樹脂天井充填工法	0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²
⊠	欠C-	欠損 (躯体)	天井補修	0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²
■	①	タイル浮き		0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²





凡例


 打診不可及
 部以外を示す。

凡例				階段2	
略図	記号	劣化項目	改修内容	調査数量	想定数量
—	①	ひびわれ (0.2mm未満かつワッペス)	処置なし	0 m	0 m
—	①	ひびわれ (0.2mm以上 ~ 1.0mm未満)	自動式低圧球 杉樹脂注入工法 (0.2mm ひび割れ巾)	0 m	0 m
—	△	ひびわれ (1.0mm以上または錆汁)	ノカット工法 (1mm > ひび割れ巾)	0 m	0 m
■	①	球外浮き	アカベ'ンツグ 球 杉樹脂注入工法	0.02 m ²	0.02 m ²
⊗	欠A-	欠損 (球外)	球 杉樹脂球外充填工法	0 m ²	0 m ²
⊗	欠C-	欠損 (躯体)	球外補修	0 m ²	0 m ²
■	①	球外浮き		0 m ²	0 m ²

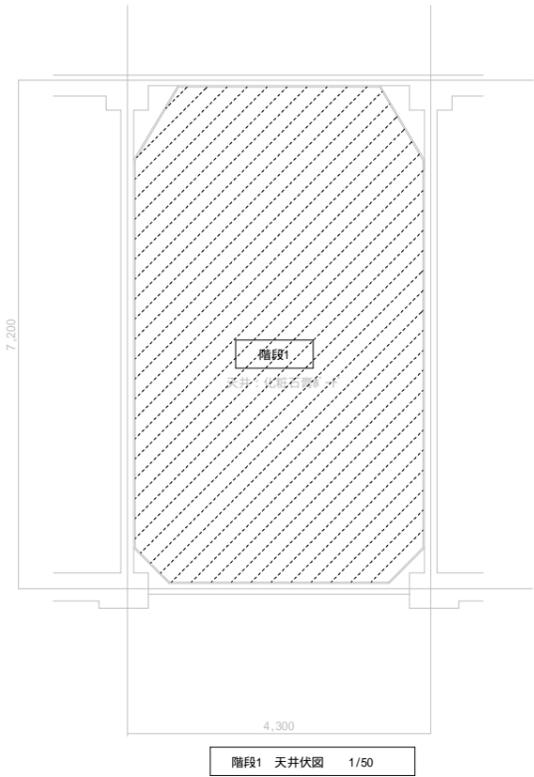
・		・	
・		・	
・		・	
・		・	

株式会社 市川三千男建築設計事務所
 ICHIKAWA MICHIO ARCHITECTS
 名古屋市中区平和1丁目15-30 TEL (052)618-8211 FAX (052)618-8210
 管理建築士・管理技術者 一級建築士 第20234号 早瀬 貴次

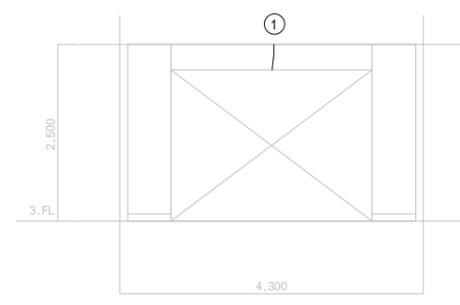
設計
 整理番号
 縮尺
 年月日

今池小学校校舎改修第1期及び保全主体工事
 南棟3階 階段2 内部劣化

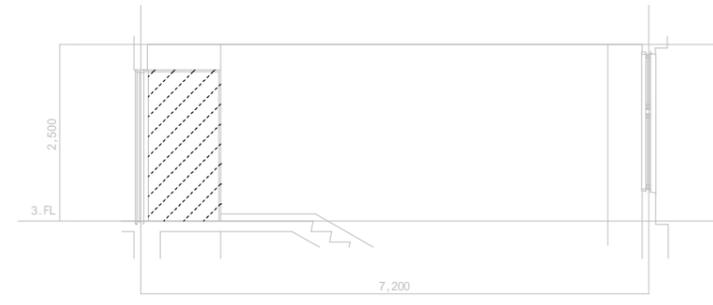
NO.
 B-20



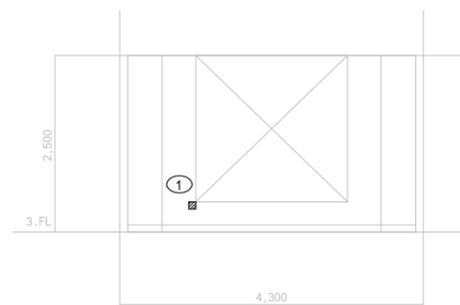
階段1 天井伏図 1/50



階段1 展開図1 1/50



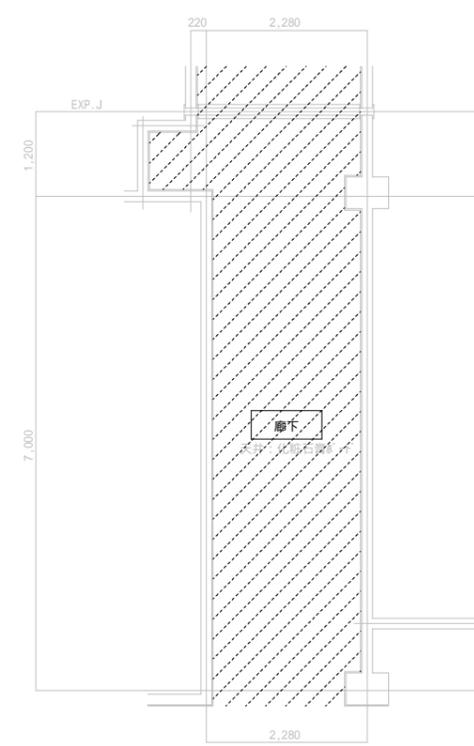
階段1 展開図2 1/50



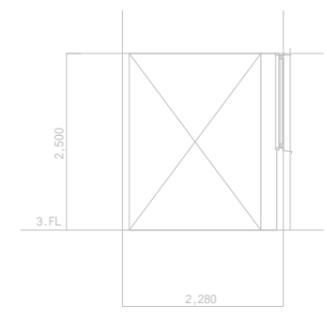
階段1 展開図3 1/50



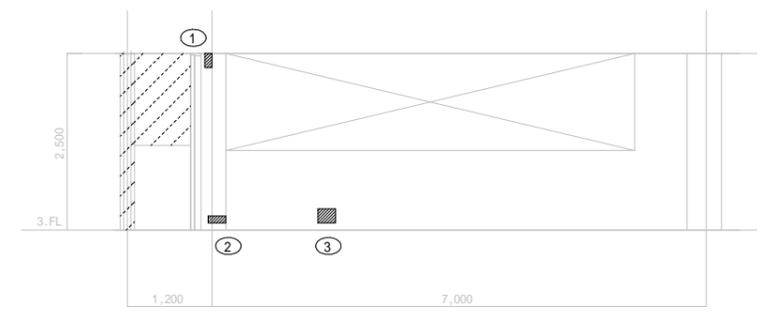
階段1 展開図4 1/50



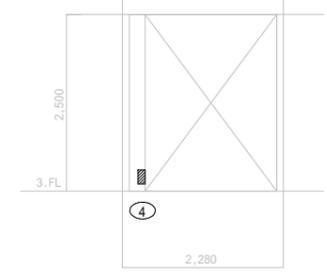
廊下 天井伏図 1/50



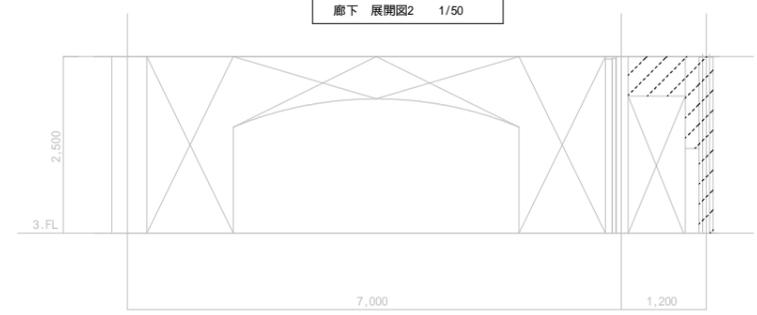
廊下 展開図1 1/50



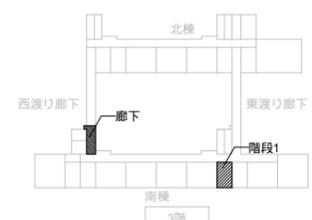
廊下 展開図2 1/50



廊下 展開図3 1/50



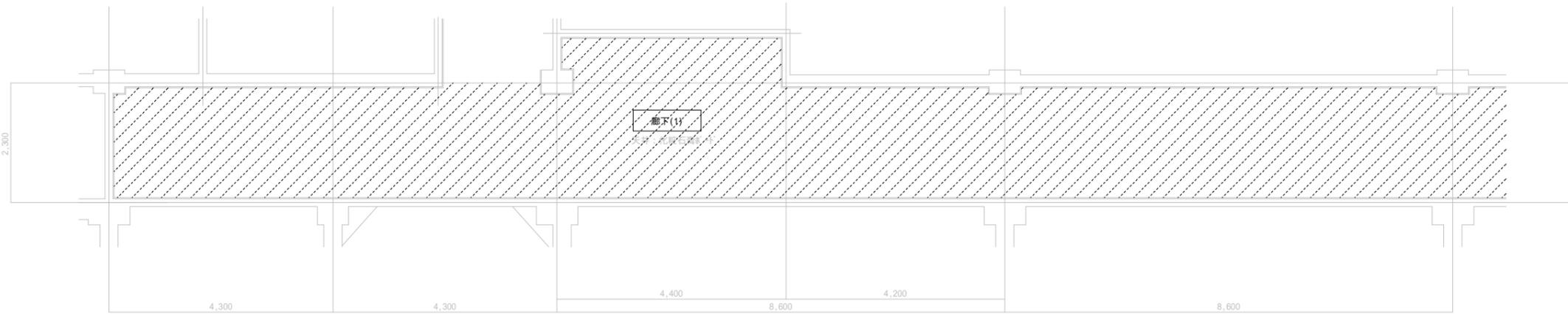
廊下 展開図4 1/50



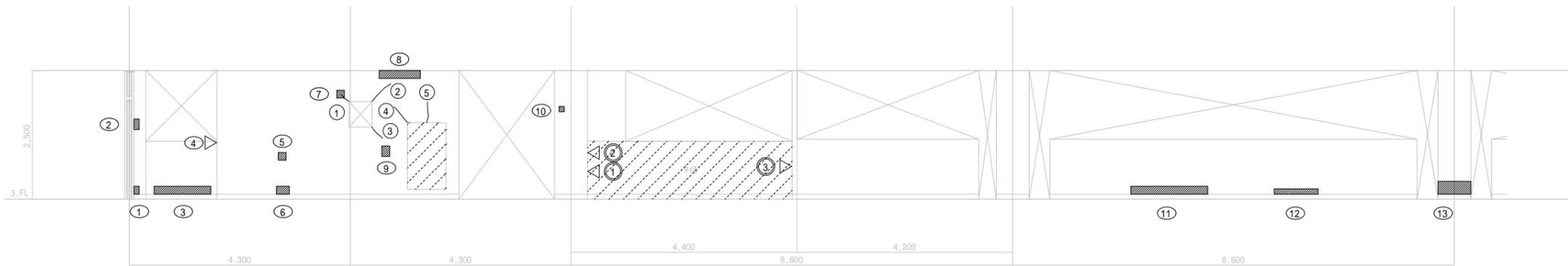
凡例
打診不可及び
修繕以外を示す。



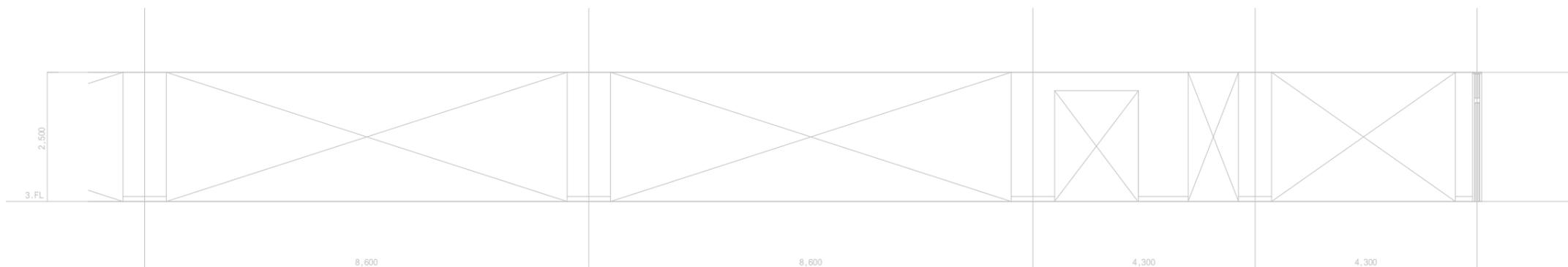
凡例				階段1		廊下	
略図	記号	劣化項目	改修内容	調査数量	想定数量	調査数量	想定数量
—	①	ひびわれ (0.2mm未満かつエポキシ)	処置なし	0 m	0 m	0 m	0 m
—	②	ひびわれ (0.2mm以上 ~ 1.0mm未満)	自動式低圧エポキシ樹脂注入工法 (0.2mm ひび割れ巾)	0.35 m	0.35 m	0 m	0 m
—	③	ひびわれ (1.0mm以上または錆汁)	ノックアウト工法 (1mm > ひび割れ巾)	0 m	0 m	0 m	0 m
■	④	埃外浮き	アカービッドエポキシ樹脂注入工法	0.01 m ²	0.01 m ²	0.12 m ²	0.12 m ²
⊗	欠A-	欠損 (埃外)	エポキシ樹脂埃外充填工法	0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²
⊗	欠C-	欠損 (躯体)	埃外補修	0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²
■	⑤	タイル浮き		0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²



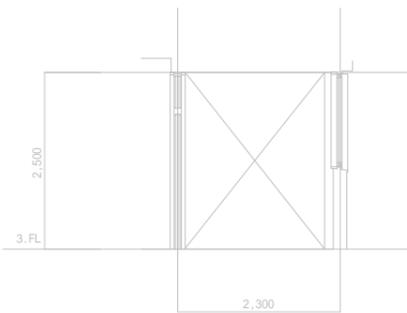
廊下(1) 天井伏図 1/50



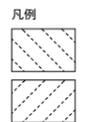
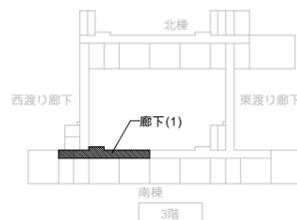
廊下(1) 展開図1 1/50



廊下(1) 展開図3 1/50



廊下(1) 展開図4 1/50



打診不可及
仕様以外を示す。



・		・	
・		・	
・		・	
・		・	

株式会社 市川三千男建築設計事務所
 ICHIKAWA MICHIO ARCHITECTS
 名古屋市中区平和1丁目15-30 TEL (052)618-8211 FAX (052)618-8210
 管理建築士・管理技術者 一級建築士 第202334号 早瀬 貴次

設計

整理番号

縮尺

今池小学校校舎改修第1期及び保全主体工事

NO.

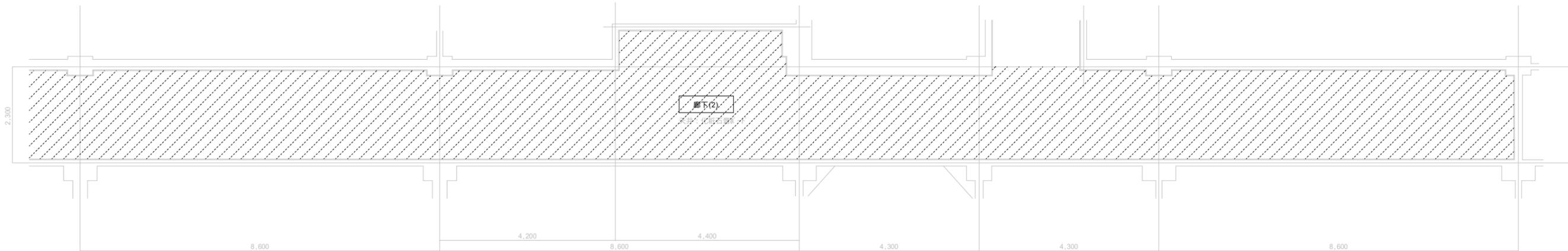
年月日

A1 1/50

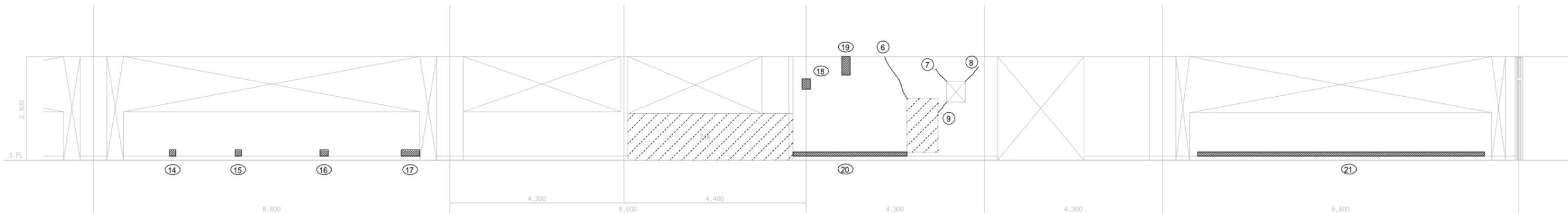
南棟3階 廊下(1)(2) 内部劣化

B-22

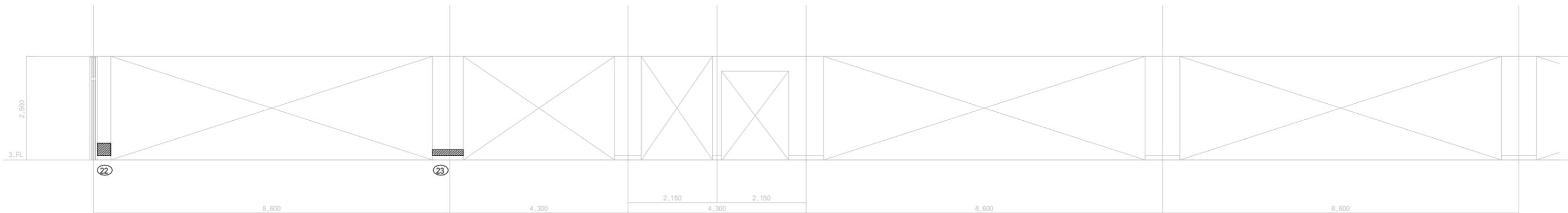
A3 1/100



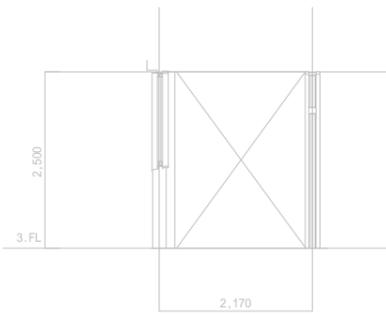
廊下(2) 天井伏図 1/50



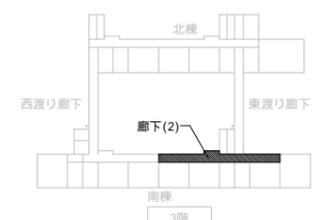
廊下(2) 展開図1 1/50



廊下(2) 展開図3 1/50



廊下(2) 展開図4 1/50



凡例
 打診不可及び
 修補以外を示す。



凡例				廊下(1)(2)	
略図	記号	劣化項目	改修内容	調査数量	想定数量
—	①	ひびわれ (0.2mm未満かつワッセル)	処置なし	0 m	0 m
—	①	ひびわれ (0.2mm以上 ~ 1.0mm未満)	自動式低圧球 杉樹脂注入工法 (0.2mm ひび割れ巾)	4.00 m	4.00 m
—	△	ひびわれ (1.0mm以上または錆汁)	ノカット工法 (1mm > ひび割れ巾)	0 m	0 m
	①	球外浮き	アカベ'ソング 球 杉樹脂注入工法	2.38 m ²	2.38 m ²
	欠A-	欠損 (球外)	球 杉樹脂球外充填工法	0 m ²	0 m ²
	欠C-	欠損 (躯体)	球外補修	0 m ²	0 m ²
	①	球外浮き		0.06 m ²	0.06 m ²

・		・	
・		・	
・		・	
・		・	

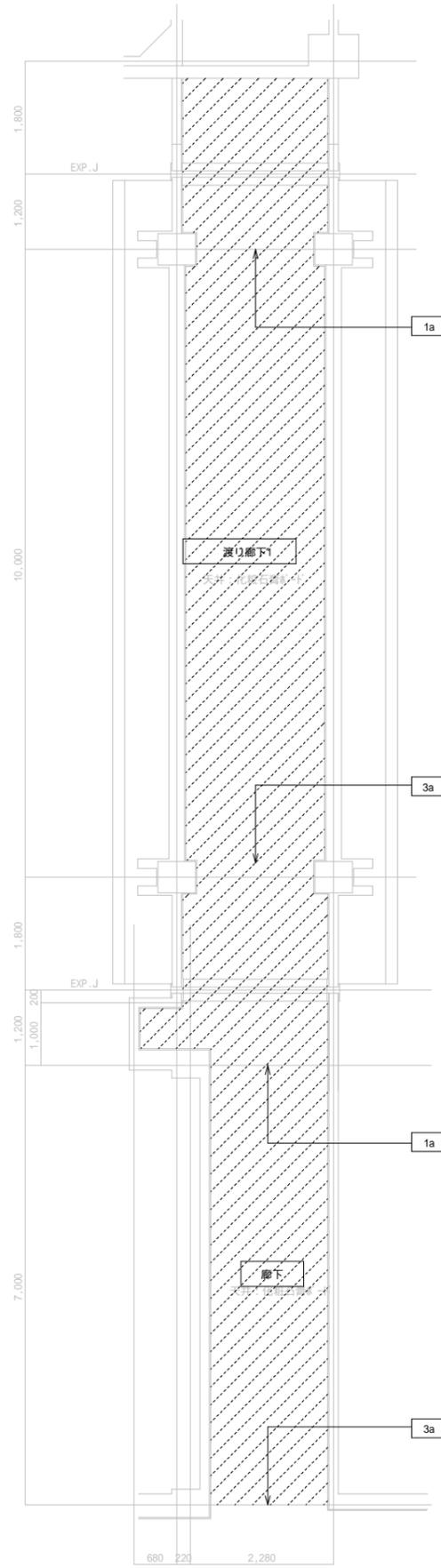
株式会社 市川三千男建築設計事務所
 ICHIKAWA MICHIO ARCHITECTS
 名古屋市中区平和1丁目15-30 TEL (052)618-8211 FAX (052)618-8210
 管理建築士・管理技術者 一級建築士 第202334号 早瀬 貴次

設計

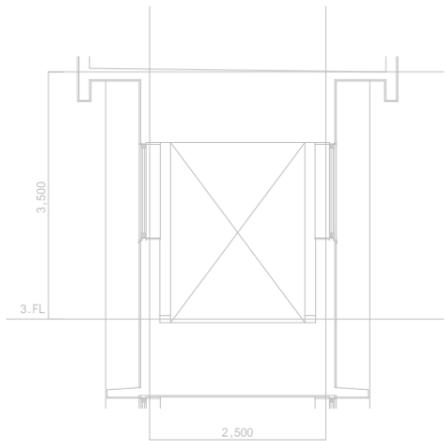
整理番号
 年月日
 縮尺
 A1 1/50
 A3 1/100

今池小学校校舎改修第1期及び保全主体工事
 南棟3階 廊下(1)(2) 内部劣化

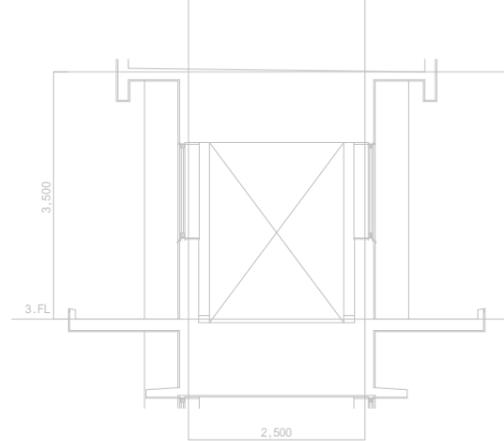
NO.
 B-23



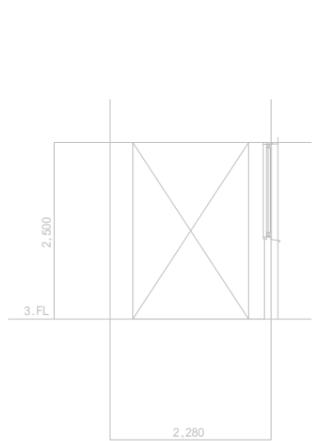
廊下・渡り廊下1 平面図 1/50



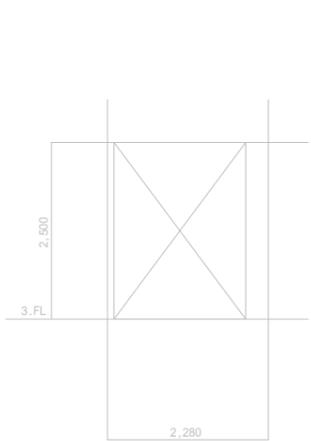
渡り廊下1 展開図1 1/50



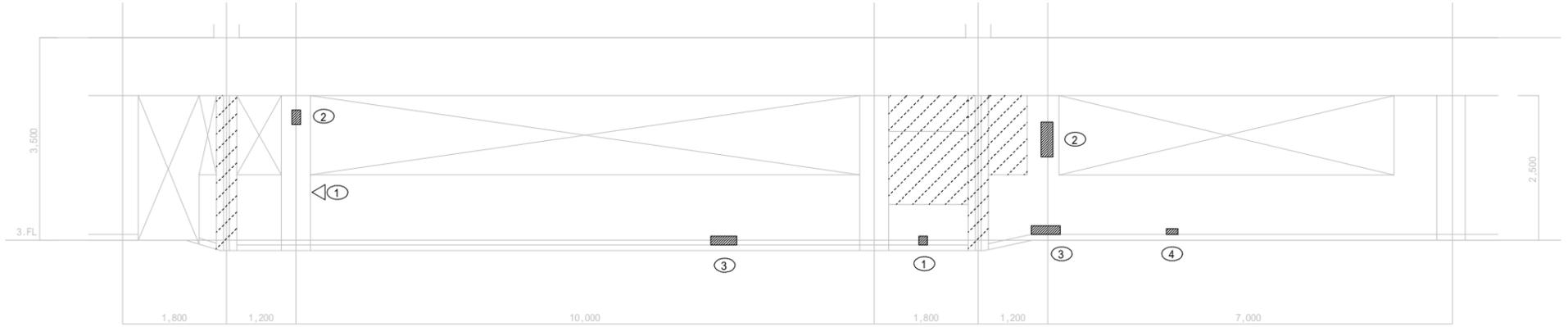
渡り廊下1 展開図3 1/50



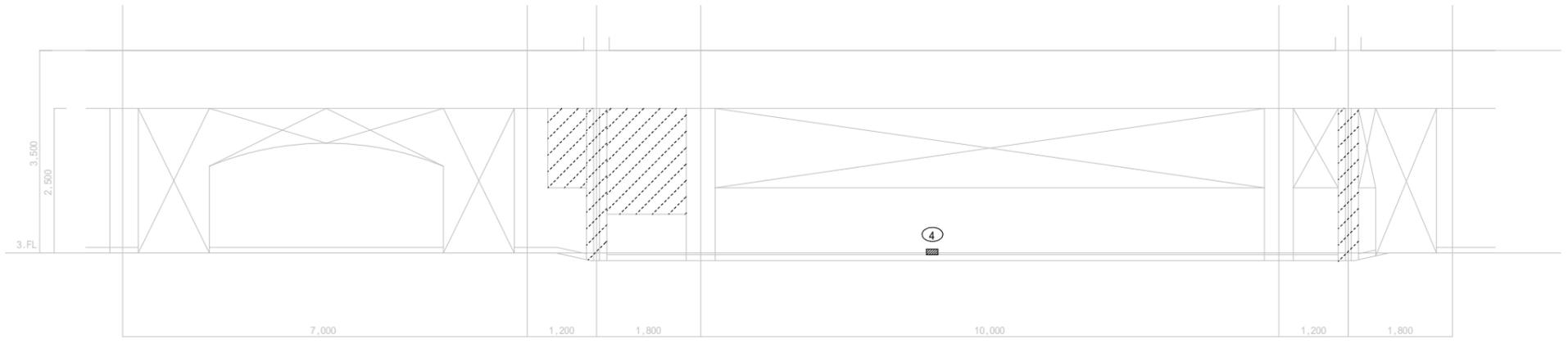
廊下 展開図1 1/50



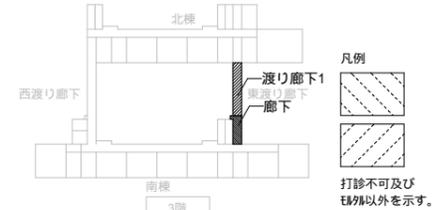
廊下 展開図3 1/50



廊下・渡り廊下1 展開図2 1/50



廊下・渡り廊下1 展開図4 1/50



凡例
 ひびわれ (0.2mm未満かつエポキシ)
 ひびわれ (0.2mm以上 ~ 1.0mm未満)
 ひびわれ (1.0mm以上または錆汁)
 浮き
 欠損 (部外)
 欠損 (全体)
 浮き
 打診不可及
 部外以外を示す。

略図	記号	劣化項目	改修内容	廊下		渡り廊下1	
				調査数量	想定数量	調査数量	想定数量
—	1	ひびわれ (0.2mm未満かつエポキシ)	処置なし	0 m	0 m	0 m	0 m
—	①	ひびわれ (0.2mm以上 ~ 1.0mm未満)	自動式低圧エポキシ樹脂注入工法 (0.2mm ひび割れ巾)	0 m	0 m	0 m	0 m
—	△	ひびわれ (1.0mm以上または錆汁)	ノカトイム工法 (1mm > ひび割れ巾)	0 m	0 m	0 m	0 m
■	①	浮き	アカービッドエポキシ樹脂注入工法	0.24 m ²	0.24 m ²	0.15 m ²	0.15 m ²
⊗	△	欠損 (部外)	エポキシ樹脂部外充填工法	0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²
⊗	△	欠損 (全体)	部外補修	0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²
■	①	浮き		0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²



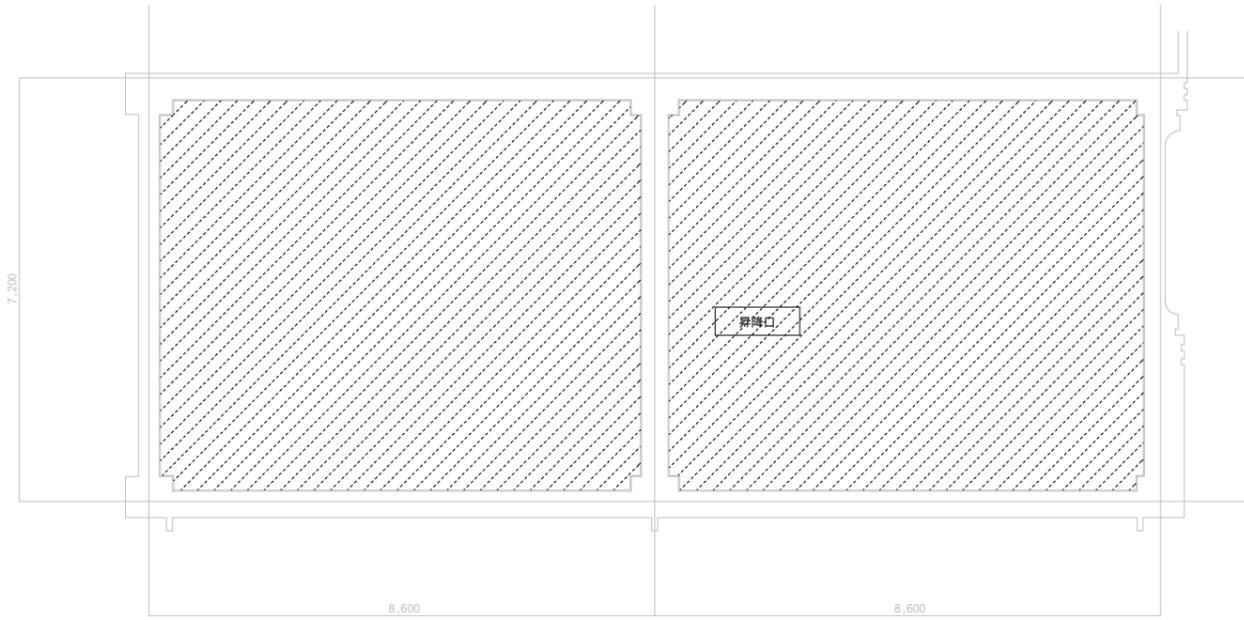
・		・	
・		・	
・		・	
・		・	

株式会社 市川三千男建築設計事務所 設計
 ICHIKAWA MICHIO ARCHITECTS
 名古屋市中区平和1丁目15-3-0 TEL (052)616-8211 FAX (052)616-8210
 管理建築士・管理技術者 一級建築士 第202334号 早瀬 貴次

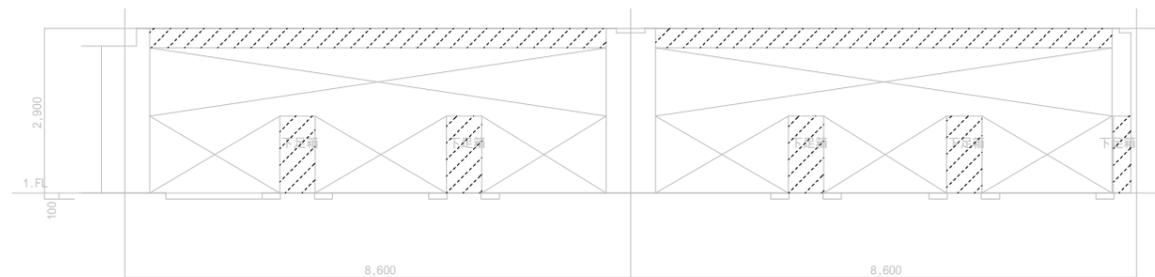
整理番号 縮尺
 年月日 A1 1/50
 A3 1/100

今池小学校校舎改修第1期及び保全主体工事
 南棟3階 廊下・渡り廊下1 内部劣化

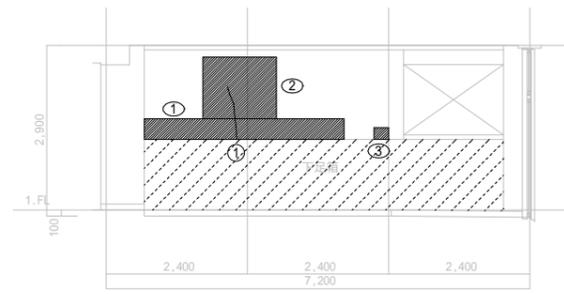
NO.
 B-24



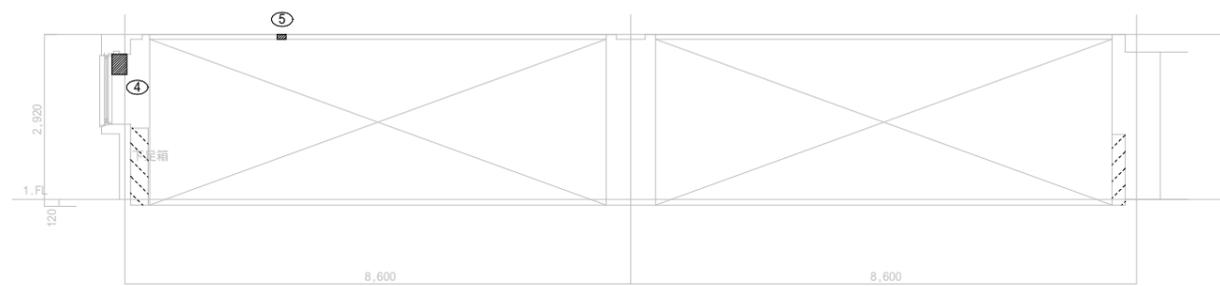
昇降口 天井伏図 1/50



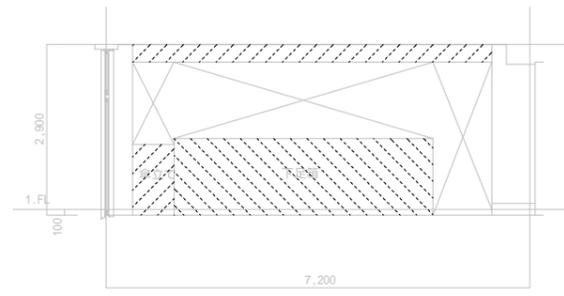
展開図1 1/50



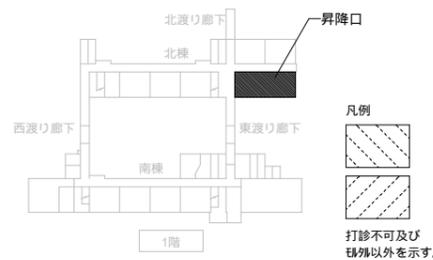
展開図2 1/50



展開図3 1/50



展開図4 1/50



凡例				昇降口	
略図	記号	劣化項目	改修内容	調査数量	想定数量
—	①	ひびわれ (0.2mm未満かつワッセル)	処置なし	0 m	0 m
—	①	ひびわれ (0.2mm以上 ~ 1.0mm未満)	自動式低圧球 杉樹脂注入工法 (0.2mm ひび割れ巾)	0.90 m	0.90 m
—	⚠	ひびわれ (1.0mm以上または錆汁)	ノカット工法 (1mm > ひび割れ巾)	0 m	0 m
■	①	鉄外浮き	アカベ'ンツグ 球 杉樹脂注入工法	13.36 m ²	13.36 m ²
⊗	欠A-	欠損 (鉄外)	球 杉樹脂鉄外充填工法	0 m ²	0 m ²
⊗	欠C-	欠損 (躯体)	鉄外補修	0 m ²	0 m ²
■	①	鉄外浮き		0 m ²	0 m ²

・		・	
・		・	
・		・	
・		・	

株式会社 市川三千男建築設計事務所
 ICHIKAWA MICHIO ARCHITECTS
 名古屋市中区平和1丁目15-30 TEL (052)618-8211 FAX (052)618-8210
 管理建築士・管理技術者 一級建築士 第202334号 早瀬 貴次

設計

整理番号

縮尺

年月日

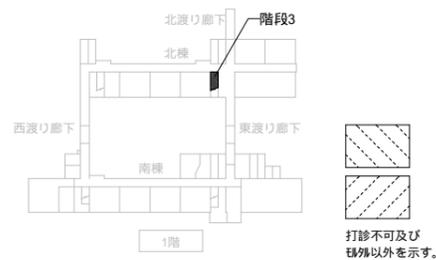
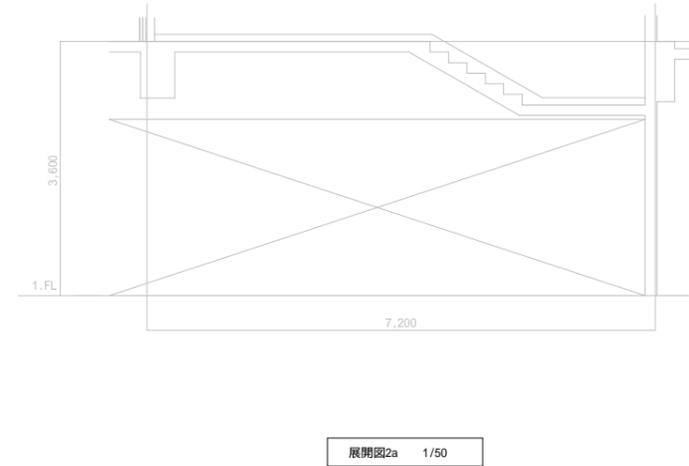
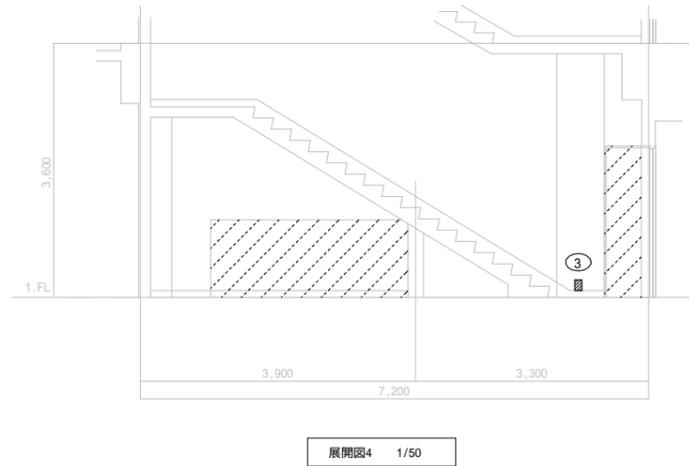
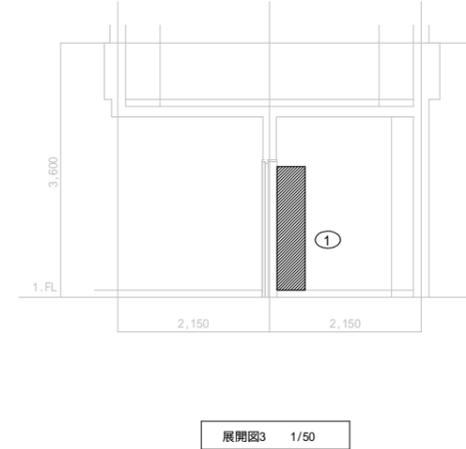
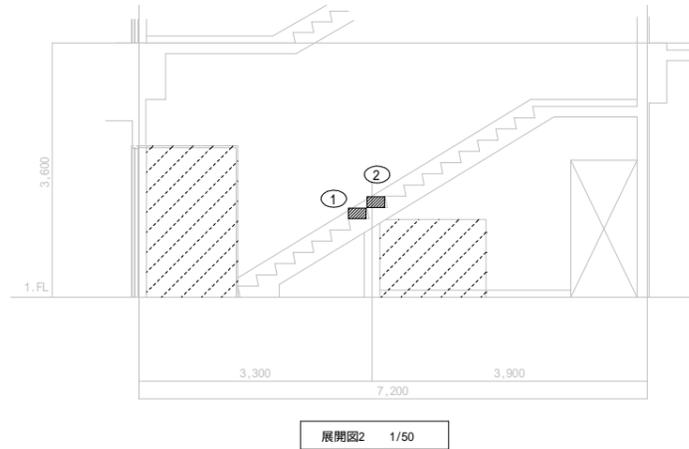
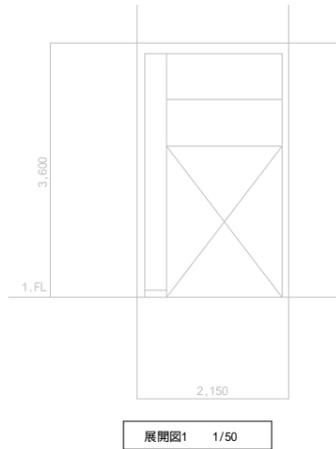
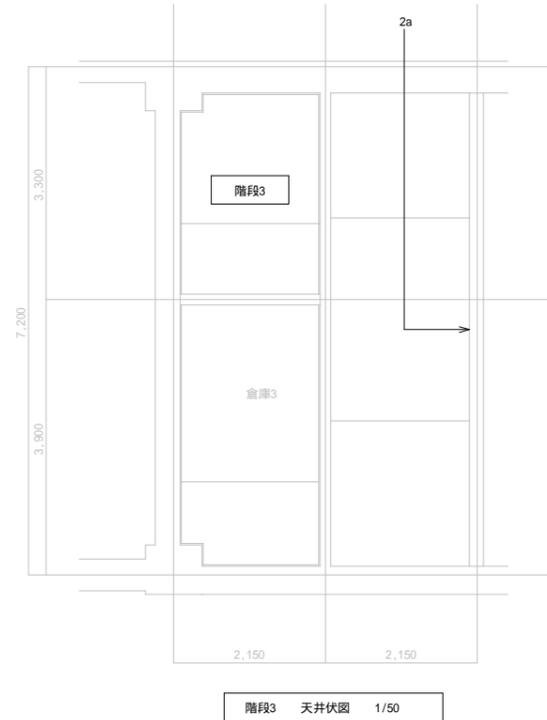
A1 1/50
A3 1/100

今池小学校校舎改修第1期及び保全主体工事

北棟東1階 昇降口 内部劣化

NO.

B-25



凡例				階段3	
略図	記号	劣化項目	改修内容	調査数量	想定数量
—	①	ひびわれ (0.2mm未満かつワッペス)	処置なし	0 m	0 m
—	①	ひびわれ (0.2mm以上 ~ 1.0mm未満)	自動式低圧球 杉樹脂注入工法 (0.2mm ひび割れ巾)	0 m	0 m
—	△	ひびわれ (1.0mm以上または錆汁)	ノカット工法 (1mm > ひび割れ巾)	0 m	0 m
■	①	球外浮き	アカセリ工法 杉樹脂注入工法	0.09 m ²	0.09 m ²
⊗	欠A-	欠損 (球外)	球 杉樹脂球外充填工法	0 m ²	0 m ²
⊗	欠C-	欠損 (躯体)	球外補修	0 m ²	0 m ²
■	①	球外浮き		0 m ²	0 m ²

・		・	
・		・	
・		・	
・		・	

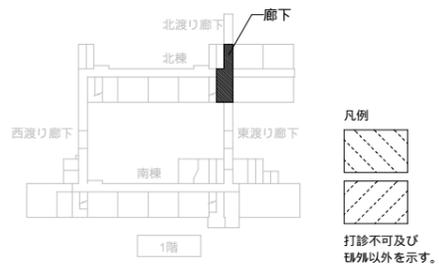
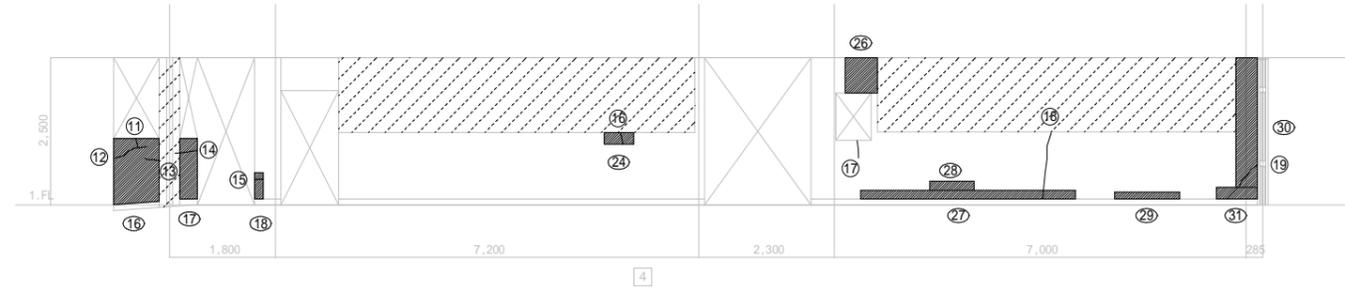
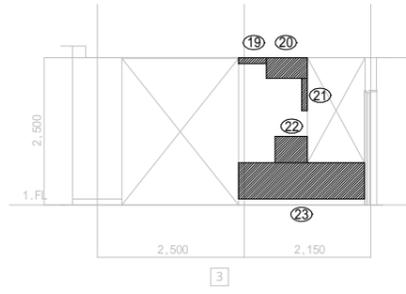
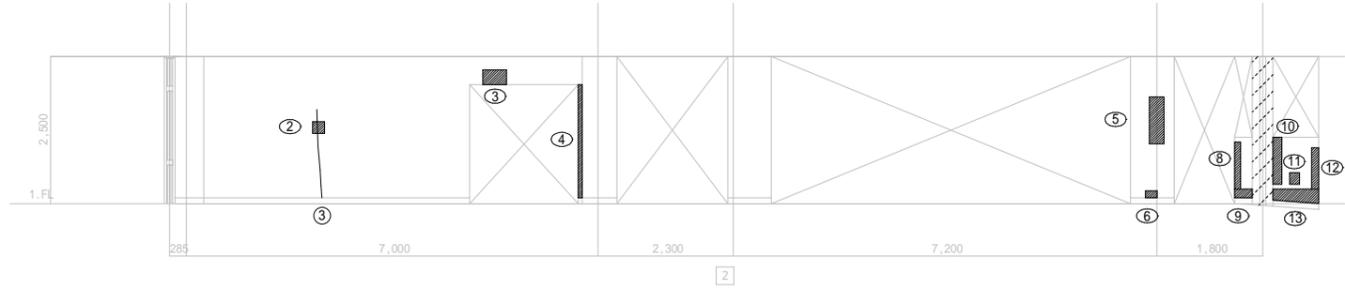
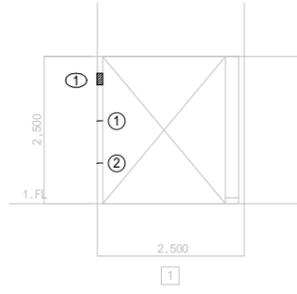
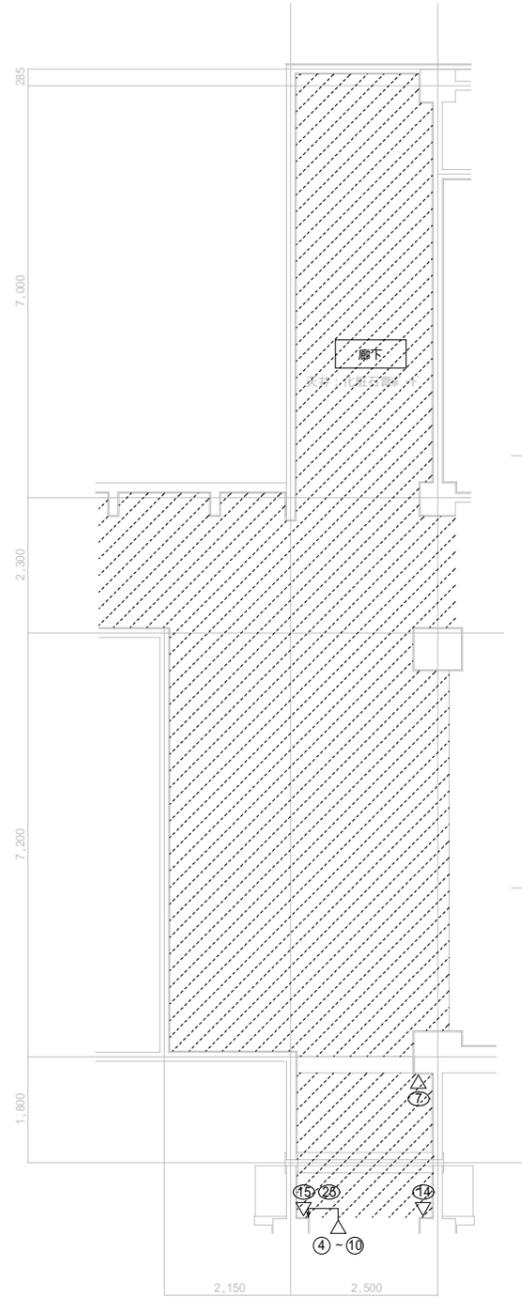
株式会社 市川三千男建築設計事務所
 ICHIKAWA MICHIO ARCHITECTS
 名古屋市中区平和1丁目15-30 TEL (052)618-8211 FAX (052)618-8210
 管理建築士・管理技術者 一級建築士第202334号 早瀬 貴次

設計
 整理番号
 年月日

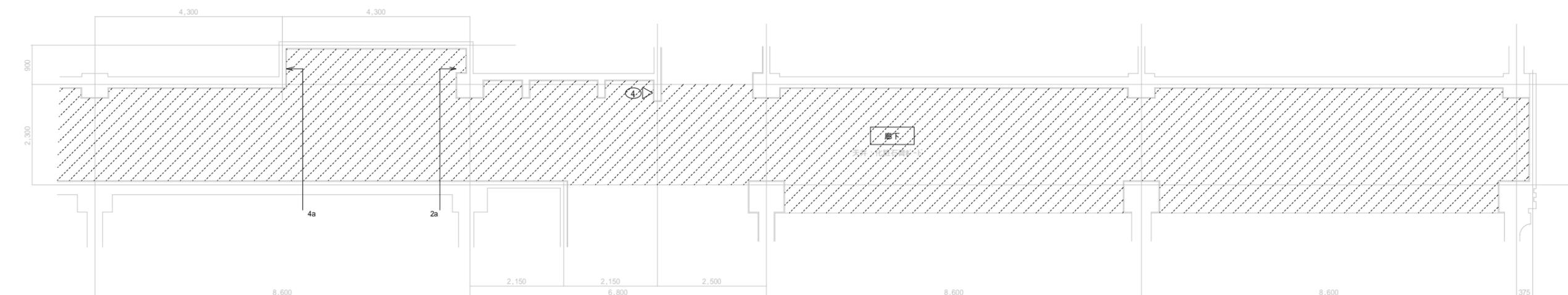
縮尺
 A1 1/50
 A3 1/100

今池小学校校舎改修第1期及び保全主体工事
 北棟東1階 階段3 内部劣化

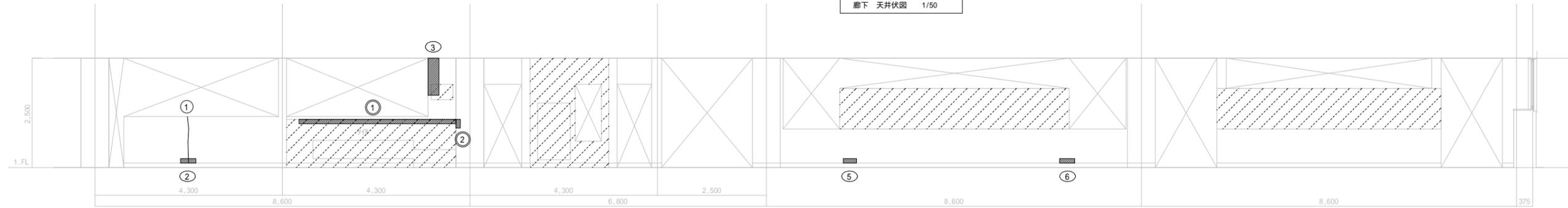
NO.
 B-26



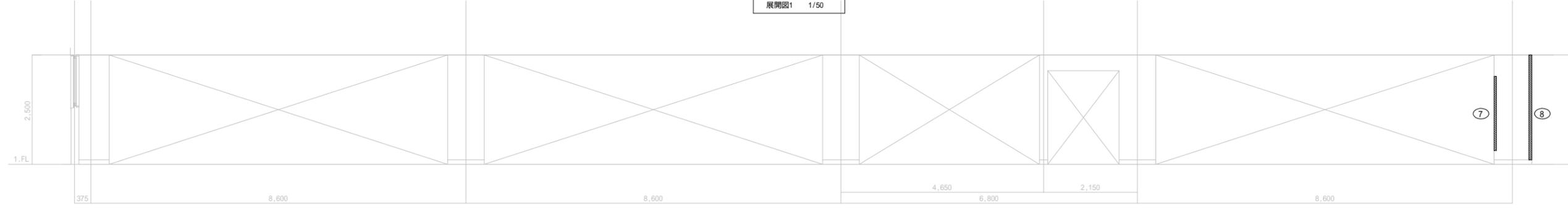
凡例				廊下	
略図	記号	劣化項目	改修内容	調査数量	想定数量
—	1	ひびわれ (0.2mm未満かつワッセル)	処置なし	0 m	0 m
—	①	ひびわれ (0.2mm以上 ~ 1.0mm未満)	自動式低圧球 杉樹脂注入工法 (0.2mm ひび割れ巾)	7.69 m	7.69 m
—	△	ひびわれ (1.0mm以上または錆汁)	ノカット工法 (1mm > ひび割れ巾)	0 m	0 m
■	①	球外浮き	アカビ'ソング 球 杉樹脂注入工法	7.71 m ²	7.71 m ²
⊗	欠A-	欠損 (球外)	球 杉樹脂球外充填工法	0 m ²	0 m ²
⊗	欠C-	欠損 (躯体)	球外補修	0 m ²	0 m ²
■	①	球外浮き		0 m ²	0 m ²



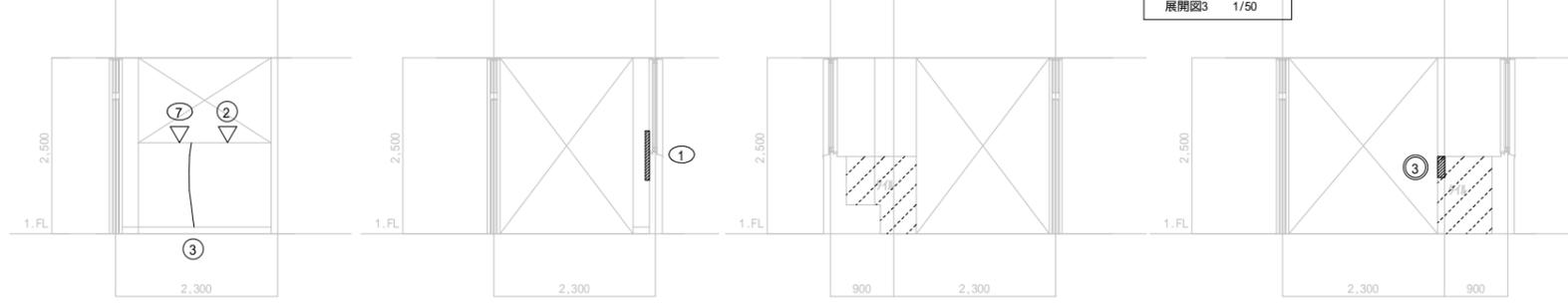
廊下 天井伏図 1/50



展開図1 1/50



展開図3 1/50

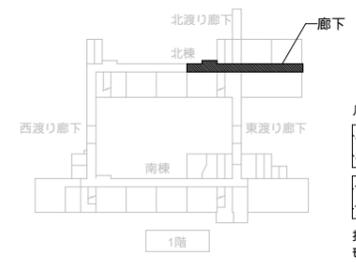


展開図2 1/50

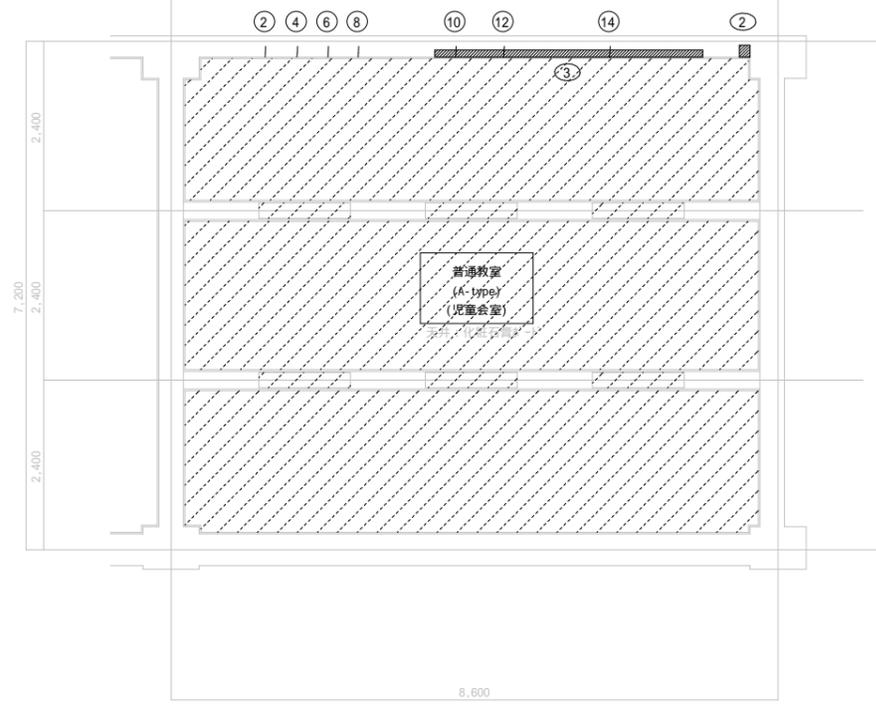
展開図4 1/50

展開図2a 1/50

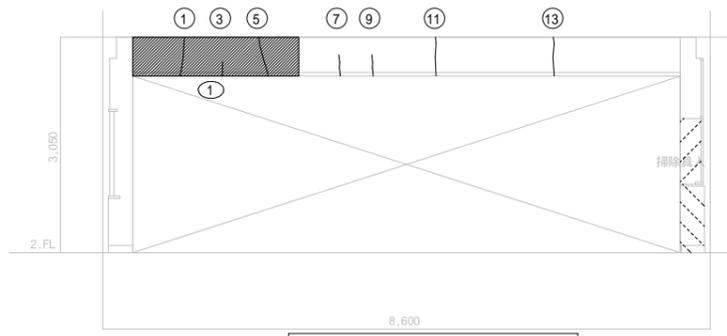
展開図4a 1/50



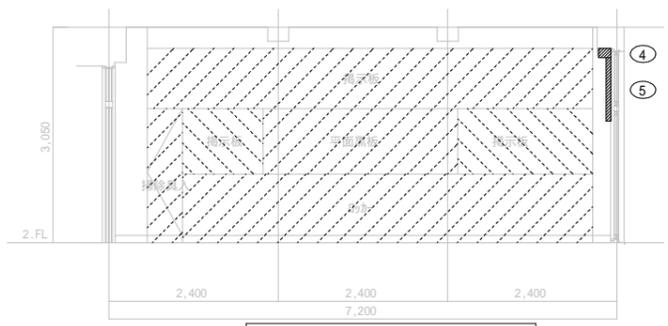
凡例				廊下	
略図	記号	劣化項目	改修内容	調査数量	想定数量
—	①	ひびわれ (0.2mm未満かつワッセル)	処置なし	0 m	0 m
—	②	ひびわれ (0.2mm以上 ~ 1.0mm未満)	自動式低圧球 杉樹脂注入工法 (0.2mm ひび割れ巾)	2.59 m	2.59 m
—	③	ひびわれ (1.0mm以上または錆汁)	ノカット工法 (1mm > ひび割れ巾)	0 m	0 m
■	④	球外浮き	アカビ'ソング工 杉樹脂注入工法	0.71 m ²	0.71 m ²
⊗	欠A-	欠損 (球外)	球 杉樹脂球外充填工法	0 m ²	0 m ²
⊗	欠C-	欠損 (躯体)	球外補修	0 m ²	0 m ²
■	⑤	球外浮き		0.41 m ²	0.41 m ²



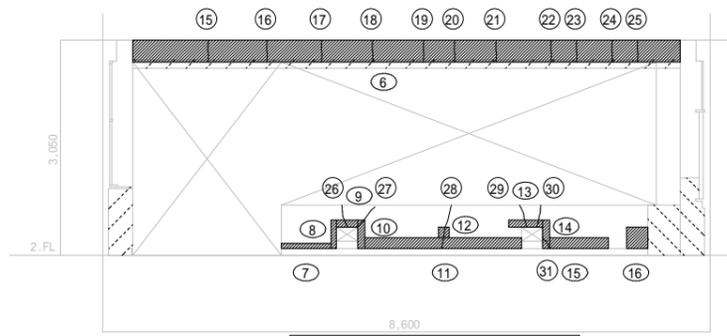
普通教室(児童会室) 天井伏図 1/50



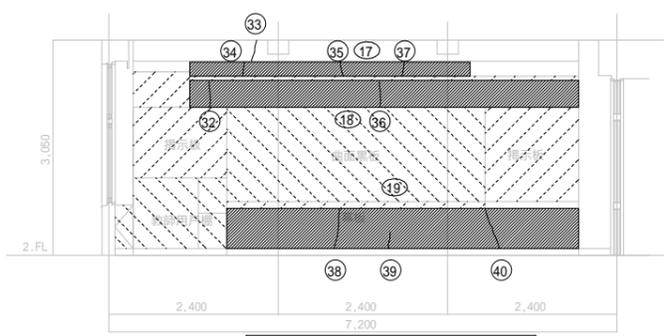
普通教室(児童会室) 展開図1 1/50



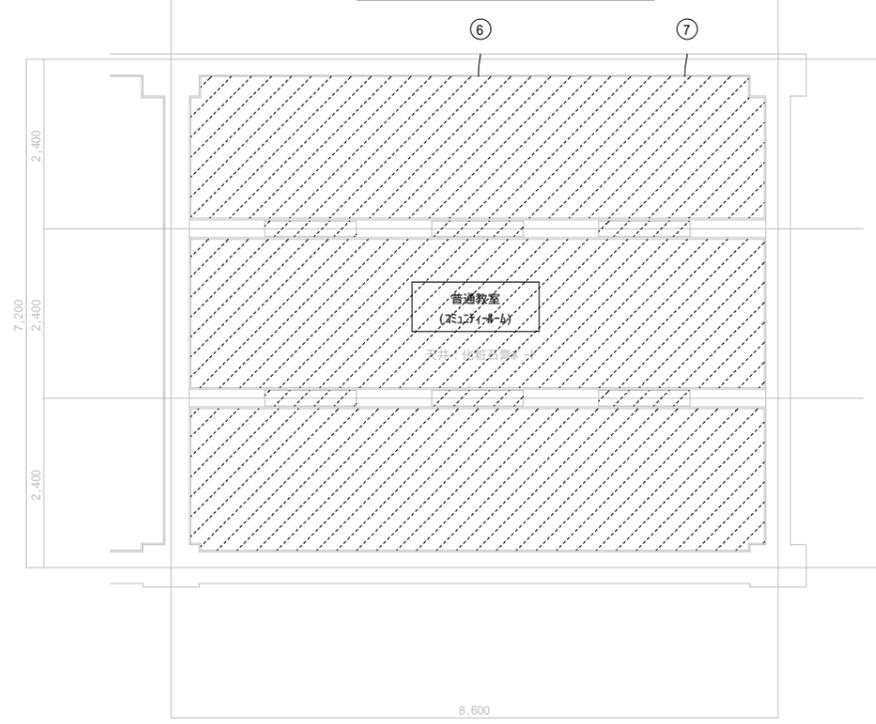
普通教室(児童会室) 展開図2 1/50



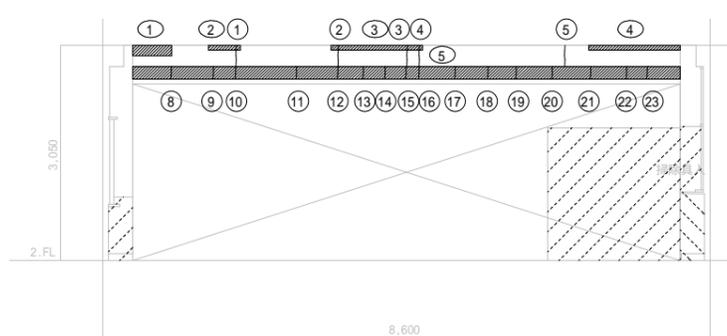
普通教室(児童会室) 展開図3 1/50



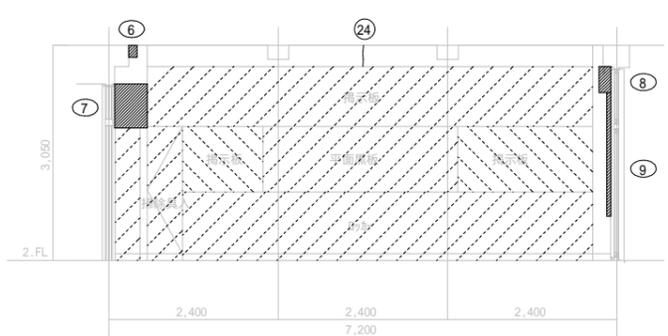
普通教室(児童会室) 展開図4 1/50



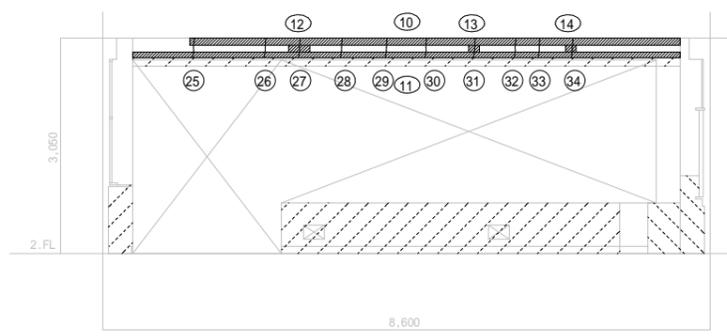
普通教室(コンフィレンス) 天井伏図 1/50



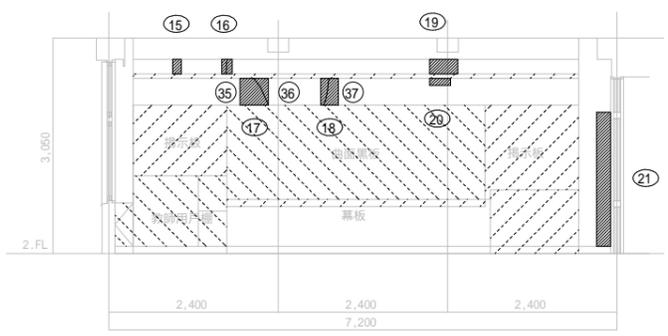
普通教室(コンフィレンス) 展開図1 1/50



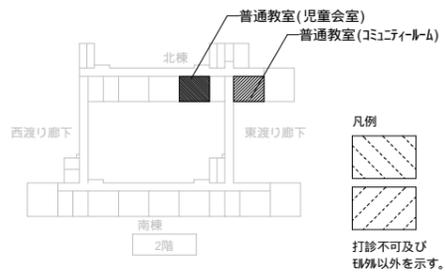
普通教室(コンフィレンス) 展開図2 1/50



普通教室(コンフィレンス) 展開図3 1/50



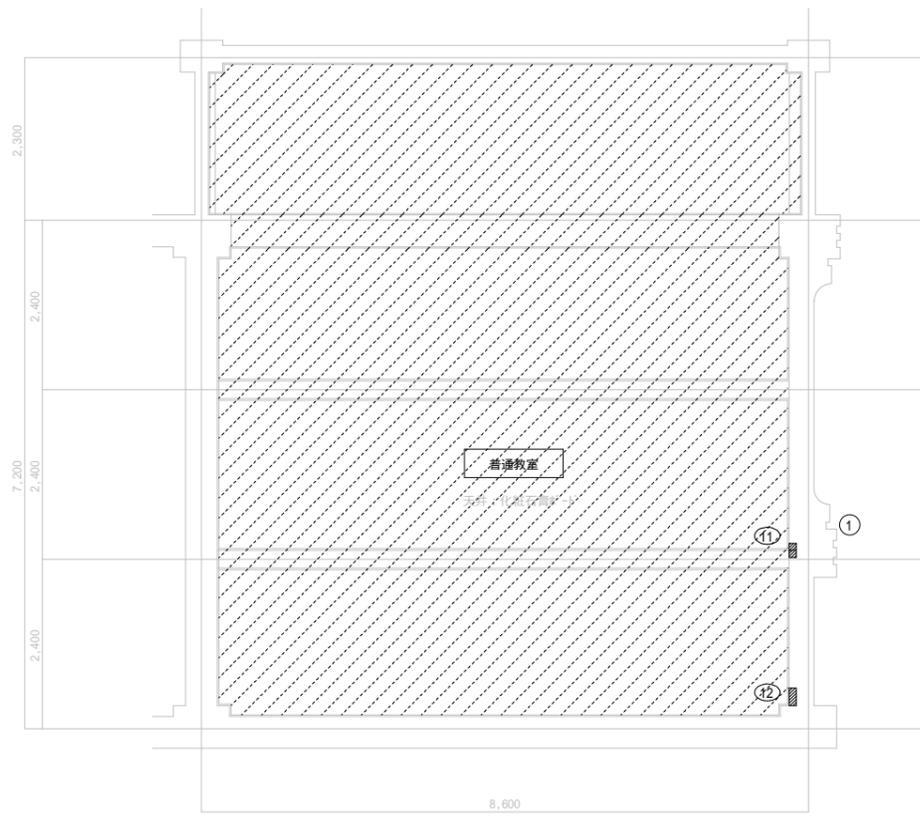
普通教室(コンフィレンス) 展開図4 1/50



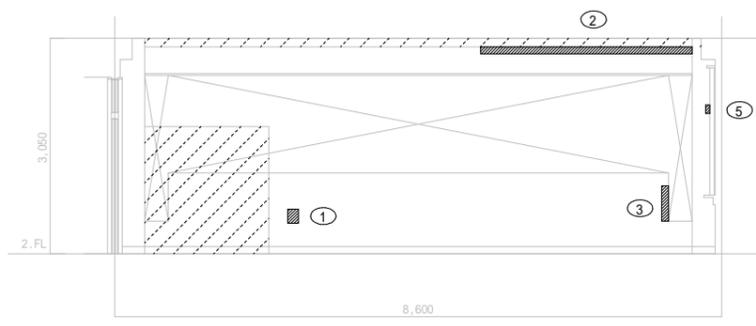
凡例
打診不可及
以外を示す。



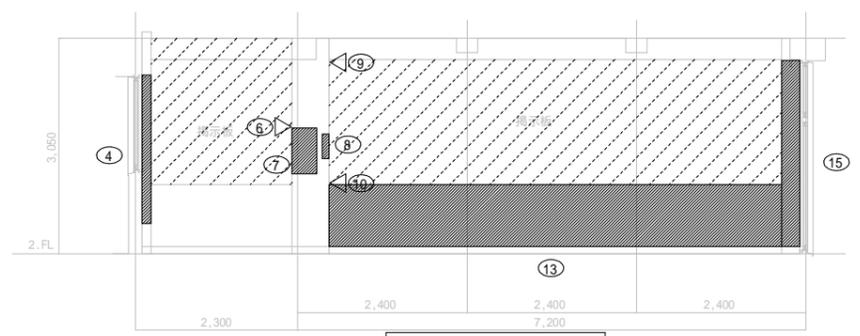
略 図		記 号		凡 例		普通教室(児童会室)		普通教室(コンフィレンス)	
						調査数量	想定数量	調査数量	想定数量
—	①	ひびわれ (0.2mm未満かつエポキシ)	①	処置なし	0 m	0 m	0 m	0 m	
—	②	ひびわれ (0.2mm以上 ~ 1.0mm未満)	②	自動式低圧エポキシ樹脂注入工法(0.2mm ひび割れ巾)	13.18 m	13.18 m	10.05 m	10.05 m	
—	③	ひびわれ (1.0mm以上または錆汁)	③	ノカトシ工法(1mm > ひび割れ巾)	0 m	0 m	0 m	0 m	
■	④	EP外浮き	④	アカービソングエポキシ樹脂注入工法	10.78 m ²	10.78 m ²	4.34 m ²	4.34 m ²	
⊠	⑤	欠A- 欠損 (EP外)	⑤	エポキシ樹脂EP外充填工法	0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²	
⊠	⑥	欠C- 欠損 (躯体)	⑥	EP外補修	0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²	
■	⑦	タ浮き	⑦		0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²	



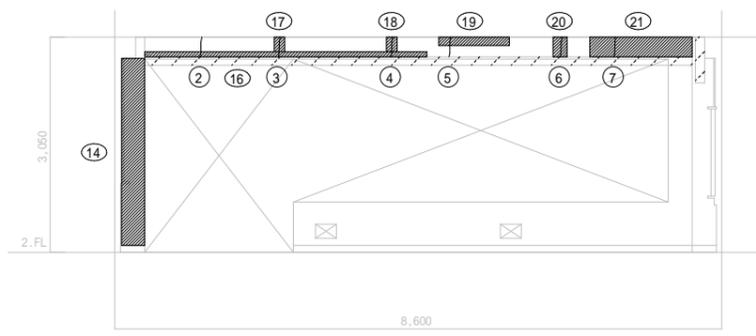
普通教室 天井伏図 1/50



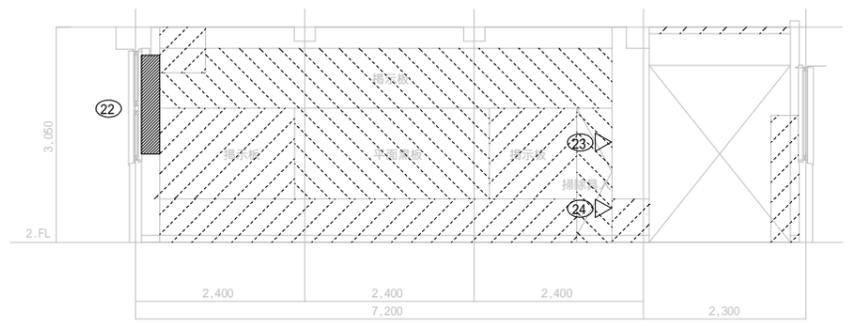
普通教室 展開図1 1/50



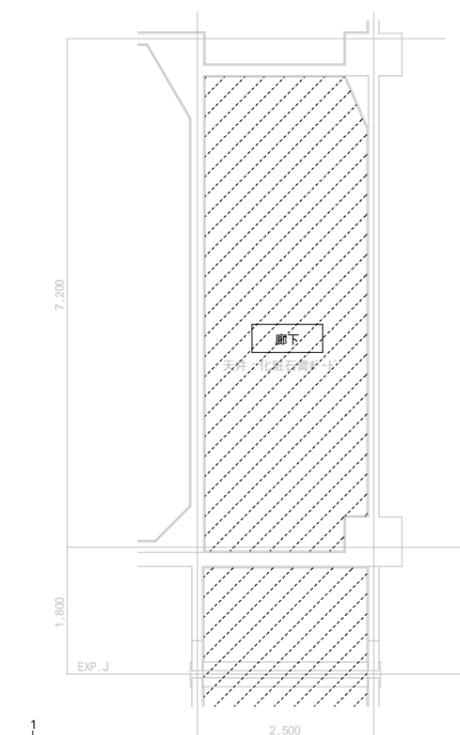
普通教室 展開図2 1/50



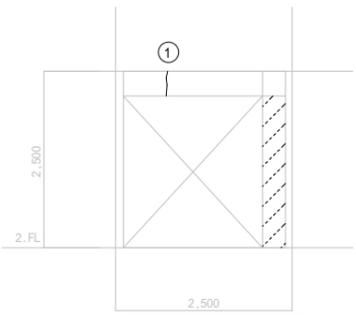
普通教室 展開図3 1/50



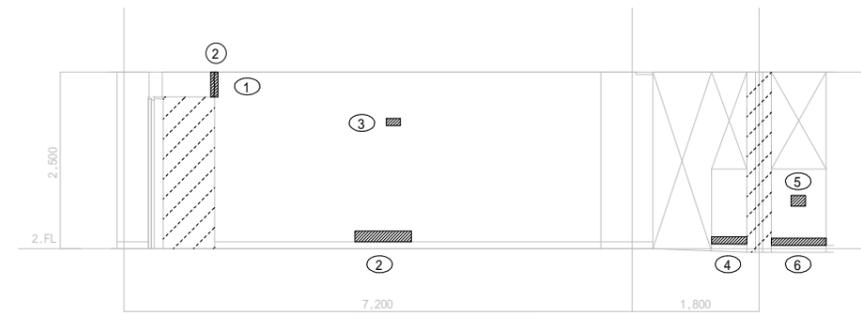
普通教室 展開図4 1/50



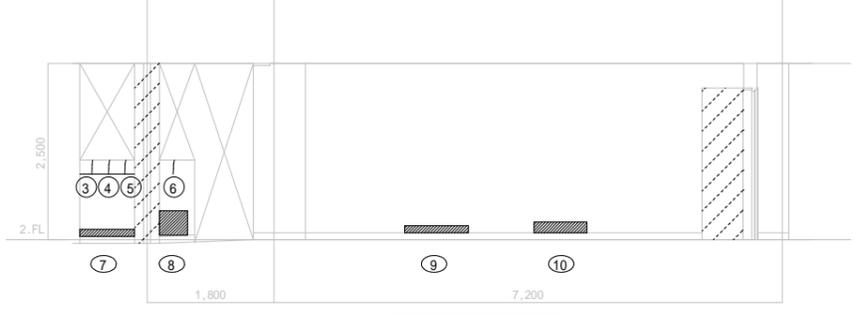
廊下 天井伏図 1/50



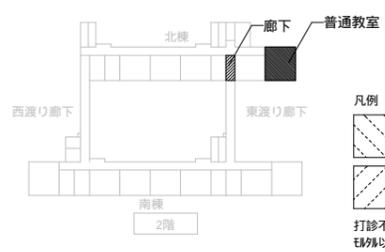
廊下 展開図1 1/50



廊下 展開図2 1/50



廊下 展開図3 1/50



凡例
打診不可及び
修外を示す。

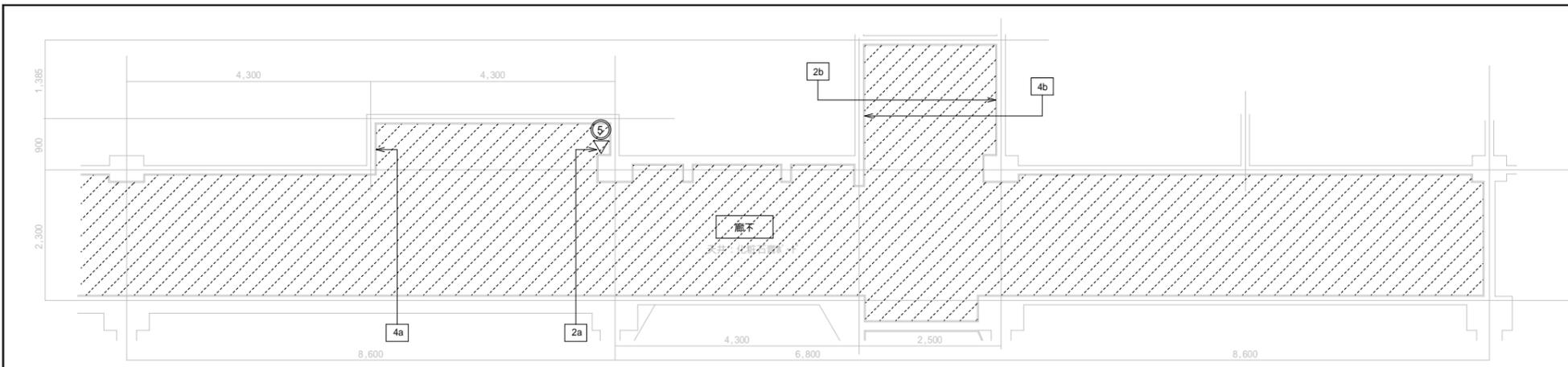
略 図	記 号	劣 化 項 目	改 修 内 容	普通教室		廊下	
				調査数量	想定数量	調査数量	想定数量
—	1	ひびわれ (0.2mm未満かつエドレセス)	処置なし	0 m	0 m	0 m	0 m
—	①	ひびわれ (0.2mm以上 ~ 1.0mm未満)	自動式低圧エポキシ樹脂注入工法(0.2mm ひび割れ巾)	1.90 m	1.90 m	1.50 m	1.50 m
—	△	ひびわれ (1.0mm以上または錆汁)	ノックイム工法(1mm > ひび割れ巾)	0 m	0 m	0 m	0 m
■	①	修外浮き	アカビソングエポキシ樹脂注入工法	10.38 m ²	10.38 m ²	0.71 m ²	0.71 m ²
⊠	—	欠A- 欠損 (修外)	エポキシ樹脂修外充填工法	0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²
⊠	—	欠C- 欠損 (全体)	修外補修	0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²
■	①	タ浮き		0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²



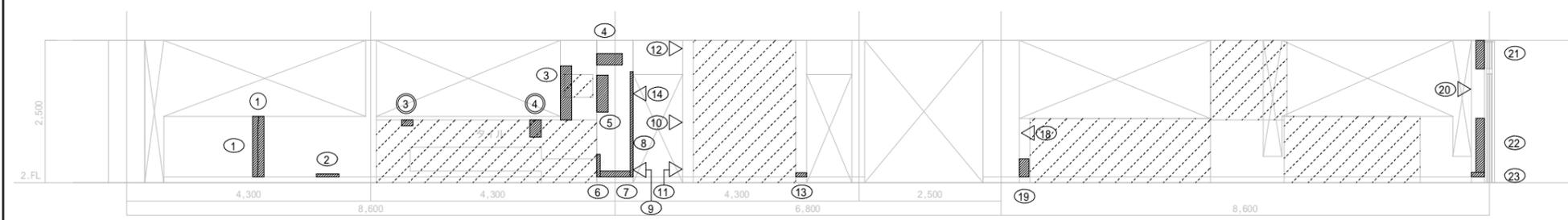
・		・	
・		・	
・		・	
・		・	

株式会社 市川三千男建築設計事務所 設計
 ICHIKAWA MICHIO ARCHITECTS
 名古屋市中区平和1丁目15-30 TEL (052)616-8211 FAX (052)616-8210
 管理建築士・管理技術者 一級建築士第202334号 早瀬 貴次

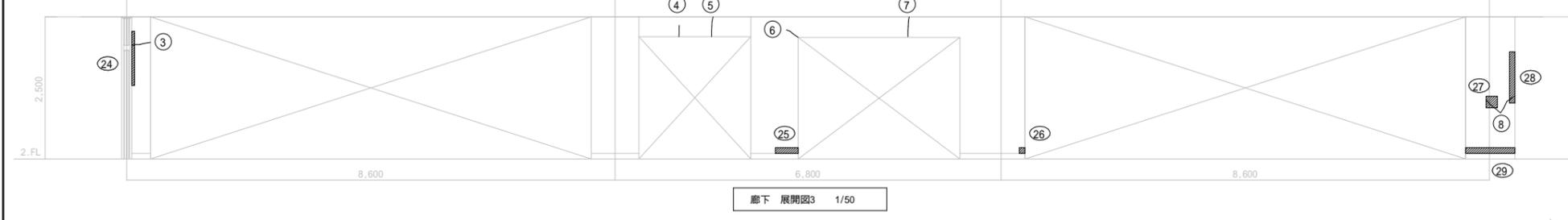
整理番号 縮尺 今池小学校校舎改修第1期及び保全主体工事 NO.
 年月日 A1 1/50 北棟東2階 普通教室・廊下 内部劣化 B-130
 A3 1/100



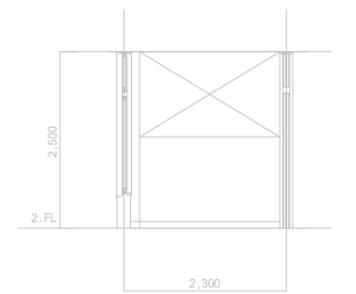
廊下 天井伏図 1/50



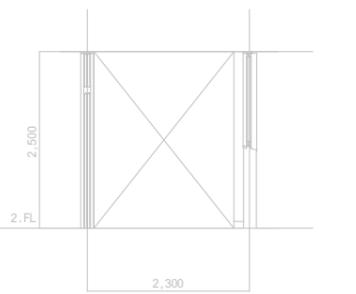
廊下 展開図1 1/50



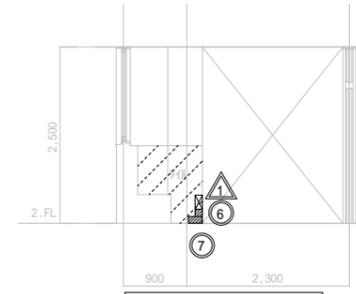
廊下 展開図3 1/50



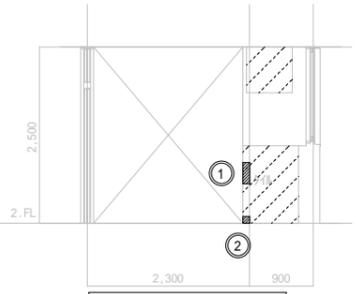
廊下 展開図2 1/50



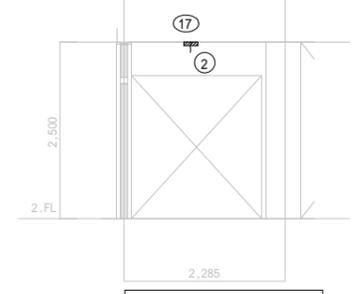
廊下 展開図4 1/50



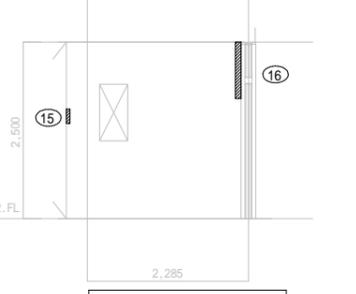
廊下 展開図2a 1/50



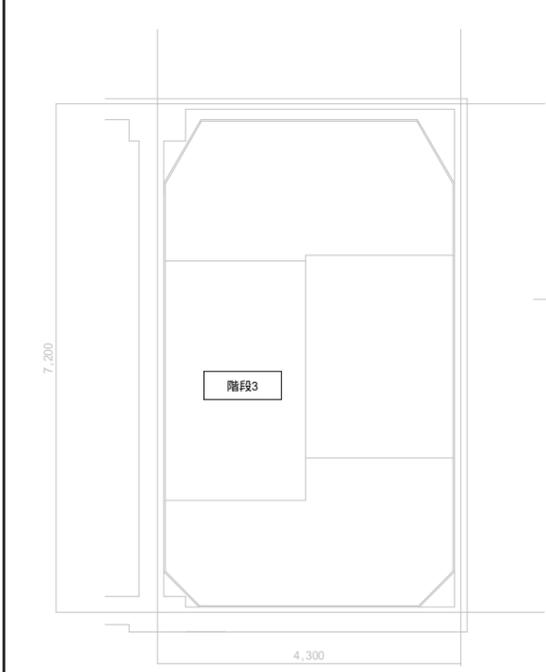
廊下 展開図4a 1/50



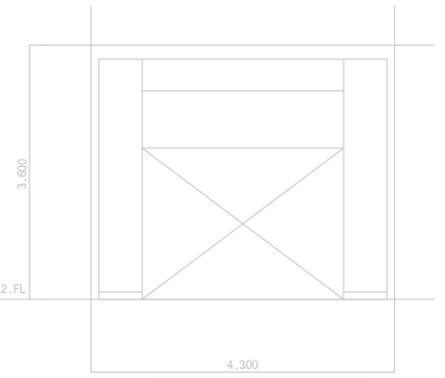
廊下 展開図2b 1/50



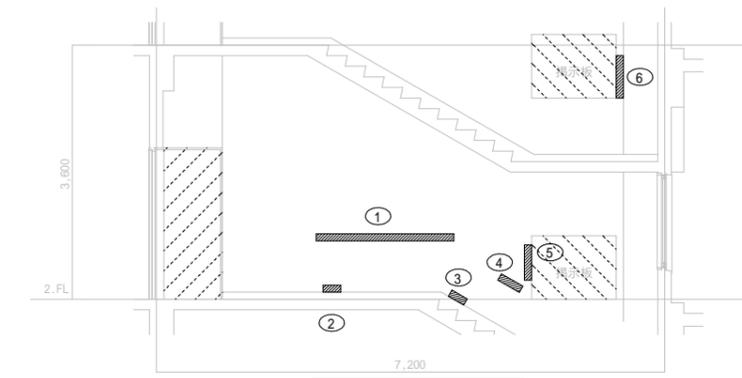
廊下 展開図4b 1/50



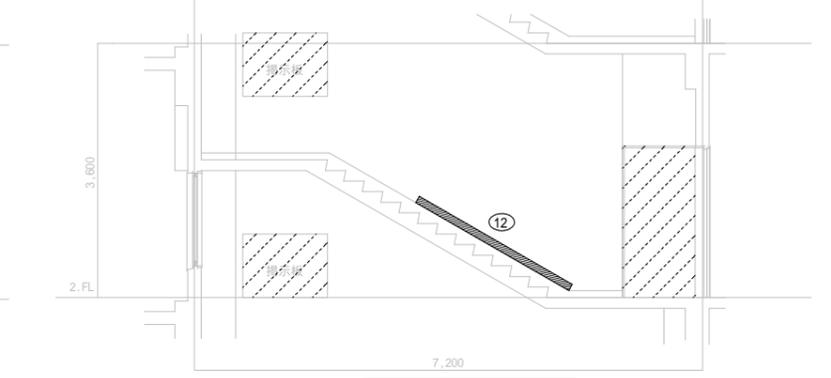
階段3 天井伏図 1/50



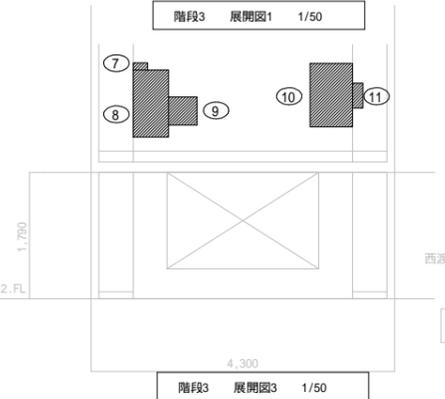
階段3 展開図1 1/50



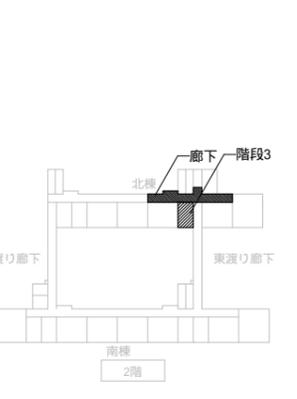
階段3 展開図2 1/50



階段3 展開図4 1/50



階段3 展開図3 1/50



凡例
打診不可及び
修外以外を示す。

凡例				廊下		階段3	
略図	記号	劣化項目	改修内容	調査数量	想定数量	調査数量	想定数量
—	1	ひびわれ (0.2mm未満かつワイドレス)	処置なし	0 m	0 m	0 m	0 m
—	1	ひびわれ (0.2mm以上 - 1.0mm未満)	自動式低圧球状樹脂注入工法(0.2mm ひび割れ巾)	3.19 m	3.19 m	0 m	0 m
—	1	ひびわれ (1.0mm以上または錆汁)	ノックアウト工法(1mm > ひび割れ巾)	0 m	0 m	0 m	0 m
■	1	修外浮き	アカビソング 球状樹脂注入工法	1.98 m ²	1.98 m ²	1.89 m ²	1.89 m ²
⊠	1	欠A- 欠損 (修外)	球状樹脂修外充填工法	0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²
⊠	1	欠C- 欠損 (躯体)	修外補修	0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²
■	1	修外浮き		0.17 m ²	0.17 m ²	0 m ²	0 m ²
⊠	1	修外欠損		0.02 m ²	0.02 m ²	0 m ²	0 m ²



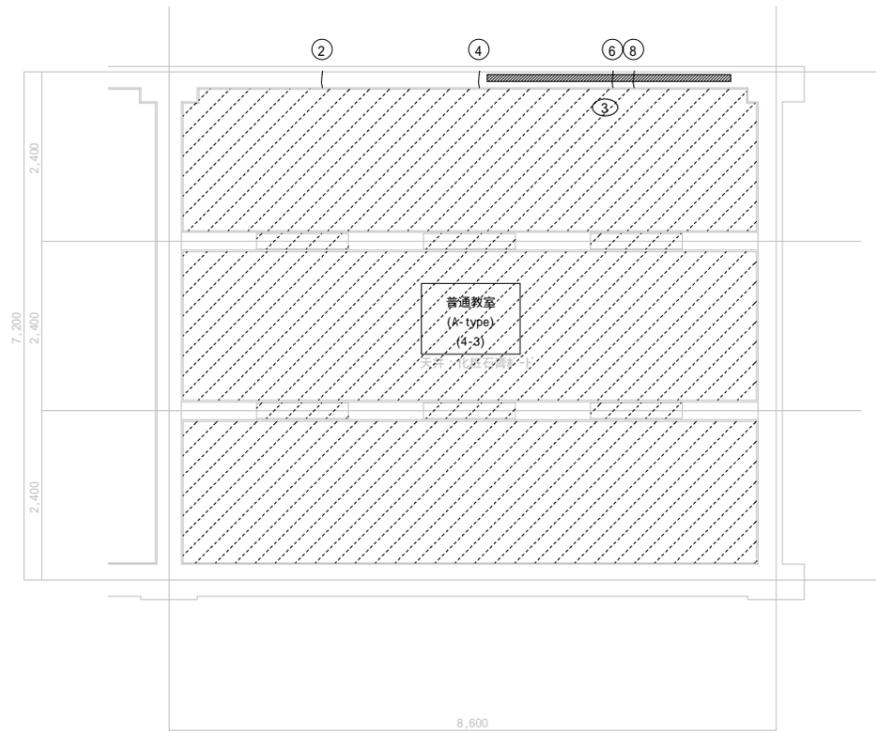
・		・	
・		・	
・		・	
・		・	

株式会社 市川三千男建築設計事務所 設計
 ICHIKAWA MICHIO ARCHITECTS
 名古屋市中区平和1丁目15-3-0 TEL (052)618-8211 FAX (052)618-8210
 管理建築士・管理技術者 一級建築士 第202334号 早瀬 寛次

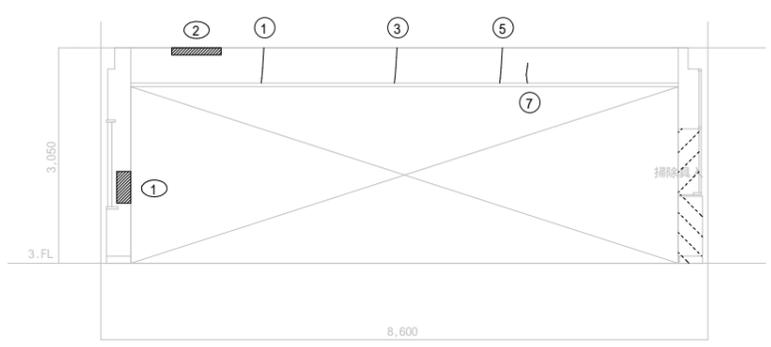
整理番号 縮尺
 年月日 A1 1/50
 A3 1/100

今池小学校校舎改修第1期及び保全主体工事
 北棟東2階 廊下・階段3 内部劣化

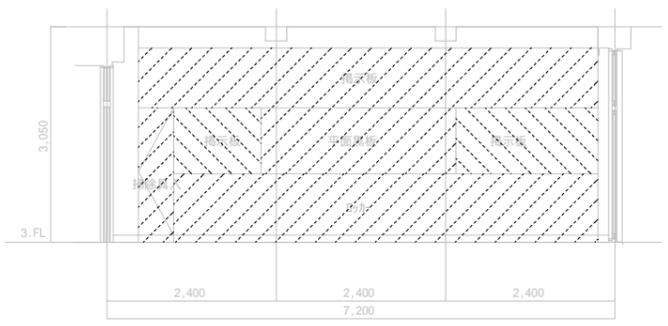
NO.
 B-131



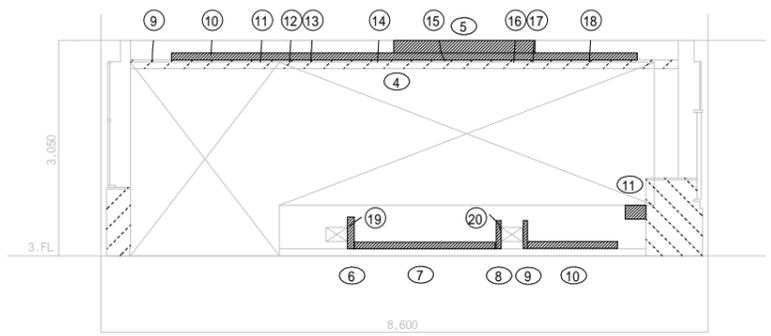
普通教室(4-3) 天井伏図 1/50



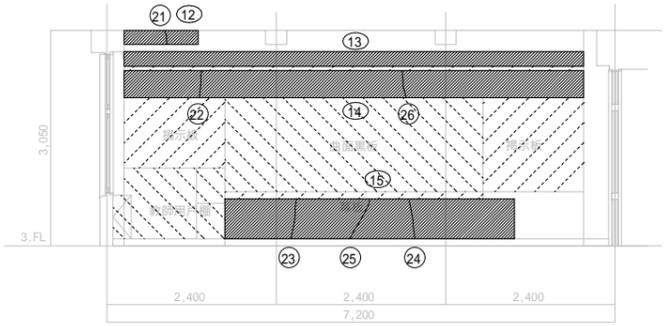
展開図1 1/50



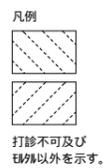
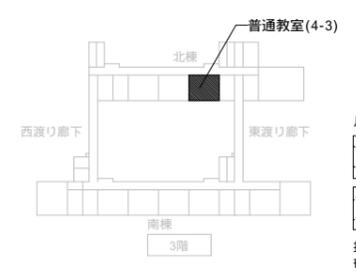
展開図2 1/50



展開図3 1/50



展開図4 1/50



打診不可及
部以外を示す。



凡例				普通教室(4-3)	
略図	記号	劣化項目	改修内容	調査数量	想定数量
—	①	ひびわれ (0.2mm未満かつワッセル)	処置なし	0 m	0 m
—	①	ひびわれ (0.2mm以上 ~ 1.0mm未満)	自動式低圧球 杉樹脂注入工法 (0.2mm ひび割れ巾)	8.65 m	8.65 m
—	△	ひびわれ (1.0mm以上または錆汁)	ノカット工法 (1mm > ひび割れ巾)	0 m	0 m
■	①	球外浮き	アカベ'ンツグ 球 杉樹脂注入工法	9.51 m ²	9.51 m ²
⊗	欠A-	欠損 (球外)	球 杉樹脂球外充填工法	0 m ²	0 m ²
⊗	欠C-	欠損 (躯体)	球外補修	0 m ²	0 m ²
■	①	球外浮き		0 m ²	0 m ²

・		・	
・		・	
・		・	
・		・	

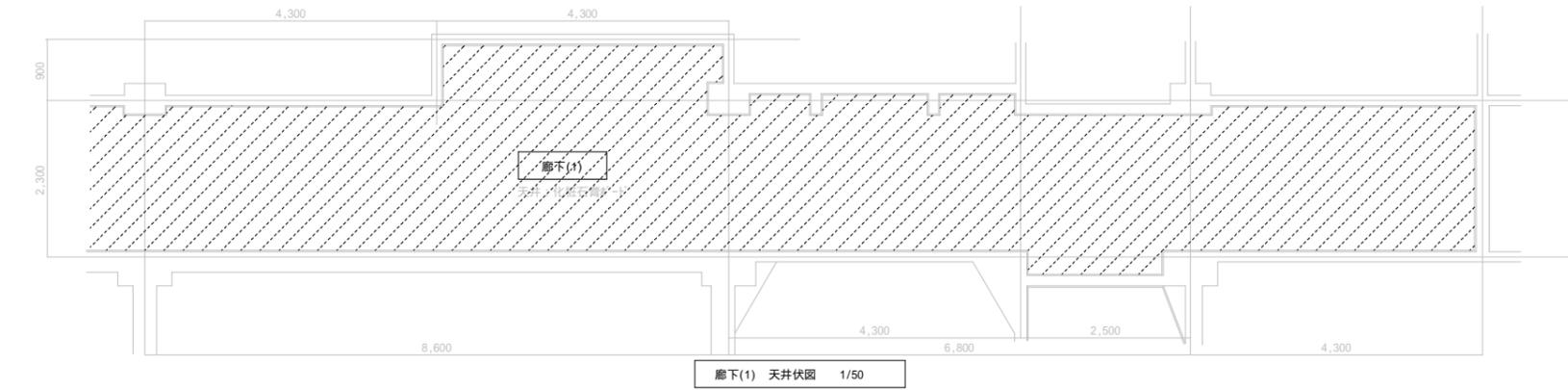
株式会社 市川三千男建築設計事務所
 ICHIKAWA MICHIO ARCHITECTS
 名古屋市中区平和1丁目15-30 TEL (052)618-8211 FAX (052)618-8210
 管理建築士・管理技術者 一級建築士 第202334号 早瀬 貴次

設計
 整理番号
 年月日

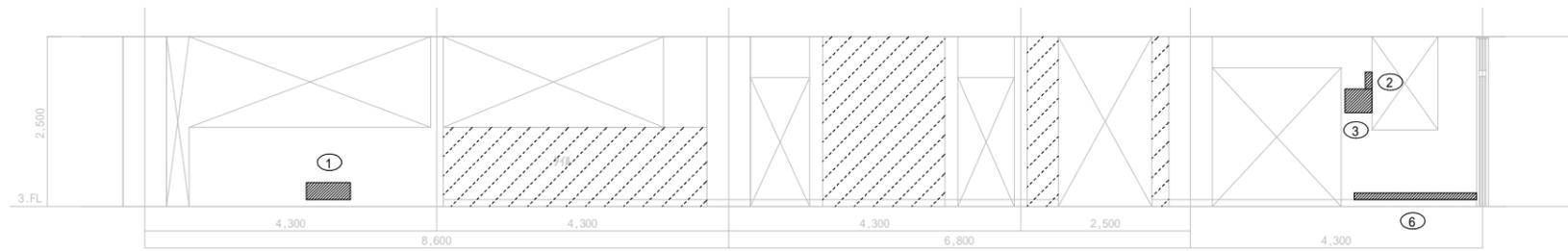
縮尺
 A1 1/50
 A3 1/100

今池小学校校舎改修第1期及び保全主体工事
 北棟東3階 普通教室(4-3) 内部劣化

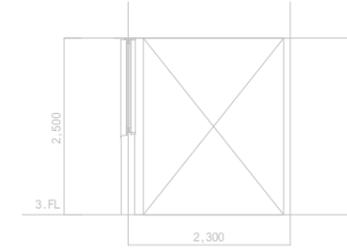
NO.
 B-32



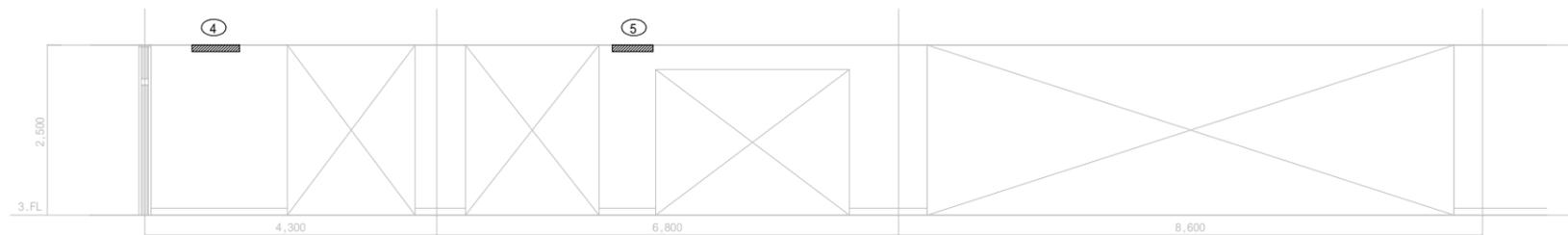
廊下(1) 天井伏図 1/50



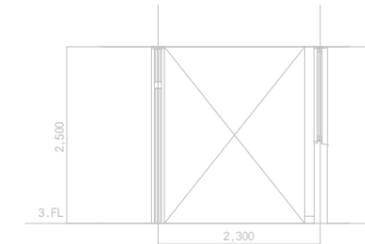
廊下(1) 展開図1 1/50



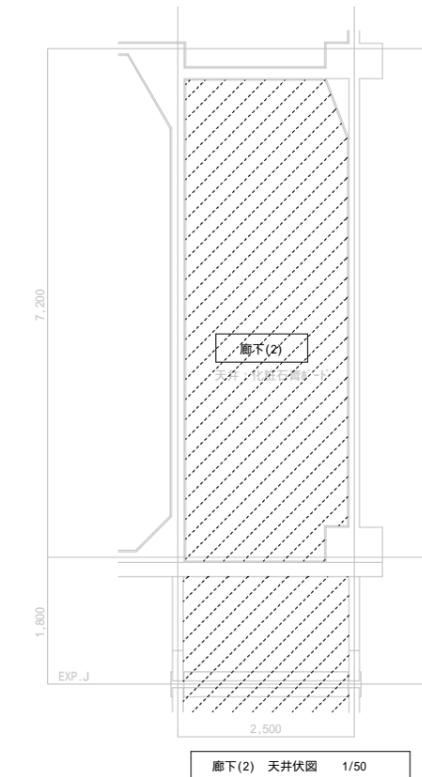
廊下(1) 展開図2 1/50



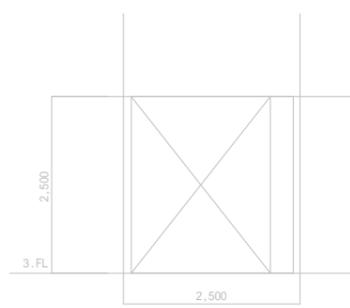
廊下(1) 展開図3 1/50



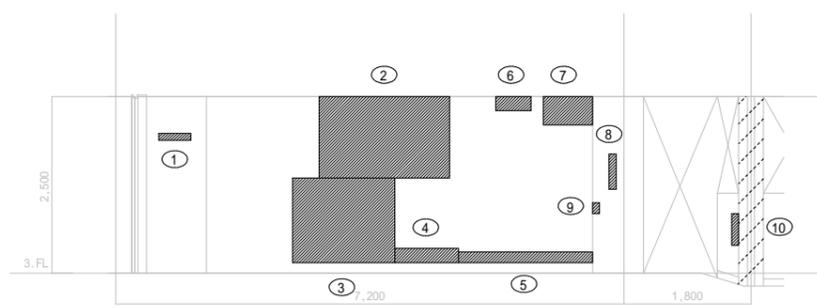
廊下(1) 展開図4 1/50



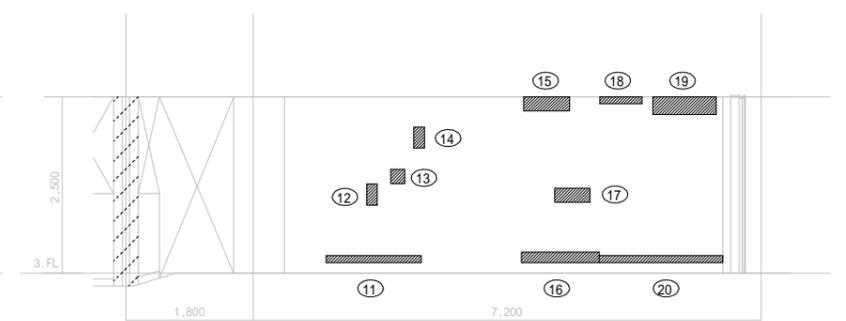
廊下(2) 天井伏図 1/50



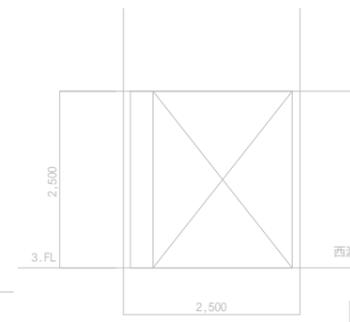
廊下(2) 展開図1 1/50



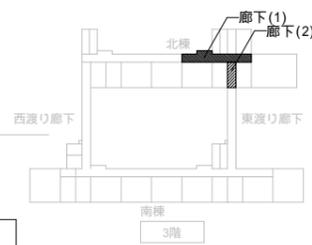
廊下(2) 展開図2 1/50



廊下(2) 展開図4 1/50



廊下(2) 展開図3 1/50



凡例
打診不可及び
EP外を示す。

凡例				廊下(1)		廊下(2)	
略図	記号	劣化項目	改修内容	調査数量	想定数量	調査数量	想定数量
—	①	ひびわれ (0.2mm未満かつEP外レス)	処置なし	0 m	0 m	0 m	0 m
—	②	ひびわれ (0.2mm以上 ~ 1.0mm未満)	自動式低圧球状樹脂注入工法 (0.2mm ひび割れ巾)	0 m	0 m	0 m	0 m
—	③	ひびわれ (1.0mm以上または錆汁)	ノックアウト工法 (1mm > ひび割れ巾)	0 m	0 m	0 m	0 m
■	④	EP外浮き	アカービニング 球状樹脂注入工法	0.64 m ²	0.64 m ²	5.99 m ²	5.99 m ²
⊗	欠A-	欠損 (EP外)	球状樹脂EP外充填工法	0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²
⊗	欠C-	欠損 (躯体)	EP外補修	0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²
■	⑤	タレ浮き		0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²



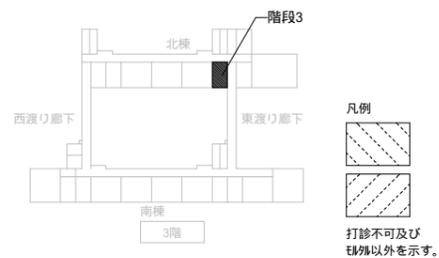
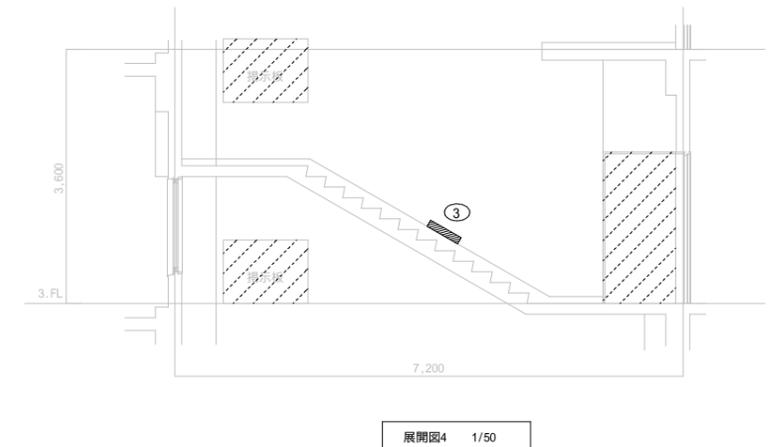
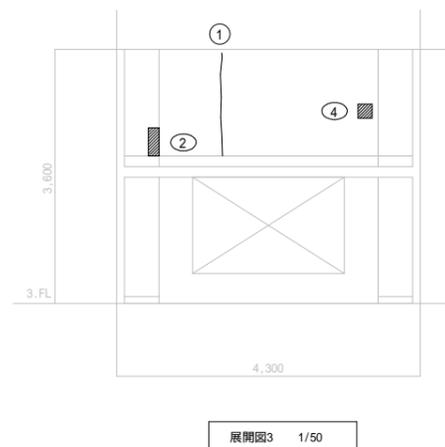
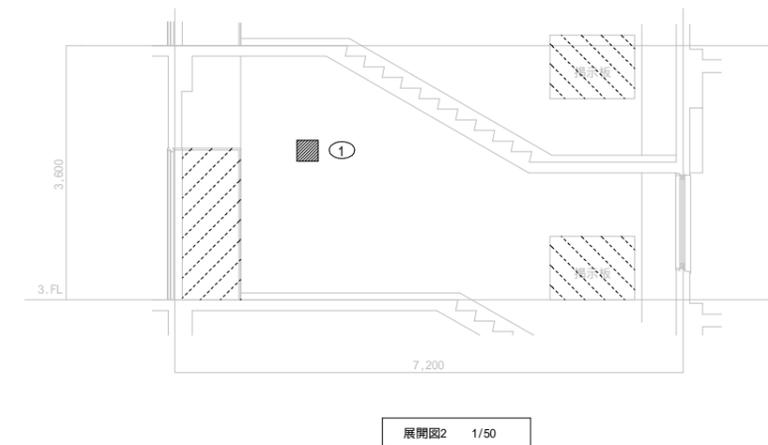
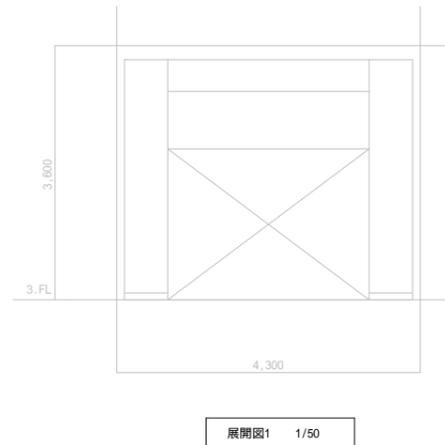
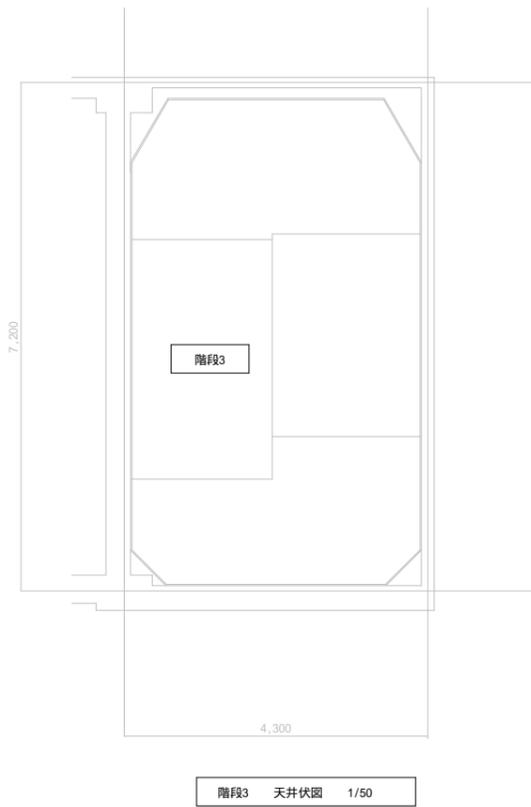
・		・	
・		・	
・		・	
・		・	

株式会社 市川三千男建築設計事務所 設計
 ICHIKAWA MICHIO ARCHITECTS
 名古屋市中区平和1丁目15-3-0 TEL (052)618-8211 FAX (052)618-8210
 管理建築士・管理技術者 一級建築士第202334号 早瀬 貴次

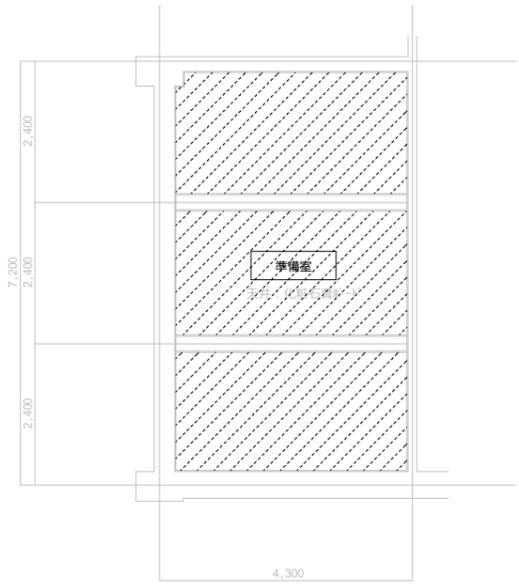
整理番号 縮尺
 年月日 A1 1/50
 A3 1/100

今池小学校校舎改修第1期及び保全主体工事
 北棟東3階 廊下(1)(2) 内部劣化

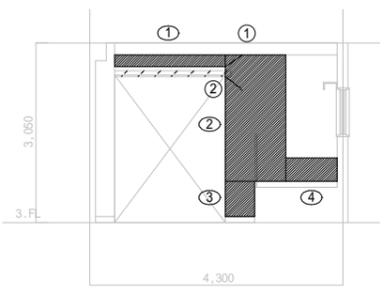
NO.
 B-33



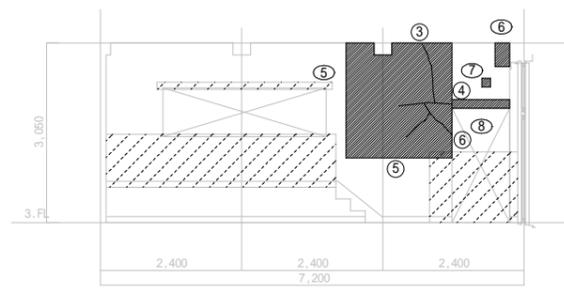
凡例				階段3	
略図	記号	劣化項目	改修内容	調査数量	想定数量
—	①	ひびわれ (0.2mm未満かつワッセル)	処置なし	0 m	0 m
—	①	ひびわれ (0.2mm以上 ~ 1.0mm未満)	自動式低圧球 杉樹脂注入工法 (0.2mm ひび割れ巾)	1.5 m	1.5 m
—	△	ひびわれ (1.0mm以上または錆汁)	ノカット工法 (1mm > ひび割れ巾)	0 m	0 m
■	①	球外浮き	アカベツソング 球 杉樹脂注入工法	0.24 m ²	0.24 m ²
⊗	欠A-	欠損 (球外)	球 杉樹脂球外充填工法	0 m ²	0 m ²
⊗	欠C-	欠損 (躯体)	球外補修	0 m ²	0 m ²
■	①	球外浮き		0 m ²	0 m ²



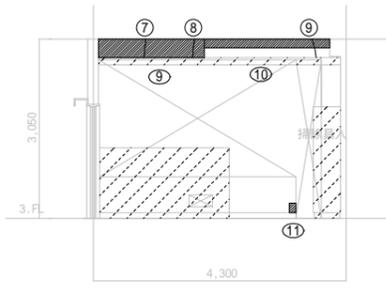
準備室 天井伏図 1/50



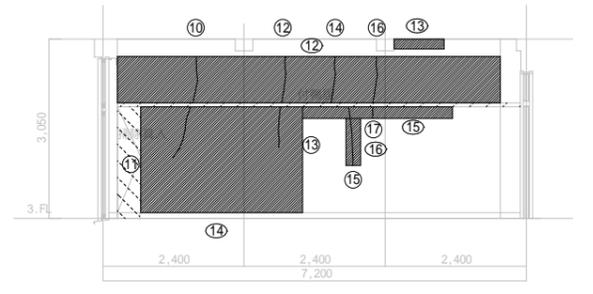
準備室 展開図1 1/50



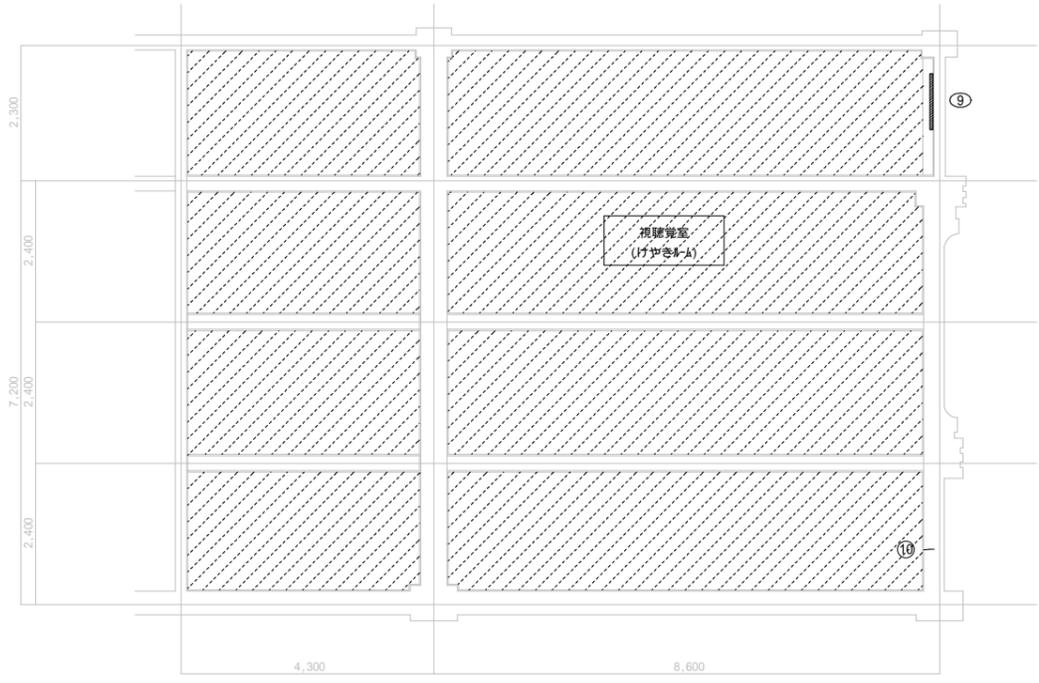
準備室 展開図2 1/50



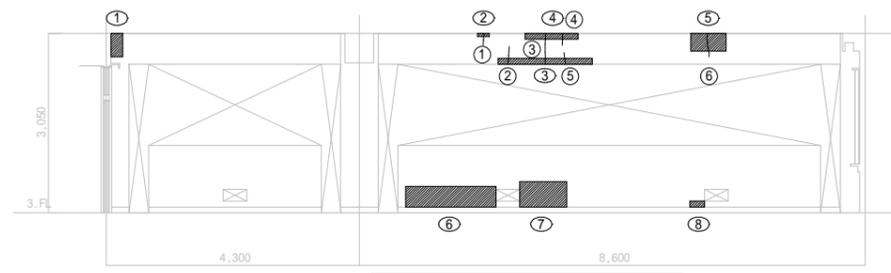
準備室 展開図3 1/50



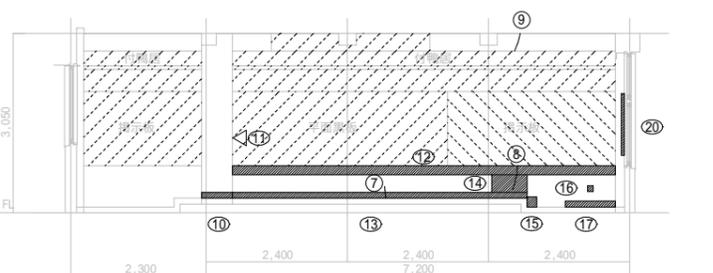
準備室 展開図4 1/50



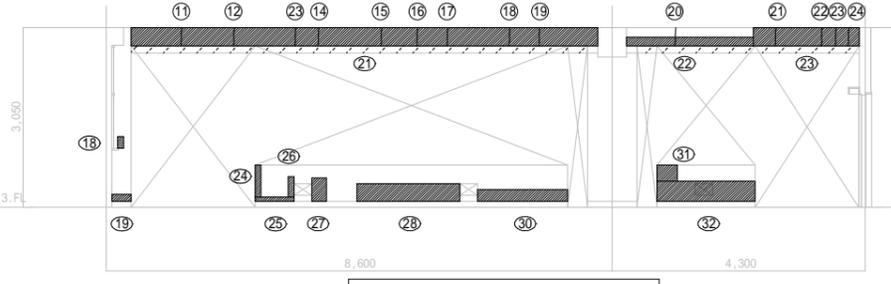
視聴覚室(けやきB-A) 天井伏図 1/50



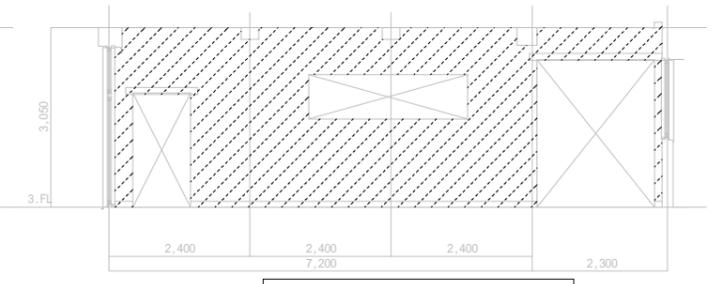
視聴覚室(けやきB-A) 展開図1 1/50



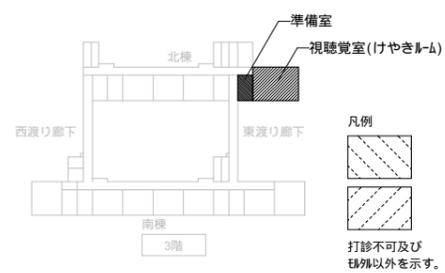
視聴覚室(けやきB-A) 展開図2 1/50



視聴覚室(けやきB-A) 展開図3 1/50



視聴覚室(けやきB-A) 展開図4 1/50



凡例
打診不可及び
修繕以外を示す。

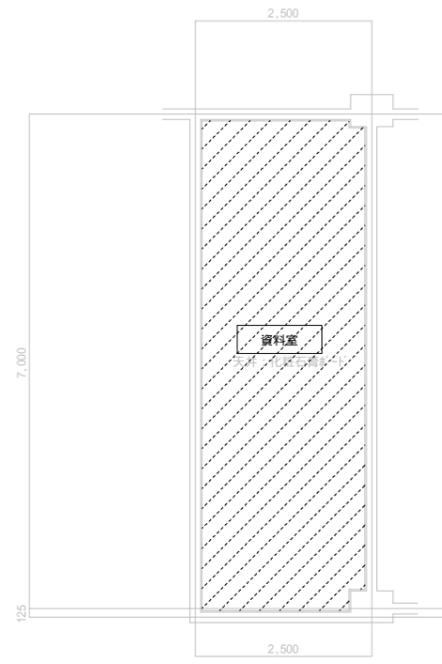
凡例				準備室		視聴覚室(けやきB-A)	
略図	記号	劣化項目	改修内容	調査数量	想定数量	調査数量	想定数量
—	①	ひびわれ (0.2mm未満かつエポキシ)	処置なし	0 m	0 m	0 m	0 m
—	②	ひびわれ (0.2mm以上 ~ 1.0mm未満)	自動式低圧エポキシ樹脂注入工法 (0.2mm ひび割れ巾)	10.16 m	10.16 m	7.33 m	7.33 m
—	③	ひびわれ (1.0mm以上または錆汁)	ノックアウト工法 (1mm > ひび割れ巾)	0 m	0 m	0 m	0 m
■	④	EP外浮き	アカービソング EP 樹脂注入工法	18.61 m ²	18.61 m ²	8.84 m ²	8.84 m ²
⊗	欠A-	欠損 (EP外)	EP 樹脂EP外充填工法	0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²
⊗	欠C-	欠損 (躯体)	EP外補修	0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²
■	⑤	タ浮き		0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²

株式会社 市川三千男建築設計事務所 設計
 ICHIKAWA MICHIO ARCHITECTS
 名古屋市中区平和1丁目15-30 TEL (052)618-8211 FAX (052)618-8210
 管理建築士・管理技術者 一級建築士第202334号 早瀬 貴次

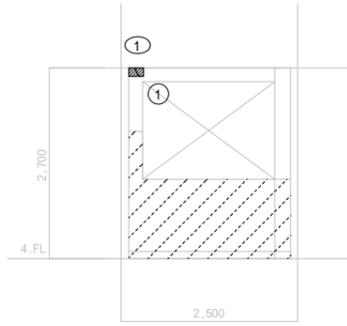
整理番号 縮尺
 年月日 A1 1/50
 A3 1/100

今池小学校校舎改修第1期及び保全主体工事
 北棟東3階 準備室・視聴覚室(けやきB-A)
 内部劣化

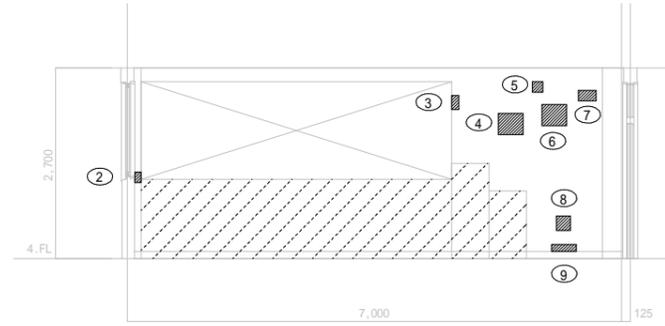
NO.
 B-35



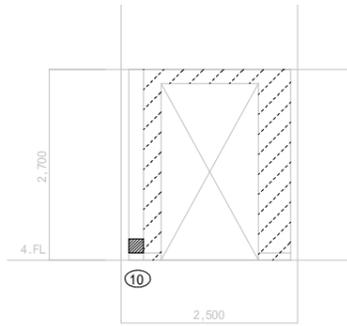
資料室 天井伏図 1/50



資料室 展開図1 1/50



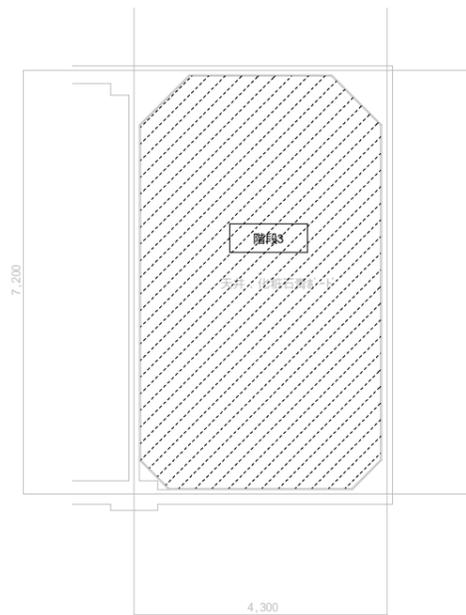
資料室 展開図2 1/50



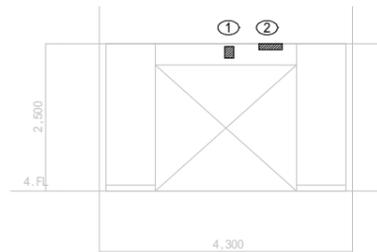
資料室 展開図3 1/50



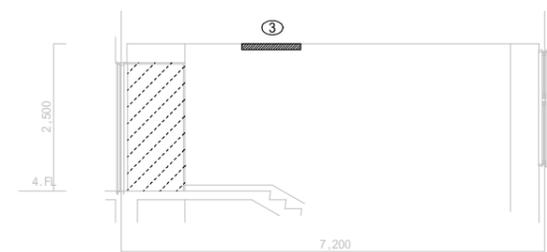
資料室 展開図4 1/50



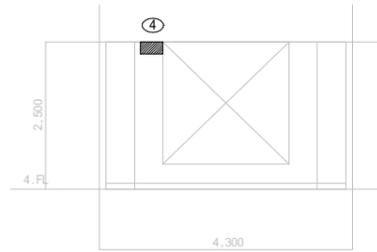
階段3 天井伏図 1/50



階段3 展開図1 1/50



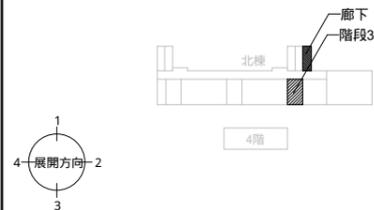
階段3 展開図2 1/50



階段3 展開図3 1/50



階段3 展開図4 1/50



凡例
打診不可及及び部外を示す。

凡例				資料室		階段3	
略図	記号	劣化項目	改修内容	調査数量	想定数量	調査数量	想定数量
—	①	ひびわれ (0.2mm未満かつエドレット)	処置なし	0 m	0 m	0 m	0 m
—	②	ひびわれ (0.2mm以上 - 1.0mm未満)	自動式低圧エポキシ樹脂注入工法 (0.2mm ひび割れ巾)	0.12 m	0.12 m	0 m	0 m
—	③	ひびわれ (1.0mm以上または錆汁)	ノックアウト工法 (1mm > ひび割れ巾)	0 m	0 m	0 m	0 m
■	④	部外浮き	アカービソングエポキシ樹脂注入工法	1.48 m ²	1.48 m ²	0.25 m ²	0.25 m ²
⊗	⑤	欠A- 欠損 (部外)	エポキシ樹脂部外充填工法	0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²
⊗	⑥	欠C- 欠損 (全体)	部外補修	0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²
■	⑦	タ浮き		0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²

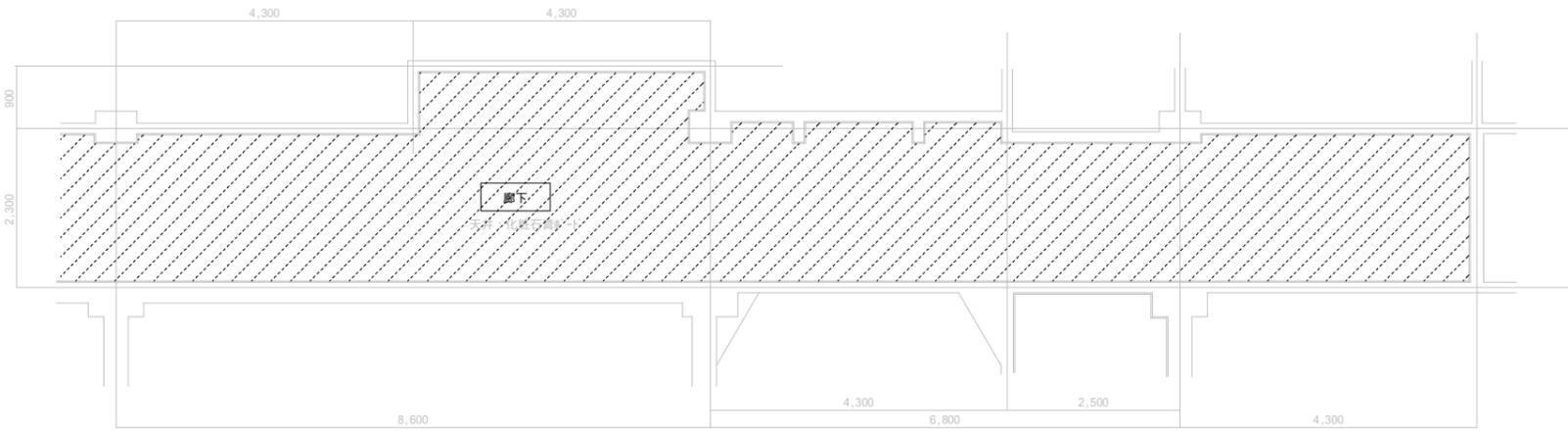
・		・	
・		・	
・		・	
・		・	

株式会社 市川三千男建築設計事務所 設計
 ICHIKAWA MICHIO ARCHITECTS
 名古屋市中区平和1丁目15-30 TEL (052)618-8211 FAX (052)618-8210
 管理建築士・管理技術者 一級建築士 第202334号 早瀬 貴次

整理番号 縮尺
 年月日 A1 1/50
 A3 1/100

今池小学校校舎改修第1期及び保全主体工事
 北棟東4階 廊下・階段3 内部劣化

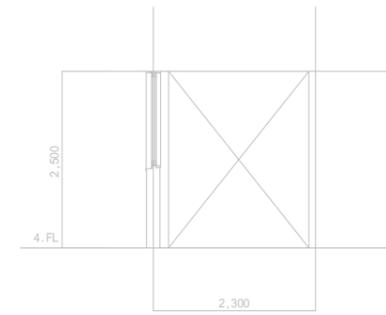
NO.
 B-136



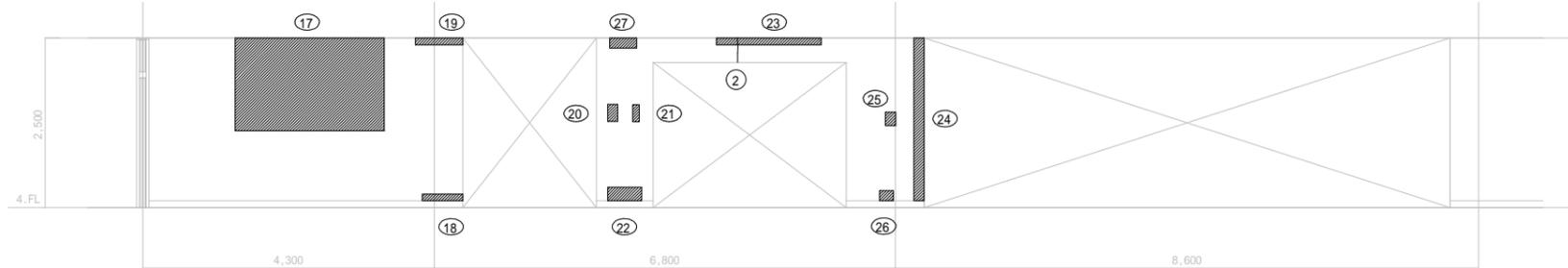
廊下 天井伏図 1/50



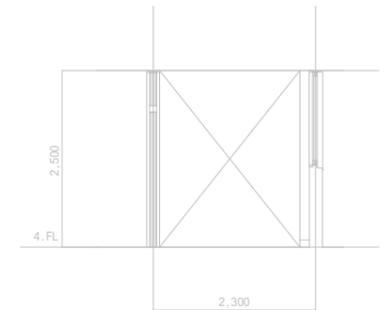
展開図1 1/50



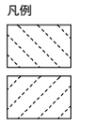
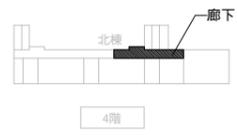
展開図2 1/50



展開図3 1/50



展開図4 1/50



打診不可及
部外以外を示す。



凡例				廊下	
略図	記号	劣化項目	改修内容	調査数量	想定数量
—	①	ひびわれ (0.2mm未満かつワッセル)	処置なし	0 m	0 m
—	①	ひびわれ (0.2mm以上 ~ 1.0mm未満)	自動式低圧球 杉樹脂注入工法 (0.2mm ひび割れ巾)	0.97 m	0.97 m
—	△	ひびわれ (1.0mm以上または錆汁)	ノカット貼工法 (1mm > ひび割れ巾)	0 m	0 m
■	①	球外浮き	アカセ'ンソング 球 杉樹脂注入工法	6.90 m ²	6.90 m ²
⊗	欠A-	欠損 (球外)	球 杉樹脂球外充填工法	0 m ²	0 m ²
⊗	欠C-	欠損 (躯体)	球外補修	0 m ²	0 m ²
■	①	球外浮き		0 m ²	0 m ²

・		・	
・		・	
・		・	
・		・	

株式会社 市川三千男建築設計事務所
 ICHIKAWA MICHIO ARCHITECTS
 名古屋市中区平和1丁目15-30 TEL (052)616-8211 FAX (052)616-8210
 管理建築士・管理技術者 一級建築士 第202334号 早瀬 貴次

設計

整理番号

縮尺

年月日

A1 1/50

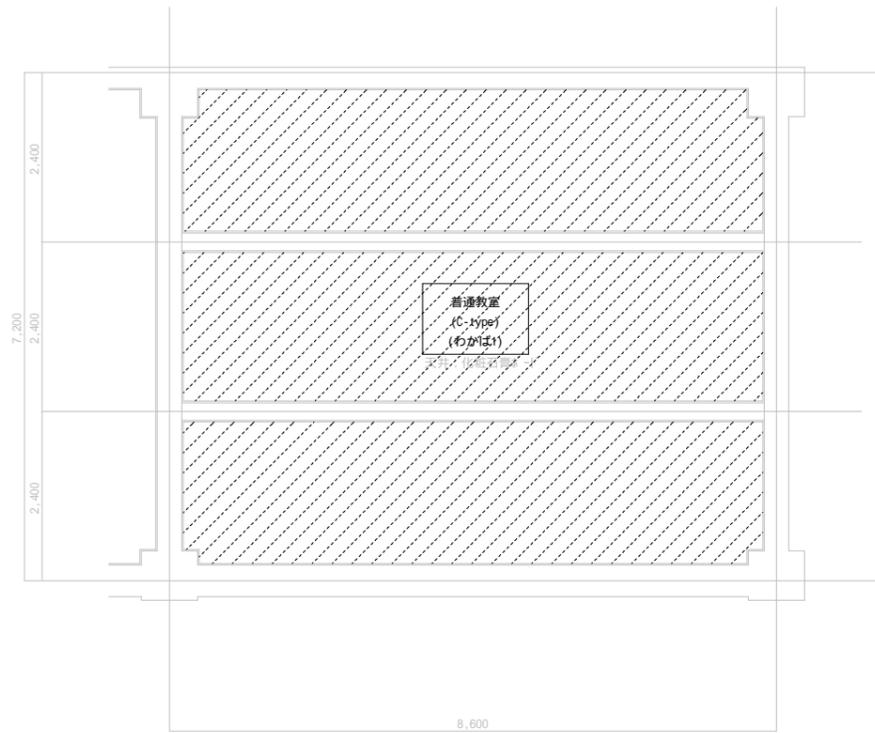
A3 1/100

今池小学校校舎改修第1期及び保全主体工事

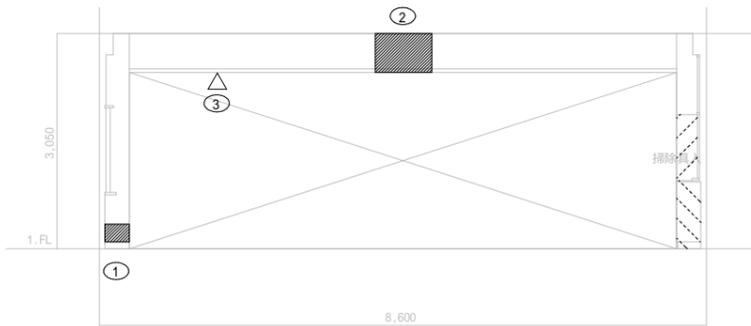
北棟東4階 廊下 内部劣化

NO.

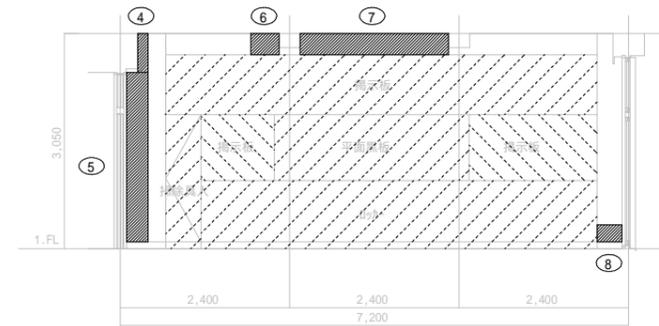
B-37



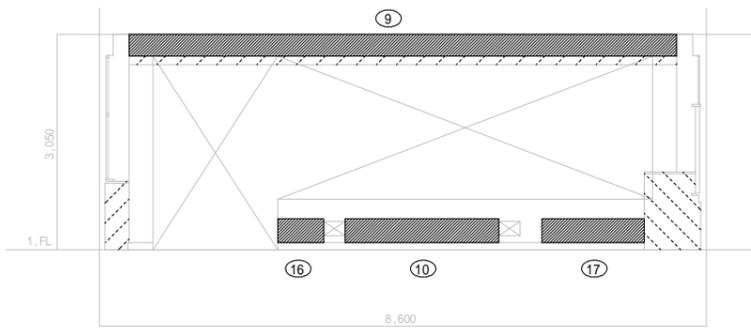
普通教室(わかば1) 天井伏図 1/50



普通教室(わかば1) 展開図1 1/50



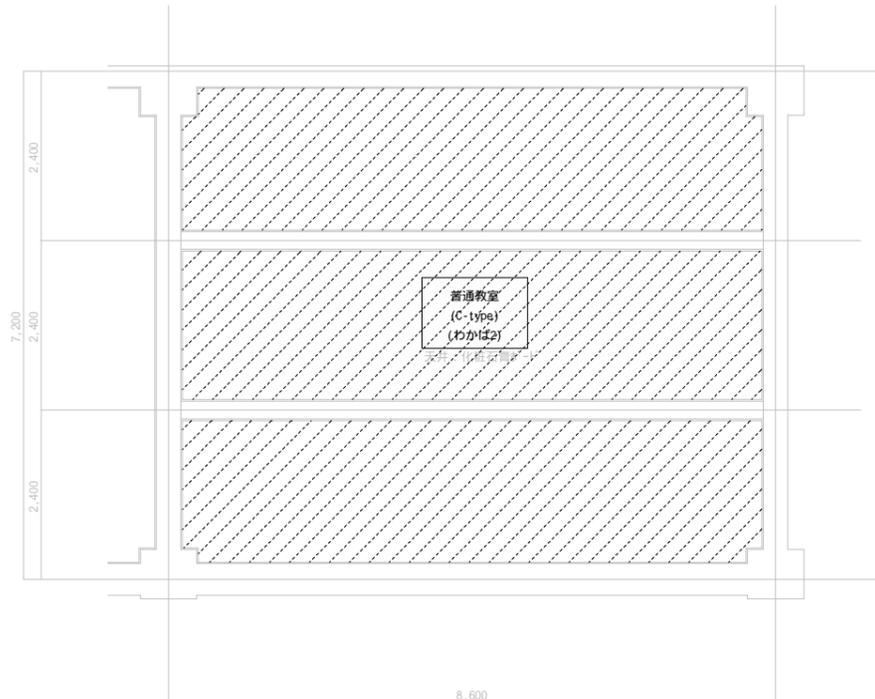
普通教室(わかば1) 展開図2 1/50



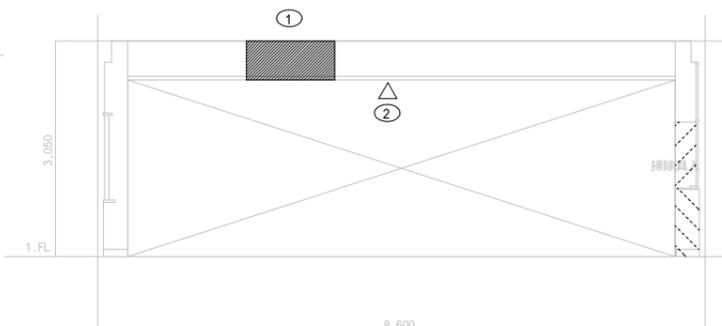
普通教室(わかば1) 展開図3 1/50



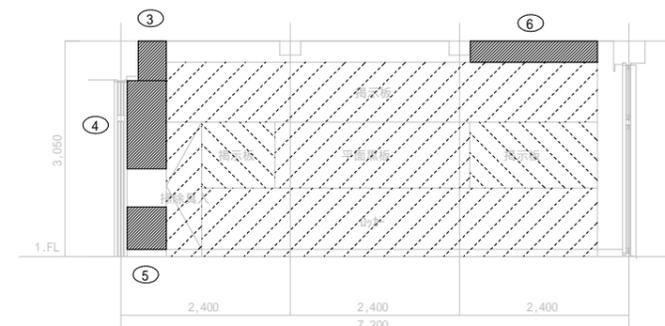
普通教室(わかば1) 展開図4 1/50



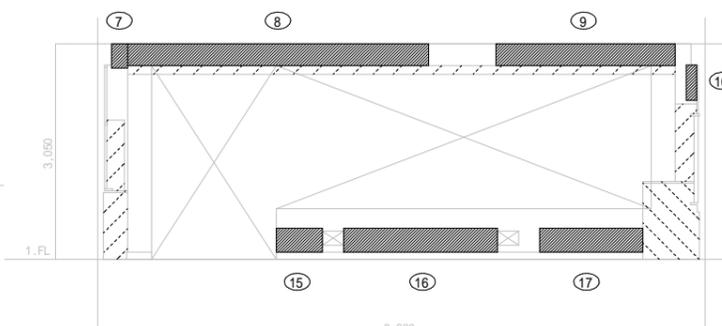
普通教室(わかば2) 天井伏図 1/50



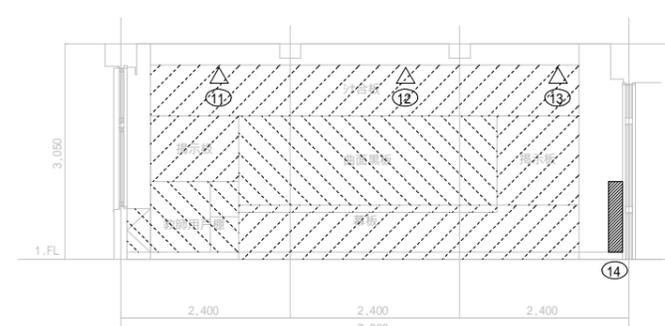
普通教室(わかば2) 展開図1 1/50



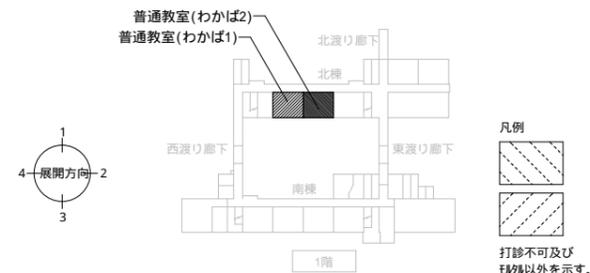
普通教室(わかば2) 展開図2 1/50



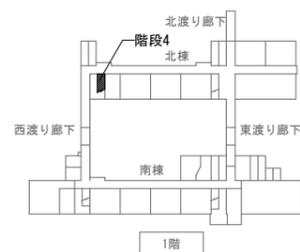
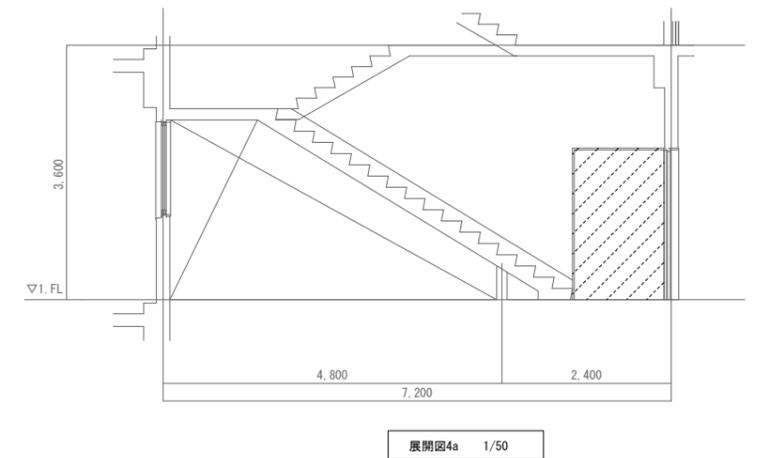
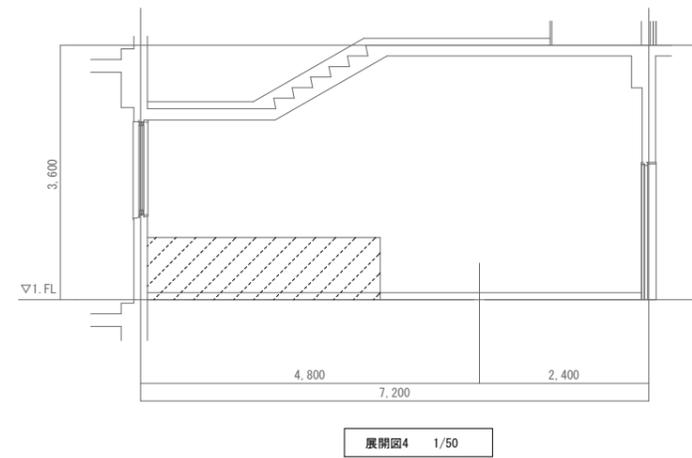
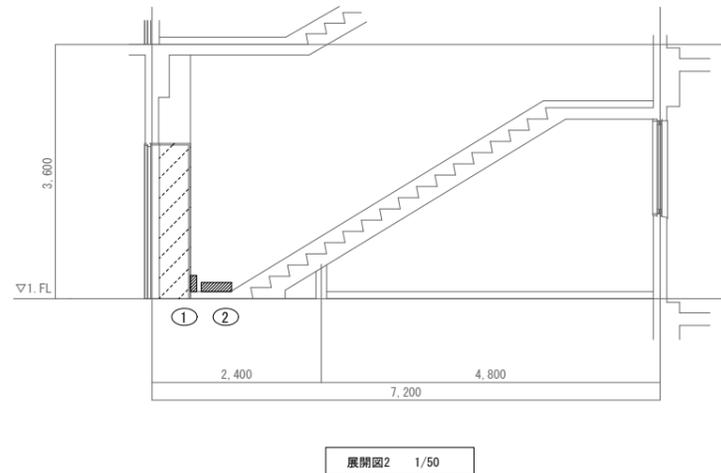
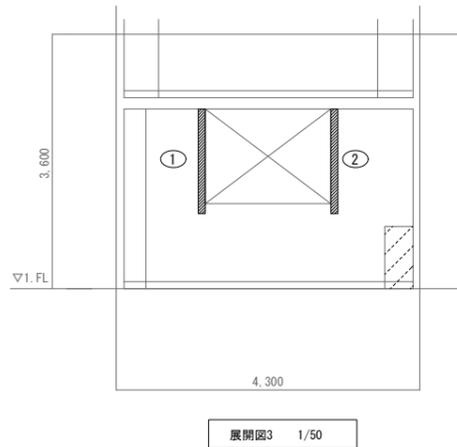
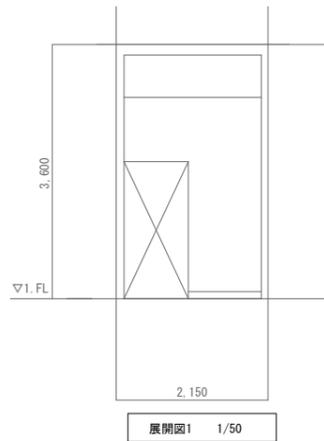
普通教室(わかば2) 展開図3 1/50



普通教室(わかば2) 展開図4 1/50



凡例				普通教室(わかば1)		普通教室(わかば2)	
略図	記号	劣化項目	改修内容	調査数量	想定数量	調査数量	想定数量
—	1	ひびわれ (0.2mm未満かつエドレセス)	処置なし	0 m	0 m	0 m	0 m
—	①	ひびわれ (0.2mm以上 ~ 1.0mm未満)	自動式低圧EFL樹脂注入工法(0.2mm ひび割れ巾)	0 m	0 m	0 m	0 m
—	△	ひびわれ (1.0mm以上または錆汁)	ノックドリル工法(1mm > ひび割れ巾)	0 m	0 m	0 m	0 m
■	①	EFL浮き	アカービソング EFL樹脂注入工法	8.12 m ²	8.12 m ²	7.34 m ²	7.34 m ²
⊠	欠A-	欠損 (EFL)	EFL樹脂EFL充填工法	0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²
⊠	欠C-	欠損 (躯体)	EFL補修	0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²
■	①	タ浮き		0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²



凡例


 打診不可及
 模様以外を示す。

凡例				階段4	
略図	記号	劣化項目	改修内容	調査数量	想定数量
—	①	ひびわれ (0.2mm未満かつエロッション)	処置なし	0 m	0 m
—	②	ひびわれ (0.2mm以上~1.0mm未満)	自動式低圧エポキシ樹脂注入工法 (0.2mm≦ひび割れ巾)	0 m	0 m
—	③	ひびわれ (1.0mm以上または錆汁)	ノカット工法 (1mm>ひび割れ巾)	0 m	0 m
	④	モルタル浮き	アカセリコンクリート樹脂注入工法	0.08 m ²	0.08 m ²
	欠A-	欠損 (モルタル)	エポキシ樹脂モルタル充填工法	0 m ²	0 m ²
	欠C-	欠損 (躯体)	モルタル補修	0 m ²	0 m ²
	⑤	浮き		0 m ²	0 m ²

株式会社 市川三千男建築設計事務所
 ICHIKAWA MICHIO ARCHITECTS
 名古屋市中区平和1丁目15-30 TEL (052) 618-8211 FAX (052) 618-8210
 管理建築士・管理技術者 一級建築士 第202334号 早瀬 貴次

設計

整理番号

縮尺

今池小学校校舎改修第1期及び保全主体工事

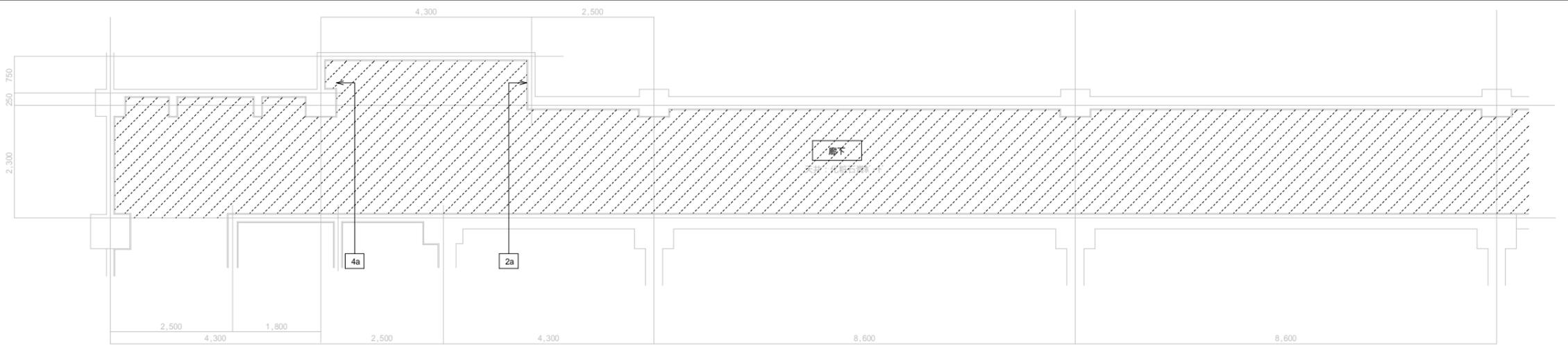
NO.

年月日

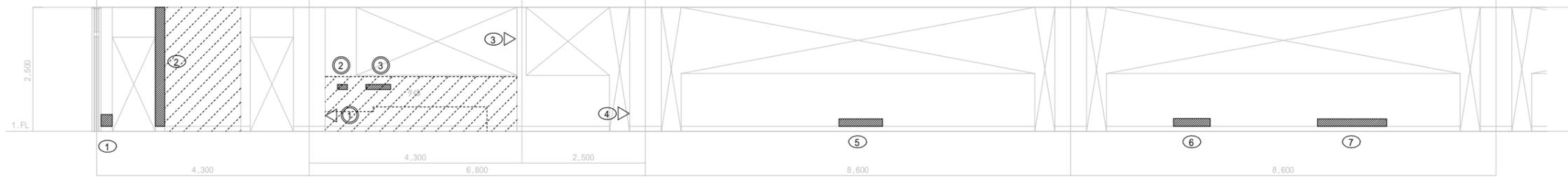
A1 1/50
A3 1/100

北棟西1階 階段4 内部劣化

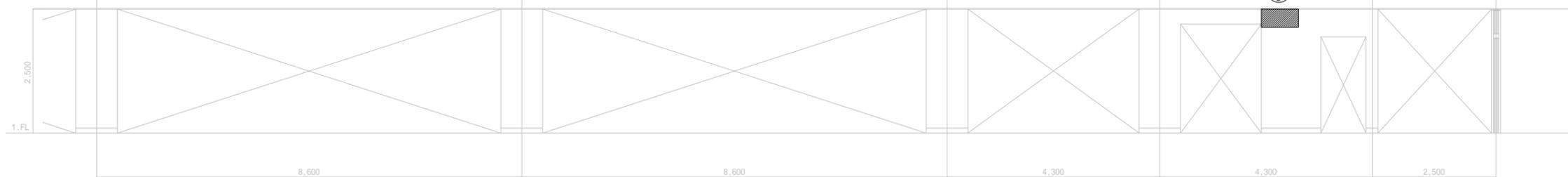
B-39



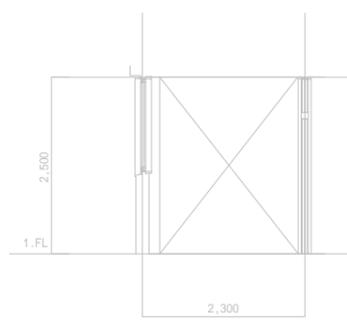
廊下 天井伏図 1/50



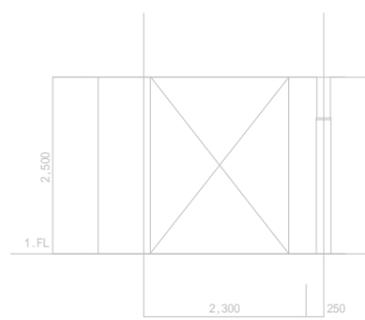
展開図1 1/50



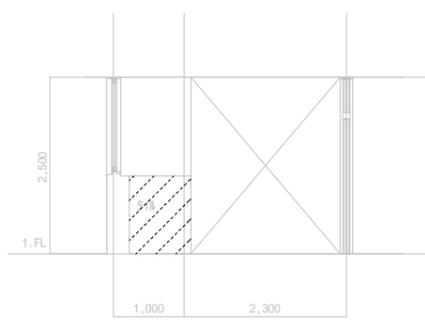
展開図3 1/50



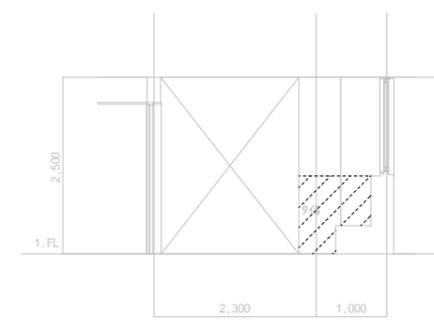
展開図2 1/50



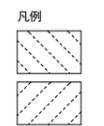
展開図4 1/50



展開図2a 1/50



展開図4a 1/50



打診不可及び剥離以外を示す。



凡例				廊下	
略図	記号	劣化項目	改修内容	調査数量	想定数量
—	①	ひびわれ (0.2mm未満かつワッペス)	処置なし	0 m	0 m
—	①	ひびわれ (0.2mm以上 ~ 1.0mm未満)	自動式低圧球 杉樹脂注入工法 (0.2mm ひび割れ巾)	0.08 m	0.08 m
—	⚠	ひびわれ (1.0mm以上または錆汁)	ノカット工法 (1mm > ひび割れ巾)	0 m	0 m
■	①	剥離浮き	アカセリコンクリート 杉樹脂注入工法	1.89 m ²	1.89 m ²
⊗	欠A-	欠損 (剥離)	球 杉樹脂剥離充填工法	0 m ²	0 m ²
⊗	欠C-	欠損 (躯体)	剥離補修	0 m ²	0 m ²
■	①	剥離浮き		0 m ²	0 m ²

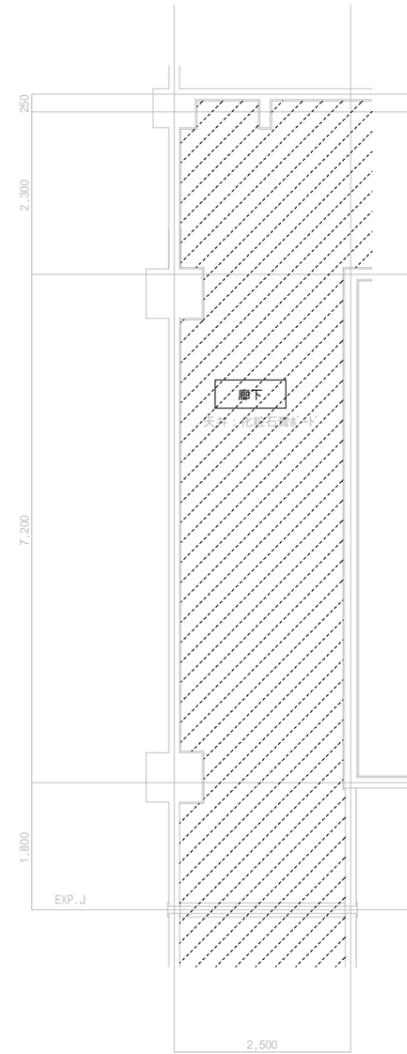
・		・	
・		・	
・		・	
・		・	

株式会社 市川三千男建築設計事務所
 ICHIKAWA MICHIO ARCHITECTS
 名古屋市中区平和1丁目15-30 TEL (052)618-8211 FAX (052)618-8210
 管理建築士・管理技術者 一級建築士 第202334号 早瀬 貴次

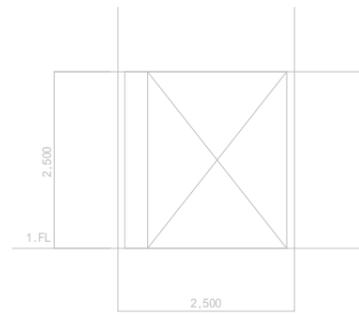
設計
 整理番号
 縮尺
 年月日

今池小学校校舎改修第1期及び保全主体工事
 北棟西1階 廊下 内部劣化

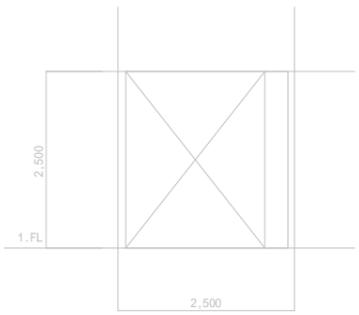
NO.
 B-40



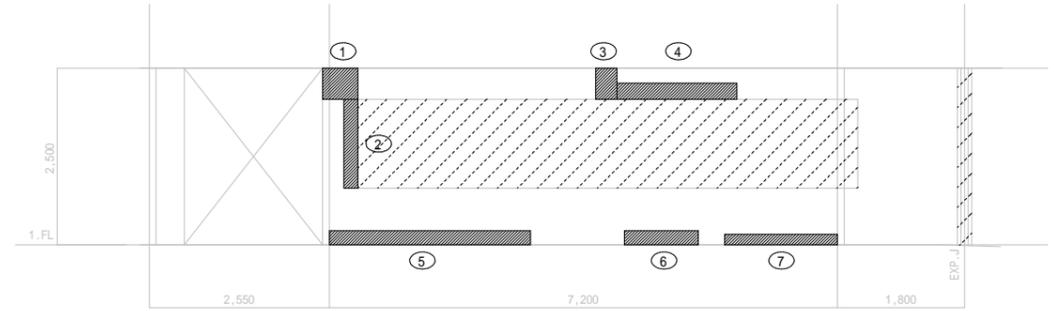
廊下 天井伏図 1/50



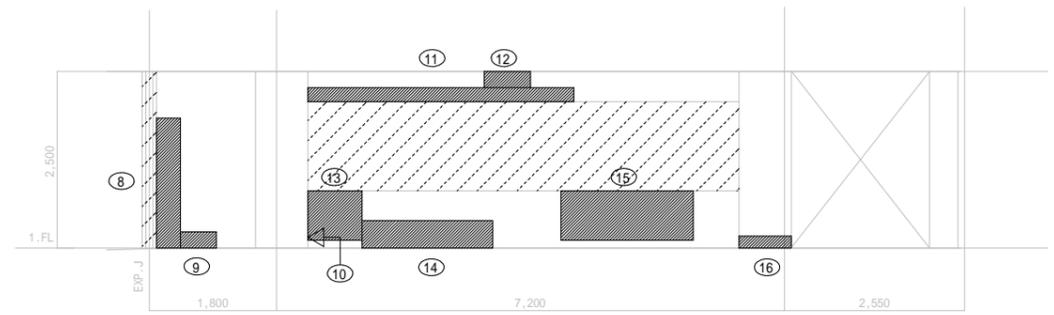
展開図1 1/50



展開図3 1/50



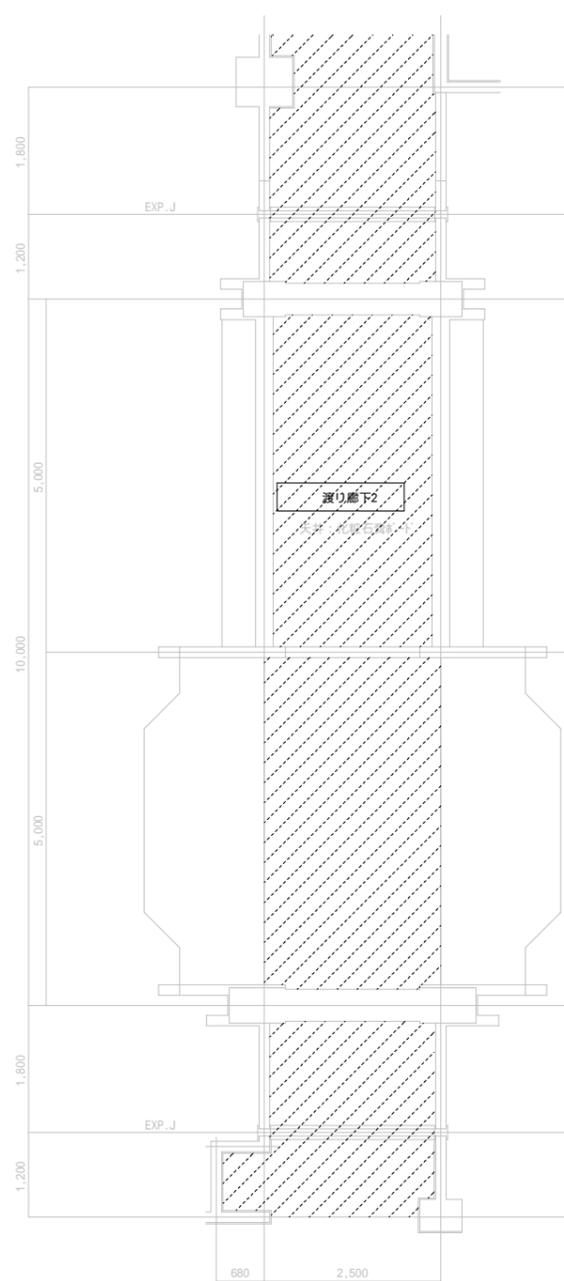
展開図2 1/50



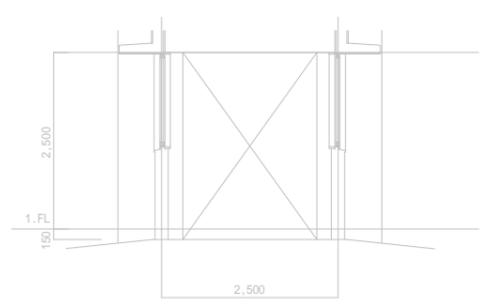
展開図4 1/50



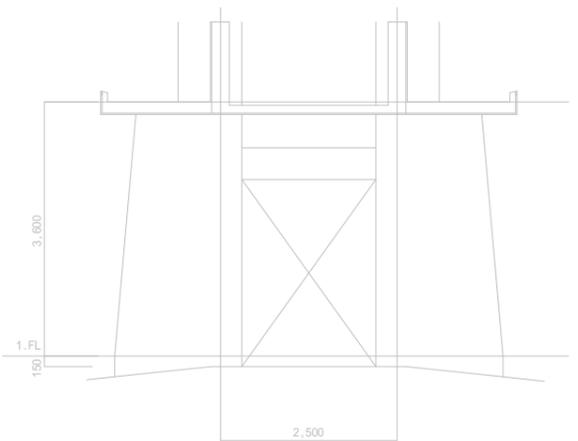
凡例				廊下	
略図	記号	劣化項目	改修内容	調査数量	想定数量
—	①	ひびわれ (0.2mm未満かつワッセル)	処置なし	0 m	0 m
—	①	ひびわれ (0.2mm以上 ~ 1.0mm未満)	自動式低圧球 杉樹脂注入工法 (0.2mm ひび割れ巾)	0 m	0 m
—	△	ひびわれ (1.0mm以上または錆汁)	ノカット工法 (1mm > ひび割れ巾)	0 m	0 m
■	①	球外浮き	アカセリ工法 球 杉樹脂注入工法	6.42 m ²	6.42 m ²
⊗	欠A-	欠損 (球外)	球 杉樹脂球外充填工法	0 m ²	0 m ²
⊗	欠C-	欠損 (躯体)	球外補修	0 m ²	0 m ²
■	①	球外浮き		0 m ²	0 m ²



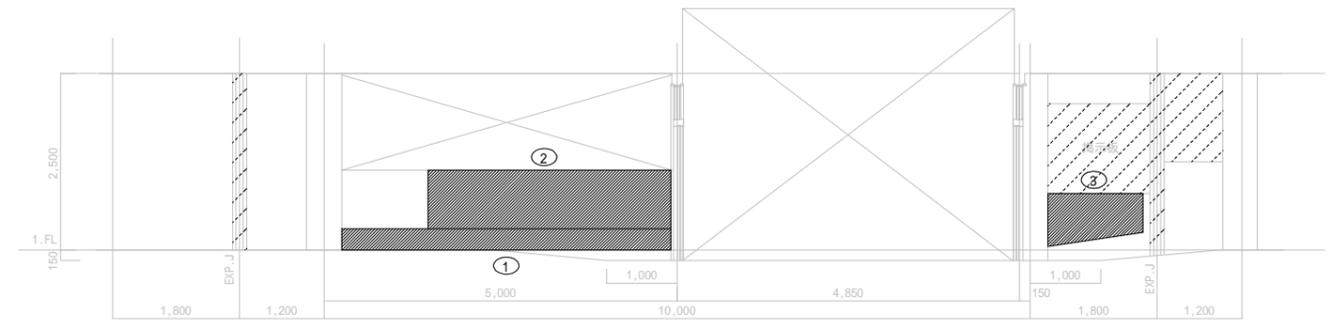
渡り廊下2 天井伏図 1/50



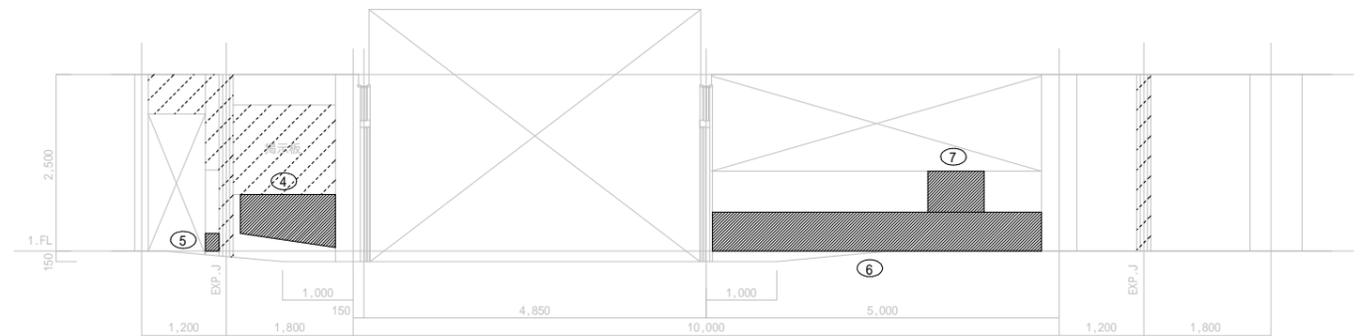
展開図1 1/50



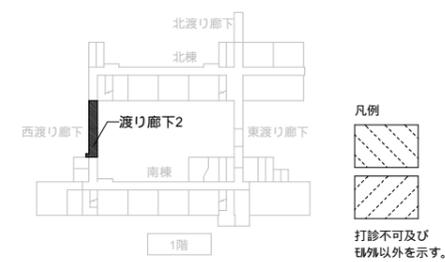
展開図3 1/50



展開図2 1/50



展開図4 1/50



凡例


 打診不可及
 部外を示す。

凡例				渡り廊下2	
略図	記号	劣化項目	改修内容	調査数量	想定数量
—	①	ひびわれ (0.2mm未満かつ凹みなし)	処置なし	0 m	0 m
—	①	ひびわれ (0.2mm以上 ~ 1.0mm未満)	自動式低圧珪砂樹脂注入工法 (0.2mm ひび割れ巾)	0 m	0 m
—	△	ひびわれ (1.0mm以上または錆汁)	ノカット工法 (1mm > ひび割れ巾)	0 m	0 m
■	①	珪砂樹脂浮き	アカセリ工法 珪砂樹脂注入工法	9.43 m ²	9.43 m ²
⊗	欠A-	欠損 (珪砂)	珪砂樹脂珪砂充填工法	0 m ²	0 m ²
⊗	欠C-	欠損 (躯体)	珪砂補修	0 m ²	0 m ²
■	①	珪砂浮き		0 m ²	0 m ²

・		・	
・		・	
・		・	
・		・	

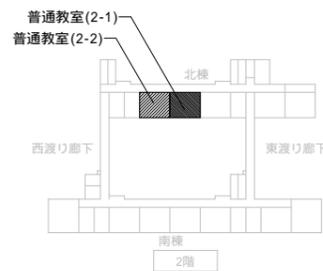
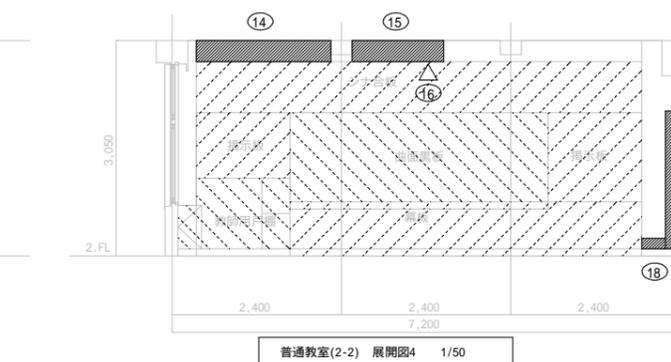
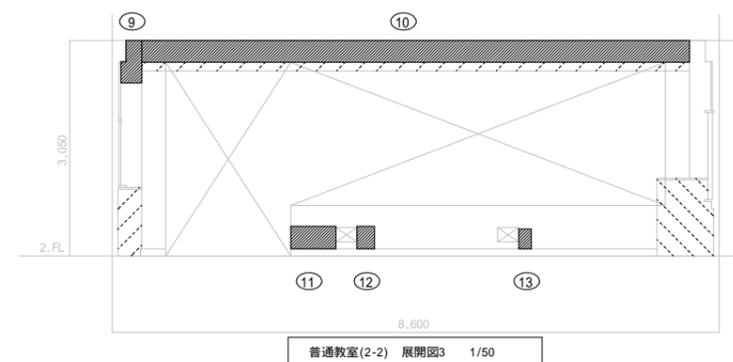
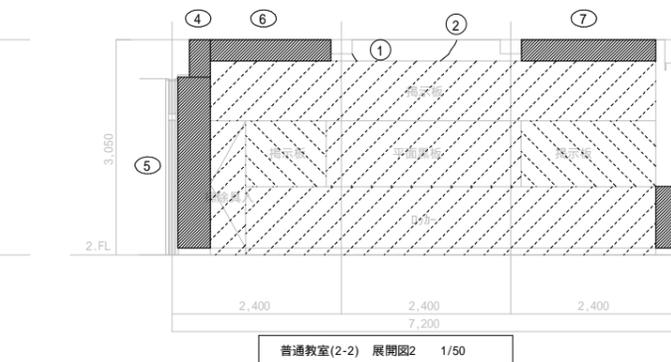
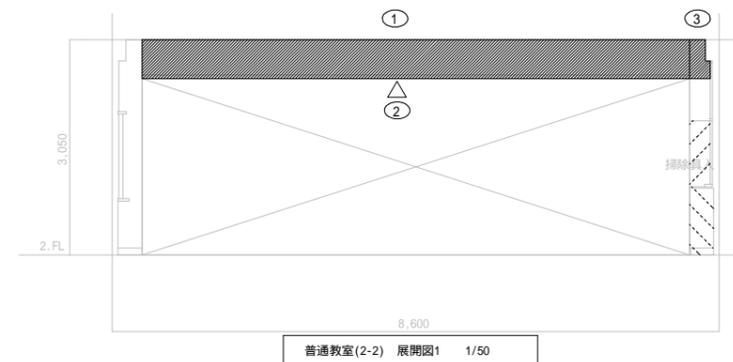
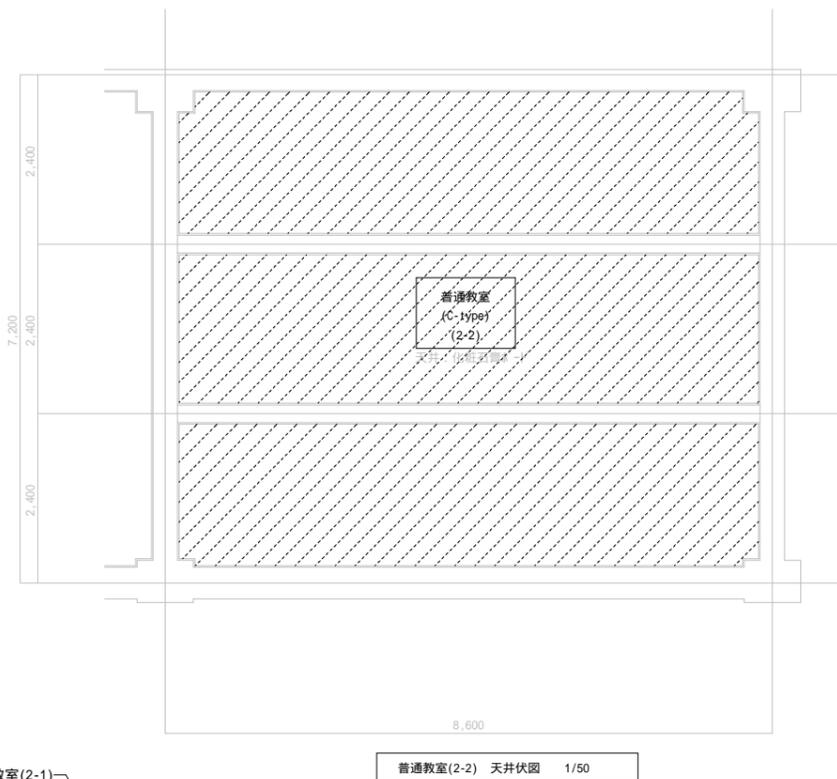
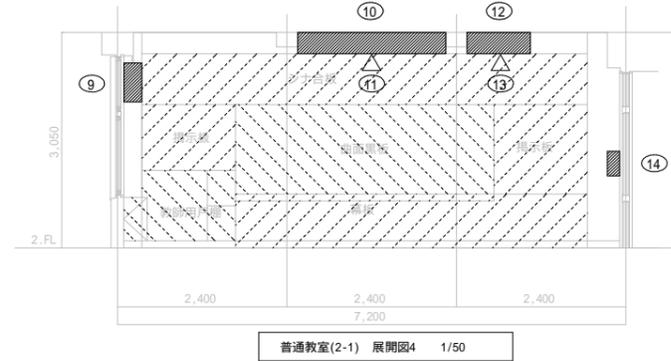
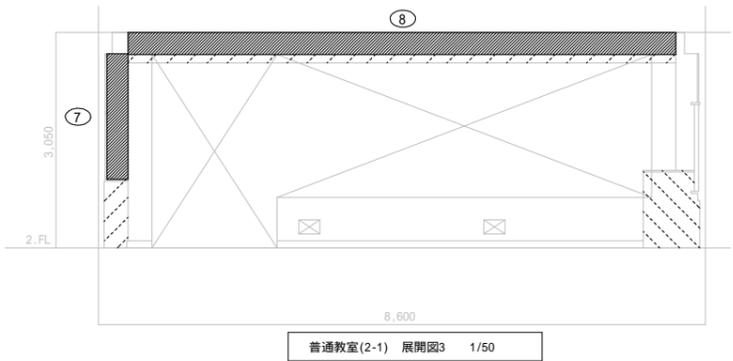
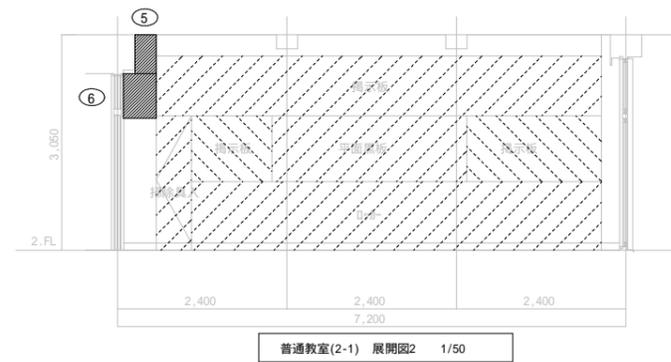
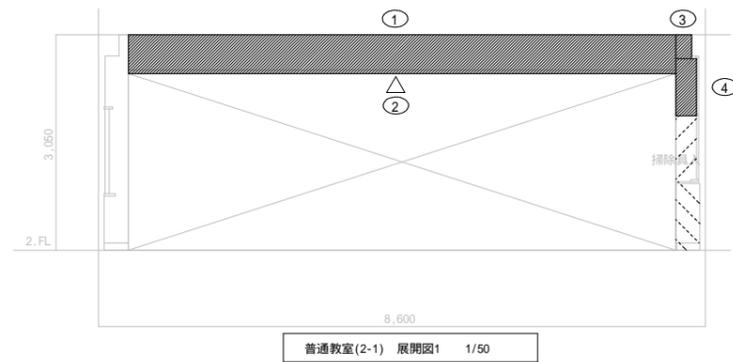
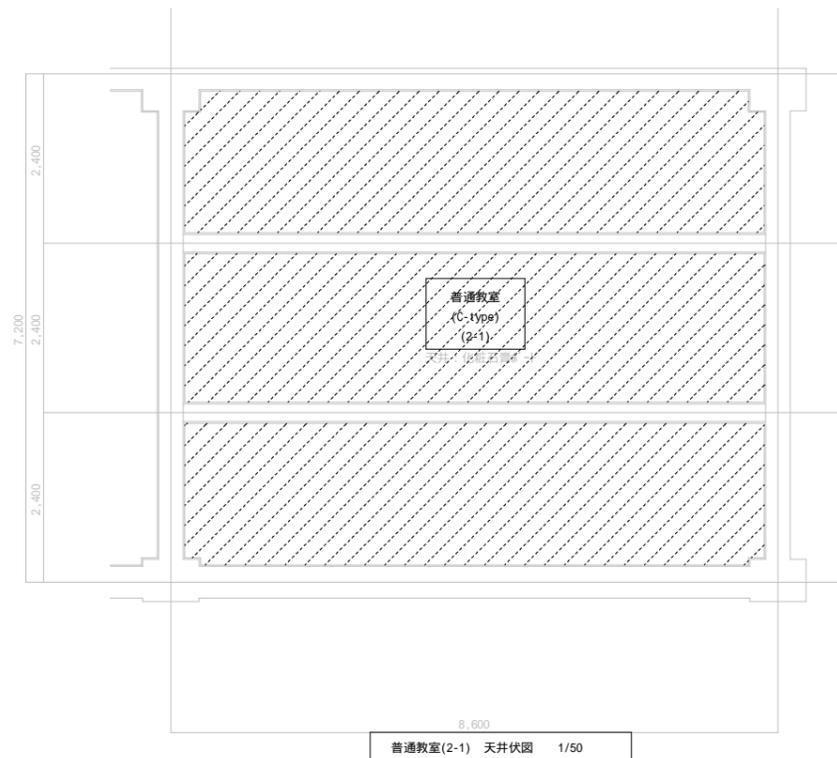
株式会社 市川三千男建築設計事務所
 ICHIKAWA MICHIO ARCHITECTS
 名古屋市中区平和1丁目15-30 TEL (052)618-8211 FAX (052)618-8210
 管理建築士・管理技術者 一級建築士 第202334号 早瀬 貴次

設計

整理番号
 年月日

縮尺
 A1 1/50
 A3 1/100

今池小学校校舎改修第1期及び保全主体工事
 北棟西1階 渡り廊下2 内部劣化



凡例

打診不可及び
E/F以外を示す。

凡例				普通教室(2-1)		普通教室(2-2)	
略図	記号	劣化項目	改修内容	調査数量	想定数量	調査数量	想定数量
—	①	ひびわれ (0.2mm未満かつエドレットス)	処置なし	0 m	0 m	0 m	0 m
—	①	ひびわれ (0.2mm以上 ~ 1.0mm未満)	自動式低圧E/F樹脂注入工法 (0.2mm ひび割れ巾)	0 m	0 m	0.43 m	0.43 m
—	△	ひびわれ (1.0mm以上または錆汁)	ノックドリル工法 (1mm > ひび割れ巾)	0 m	0 m	0 m	0 m
■	①	E/F外浮き	アカービソング E/F樹脂注入工法	10.87 m ²	10.87 m ²	13.42 m ²	13.42 m ²
⊠	欠A-	欠損 (E/F外)	E/F樹脂E/F充填工法	0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²
⊠	欠C-	欠損 (躯体)	E/F外補修	0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²
■	①	E/F外浮き		0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²



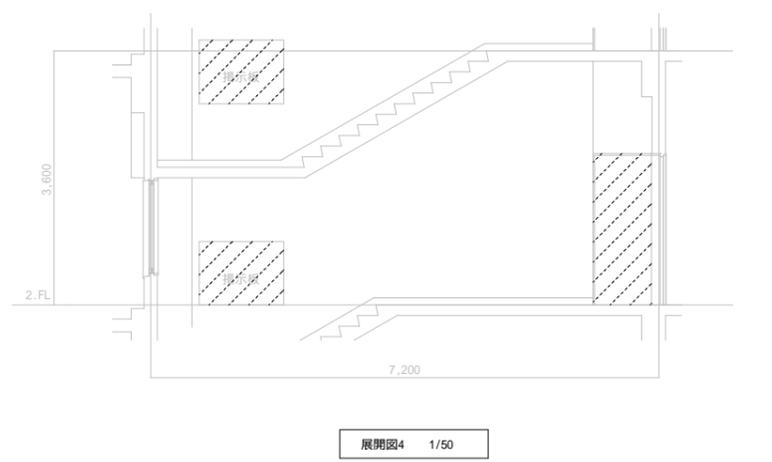
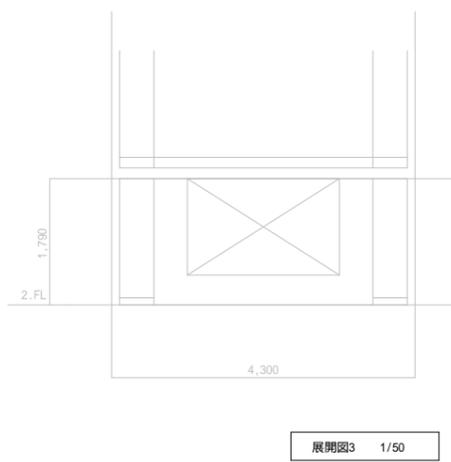
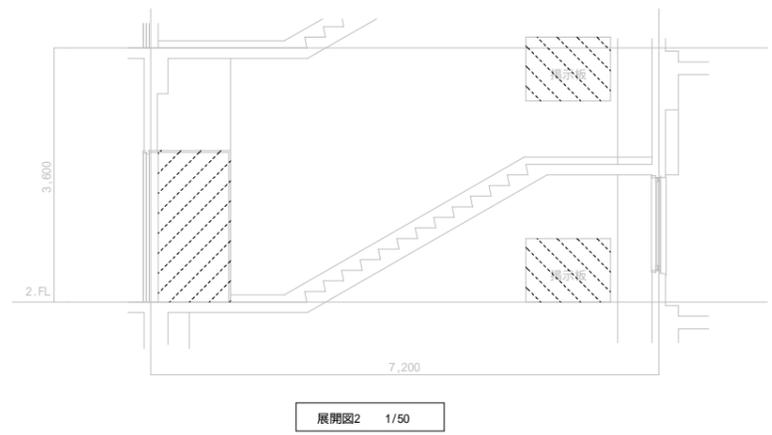
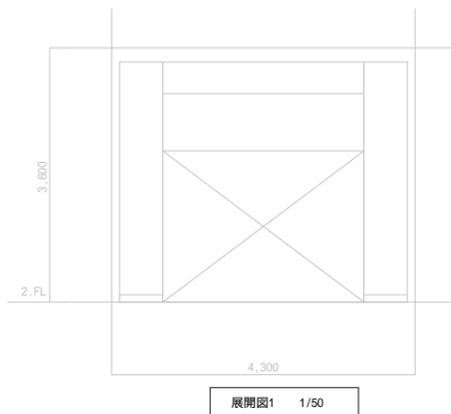
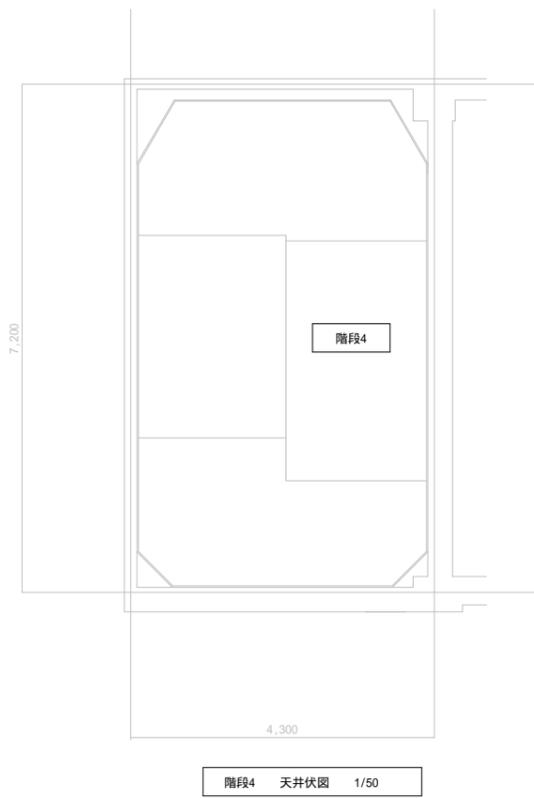
・		・	
・		・	
・		・	
・		・	

株式会社 市川三千男建築設計事務所 設計
 ICHIKAWA MICHIO ARCHITECTS
 名古屋市中区平和1丁目15-30 TEL (052)618-8211 FAX (052)618-8210
 管理建築士・管理技術者 一級建築士第202334号 早瀬 貴次

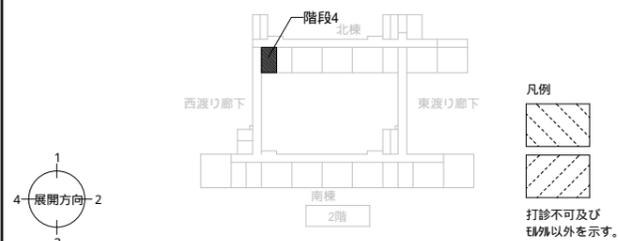
整理番号
縮尺
年月日

今池小学校校舎改修第1期及び保全主体工事
 北棟西2階 普通教室(2-1・2-2) 内部劣化

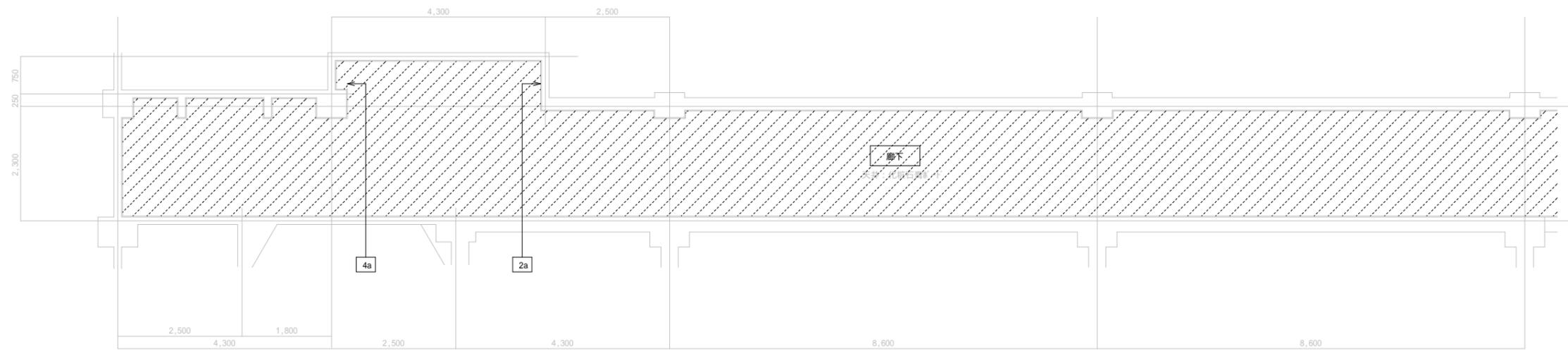
NO.
B-43



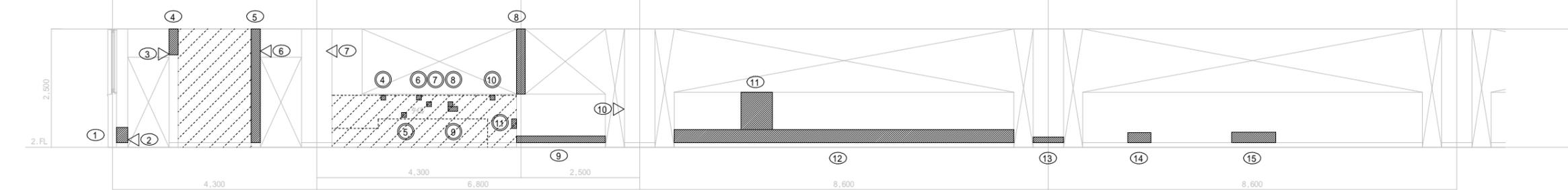
劣化なし



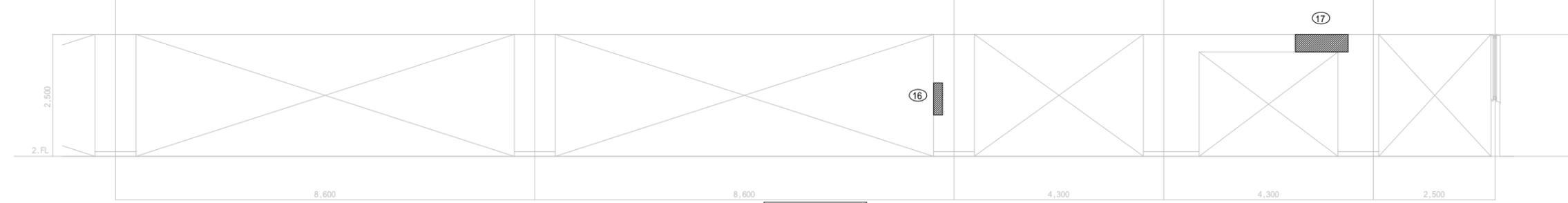
凡例				階段4	
略図	記号	劣化項目	改修内容	調査数量	想定数量
—	①	ひびわれ (0.2mm未満かつワッセル)	処置なし	0 m	0 m
—	①	ひびわれ (0.2mm以上 ~ 1.0mm未満)	自動式低圧球 杉樹脂注入工法 (0.2mm ひび割れ巾)	0 m	0 m
—	△	ひびわれ (1.0mm以上または錆汁)	ノカット工法 (1mm > ひび割れ巾)	0 m	0 m
■	①	球外浮き	アカセリ工法 球 杉樹脂注入工法	0 m ²	0 m ²
⊗	欠A-	欠損 (球外)	球 杉樹脂球外充填工法	0 m ²	0 m ²
⊗	欠C-	欠損 (躯体)	球外補修	0 m ²	0 m ²
■	①	球外浮き		0 m ²	0 m ²



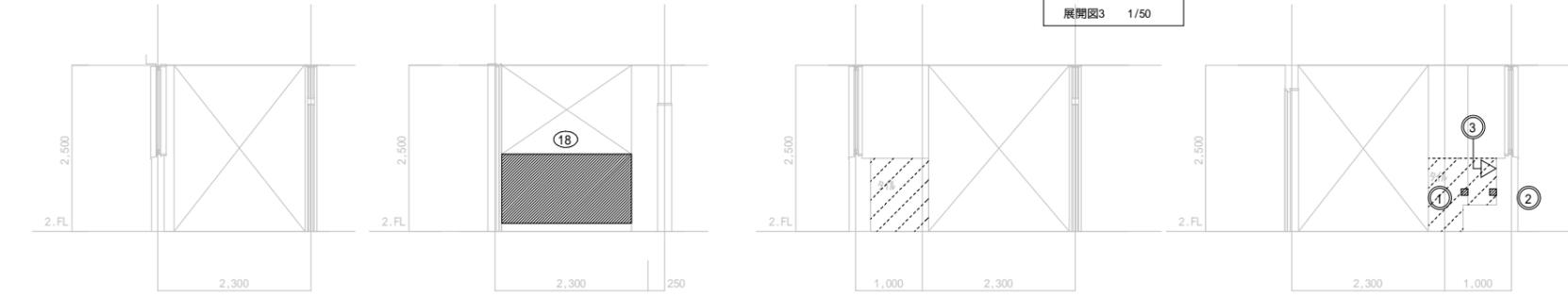
廊下 天井伏図 1/50



展開図1 1/50



展開図3 1/50

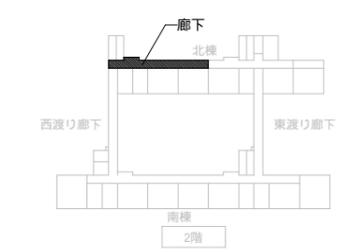


展開図2 1/50

展開図4 1/50

展開図2a 1/50

展開図4a 1/50

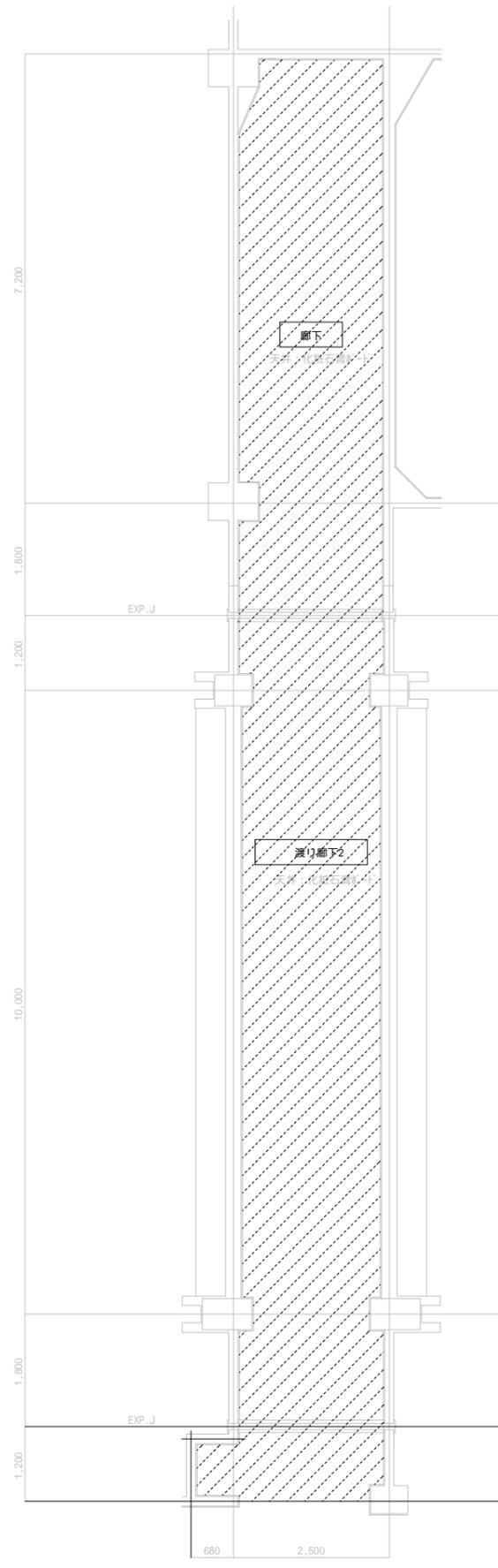


凡例

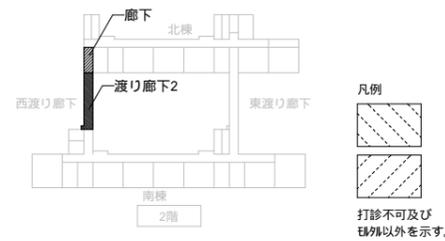
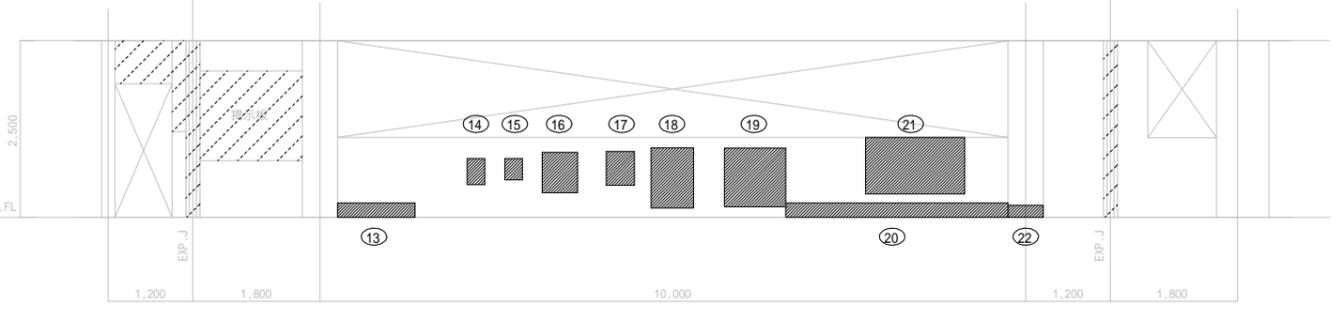
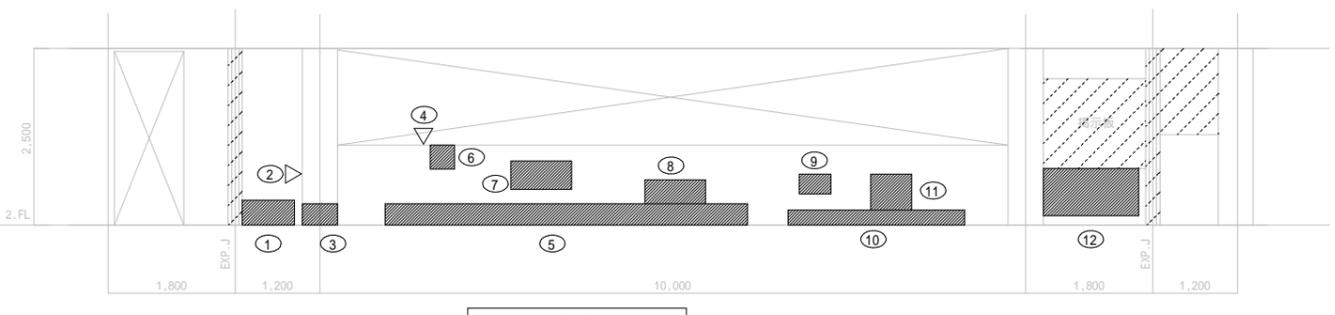
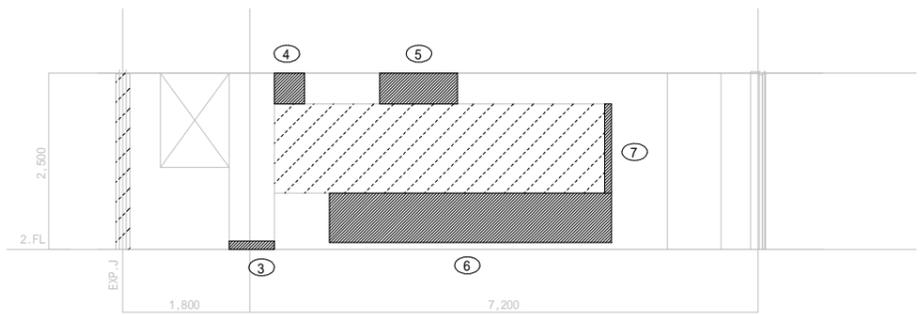
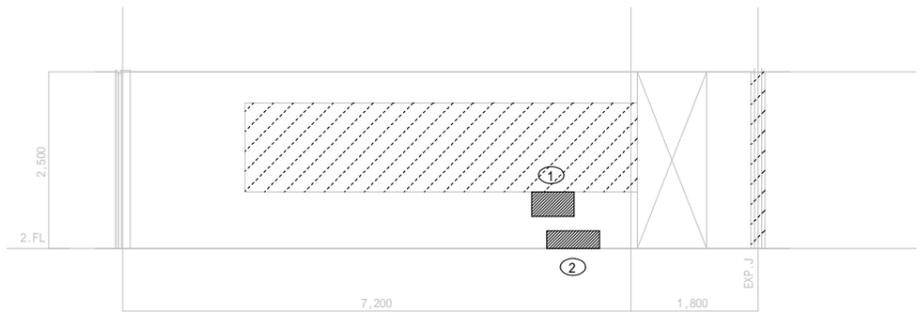
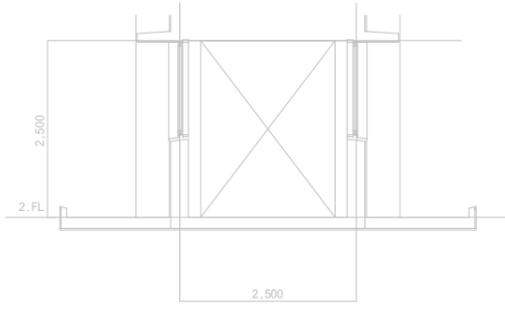
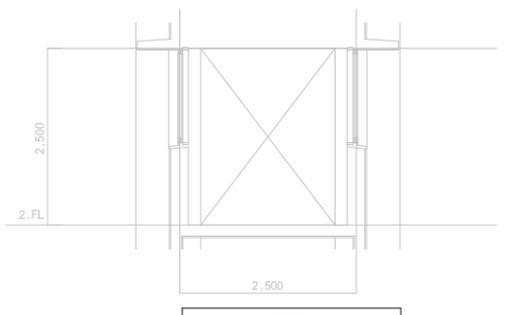
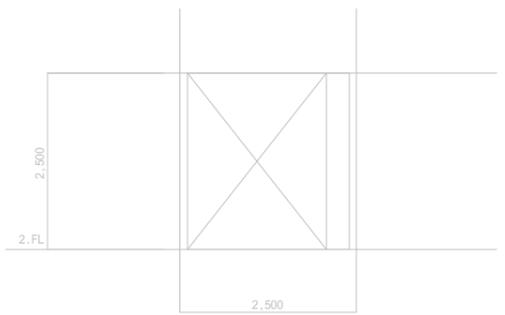
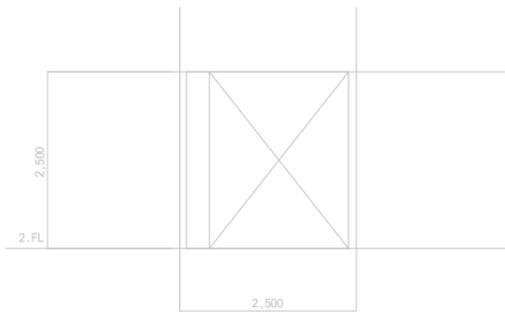

 打診不可及び
 除外以外を示す。



凡例				廊下	
略図	記号	劣化項目	改修内容	調査数量	想定数量
—	①	ひびわれ (0.2mm未満かつワッセル)	処置なし	0 m	0 m
—	①	ひびわれ (0.2mm以上 ~ 1.0mm未満)	自動式低圧球 杉樹脂注入工法 (0.2mm ひび割れ巾)	0 m	0 m
—	△	ひびわれ (1.0mm以上または錆汁)	ノカット工法 (1mm > ひび割れ巾)	0 m	0 m
■	①	球外浮き	アカセリ工法 球 杉樹脂注入工法	7.44 m ²	7.44 m ²
⊗	欠A-	欠損 (球外)	球 杉樹脂球外充填工法	0 m ²	0 m ²
⊗	欠C-	欠損 (躯体)	球外補修	0 m ²	0 m ²
■	①	球外浮き		0.13 m ²	0.13 m ²



廊下・渡り廊下2 平面図 1/50



- 凡例
- 打診不可及及び
 - 修外をを示す。

凡例				廊下		渡り廊下2	
略図	記号	劣化項目	改修内容	調査数量	想定数量	調査数量	想定数量
—	①	ひびわれ (0.2mm未満かつエドレット)	処置なし	0 m	0 m	0 m	0 m
—	②	ひびわれ (0.2mm以上 ~ 1.0mm未満)	自動式低圧エポキシ樹脂注入工法 (0.2mm ひび割れ巾)	0 m	0 m	0 m	0 m
—	③	ひびわれ (1.0mm以上または錆汁)	ノックアウト工法 (1mm > ひび割れ巾)	0 m	0 m	0 m	0 m
	④	修外浮き	アクリル樹脂エポキシ樹脂注入工法	4.07 m ²	4.07 m ²	28.10 m ²	28.10 m ²
	⑤	欠損 (修外)	エポキシ樹脂修外充填工法	0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²
	⑥	欠損 (躯体)	修外補修	0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²
	⑦	タイル浮き		0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²



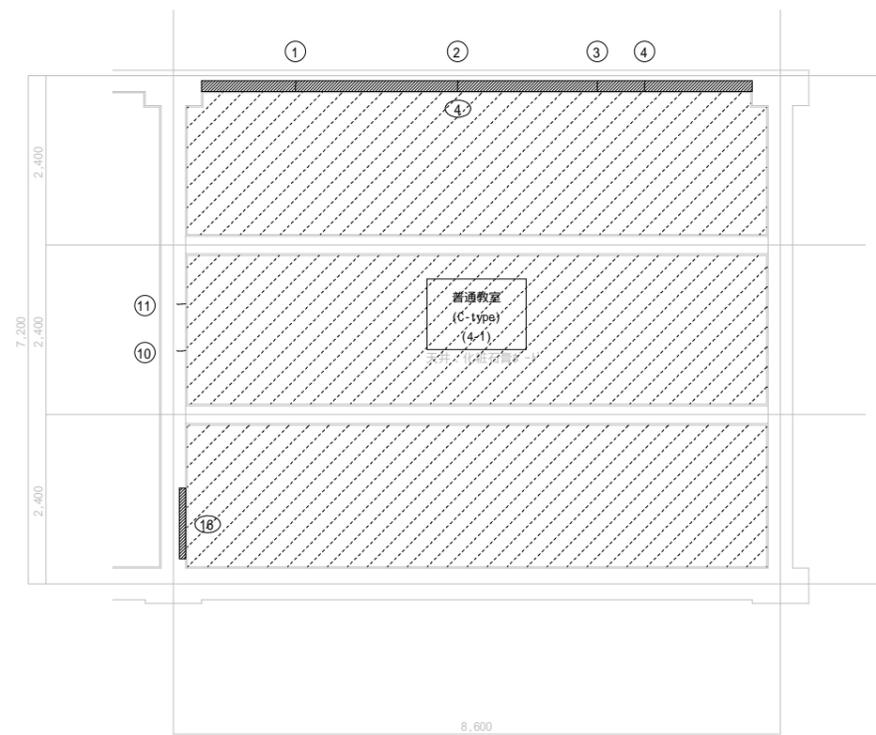
・		・	
・		・	
・		・	
・		・	

株式会社 市川三千男建築設計事務所 設計
 ICHIKAWA MICHIO ARCHITECTS
 名古屋市中区平和1丁目15-3-0 TEL (052)618-8211 FAX (052)618-8210
 管理建築士・管理技術者 一級建築士 第202334号 早瀬 貴次

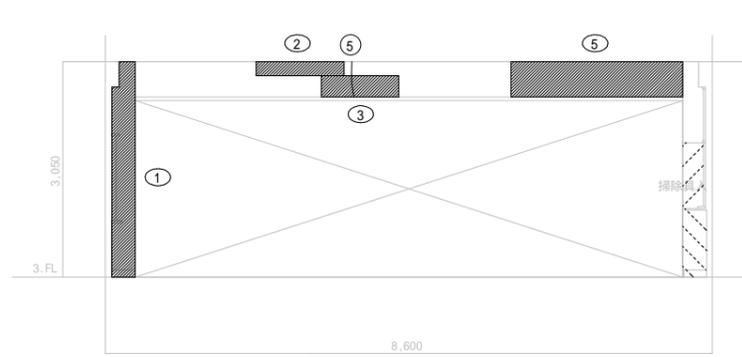
整理番号 縮尺
 年月日 A1 1/50
 A3 1/100

今池小学校校舎改修第1期及び保全主体工事
 北棟西2階 廊下・渡り廊下2 内部劣化

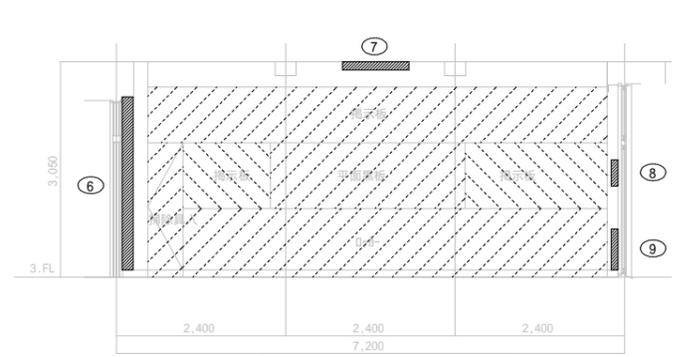
NO. B-46



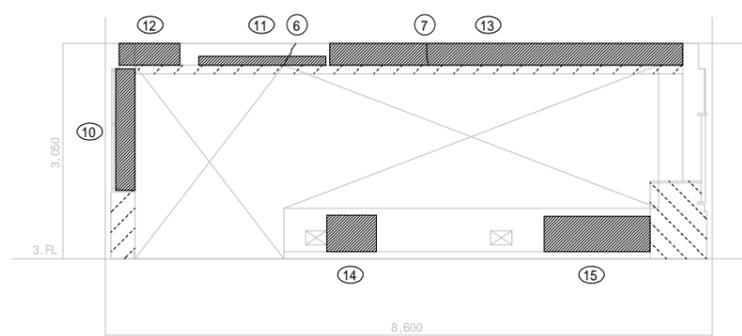
普通教室(4-1) 天井伏図 1/50



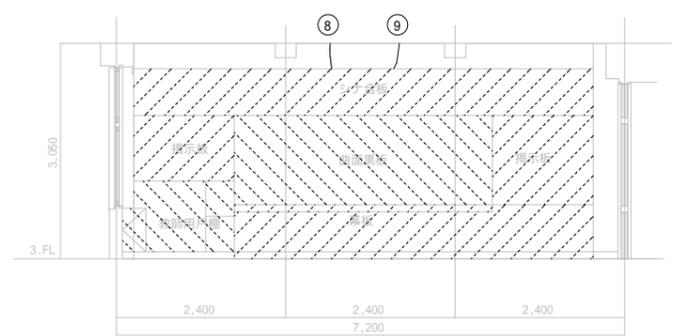
普通教室(4-1) 展開図1 1/50



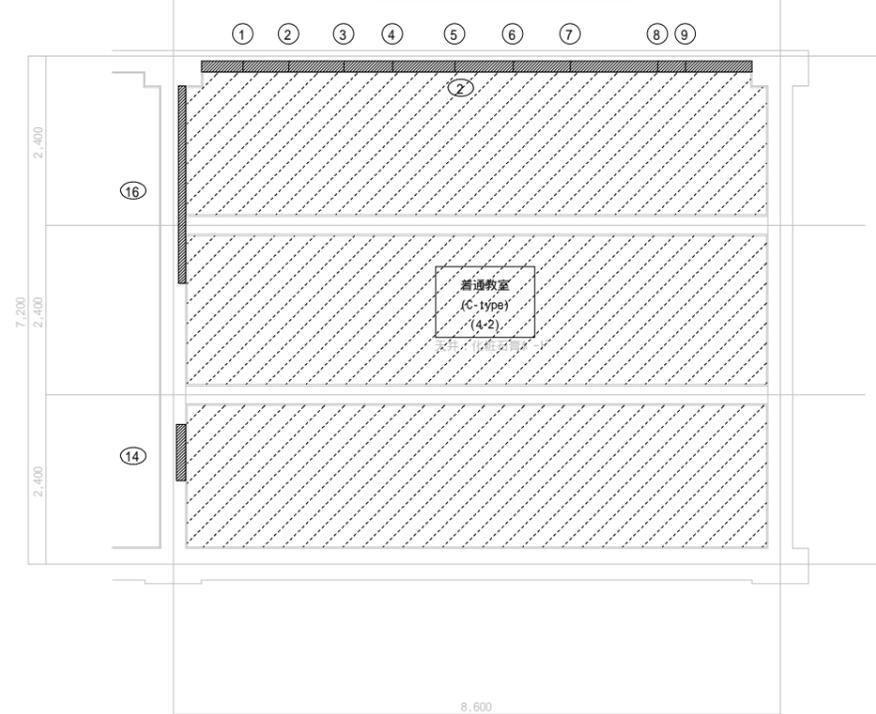
普通教室(4-1) 展開図2 1/50



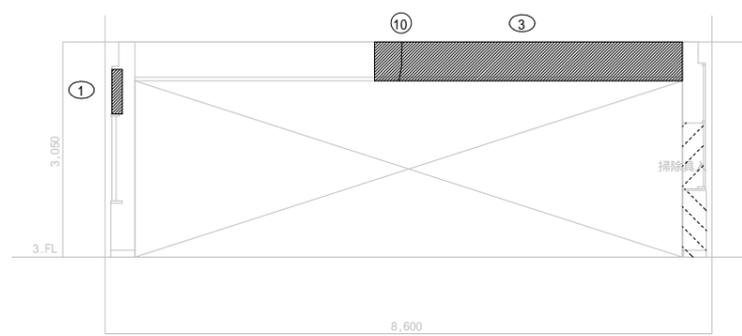
普通教室(4-1) 展開図3 1/50



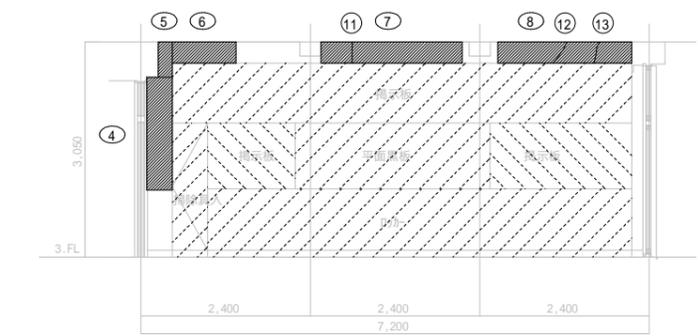
普通教室(4-1) 展開図4 1/50



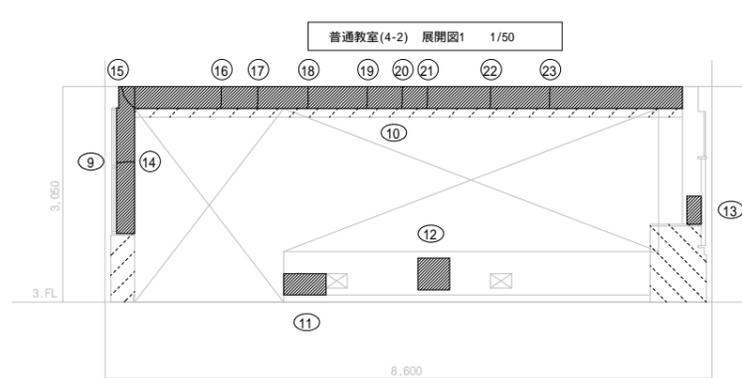
普通教室(4-2) 天井伏図 1/50



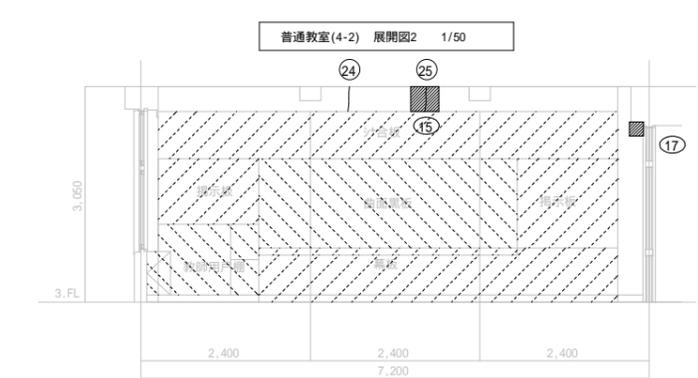
普通教室(4-2) 展開図1 1/50



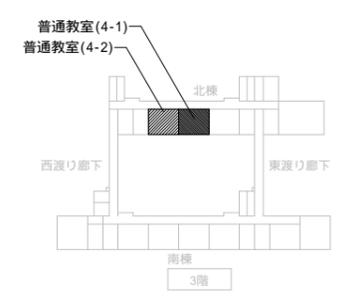
普通教室(4-2) 展開図2 1/50



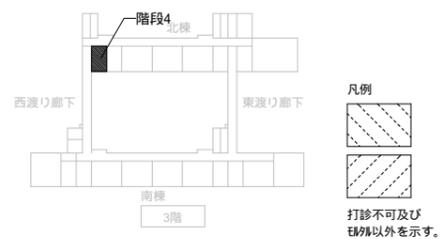
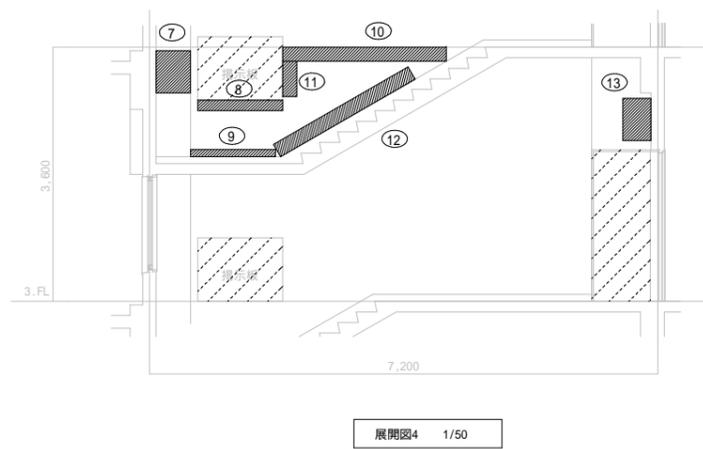
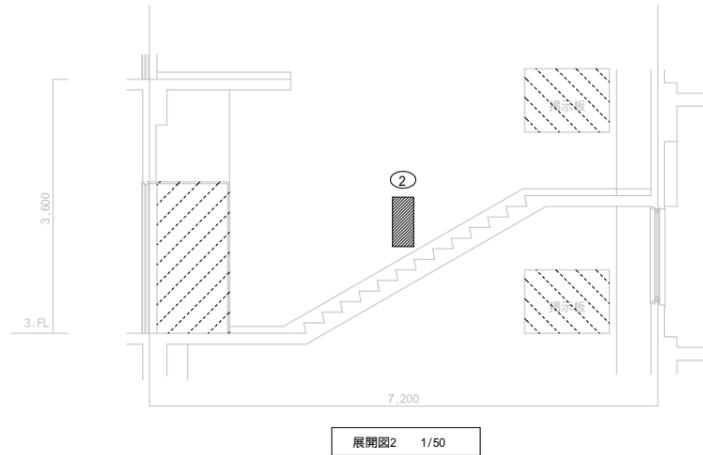
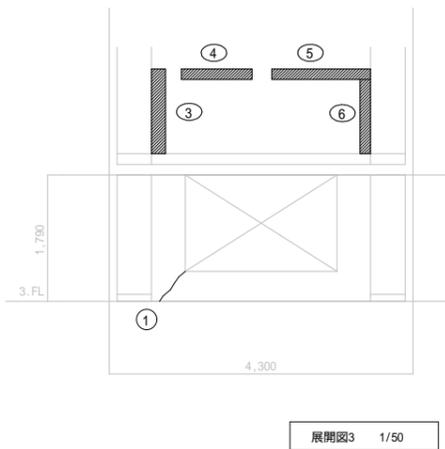
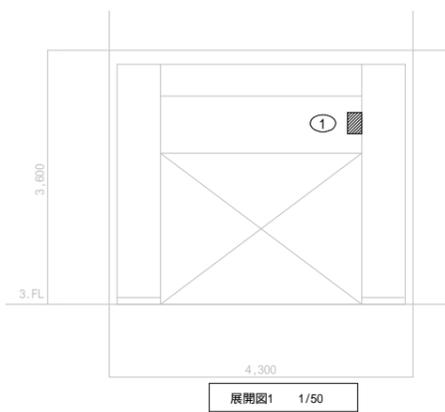
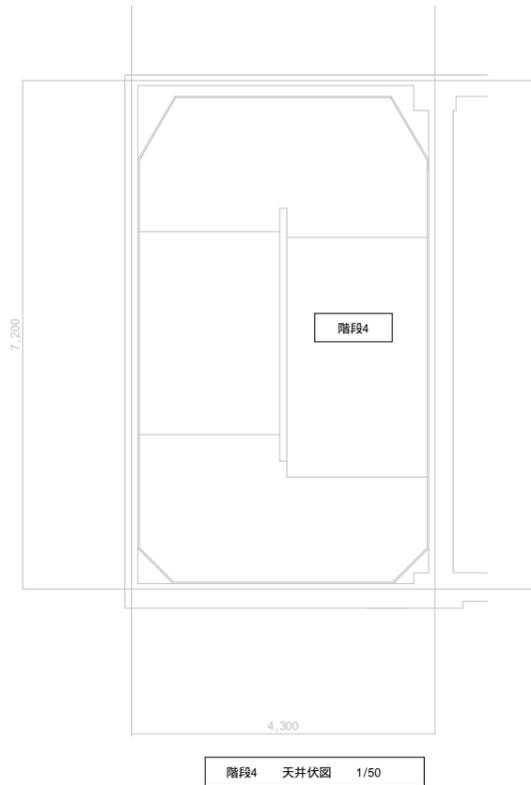
普通教室(4-2) 展開図3 1/50



普通教室(4-2) 展開図4 1/50



凡例				普通教室(4-1)		普通教室(4-2)	
略図	記号	劣化項目	改修内容	調査数量	想定数量	調査数量	想定数量
—	①	ひびわれ (0.2mm未満かつエロージョン)	処置なし	0 m	0 m	0 m	0 m
—	②	ひびわれ (0.2mm以上 ~ 1.0mm未満)	自動式低圧球状樹脂注入工法(0.2mm ひび割れ巾)	2.59 m	2.59 m	6.81 m	6.81 m
—	③	ひびわれ (1.0mm以上または錆汁)	ノックドリル工法(1mm> ひび割れ巾)	0 m	0 m	0 m	0 m
■	④	球状樹脂浮き	アカービッド工法 球状樹脂注入工法	8.24 m ²	8.24 m ²	9.91 m ²	9.91 m ²
⊠	⑤	欠A- 欠損(球状)	球状樹脂球状充填工法	0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²
⊠	⑥	欠C- 欠損(躯体)	球状樹脂補修	0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²
■	⑦	球状樹脂浮き		0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²



凡例				階段4	
略図	記号	劣化項目	改修内容	調査数量	想定数量
—	①	ひびわれ (0.2mm未満かつワッセル)	処置なし	0 m	0 m
—	①	ひびわれ (0.2mm以上 ~ 1.0mm未満)	自動式低圧珪酸樹脂注入工法 (0.2mm ひび割れ巾)	0.47 m	0.47 m
—	△	ひびわれ (1.0mm以上または錆汁)	ノカット工法 (1mm > ひび割れ巾)	0 m	0 m
■	①	珪酸樹脂浮き	アカセリ工法 珪酸樹脂注入工法	2.88 m ²	2.88 m ²
⊗	欠A-	欠損 (珪酸)	珪酸樹脂珪酸樹脂充填工法	0 m ²	0 m ²
⊗	欠C-	欠損 (躯体)	珪酸樹脂補修	0 m ²	0 m ²
■	①	珪酸樹脂浮き		0 m ²	0 m ²

・		・	
・		・	
・		・	
・		・	

株式会社 市川三千男建築設計事務所
 ICHIKAWA MICHIO ARCHITECTS
 名古屋市中区平和1丁目15-30 TEL (052)618-8211 FAX (052)618-8210
 管理建築士・管理技術者 一級建築士 第202334号 早瀬 貴次

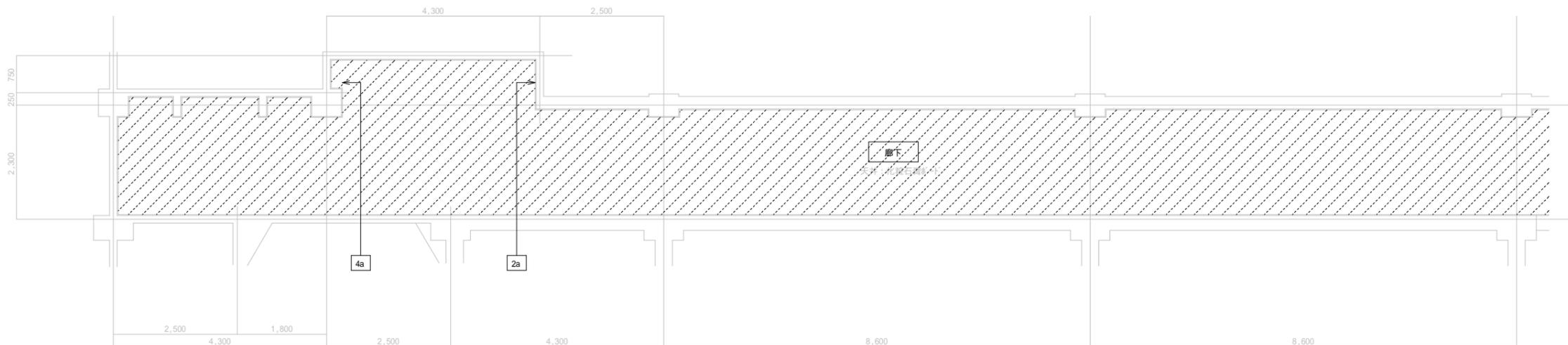
設計

整理番号
年月日

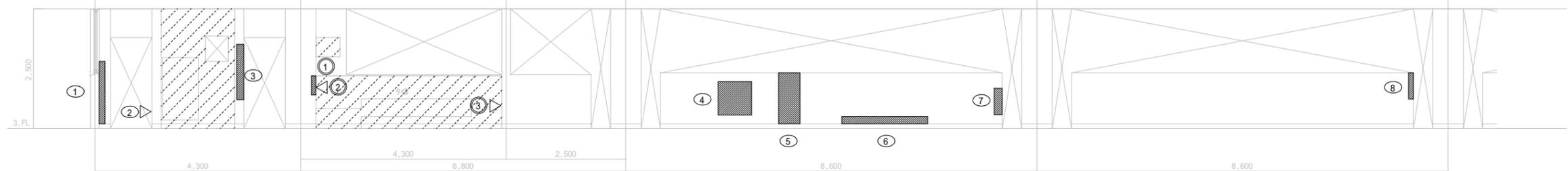
縮尺
A1 1/50
A3 1/100

今池小学校校舎改修第1期及び保全主体工事
北棟西3階 階段4 内部劣化

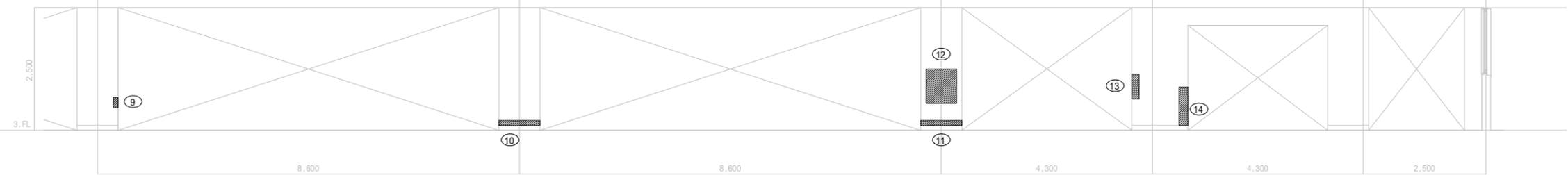
NO.
B-48



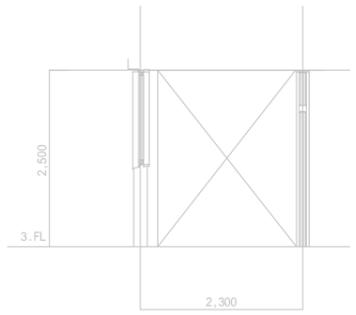
廊下 天井伏図 1/50



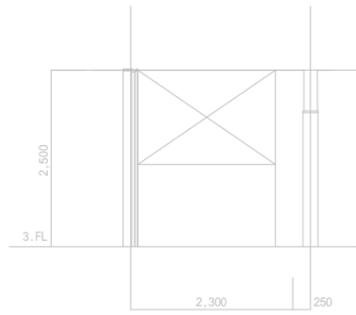
展開図1 1/50



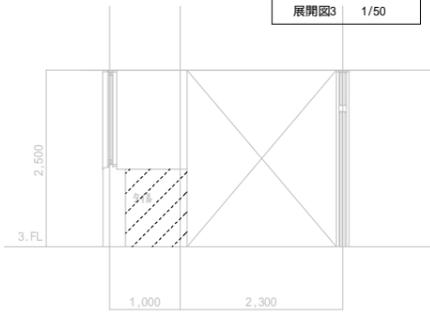
展開図3 1/50



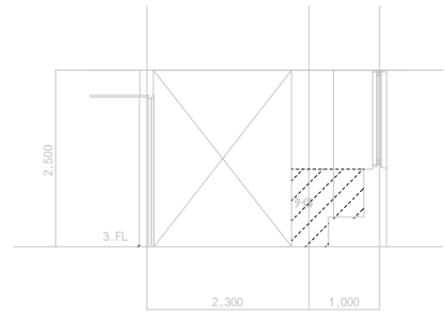
展開図2 1/50



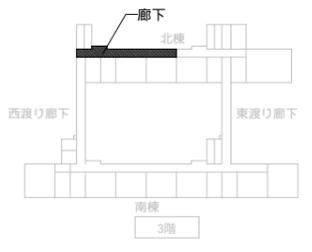
展開図4 1/50



展開図2a 1/50



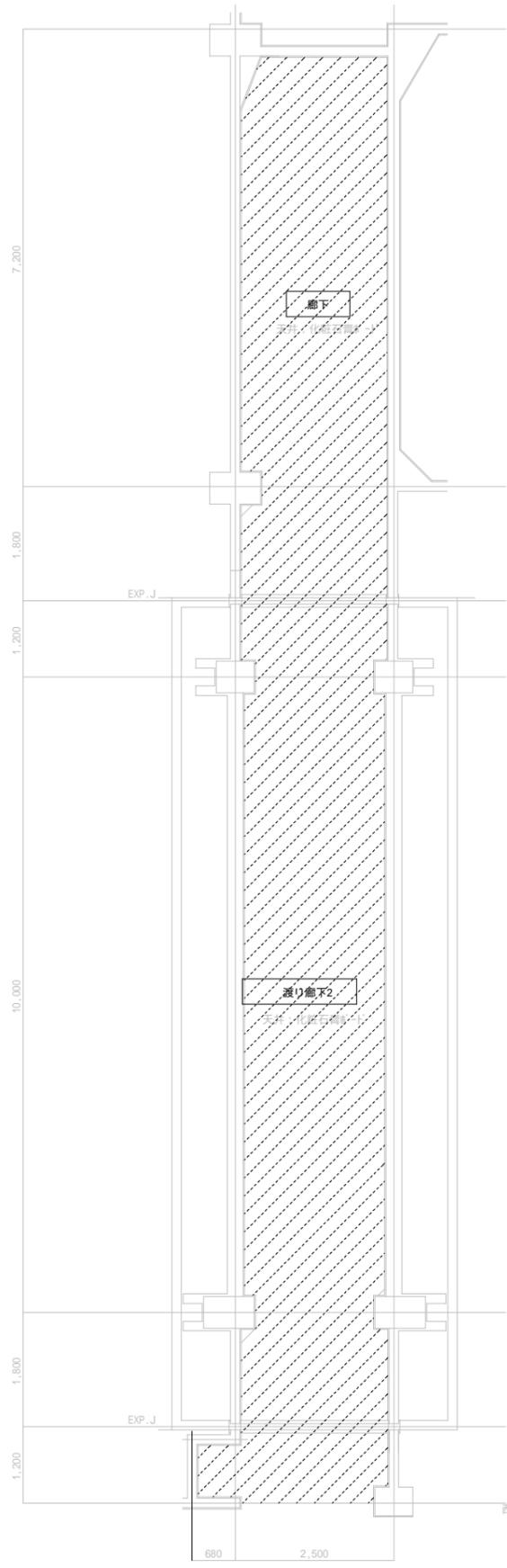
展開図4a 1/50



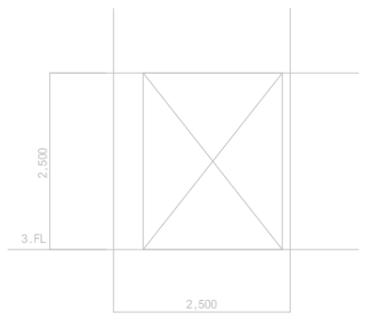
凡例
打診不可及び
修繕以外を示す。



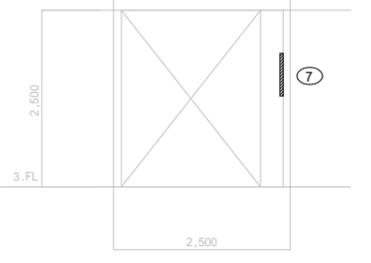
凡例				廊下	
略図	記号	劣化項目	改修内容	調査数量	想定数量
—	1	ひびわれ (0.2mm未満かつ凹みなし)	処置なし	0 m	0 m
—	①	ひびわれ (0.2mm以上 ~ 1.0mm未満)	自動式低圧球状樹脂注入工法 (0.2mm ひび割れ巾)	0 m	0 m
—	△	ひびわれ (1.0mm以上または錆汁)	ノカット工法 (1mm > ひび割れ巾)	0 m	0 m
■	①	球状浮き	アカセリ工法 球状樹脂注入工法	2.52 m ²	2.52 m ²
⊗	欠A-	欠損 (球状)	球状樹脂球状充填工法	0 m ²	0 m ²
⊗	欠C-	欠損 (躯体)	球状補修	0 m ²	0 m ²
■	①	球状浮き		0.09 m ²	0.09 m ²



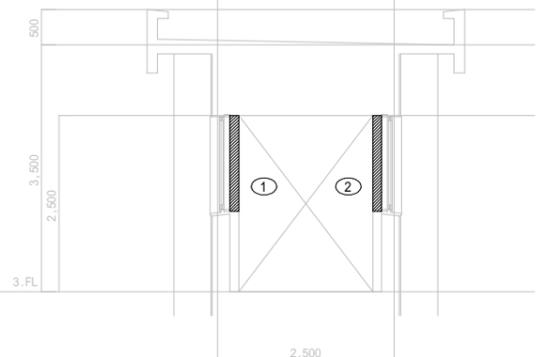
廊下・渡り廊下2 平面図 1/50



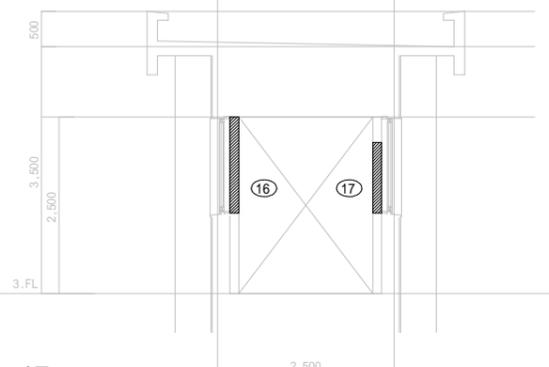
廊下 展開図1 1/50



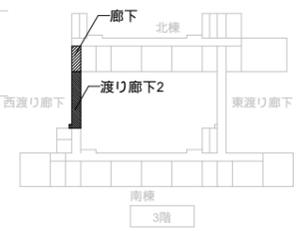
廊下 展開図3 1/50



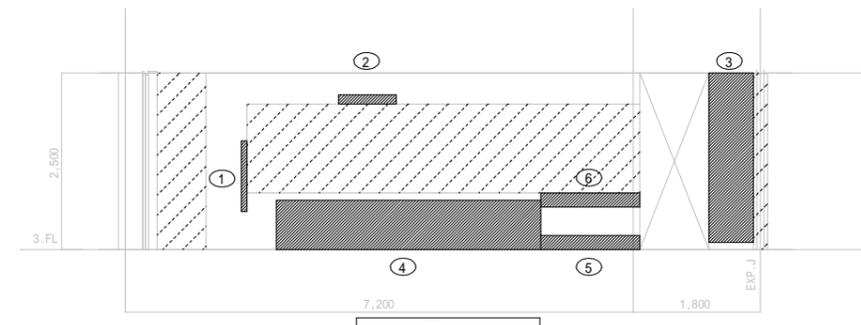
渡り廊下1 展開図1 1/50



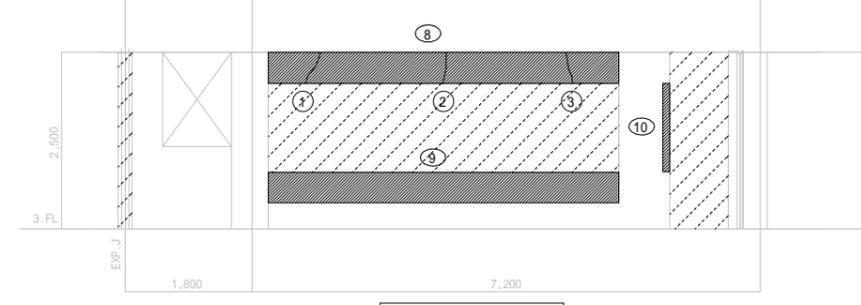
渡り廊下1 展開図3 1/50



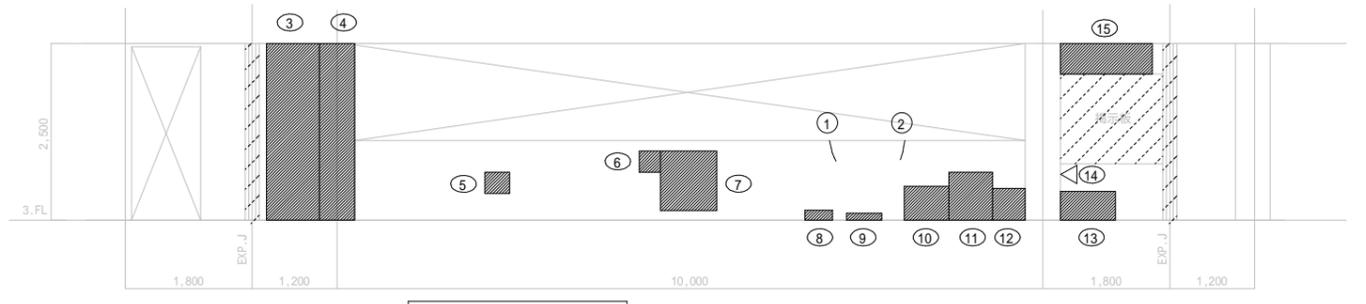
- 凡例
- ひびわれ (0.2mm未満かつエロージョン)
 - ひびわれ (0.2mm以上 ~ 1.0mm未満)
 - ひびわれ (1.0mm以上または錆汁)
 - 珪藻土剥離
 - 欠損 (珪藻土)
 - 欠損 (躯体)
 - タイル浮き
- 打診不可及
珪藻土以外を示す。



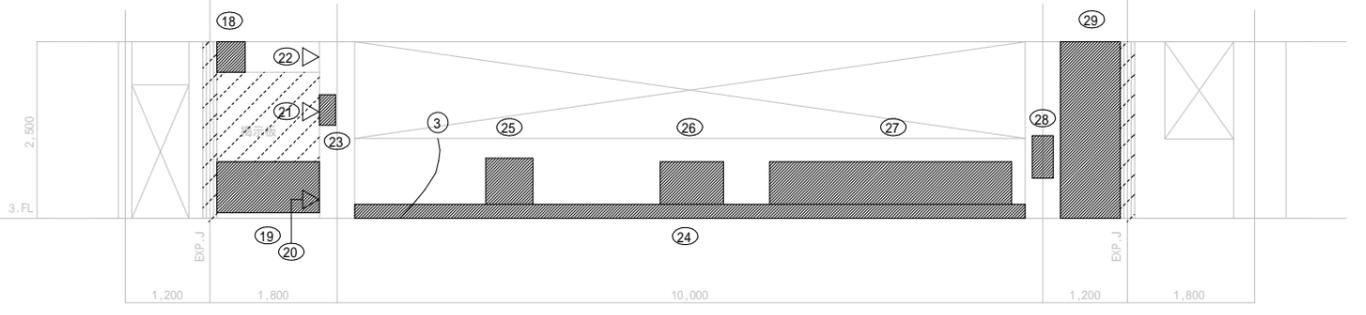
廊下 展開図2 1/50



廊下 展開図4 1/50



渡り廊下1 展開図2 1/50



渡り廊下1 展開図4 1/50

略図	記号	劣化項目	改修内容	廊下		渡り廊下2	
				調査数量	想定数量	調査数量	想定数量
—	①	ひびわれ (0.2mm未満かつエロージョン)	処置なし	0 m	0 m	0 m	0 m
—	②	ひびわれ (0.2mm以上 ~ 1.0mm未満)	自動式低圧珪藻土樹脂注入工法 (0.2mm ひび割れ巾)	1.29 m	1.29 m	1.25 m	1.25 m
—	③	ひびわれ (1.0mm以上または錆汁)	ノックアウト工法 (1mm > ひび割れ巾)	0 m	0 m	0 m	0 m
■	④	珪藻土剥離	アクリル樹脂珪藻土樹脂注入工法	9.19 m ²	9.19 m ²	15.50 m ²	15.50 m ²
⊗	⑤	欠損 (珪藻土)	珪藻土樹脂珪藻土充填工法	0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²
⊗	⑥	欠損 (躯体)	珪藻土補修	0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²
■	⑦	タイル浮き		0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²



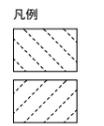
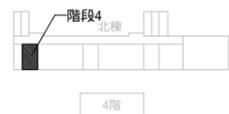
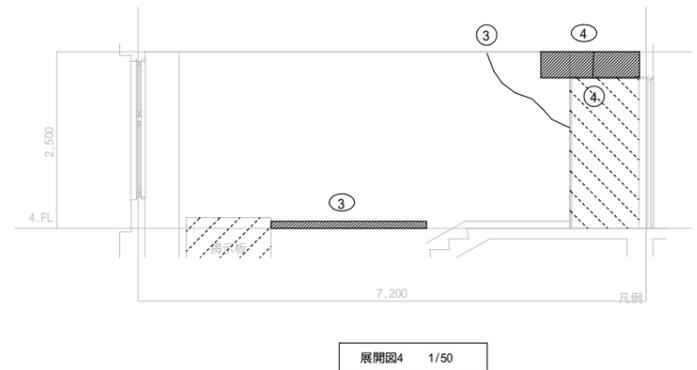
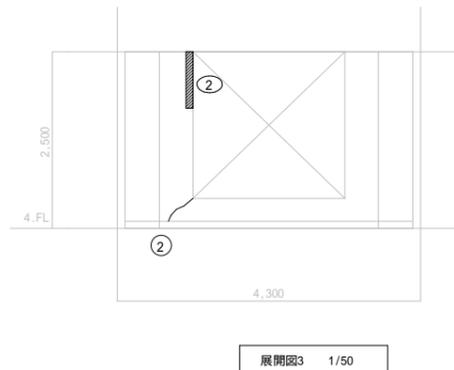
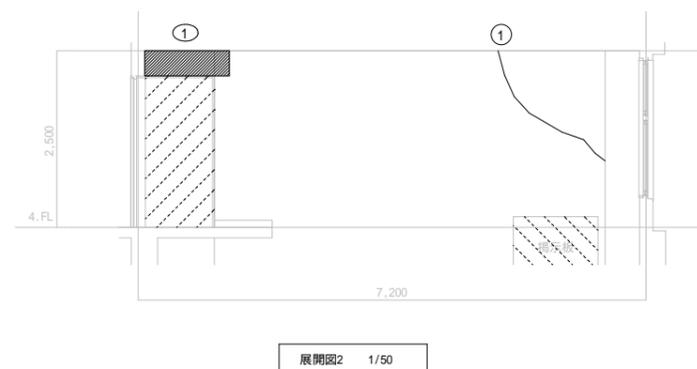
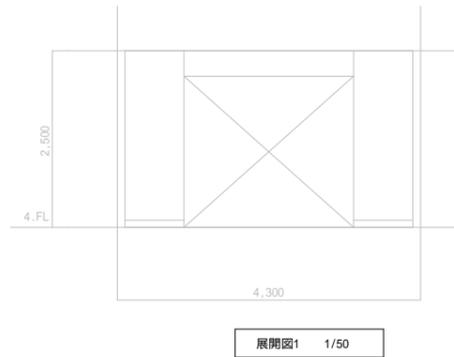
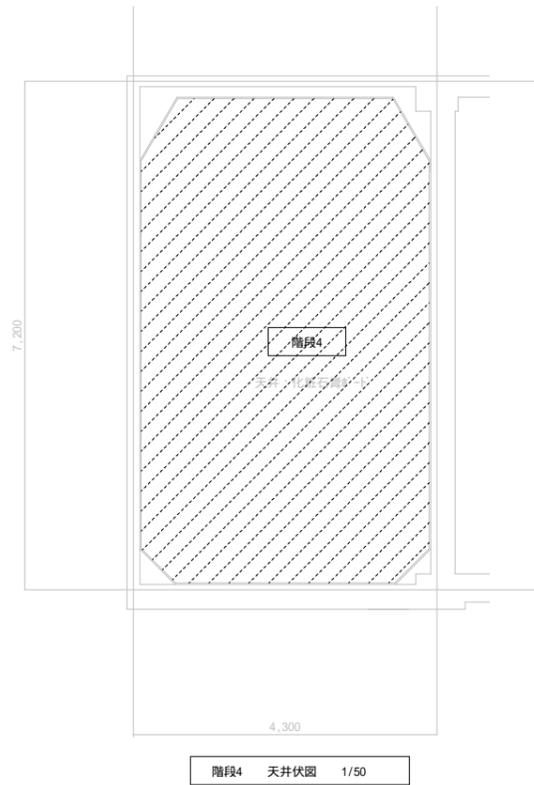
・		・	
・		・	
・		・	
・		・	

株式会社 市川三千男建築設計事務所 設計
 ICHIKAWA MICHIO ARCHITECTS
 名古屋市中区平和1丁目15-3-0 TEL (052)618-8211 FAX (052)618-8210
 管理建築士・管理技術者 一級建築士第202334号 早瀬 貴次

整理番号 縮尺
 年月日 A1 1/50
 A3 1/100

今池小学校校舎改修第1期及び保全主体工事
 北棟西3階 廊下・渡り廊下2 内部劣化

NO.
 B-150



打診不可及び
図例以外を示す。

凡例				階段4	
略図	記号	劣化項目	改修内容	調査数量	想定数量
—	①	ひびわれ (0.2mm未満かつワッセル)	処置なし	0 m	0 m
—	①	ひびわれ (0.2mm以上 ~ 1.0mm未満)	自動式低圧球 杉樹脂注入工法 (0.2mm ひび割れ巾)	4.57 m	4.57 m
—	⚠	ひびわれ (1.0mm以上または錆汁)	ノカット貼工法 (1mm > ひび割れ巾)	0 m	0 m
■	①	球外浮き	アカセリコンクリート 杉樹脂注入工法	1.28 m ²	1.28 m ²
⊗	欠A-	欠損 (球外)	球 杉樹脂球外充填工法	0 m ²	0 m ²
⊗	欠C-	欠損 (躯体)	球外補修	0 m ²	0 m ²
■	①	球外浮き		0 m ²	0 m ²

・		・	
・		・	
・		・	
・		・	

株式会社 市川三千男建築設計事務所
 ICHIKAWA MICHIO ARCHITECTS
 名古屋市中区平和1丁目15-30 TEL (052)618-8211 FAX (052)618-8210
 管理建築士・管理技術者 一級建築士 第202334号 早瀬 寛次

設計

整理番号

縮尺

年月日

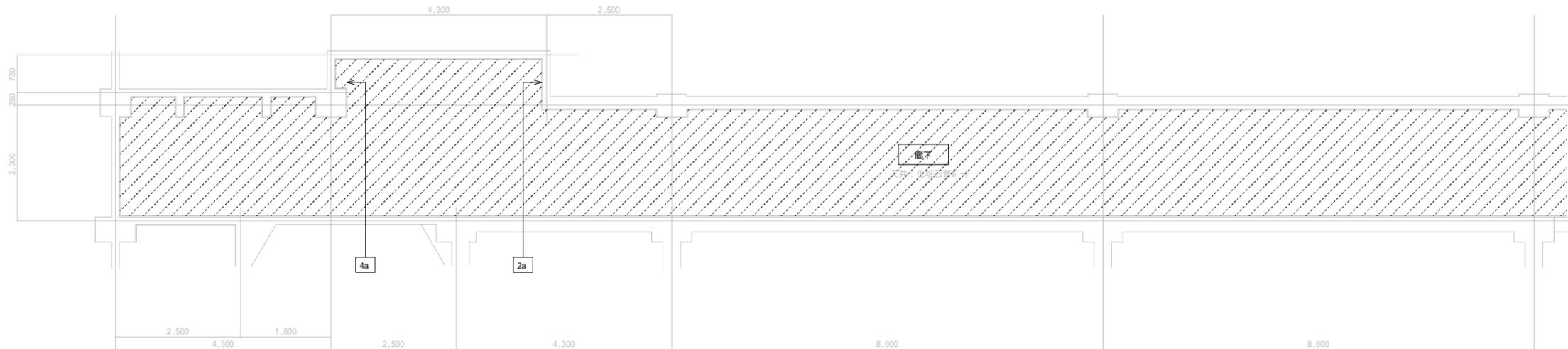
A1 1/50

A3 1/100

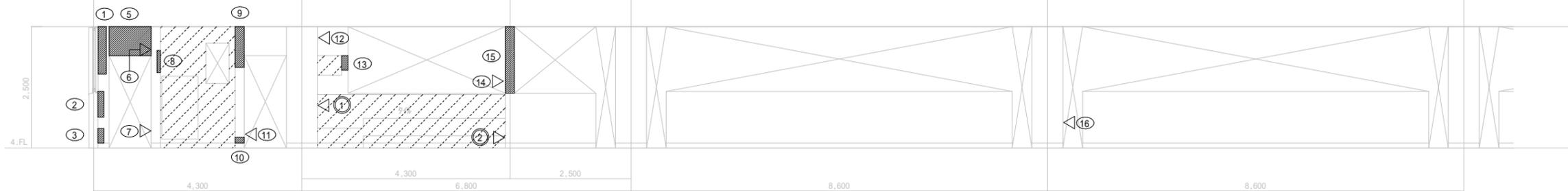
今池小学校校舎改修第1期及び保全主体工事
 北棟西4階 階段4 内部劣化

NO.

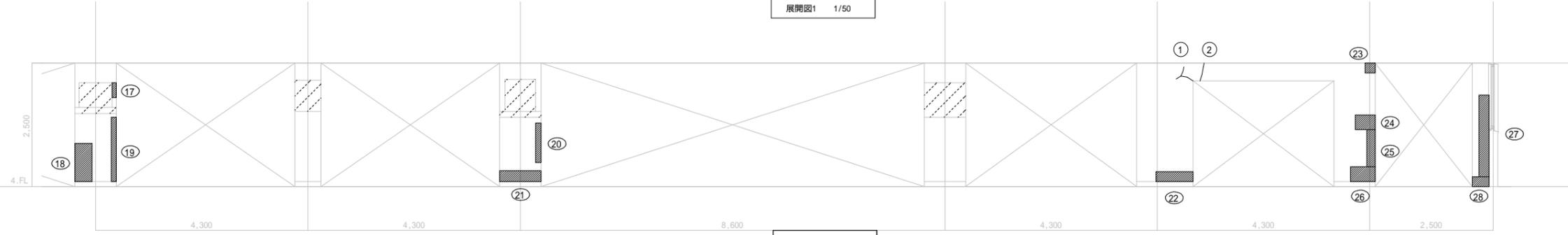
B-51



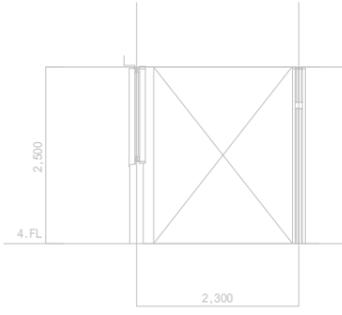
廊下 天井伏図 1/50



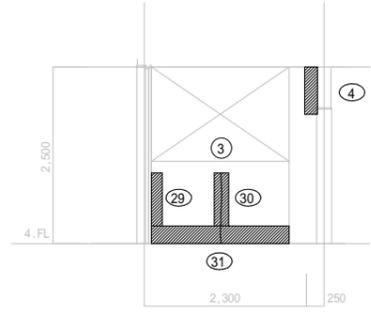
展開図1 1/50



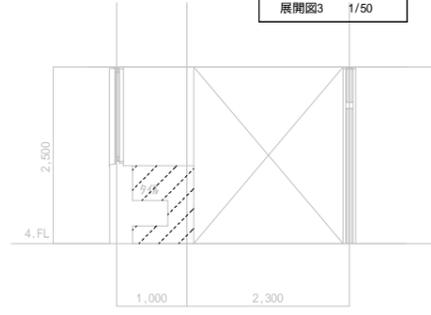
展開図3 1/50



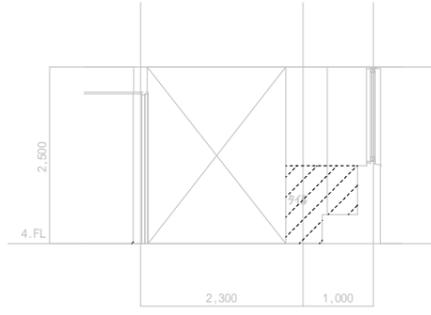
展開図2 1/50



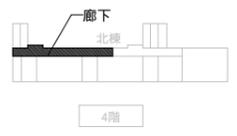
展開図4 1/50



展開図2a 1/50



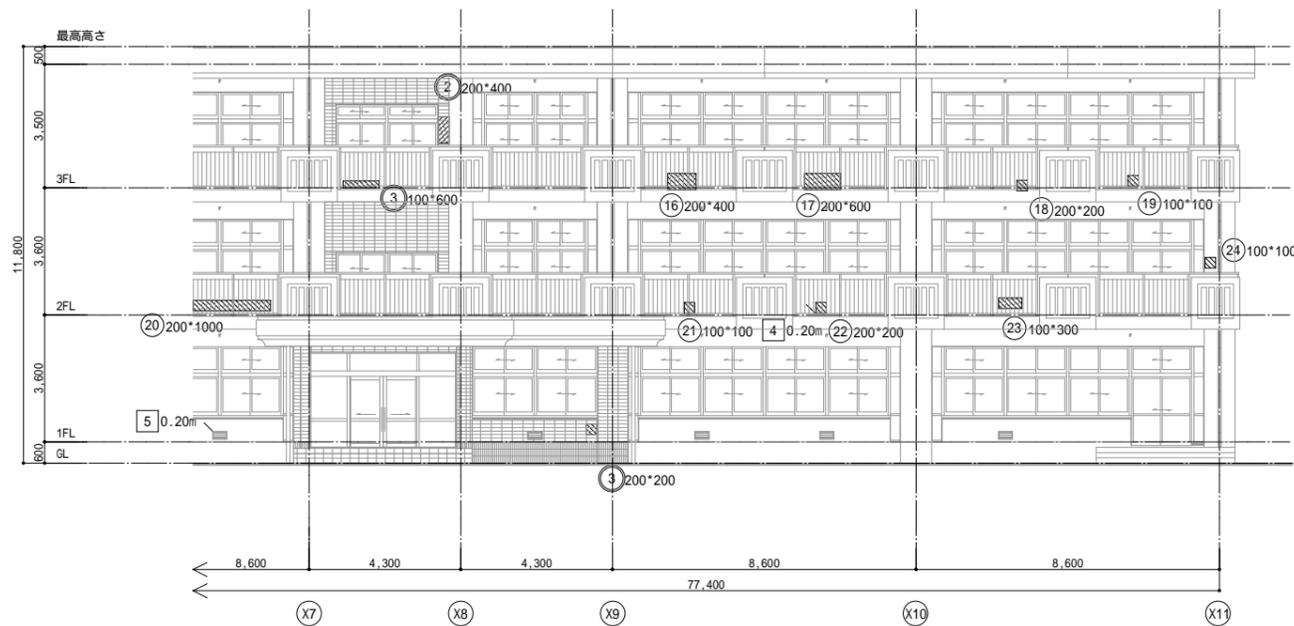
展開図4a 1/50



凡例
打診不可及び
修繕以外を示す。



凡例				廊下	
略図	記号	劣化項目	改修内容	調査数量	想定数量
—	①	ひびわれ (0.2mm未満かつワッセル)	処置なし	0 m	0 m
—	①	ひびわれ (0.2mm以上 ~ 1.0mm未満)	自動式低圧ポウチ樹脂注入工法 (0.2mm ひび割れ巾)	1.98 m	1.98 m
—	⚠	ひびわれ (1.0mm以上または錆汁)	ノカット工法 (1mm > ひび割れ巾)	0 m	0 m
■	①	浮き	アカセパテ工法 ポウチ樹脂注入工法	4.45 m ²	4.45 m ²
⊗	欠A-	欠損 (浮き)	ポウチ樹脂浮き充填工法	0 m ²	0 m ²
⊗	欠C-	欠損 (躯体)	修繕	0 m ²	0 m ²
■	①	浮き		0.06 m ²	0.06 m ²



南棟 南立面図 1/100

劣化部凡例	記号	内容	補修方法	参考数量		参考数量		参考数量		参考数量		参考数量		参考数量		参考数量					
				調査数量	想定数量	調査数量	想定数量	調査数量	想定数量	調査数量	想定数量	調査数量	想定数量	調査数量	想定数量	調査数量	想定数量				
ひび割れ	1	0.2mm以上 - 1.0mm未満	自動低圧E*樹脂注入工法	0.90 m	1.80 m	0.00 m	0.50 m	0.90 m	1.80 m	3.50 m	17.50 m	m	m	4.20 m	21.00 m	0.40 m	2.00 m	6.00 m	30.00 m	2.00 m	10.00 m
ひび割れ	1	1.0mm以上	U*樹脂材充填工法	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m
E*樹脂浮き	1		ア*樹脂E*樹脂注入工法	2.26 m ²	5.52 m ²	0.01 m ²	0.10 m ²	11.50 m ²	23.00 m ²	0.20 m ²	1.00 m ²	m ²	m ²	m ²	m ²	0.04 m ²	0.20 m ²	0.99 m ²	4.95 m ²	0.63 m ²	3.15 m ²
浮き面剥離	1		ア*樹脂E*樹脂注入工法	0.30 m ²	0.60 m ²	m ²	m ²	m ²	m ²	m ²	m ²	1.92 m ²	6.20 m ²	m ²	m ²	m ²	m ²	m ²	m ²	m ²	m ²
E*樹脂欠損	1		E*樹脂充填工法	(箇所)	(箇所)	(箇所)	(箇所)	(箇所)	(箇所)	(箇所)	(箇所)	(箇所)	(箇所)	(箇所)	(箇所)	(箇所)	(箇所)	(箇所)	(箇所)	(箇所)	(箇所)
腐蝕部	1		鉄筋露出除去の上 錆止め、樹脂E*樹脂補修	(箇所)	(箇所)	(箇所)	(箇所)	(箇所)	(箇所)	(箇所)	(箇所)	(箇所)	(箇所)	(箇所)	(箇所)	(箇所)	(箇所)	(箇所)	(箇所)	(箇所)	(箇所)
塗膜脆弱部	1		パターン復旧	m ²	m ²	m ²	m ²	m ²	m ²	m ²	m ²	m ²	m ²	m ²	m ²	m ²	m ²				

▲印は、上裏、側面、見下げの劣化を示す。

アスベスト含有：下地調整材

・	・	・
・	・	・
・	・	・
・	・	・

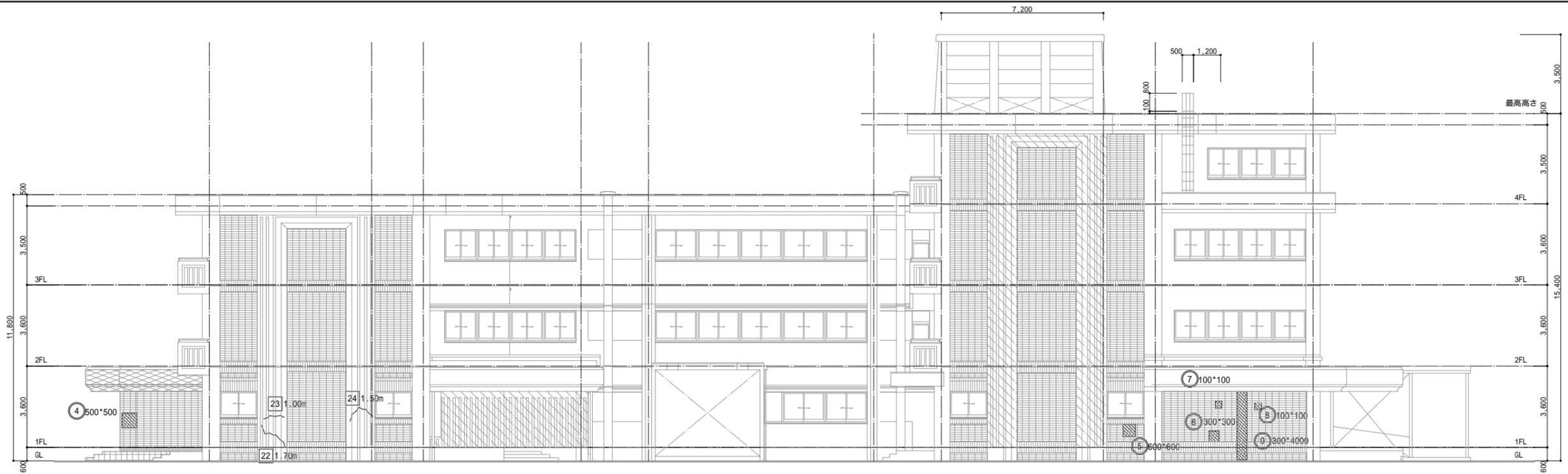
株式会社 市川三千男建築設計事務所
 ICHIKAWA MICHIO ARCHITECTS
 名古屋市中区平和1丁目15-30 TEL (052)618-8211 FAX (052)618-8210
 管理建築士・管理技術者 一般建築士 第202334号 早瀬 寛次

整理番号	縮尺	今池小学校校舎改修第1期及び保全主体工事	NO.
年月日	A1 1/100 A3 1/200		
外壁劣化損傷図(1)			C-01

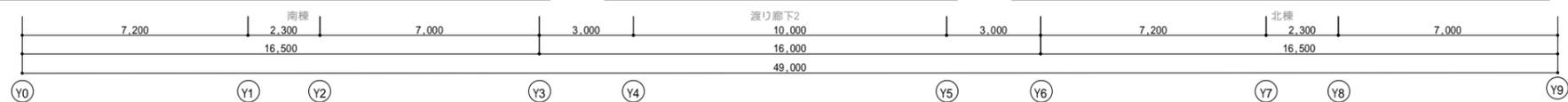
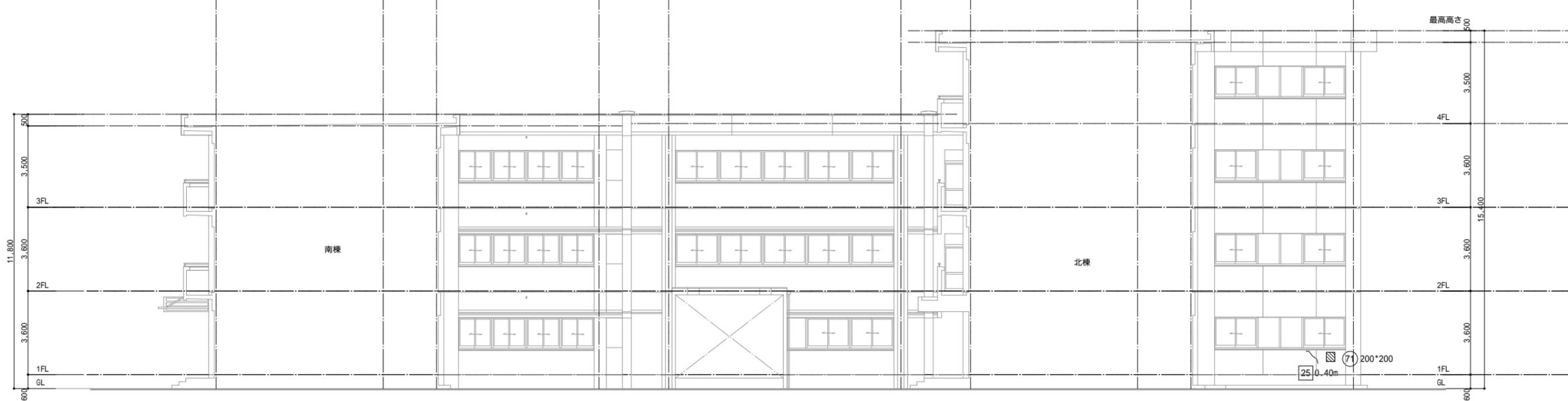


南棟 北立面図 1/100

.	株式会社 市川三千男建築設計事務所 ICHIKAWA MICHIO ARCHITECTS 名古屋市中区平和1丁目15-30 TEL (052)618-8211 FAX (052)618-8210 管理 建築士・管理 技術者 一般建築士 第202334号 早瀬 寛次	設計	整理番号	縮尺	今池小学校校舎改修第1期及び保全主体工事 外壁劣化損傷図(2)	NO. C-02
						年月日	A1 1/100 A3 1/200		

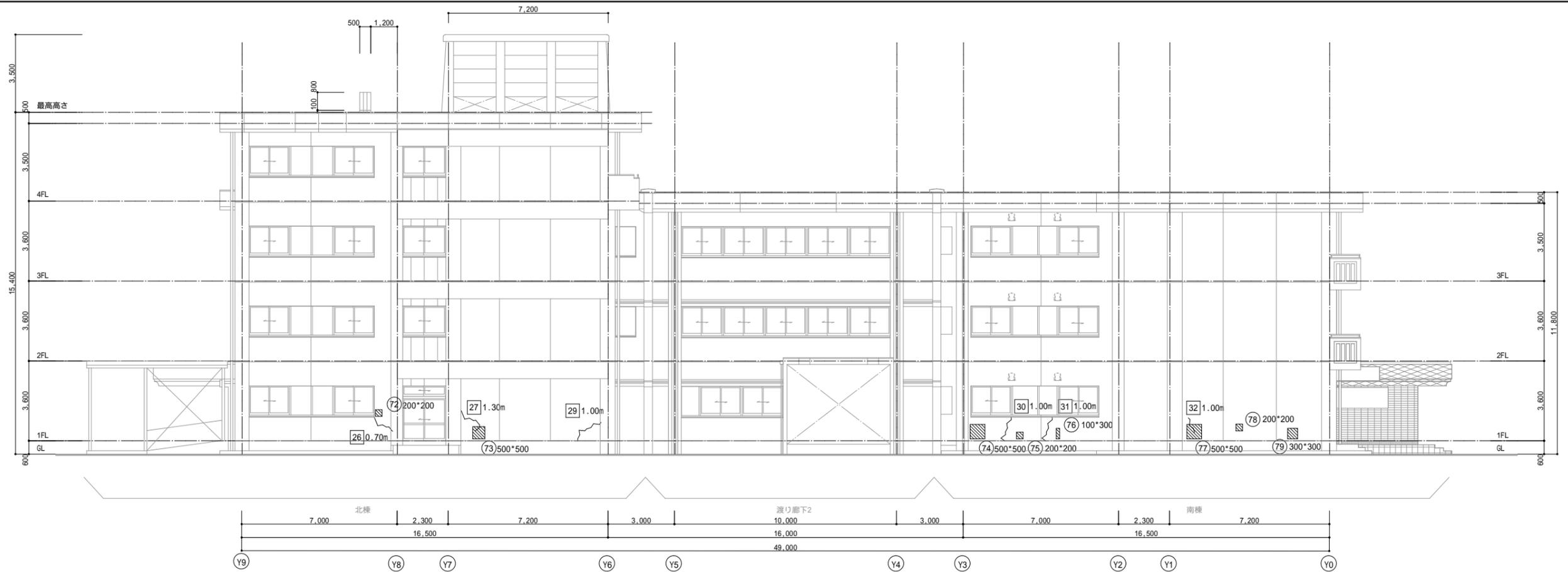


西立面図 1/100

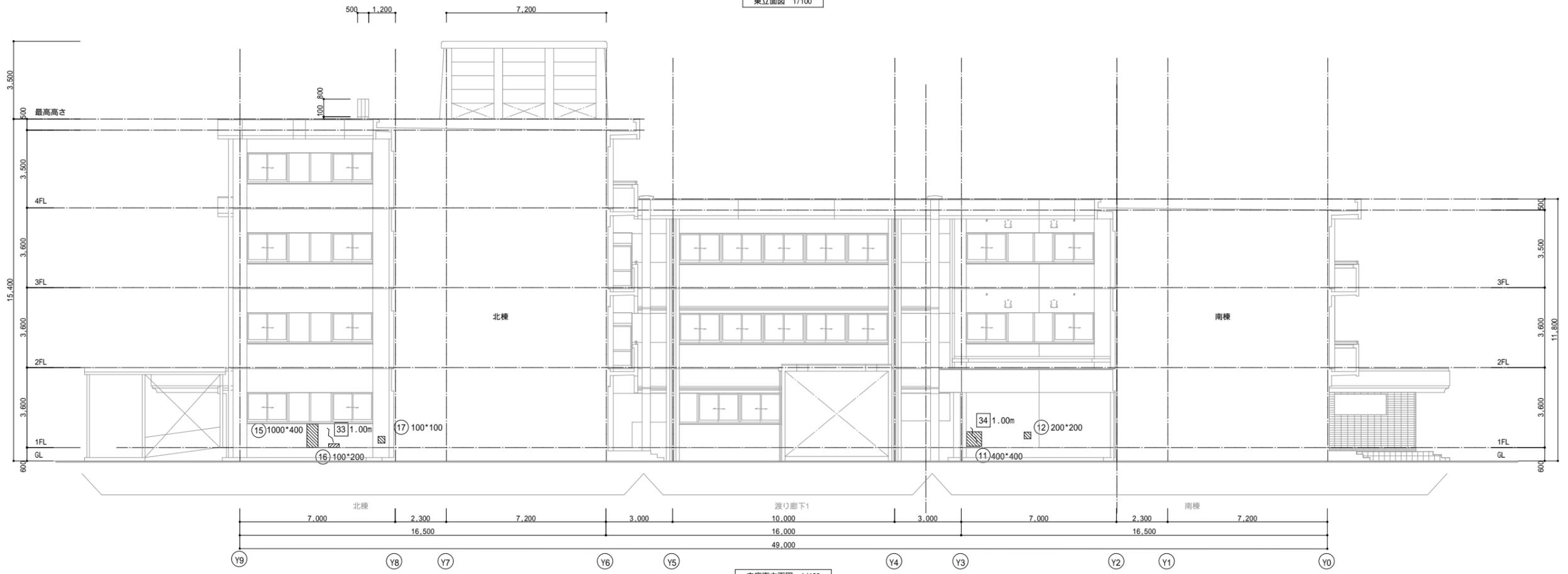


中庭 西立面図 1/100

		株式会社 市川三千男建築設計事務所 ICHIKAWA MICHIO ARCHITECTS <small>名古屋市中区平和1丁目15-3-0 TEL (052)618-8211 FAX (052)618-8210 管理建築士・管理技術者 一般建築士第202334号 早瀬 賢次</small>		設計	整理番号	縮尺	今池小学校校舎改修第1期及び保全主体工事 外壁劣化損傷図(4)	NO. C-04
				年月日	A1 1/100 A3 1/200			



東立面図 1/100



中庭東立面図 1/100

章	項目	特記事項	備考
第1編	1.4.2 材料の品質等	1. 機器類の能力容量は原則として表示された数値以上とする。(ただし、電気容量は参考とする。) 2. 使用する機器及び材料は、全て石綿を含まないものとする。 3. 本工事に使用する資材等は、品質が規格値を満足しかつ価格が適正である場合には、県内産の優先使用に努めるものとする。 4. 本工事において使用する材料のホルムアルデヒド放散量等の適用に関する区分は、「F☆☆☆☆」、「接着剤等不使用」、「ホルムアルデヒドを放散しない塗料等使用」、「非ホルムアルデヒド系接着剤使用」、「非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散しない塗料等使用」又は「非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散しない材料使用」のいずれかとする。	【改修1.4.2】
	*再生資源の利用の指定	*使用する資材は、リサイクル資材の率先利用を図るため、「愛知県あいくる材率先利用方針」を遵守し、あいくる材として認定されている資材の利用に努める。 1)愛知県あいくる材率先利用方針第3のAAグループ及びAグループの認定資材を優先的に使用する。 2)指定材一覧 あいくる材の指定があるものについて、上記一覧以外のものを使用する場合は、監督職員に承諾を要する。 3)指定材以外の使用に努める品目は、次のとおりとする。 ・再生加熱アスファルト混合物 ・再生路盤材 ・PC製品 ・舗装用ブロック ・() * 工事完了時にあいくる材の使用実績をリサイクルガイドライン様式8「あいくる材使用状況報告書」及び様式9「あいくる材使用実績集約表」を電子データで監督職員に提出する。	あいくる材認定資材一覧、愛知県あいくる材率先利用方針、その他提出書類の様式等は次の愛知県建設企画課Webページから入手することができます。 https://www.pref.aichi.jp/site/aicle/
	*再生資源の利用の報告	*再使用する機材の取外し前に確認する状態及び性能・機能 ※図示による () *取外し後、特別な清掃を行う機材及びその方法 ※図示による ()	
	【改修】1.4.3 再使用品		
	5節 施工		
	1.5.2 技能士	* ・適用する ※適用しない 適用職種 作業範囲 作業内容 資格(技能検定における選択作業) 機械設備工事の配管 配管工事の施工 1級配管技能士(建築配管作業)	【改修1.6.2】
	1.5.4 施工の検査等	*見本施工 ※実施しない ・実施する()	【改修1.6.5】
	1.5.6 総合試運転調整等	*適用する項目 ・風量調整 ・水量調整 ・室内外空気の温湿度測定 ・室内気流及びびんあいの測定 ・騒音の測定 ・飲料水の水質の測定 ・雑用水の水質の測定	【改修1.6.7】
	1.5.10 化学物質の濃度測定	*化学物質の濃度 ・測定する ※測定しない 測定時期 () 対象物質 ※ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレン、パラジクロロベンゼン () 測定方法 ※パッシブ型採取法 ・文部科学省「学校環境衛生の基準」による () 測定する室/測定箇所数 (/) (/) (/)	【改修1.6.11】
	6節 工事検査及び技術検査		
1.6.2 技術検査	*中間技術検査 ※行わない ・行う(実施回数:)、実施時期: ()	【改修1.7.2】	
7節 完成図等			
1.7.1 完成時の提出図書	*工事完了前に次の図書を作成し監督職員に提出する。 ①完成原因(施工図を除く) 1部 (1.7.2により作成する場合のみ) ②契約図のA3版2つ折り製本 2部 ③契約図の2つ折り製本 1部 4)完成図(施工図を除く)の2つ折り製本 1部 ⑤施工図の2つ折り製本 1部 6)保全に関する資料 1部 ⑦竣工図A3版2つ折り製本 2部 ⑧契約図、完成図(施工図除く)のPDFファイル(公共建築課PDFファイル作成ガイドラインによる) CD-RまたはDVD-R 2部	【改修1.8.2】 【改修1.8.3】 【改修1.8.4】	
1.7.2 完成図	*完成図の種類 ※1.7.2(ア)による(改修は1.8.3(ア)) () CADデータ ※提出する(※愛知県電子納品運用ガイドラインに基づく ・監督職員との協議による) ・提出しない CAD図面の作成にあたっては国土交通省「建築CAD図面作成要領(案)」に基づいて作成する。 *原図の作成 ・作成する ※作成しない *原図作成方法 ※CAD作成し紙出力 紙の種類 ※PPC用ホリエステルサト和紙 同等品 ・トレーシングペーパー サイズ ※設計原図と同じ () 提出部数 ※原図:1部、複写図:2部 () *複写図作成方法 ・1.7.1完成時の提出図書2)に代える ()	【改修1.8.3】	
【改修】5節 施工調査			
【1.5.1】 石綿を含有する資材等の調査	*分析調査 ・行う(・定性分析 ・定量分析) ・行わない ・図示による		
【改修】3章 養生	*養生範囲 ※図示による () *既存部分の養生方法 ※ビニシート、合板等により適切に行う ・図示による () *固定された備品、机、ロッカー等の移動 ※図示による () *機材搬入搬出通路の養生 ※ビニシート、合板等により適切に行う ・図示による () *撤去前に内容物の回収を要する機器、配管 ※図示による () *石綿撤去の方法・安全対策等 ※図示による ()	【改修3.1.1】 【改修3.2.1】	
【改修】4章 撤去			
【改修】4.2.2 石綿含有パッキンの撤去	*撤去するフランジ箇所 ※図示による () *施工の手順 ※4.2.2(2)による ・図示による ()	【改修4.1.1】 【改修4.1.2】	
【改修】4.2.5 撤去跡補修等	*機器撤去跡の孔及び変色等の補修並びに床補修等 ※図示による () *撤去後の開口部[床、壁、天井等]の補修方法、仕上げの仕様 ※図示による ()		
その他			
*仮設	*仮設の方法は施設及び監督職員と協議する。		
*光熱水費	*建物引き渡しまでの電気、水道、ガス等の料金(基本料金、電気主任技術者委託料を含む)は、協議の上、各工事受注者が負担する。		
*現場代理人等			
	*契約約款第10条に規定する現場代理人、主任技術者(監理技術者)の通知は、所定の様式(現場代理人等通知書)により、監督員を通じて発注者に提出しなければならない。また建設業法に基づく監理技術者補佐、専門技術者を定めたときも同様とする。 *受注者は、主任技術者について建設業法施行令第27条第2項の規定に基づき他の工事と兼務させる場合や、主任技術者又は監理技術者について建設業法第26条第3項ただし書き第1号による技術者配置の特例を活用する場合、並びに監理技術者について建設業法第26条第3項ただし書き第2号の規定に基づき監理技術者補佐を専任で配置することにより他の工事と兼務させる場合にあっては、所定の様式により兼務届を作成の上、新たに契約した工事については工事請負契約締結後5日以内に、現に施工中の工事については原則兼務期間の始期より前に、監督職員を通じて発注者に提出すること。		
*火災保険等加入方法等	*保険の種類は、火災保険又は組み立て保険とする。(建築工事事務の手引 参考2「愛知県建築工事に係る火災保険等の加入方法」による)期間は、工事資材の現場搬入の日から工事目的物の引渡しの日までとする。(特に定めのない限り、契約上の工事完成期日経過後14日間とする。)保険金受取人(被保険者)は、請負者とする。 *本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。 *工事施工中に事故が発生した場合には、直ちに監督職員に通報するとともに、事故発生報告書を監督職員に速やかに提出すること。		

章	項目	特記事項	備考
第1編	*南海トラフ地震臨時情報発表時の対応	*南海トラフ沿いの大規模な地震発生の可能性が平常時と比べて相対的に高まった旨の「南海トラフ地震臨時情報」発表時の防災対応について、受注者は、継続的に地震関連情報の収集に努め、工事中の建築物及び仮設物等に対し、必要な安全対策措置が実施されているかの確認、及び作業員や必要に応じ第三者に対する安全の再確認を行うなど、有事に際しての備えを行うとともに、本工事の施工場所が、南海トラフ地震防災対策推進地域に含まれる場合は、「その他事項」の「南海トラフ地震防災対策推進地域における対応」を参照し、必要事項を施工計画書に記載の上、適切に対応すること。 * 施工場所 南海トラフ地震防災対策推進地域 ※含まれる(愛知県内全市町村) ・含まれない	
	*工事の下請負	*受注者は、下請負に付する場合には、次の各号に掲げる要件をすべて満たさなければならない。 1)受注者が、工事の施工につき総合的に企画、指導及び調整するものであること。 2)下請負者は、当該下請負工事の施工能力を有すること。 3)下請負者は、建設業法に基づく営業停止の期間中でないこと。 4)下請負者が安城市の競争入札参加資格者である場合には、「安城市工事請負契約等に係る入札参加資格(一般・指名)停止要綱」に基づく指名停止期間中でないこと。	
	*施工体制台帳	*建設業法第24条の8第1項の規定により作成した施工体制台帳(同項の規定により記載すべきものとされた事項に変更が生じたことに伴い新たに作成されたものを含む。)の写しを監督職員に提出すること。 (公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律第15条)	
	*施工体系図	*下請契約を締結する場合には、下請金額に関わらず施工体系図を作成し、工事現場の工事関係者及び公衆が見やすい場所(仮囲いなど)に掲示する。	
	*騒音・振動対策	*「建設工事に伴う騒音振動対策技術指針(建設大臣官房技術審議官通達)」及び関連法規の規定を厳守し施工する。また、騒音規制法、振動規制法の規制の対象となる作業(特定建設作業)及び下記に指定した建設機械については「低騒音型、低振動型建設機械の指定に関する規程」(建設大臣告示)により指定された建設機械を使用する。 作業名: 建設機械名: 作業名: 建設機械名:	
	*排出ガス対策型建設機械	*排出ガス対策型建設機械の適用 ※有り ・なし (対象機種:バックホウ、車輪式トラクターショベル、ブルドーザー、発動発電機、空気圧縮機、油圧ユニット、ローラー類、ホイールクレーン(いずれもディーゼルエンジン出力7.5〜260KW)) (対象規制値:排出ガス対策型建設機械指定要領(国土交通省総合政策局)の別表1(1次基準値))	
	*貨物自動車等の車種規制非適合車の使用抑制等に関する要綱	*工事場所が「自動車NOx・PM法」の規制対象地域内においては、「貨物自動車等の車種規制非適合車の使用抑制等に関する要綱」(愛知県:https://www.pref.aichi.jp/soshiki/ondanka/0000034411.html)に基づき、対象地域外からの流入車も含め、車種規制非適合車の使用抑制に努めるものとする。	
	*特定特殊自動車の燃料	*受注者は、軽油を燃料とする特定特殊自動車の使用にあたって、燃料を購入して使用するときは、当該特定特殊自動車の製作等に関する事業者または団体が推奨する軽油(ガソリンスタンド等で販売されている軽油をいう)を選択しなければならない。また、監督職員から特定特殊自動車に使用した燃料の購入伝票を求められた場合、提示しなければならない。なお、軽油を燃料とする特定特殊自動車の使用にあたっては、下請負者等に関係法令等を遵守させるものとする。	
	*薬液注入工法	*薬液注入工法により地盤の改良を行う場合は、「薬液注入工法による建設工事の施工に関する暫定指針」(建設省事務次官通達)による。	
	*石綿含有仕上塗材の除去・補修、既存壁等への作業	*既存の壁等に対して作業(仕上塗材の除去・補修、コア抜きやアンカーボルト打設作業など仕上塗材の破断を伴う全ての作業)をする場合は、既存壁等の石綿含有仕上塗材使用の有無を確認し、石綿が含有されている場合は、除去工法、作業方法等について関係法令所管部局及び監督職員と協議の上、適切な石綿飛散防止措置を講じること。	
*建設業退職金共済制度	*本工事に関わる自社及び下請負会社の中にこの制度を使用する者がある場合は、同制度に加入し、掛金収納書を提出しなければならない。制度を使用しない又は証紙を購入しない場合は、理由書等を提出する。 工事完成後、速やかに掛金充当実績総括表を作成し、検査員に掲示しなければならない。		
*地域係数	*本工事における地域係数は(1.0)とする。		
*CCUSの活用	*建設キャリアアップシステムの活用に関して、工事成績評価において評価を希望する場合は、工事着手までに工事打合せ簿により申し出るとともに、工事完了時に活用状況を確認できる資料を監督員に提出すること。		
1章 一般事項			
2節 機器及び機器附属盤			
1.2.1 機器	*機器の消費電力 ※図示による		
1.2.2 機器附属盤	*機器附属盤に設ける表示及びプザーの仕様等 ※1.2.2(2)による ・図示による ()		
【改修】1章 一般共通事項			
【2節】機器及び機器附属盤	*機器の搬入又は移設に伴う機器の分割 ※図示による ()	【改修1.2.1】	
	株式会社 市川三千男建築設計事務所	今池小学校校舎改修第1期及び保全主体工事	図面番号
	一級建築士登録 第202334号早瀬 賞次	機械設備工事特記仕様書 2/9	M-02
	検 製 設 図 図 計		

章	項目	特記事項	備考
2節	温水発生機		
	1.2.1 真空式温水発生機 1.2.2 無圧式温水発生機 1.2.3 木質バイオマスボイラー(真空式温水発生機) 1.2.4 木質バイオマスボイラー(無圧式温水発生機)	* 燃烧装置の燃烧制御方式[真空式温水発生機、無圧式温水発生機の場合] 図示による () * 容量調節装置の燃烧制御方式 図示による () * 制御盤 表示及びブザーの仕様等 ※第2編1.2(2)による 図示による () 機器に設ける入力端子、出力端子 ※第2編表2.1.6による	[表2.1.6]
3節	冷凍機		
	1.3.1 空気熱源ヒートポンプユニット 1.3.2 水冷リングユニット	* 圧縮機へのインバータ制御[空気熱源ヒートポンプユニット] 行う 行わない * 圧縮機の容量制御[水冷リングユニット] ※インバータ制御 () 図示による * モジュール形の適用 有 無 図示による * 冷水ポンプの組み込み[空気熱源ヒートポンプユニット] 有 無 図示による * 冷水ポンプの組み込み[水冷リングユニット] 有 無 図示による * 不凍液の適用 有 無 図示による * ポンプの電動機の容量制御 ※インバータ制御 () 図示による * 冷媒の種類 () 図示による * 能力及び成績係数 数値 () 図示による * 制御盤 表示及びブザーの仕様等 ※第2編1.2(2)による 図示による () 第2編表2.1.3の△印の適用[定格冷凍能力が30kW以上、180kW未満のもの] 運転(赤色)及び停止(緑色) 保護継電器の動作 図示による 機器に設ける入力端子、出力端子 ※第2編表2.1.6による 第2編表2.1.6の△印の適用 図示による [空気熱源ヒートポンプユニット] 冷水水出口温度設定 各ポンプ起動・停止信号 [水冷リングユニット] 冷水水出口温度設定	
編	1.3.3 遠心冷凍機	* 遠心圧縮機のインバータ制御 有 無 図示による * 不凍液の適用 有 無 図示による * 冷媒の種類 () 図示による * 能力及び成績係数 数値 () 図示による * 進相コンデンサー(高圧電動機盤) 設置する() 設置しない * 制御盤 表示及びブザーの仕様等 ※第2編1.2(2)による 図示による () 機器に設ける入力端子、出力端子 ※第2編表2.1.6による 第2編表2.1.6の△印の適用 冷水水出口温度設定 図示による	
	1.3.4 吸収冷凍機	* 能力及び成績係数 数値 () 図示による * 制御盤 表示及びブザーの仕様等 ※第2編1.2(2)による 図示による () 機器に設ける入力端子、出力端子 ※第2編表2.1.6による 第2編表2.1.6の△印の適用 冷水水出口温度設定 図示による	
空	1.3.5 吸収冷水機	* 排熱熱交換器 有 無 図示による * 排熱投入型再生器 有 無 図示による * 本体 高温再生器 煙管式 液管式 図示による * 燃烧装置 燃烧制御方式 () 図示による * 能力及び成績係数、期間成績係数 ※グリーン購入法の基本方針による数値[冷凍時] () 図示による	
	1.3.6 吸収冷水機ユニット	* 燃料削減率 数値 () 図示による * 制御盤 表示及びブザーの仕様等 ※第2編1.2(2)による 図示による () 機器に設ける入力端子、出力端子 ※第2編表2.1.6による 冷水水出口温度設定 燃料消費量表示 図示による	
調	4節 コージェネレーション装置		
	1.4.2 構成 1.4.3 原動機	* 冷却塔(放熱用) 設ける 設けない 図示による * 共通台板 水平震度 () 図示による * 排気ガスの排出規制値 () 図示による * ガスタービン発電装置 原動機の外箱周囲1mにおける運転音 ※90dB(A)以下 () 潤滑油系統の配管に設ける冷却器 ※空冷式 水冷式 図示による 運転時間 () 図示による	
和	1.4.4 発電機等	* マイクロスタービン発電装置 逆変換装置の出力電気方式 () 図示による * マイクロスタービン発電装置 保安装置の出力電気方式 三相3線式 三相4線式 単相3線式 単相2線式 図示による	
	1.4.5 配電盤	* ディーゼルエンジン発電装置 保安装置の外部用端子 設ける 設けない 図示による 表1.1.7の*印のうち、適用するもの () 図示による * ガスエンジン発電装置 保安装置の外部用端子 設ける 設けない 図示による 表1.2.3の*印のうち、適用するもの () 図示による * ガスタービン発電装置 保安装置の外部用端子 設ける 設けない 図示による 表1.3.2の*印のうち、適用するもの () 図示による	
設	1.4.6 補機附属装置等	* 補機附属装置等の適用 () 図示による	
	1.4.7 熱回収装置	* 構成 温水熱交換器 排ガスボイラー 排ガス熱交換器 熱回収用ポンプ 図示による * 温水熱交換器 附属品 銅製はしご 要 不要 図示による * 熱回収用ポンプ ケーシングの材質 ※1.12.1(3)(ア)による 1.12.1(3)(イ)による 図示による フート弁 口径 ()mm 図示による	
事	1.4.14 総合効率 1.4.16 試験	* 制御盤 冷却塔及び冷却水ポンプの制御 組込む 組込まない 図示による * 総合効率 () 図示による * 気密又は満水試験 行う 行わない 図示による * 安全弁試験 行う 行わない 図示による	
	5節 水蓄熱ユニット		
	1.5.4 制御盤	* 制御盤 表示及びブザーの仕様等 ※第2編1.2(2)による 図示による () 第2編表2.1.3の△印の適用[定格冷凍能力が30kW以上、180kW未満のもの] 運転(赤色)及び停止(緑色) 保護継電器の動作 図示による 機器に設ける入力端子、出力端子 ※第2編表2.1.6による 第2編表2.1.6の△印の適用 図示による [空気熱源ヒートポンプユニット] 冷水水出口温度設定 各ポンプ起動・停止信号 [水冷リングユニット] 冷水水出口温度設定	
	1.5.5 冷媒	* 冷媒の種類 () 図示による	

章	項目	特記事項	備考
編	1.5.6 氷生成装置 1.5.7 タンク	* 種類 スタティック形 (内融式 外融式 カプセル式) ダイナミック形 * タンクの材質 () 図示による * 設計用水平震度 ※ 図示による () * 成績係数の数値 ※グリーン購入法の基本方針に定める数値 () 図示による	
	1.5.9 成績係数		
空	第6節 冷却塔		
	1.6.5 送風機 1.6.7 冷却塔用薬液注入装置	* ケーシング下部の水抜き 設ける 設けない * インバータ制御装置を含む場合の高調波対策 ※第2編1.2.2(5)(キ)のいずれかによる () 図示による * 薬液注入装置の適用 ※ 図示による ()	
調	7節 空気調和機		
	1.7.1 ユニット形空気調和機	* 1.7.1.1(1)に挙げられたもの以外に必要な部材 ※ 図示による () * 大温度差送風方式(冷房時14℃以下)の場合の表面結露対策 行う 行わない 図示による * 潜熱・顕熱分離形 適用する 適用しない 図示による エアフィルター形式 () 図示による * 回転形全熱交換器 適用する 適用しない 図示による * 許容騒音レベル[設計風量及び全静圧が表3.1.7の値を超える場合] () 図示による * 加湿器 加湿方式 水気化式 蒸気噴霧式 図示による * 送風機吐出口風速[設計風量が表3.1.8の値を超える場合] () 図示による * 全熱交換器 全熱の交換効率 ※給気及び排気量が同一で、かつ、面風速が2.5m/sの状態において、75%以上 図示による () 駆動装置 回転数制御装置 組込む 組込まない 図示による * 制御盤 附属する 附属しない 図示による [附属する場合] 表示及びブザーの仕様等 ※第2編1.2.2(2)による 図示による () 機器に設ける入力端子、出力端子 ※第2編表2.1.7による インバータ制御装置 設ける 設けない 図示による [設ける場合]高調波対策 ※第2編1.2.2(5)(キ)のいずれかによる () 図示による	[表3.1.7] [表3.1.8]
和	1.7.2 コンパクト形空気調和機	* 1.7.2.1(2)に挙げられたもの以外に必要な部材 ※ 図示による () * 床吹出形 適用する 適用しない 図示による * 潜熱・顕熱分離形 適用する 適用しない 図示による エアフィルター形式 () 図示による * 回転形全熱交換器 適用する 適用しない 図示による * 加湿器 加湿方式 水気化式 蒸気噴霧式 ※ 図示による * 全熱交換器 全熱の交換効率 ※給気及び排気量が同一で、かつ、面風速が2.5m/sの状態において、75%以上 図示による () 駆動装置 回転数制御装置 組込む 組込まない 図示による * エアフィルター メインフィルター 折込み形エアフィルター[1.8.2]の薄型 電気集じん器(バネル形)[1.8.4] 図示による * 制御盤 附属する 附属しない 図示による [附属する場合] 表示及びブザーの仕様等 ※第2編1.2.2(2)による 図示による () 機器に設ける入力端子、出力端子 ※第2編表2.1.7による インバータ制御装置 設ける 設けない 図示による [設ける場合]高調波対策 ※第2編1.2.2(5)(キ)のいずれかによる () 図示による	[表3.1.7]
	1.7.3 デシカト空気調和機	* 1.7.3.1(1)に挙げられたもの以外に必要な部材 ※ 図示による () * 許容騒音レベル[設計風量及び全静圧が表3.1.7の値を超える場合] () 図示による * 加湿器 加湿方式 水気化式 蒸気噴霧式 図示による * 送風機吐出口風速[設計風量が表3.1.8の値を超える場合] () 図示による * 隠ぺい形の附属品 吸出口 吸込口 エアフィルター * 吸込空気温湿度及び冷水水の入口温度 () 図示による * 屋内機の形式 ･FRV(J) ･FRV(D) ･FRH ･FIH ･FRL ･FIL ･WR ･CR ･CRK ･CRK ･CIS ･CID ･CK-1 ･CK-2 ･CK-3 ･CK-4 ･FIO ･CIO ※ 図示による	[表3.1.7]
設	1.7.4 ファンコイルユニット	* 床置き形及びローボイ形の露出形の弁類 流量調整弁 定流量弁 図示による * サブドレンパン 設置する 設置しない ※ 図示による * 附属品等 流量調整弁、定流量弁 () 図示による * 床置き屋内機の形式 ･FRV(J) ･FRV(D) ･FRH ･FIH ･FRL ･FIL 図示による * 屋内機に組込むもの 補助加熱器(温水コイル 蒸気コイル 電気ヒーター) 加湿器 図示による ()	
	1.7.5 パッケージ形空気調和機	* 圧縮機 ･室内機に組込む ･室内機に組込まない 図示による * エアフィルター(112kw以上の場合) ろ材ユニット 再生式 非再生式 図示による ろ材ユニット ろ材交換形 ろ材交換形でない 図示による * 冷媒の種類 ※ 図示による () * 冷媒管 ※ 2編2.1.2による () 図示による * 制御盤 表示及びブザーの仕様等 ※第2編1.2(2)による 図示による () 第2編表2.1.4の△印の適用 運転時間積算 図示による 第2編表2.1.7の△印の適用 遠方発停 湿度設定 図示による	
工	1.7.6 マルチパッケージ形空気調和機	* リモートコントローラ ･屋内機に取付けたもの ･ワイヤード式 () 図示による * 屋内機の形式 ･FRV(J) ･FRV(D) ･FRH ･FIH ･FRL ･FIL ･WR ･CR ･CRK ･CRK ･CIS ･CID ･CK-1 ･CK-2 ･CK-3 ･CK-4 ･FIO ･CIO ※ 図示による * 屋内機に組込むもの 補助加熱器(温水コイル 蒸気コイル 電気ヒーター) 加湿器 図示による () 天井吊形の隠ぺい形の附属品 ※ 図示による 吹出口 吹込口 エアフィルター 外気処理ユニット 熱交換エレメントを設ける 加湿器を設ける 図示による * 圧縮機 ･室内機に組込む ･室内機に組込まない 図示による * 冷媒の種類 ※ 図示による () * 冷媒管 ※ 2編2.1.2による () 図示による * 制御盤 表示及びブザーの仕様等 ※第2編1.2(2)による 図示による () 第2編表2.1.4の△印の適用 運転時間積算 図示による 機器に設ける入力端子、出力端子 ※第2編表2.1.7による 第2編表2.1.7の△印の適用 遠方発停 湿度設定 図示による	[改修1.2.1]
	1.5.4 制御盤		
事	1.5.4 制御盤		
	1.5.5 冷媒		

株式会社 市川三千男建築設計事務所	今池小学校校舎改修第1期及び保全主体工事	図面番号
一級建築士登録 第202334号 早瀬 賞次	機械設備工事特記仕様書 4/9	M-04
検 図	製 図	設 計

章	項目	特記事項	備考
第4編 自動制御 5節 計装用機材 1.5.1 電気計装用機材 2章 施工 4節 耐震 【改修】7節 撤去 【2.5.2】 既存設備の撤去	1.4.3 周辺装置	*補助記憶装置 形式 ※ 図示による *表示装置 ・デスクトップ型 *副表示装置 表示点数 画面 液晶ディスプレイとする場合 ・デスクトップ型 グラフィックパネルとする場合 形式 ・液晶ディスプレイ ・グラフィックパネル 表示部 表示項目及び表示点数 *電源装置 ※ 交流無停電電源装置 *記録(印字)装置 ・設置する ・設置しない 印字方式 ・インクジェット方式 ・電子写真方式(・レーザー方式 ・LED方式) *インターホン ・適用する ・適用しない 設置場所 ※ 図示による	[表4.1.4] [表4.1.5]
	1.4.4 端末装置	*ダイレクトデジタルコントローラ(DDC) 適用する制御機能 熱源用DDC機能 空調機用DDC機能 ファンコイルユニット用DDC機能 VAV用DDC機能 ユーザーミナル機能	[表4.1.6] [表4.1.7] [表4.1.8] [表4.1.9] [表4.1.10]
	1.5.1 電気計装用機材	*合成樹脂製可とう電線管(PF管) ※ 単層管 *硬質ビニル管及び付属品 ・適用する	[表4.1.16]
	2.4.1 耐震	*耐震支持 水平震度及び鉛直震度 ※ 図示による *横引き配管等の耐震支持 ※ 一般の施設 *垂直配管等の耐震支持 ※ 一般の施設	【改修4節】 [表4.2.1] [表4.2.2]
	【改修】7節 撤去 【2.5.2】 既存設備の撤去	*電線管、配線等の撤去範囲 ※ 図示による	
	1.1.1 一般事項	*衛生陶器の付属品及び水栓、洗浄弁、洗浄管等の見え掛り部の材質 ・ステンス製	【改修1章1節】
	1.1.2 衛生陶器及び付属品	*付属水栓[自動水栓の場合] 電源種別 ・AC電源 ・乾電池 ・自己発電 *大便器用便座 ※ 温水洗浄便座 ・普通便座 *再生水仕様 ・適用する ・適用しない *付属品 紙巻器のワンハンドカット機能 ステンレスシートペーパーホルダー 背もたれ(ふたなし) ※ 設けない	【改修1.1.2】
	1.1.3 衛生器具ユニット	*大便器ユニット 大便器の種類及び洗浄弁の組合せ 配管材 給水管 ※ 水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管 排水管及び通気管 ※ 塩ビ管 *小便器ユニット 小便器の種類及び節水装置の組合せ 配管材 給水管 ※ 水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管 排水管及び通気管 ※ 塩ビ管 *洗面器ユニット 洗面器の種類 給湯管 ・要 ・不要 配管材 給水管 ※ 水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管 排水管及び通気管 ※ 塩ビ管 *壁掛形汚物流しユニット 汚物流しの種類、ホース付ストマ器具洗浄用水栓及び給湯方式 配管材 給水管 ※ 水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管 排水管及び通気管 ※ 塩ビ管 *その他のユニット 仕様 掃除流しユニット 車椅子対応ユニット	
	1.1.4 浴室ユニット	*壁、天井、床の仕様 ※ 図示による 水栓 給水・給湯管の要否 ※ 図示による 浴槽 大きさ ※ 図示による 浴槽ふた 照明の種類 ※ 図示による 付属品の仕様[建具、鏡、排水トラップ、タオル掛け] ※ 図示による	
	1.1.5 複合浴室ユニット	*壁、天井、床の仕様 ※ 図示による 水栓 給水・給湯管の要否 ※ 図示による 浴槽 大きさ ※ 図示による 衛生陶器 種別及び仕様 ※ 図示による 照明の種類 ※ 図示による 付属品の仕様 ※ 図示による	
1.1.7 自動水栓	*電源種別 ・AC電源 ・乾電池 ・自己発電 *手動スイッチ ・有 ・無		
1.1.8 大便器用洗浄弁	*操作方式 ・電気開閉式(・センサー式 ・タッチスイッチ式) ・手動式		
1.1.9 鏡	*大きさ		
1.1.10 化粧棚	*大きさ		
1.1.11 水石けん入れ	*型式 ・手洗器一体型 ・手洗器分離型 *自動供給式 ・適用する ・適用しない *温水洗浄機能 洗浄水加温方式 ・貯湯方式 ・瞬間方式		
1.1.12 温水洗浄便座	*付加機能 ・温風乾燥機能 ・擬音装置 ・リモコン(電源種別 ・AC電源 ・乾電池 ・自己発電)		
2節 ポンプ			
1.2.1 揚水用ポンプ(横形)	*接液部の材質 ※ 主要成分に鉛を含まないもの *付属品 フート弁 呼び径		
1.2.2 揚水用ポンプ(立形)	*接液部の材質 ※ 主要成分に鉛を含まないもの *付属品 フート弁 呼び径		
1.2.3 小形給水ポンプユニット	*インバータ制御装置を含む場合の高調波対策 ※ 第2編1.2.2(5)(キ)のいずれかによる *接液部の材質 ※ 主要成分に鉛を含まないもの *制御方式 ・吐出し圧力一定制御 ・末端圧力推定制御		

章	項目	特記事項	備考
第5編 給水 3節 温水発生機等 1.3.1 真空式温水発生機 1.3.2 無圧式温水発生機 1.3.3 木質バイオマスボイラー(真空式温水発生機) 1.3.4 木質バイオマスボイラー(無圧式温水発生機) 1.3.5 コージェネレーション装置 4節 タンク 1.4.1 一般事項 1.4.2 タンク 1.4.3 貯湯タンク 1.4.4 給湯用膨張・補給水タンク 1.4.5 給湯用密閉形隔膜式膨張タンク 1.4.6 消火用充水タンク 5節 消火機器 1.5.2 屋内消火栓 1.5.3 連結送水管	1.2.4 水道用直結加圧形ポンプユニット	*運転方式 *24時間強制ローテーション機能 *高調波対策 ※ 第2編1.2.2(5)(キ)のいずれかによる *付属品 フート弁 呼び径 *接液部の材質 ※ 主要成分に鉛を含まないもの *高調波対策 ※ 第2編1.2.2(5)(キ)のいずれかによる *逆流防止装置 設置位置 *ケーシングの材質 ※ 第3編1.12.1(3)(ア)による *付属品 揚水管の材質 制御ケーブルの長さ 水中ケーブルの長さ	[表2.1.6]
	1.2.5 深井戸用水中モーターポンプ	*ケーシングの材質 ※ 第3編1.12.1(3)(イ)による *羽根車の材質 *水中形三相誘導電動機 ・油封式 *汚物用水中モーターポンプ 電動機の極数 *着脱装置 *付属品 ストレーナー 水中ケーブル長さ	
	1.2.7 汚水、雑排水及び汚物用水中モーターポンプ	*ケーシングの材質 *羽根車の材質 *水中形三相誘導電動機 ・油封式 *汚物用水中モーターポンプ 電動機の極数 *着脱装置 *付属品 ストレーナー 水中ケーブル長さ	
	1.2.8 消火ポンプユニット	*ケーシングの材質 ※ JIS G 4305(冷間圧延ステンレス鋼板及び鋼帯)のSUS304 ※ JIS G 5501(ねずみ鉄品)FC200以上 ※ JIS G 5121(ステンレス鋼鉄品)のSCS13	
	3節 温水発生機等	*制御盤の始動方式[電動機出力が11kW以上の場合] *付属品 フート弁 呼び径	
	1.3.1 真空式温水発生機	*燃焼装置の燃焼制御方式[真空式温水発生機、無圧式温水発生機の場合] *容量調節装置の燃焼制御方式	
	1.3.2 無圧式温水発生機	*制御盤 表示及びブザーの仕様等 機器に設ける入力端子、出力端子	
	1.3.3 木質バイオマスボイラー(真空式温水発生機)		
	1.3.4 木質バイオマスボイラー(無圧式温水発生機)		
	1.3.5 コージェネレーション装置	*貯湯タンク容量 *補助熱源機(潜熱回収型給湯器) 熱効率 ※ 90%以上(基準総発熱量) *温水熱交換器 鋼製はしご *給湯の熱効率 ※ 90%以上(基準総発熱量) *制御盤の節電機能 *貯湯タンク容量 *排気筒 頂部の形状[外気に開放の場合] *太陽熱集熱器 *形式 *ケーシングの材質 *補助熱源 *ケーシングの材質	
1.3.7 潜熱回収型給湯器			
1.3.8 貯湯式電気温水器			
1.3.9 ヒートポンプ給湯機			
1.3.10 排気筒			
1.3.11 太陽熱集熱器			
1.3.12 太陽熱蓄熱槽			
4節 タンク			
1.4.1 一般事項	*設計用水平震度 設計用鉛直震度 *鋼板製タンクの塗装 塗料種別 合成樹脂調合ペイント塗りの塗料 ※ JIS K 5516 1種 アルミニウムペイント塗りの塗料 ※ JIS K 5492		
1.4.2 タンク	*FRP製一体型パネルタンク 給水栓用配管の接続口 *FRP製パネルタンク ※ 複合板形パネルタンク 電極棒の切替等によりタンクの容量制御を行う場合の気相部の水位レベル *鋼板製一体型タンク 乾燥方法 給水栓用配管の接続口 *ステンレス鋼板製パネルタンク[溶接組立形] タンク外部の保温 電極棒の切替等によりタンクの容量制御を行う場合の気相部の水位レベル 給水栓用配管の接続口 *ステンレス鋼板製パネルタンク[ホルト組立形] タンク外部の保温 電極棒の切替等によりタンクの容量制御を行う場合の気相部の水位レベル 給水栓用配管の接続口		
1.4.3 貯湯タンク	*付属品のはしご *本体の材質 ・鋼板(エポキシ樹脂ライニング) ・SUS304		
1.4.4 給湯用膨張・補給水タンク	*鋼板製はしご *乾燥方法 ※ 加熱硬化 *付属品 溶解栓		
1.4.5 給湯用密閉形隔膜式膨張タンク			
1.4.6 消火用充水タンク	*第3編1.13.5による場合 本体の材質 ・鋼板(エポキシ樹脂ライニング) ・SUS304 *第5編1.4.2.5による場合 タンク外部の保温 電極棒の切替等によりタンクの容量制御を行う場合の気相部の水位レベル		
5節 消火機器			
1.5.2 屋内消火栓	*屋内消火栓箱 材質 ※ 鋼板(厚さ1.6mm以上) ・ステンレス鋼板(厚さ1.5mm以上)		
1.5.3 連結送水管	*送水口 ・呼称65の青銅製 ・呼称65のステンレス製 *放水口 呼称 ・65 ・50 *放水用器具格納箱 材質 ※ 鋼板(厚さ1.6mm以上) ・ステンレス鋼板(厚さ1.5mm以上)		

株式会社 市川三千男建築設計事務所	今池小学校校舎改修第1期及び保全主体工事	図面番号
一級建築士登録 第202334号 早瀬 賞次	機械設備工事特記仕様書 6/9	M-06
検 図	製 図	設 計

章	項目	特記事項	備考
第5編	1.5.4 屋外消火栓	*屋外消火栓開閉弁 材質[地上式] ・ 鋼鉄製(要部青銅製) ・ ステンレス鋼物製 ・ 図示による *屋外消火栓箱 材質 ※ 鋼板(厚さ1.6mm以上) ・ ステンレス鋼板(厚さ1.5mm以上) ・ 図示による 鋼板の内面及び露出面の塗装 ※ 粉体塗装 ・ メラミン樹脂焼付 ・ 図示による 屋根の形状 ※ 自立形片流れ屋根付き ・ () ・ 図示による	[表5.1.5]
	1.5.5 スプリンクラー	*閉鎖型スプリンクラーヘッド 種別 ・ () ・ 図示による *スプリンクラー用送水口 ・ 呼称65の青銅製 ・ 呼称65のステンレス製 ・ 図示による 型式 ・ 壁埋込型 ・ スタンド型 ・ 図示による	
	1.5.8 泡消火	*泡消火薬剤 ※ 水成膜泡消火薬剤 ・ 合成界面活性剤泡消火薬剤 ・ 図示による *感知用ヘッド 形式 ・ 図示による	
	1.5.10 連結散水	*散水ヘッド 形式 ・ 開放型散水ヘッド ・ 閉鎖型スプリンクラーヘッド ・ 図示による *送水口 ・ 呼称65の青銅製 ・ 呼称65のステンレス製 ・ 図示による 型式 ・ 壁埋込型 ・ スタンド型 ・ 図示による 1の送水区域の散水ヘッド数が4以下のもの ※ 単口形 ・ () ・ 図示による	
	6節 厨房機器		
	1.6.1 一般事項	*熱調理器で固定金具等で床等に固定するもの ・ 図示による ・ () *安全装置の各機材への適用で表5.1.7の△印を適用する機材 ・ () ・ 図示による	
	1.6.4 板金製品	*流しの下部 ※ すのこ ・ 戸棚 ・ 図示による *流しトラップ ※ 合成樹脂製 ・ () ・ 図示による *作業台(調理台、脇台、盛付台等)の下部 ※ すのこ ・ 引出し ・ 戸棚 ・ 図示による *棚 段数 ・ () ・ 図示による	
	1.6.5 熱調理器	*ガステーブルレンジ 丸五徳型の甲板 ※ 鋼鉄製厚さ10mm以上 ※ ステンレス鋼板製厚さ2.0mm以上 ・ ステンレス鋼板製厚さ1.2mm以上 ・ 図示による *すのこ ・ 設ける(・ ステンレス鋼板製 ・ ステンレス鋼管製) ・ 設けない ・ 図示による *電気テーブルレンジ すのこ ・ 設ける(・ ステンレス鋼板製 ・ ステンレス鋼管製) ・ 設けない ・ 図示による *揚物器(フライ) 加熱方式 ・ ガス式 ・ 電気式 ・ 図示による *立体炊飯器 加熱方式 ・ ガス式 ・ 電気式 ・ 図示による *焼物器 形式 ・ オープン形 ・ 開放形 ・ 図示による 加熱方式 ・ ガス式 ・ 電気式 ・ 図示による *煮炊釜 加熱方式 ・ ガス式 ・ 電気式 ・ 図示による *食器洗浄機 加熱方式 ・ ガス式 ・ 電気式 ・ 図示による	
	7節 排水金具	*排水共栓 ・ ステンレス製 ・ 黄銅製 ・ () ・ 図示による *通気金具 防錆処理[見掛かり部がねずみ鋼鉄製の場合] ※ 溶融亜鉛めっき ・ () ・ 図示による *本体材質 ※ ステンレス鋼板製 ・ 強化プラスチック製(FRP) ・ 図示による	
	9節 雨水利用機器	*遮断弁の種類 ・ ナイフ仕切弁 ・ 偏心式プラグ弁 ・ バタフライ弁 ・ 図示による *遮断弁の開閉状態の遠方表示用接点、端子等 ・ 設ける ・ 設けない ・ 図示による *本体の目幅 有効間隔 ※ 5mm ・ ()mm ・ 図示による	
第6編	1.9.1 雨水電動遮断弁		[表5.1.7]
	1.9.2 網かご形スクリーン(床置形)		
	1.9.3 移送ポンプ	*ケーシングの材質 ・ () ・ 1.2.7(3)の金属製 ・ 合成樹脂製 ・ 図示による *羽根車の材質 ・ () ・ 1.2.7(4)の金属製 ・ 合成樹脂製 ・ 図示による *水中形三相誘導電動機 ・ 油封式 ・ 乾式 ・ 図示による *着脱装置 ・ () ・ 図示による *付属品 ストレーナー ・ 要 ・ 不要 ・ 図示による 水中ケーブル長さ ・ () ・ 図示による	
	1.9.4 薬液注入装置	*仕様 ※ 図示による ・ ()	
	2章 施工		
	2節 給排水衛生機器		
	2.2.1 一般事項	*基礎 ・ 標準基礎(大きさ ※ 図示による ・ ()) ・ 防振基礎 ・ 図示による *機器の固定 設計用震度 ※ 2.2.1(4)(7)(イ)による ・ () ・ 図示による *改修時の基礎 機械用基礎 ・ 新設 ・ 既設再使用 ・ 図示による 基礎の増設及び補修 ・ 増設 ・ 補修 ・ 図示による 屋上や機械室等で基礎の解体・増設及び補修に伴う防水層の補修 ・ 有 ・ 無 ・ 図示による	
	2.2.2 ポンプ	*揚水用ポンプ(横形)及び小形給水ポンプユニット 防振材 ・ 図示による ・ () 振動絶縁効率 ※ 80%以上 ・ () *消火ポンプユニット 防振材 ・ 図示による ・ () 振動絶縁効率 ※ 80%以上 ・ ()	
	2.2.3 温水発生機等	*コージェネレーション装置 排ガス管、排ガスダクトの保温材の厚さ ・ ()mm ・ 図示による *ガス湯沸器、潜熱回収型給湯器、貯湯式電気温水器、ヒートポンプ給湯機 基礎の形式 ・ 標準基礎(大きさ ※ 図示による ・ ()) ・ 防振基礎 機器の固定 設計用震度 ※ 2.2.1(4)(7)(イ)による ・ () ・ 図示による	
	2.2.4 タンク	*FRP製、鋼板製及びステンレス鋼板製タンク 基礎の形式 ・ 標準基礎(大きさ ※ 図示による ・ ()) ・ 防振基礎 機器の固定 設計用震度 ※ 2.2.1(4)(7)(イ)による ・ () ・ 図示による	
2.2.6 厨房機器	*床又は壁に固定する機器 ・ 図示による ・ ()		
第6編	1章 一般事項		[改修2.2.1] [改修2.2.1] [改修2.2.2] [改修2.2.3] [改修2.2.4] [改修2.2.6]
	1節 総則		
	1.1.1 一般事項	*都市ガス設備 都市ガス供給会社による責任施工とする。但し検査結果報告書等の提出を行うものとする。 *液化石油ガス設備 施工は、液化石油ガス設備士が行うものとする。	
	2章 都市ガス設備		
	1節 機材		
	2.1.1 管及び継手	*管材 ※ 図示による ・ ()	
	2.1.3 ガス漏れ警報器	*外部出力端子 ・ 有 ・ 無 ・ 図示による	
	2.1.4 ガス漏れ警報設備	*検知器 外部出力端子 ・ 有 ・ 無 ・ 図示による	
	2.1.7 ガスメーター	*計量方式 ・ 実測式 ・ パルス式 ・ 図示による	
	2.1.8 配管用雑材料	*スリーブの仕様 ※ 第2編 2.2.27(2)による ・ () ・ 図示による	
2節 施工			
2.2.3 配管	*地中埋設標の設置箇所 ※ 図示による ・ () *吊り及び支持 屋上の配管の施工要領の適用箇所 ※ 図示による ・ () 外壁の配管の施工要領 ※ 配管の荷重を支持できる支持金物等を用いる ※ 図示による ・ () 2.6.2.2(2)の形鋼振れ止め支持不要箇所のうち特記により必要とする場合 必要箇所、分類、支持間隔 ・ 図示による ・ ()		
2.2.4 塗装	*塗料種別 合成樹脂調合ペイント塗りの塗料 ※ JIS K 5516 1種 ・ () ・ 図示による アルミニウムペイント塗りの塗料 ※ JIS K 5492 ・ () ・ 図示による		
3章 液化石油ガス設備			
1節 機材			
3.1.1 管及び継手	*管材 ※ 図示による ・ ()		

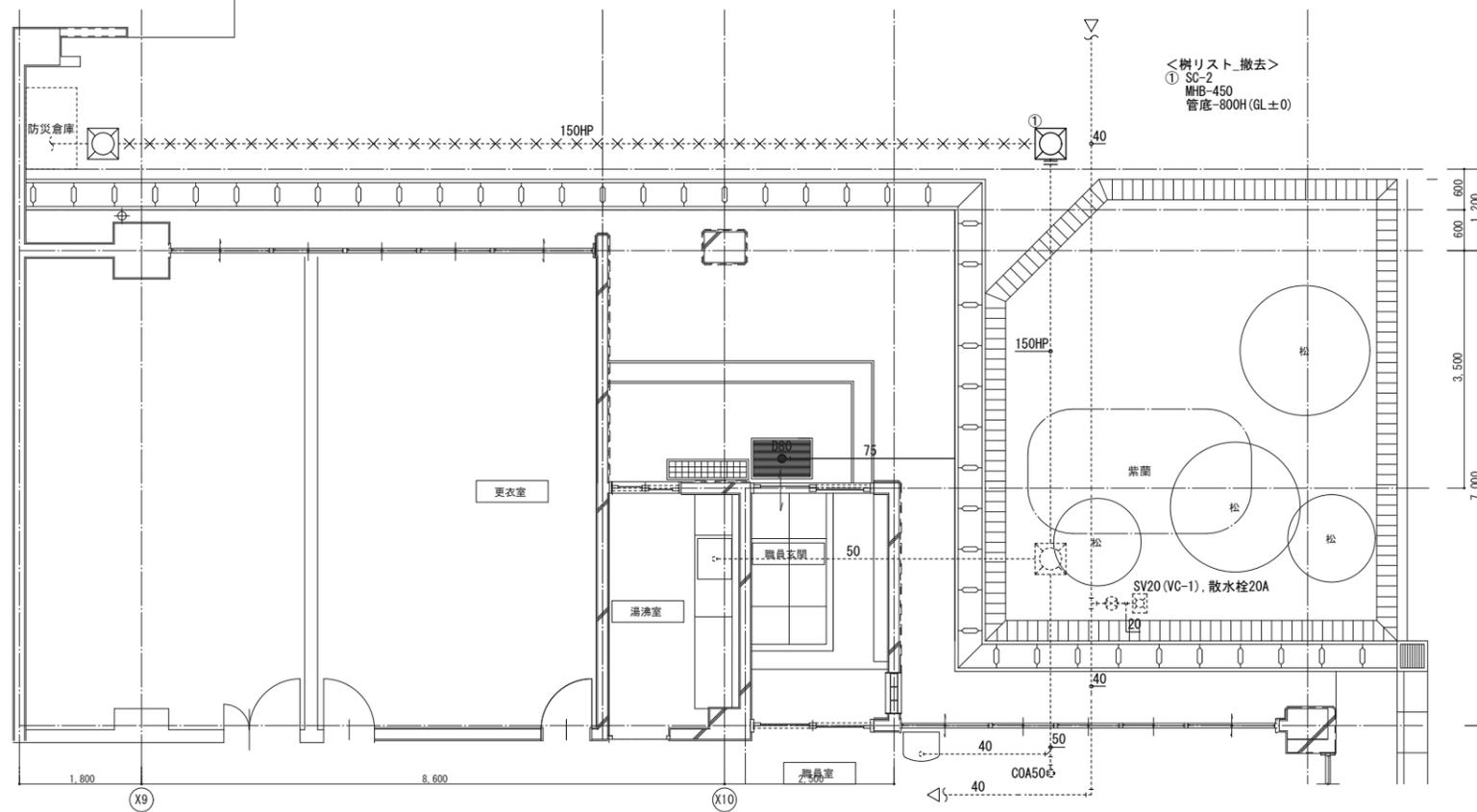
章	項目	特記事項	備考	
第6編	3.1.3 充填容器その他	*ガス漏れ警報器 外部出力端子 ・ 有 ・ 無 ・ 図示による	[改修3.2.2] [改修3.2.3] [改修3.2.4]	
	3.1.4 配管用雑材料	*スリーブの仕様 ※ 第2編 2.2.27(2)による ・ () ・ 図示による		
	2節 施工			
	3.2.2 管の接合	*鋼管の接合溶接部の非破壊検査 ・ 行う ・ 行わない ・ 図示による *検査の種類及び抜取率 ・ 図示による ・ () *地中埋設標の設置箇所 ※ 図示による ・ ()		
	3.2.3 配管			
	3.2.4 塗装	*塗料種別 合成樹脂調合ペイント塗りの塗料 ※ JIS K 5516 1種 ・ () ・ 図示による アルミニウムペイント塗りの塗料 ※ JIS K 5492 ・ () ・ 図示による		
	【改修】3節 撤去			
	【2.3.2】 既存設備の撤去	*既設配管等の撤去範囲 ※ 図示による ・ ()		
	1章 一般事項			
	2節 事前調査			
1.2.1 事前調査	*事前調査 揚水井 ・ 既設井分布調査 ・ 法的規制調査 ・ 地表探査 ・ 周辺環境調査 地中熱交換井 ・ 既設井分布調査 ・ 法的規制調査 ・ 地質情報の収集、整理 ・ 代表井による熱交換効率の把握(方法:) ・ 周辺環境調査	[改修1.1.1]		
2章 揚水井設備				
1節 機材及び施工				
2.1.1 掘さく	*工法 ・ パーカッション式 ・ ロータリー式 ・ ダウンザホールハンマ式 ・ 回転振動式 ・ 図示による *孔口保護管の深度 ・ () ・ 図示による *ケーシング挿入の安全確認 ・ 行う(・ 傾斜測定 ・ ガイド管の降下試験) ・ 行わない *測定方法 ※ 連続測定 ・ スポット測定(深度1mごと) *管材 ・ 配管用ステンレス鋼管(JIS G 3459) ・ 配管用炭素鋼管(JIS G 3452)の黒管 ・ 硬質ポリ塩化ビニル管(JIS K 6741) ・ 図示による *底部 ※ 鋼板を溶接し閉そく ・ 図示による ・ ()			
3章 地中熱交換井設備				
1節 機材及び施工				
3.1.1 掘さく	*工法 ・ 回転振動式 ・ ロータリー式 ・ ダウンザホールハンマ式 ・ ロータリーパーカッション式 ・ 図示による			
1章 一般事項				
1節 総則				
1.1.1 一般事項	*処理種別 ・ 小規模合併処理 ・ 合併処理 ・ 図示による 方式 ・ () ・ 図示による 型式 ・ ユニット型 ・ 現場施工型 ・ 図示による	[改修1.1.1] [表8.1.1]		
1.1.2 施工範囲	*現場施工型 送風機室 ・ 図示による ・ () ・ 無 防護さく ・ 図示による ・ () ・ 無 コンクリート躯体工事 ・ 図示による ・ () ・ 無 *ユニット型 ・ 土工事 ・ 地業工事 ・ コンクリート工事 ・ 左官工事 ・ 図示による			
2章 現場施工型浄化槽				
1節 機材				
2.1.3 汚水、汚物ポンプ	*ケーシングの材質 ・ () ・ 第5編 1.2.7(3)の金属製 ・ 合成樹脂製 ・ 図示による *羽根車の材質 ・ () ・ 第5編 1.2.7(4)の金属製 ・ 合成樹脂製 ・ 図示による *水中形三相誘導電動機 ・ 油封式 ・ 乾式 *汚物用水中モーターポンプ 電動機の極数 ・ 4極 ・ 6極 *着脱装置 ・ () ・ 図示による *付属品 水中ケーブル長さ ・ () ・ 図示による			
2.1.4 エアリフトポンプ	*エアリフトポンプ 計量機能 ・ 要 ・ 不要 ・ 図示による 調整機能 ・ 要 ・ 不要 ・ 図示による *間欠ばった気運転 ・ () ・ 行う ・ 行わない ・ 図示による			
2.1.5 送風機	*換気用送風機 ・ 遠心送風機 ・ 軸流送風機 ・ 斜流送風機 ケーシング下部の水抜き穴 ・ 設ける ・ 設けない ・ 図示による インバータ制御装置を含む場合の高調波対策 ※ 第2編 1.2.2(5)(キ)のいずれかによる ・ () ・ 図示による ・ 壁掛式有圧換気扇(フード付) ・ 天井式有圧換気扇 ・ 図示による *送風機の据付け 基礎 ・ 標準基礎(大きさ ※ 図示による ・ ()) ・ 防振基礎 機器 設計用震度 ※ 第3編 2.1.1(5)(7)(イ)による ・ () 遠心送風機(床置形) 基礎の形式 ※ 標準基礎 ・ 防振基礎 ・ 図示による 防振基礎の場合 防振材 ・ () ・ 図示による 振動絶縁効率 ・ ()% ・ 図示による ケーシングの水抜き穴 ・ 設ける ・ 設けない ・ 図示による			
2.1.6 制御盤	*一括故障表示用無電圧接点及び端子 ・ 設ける ・ 設けない ・ 図示による			
2.1.11 消泡装置	*形式 ・ ノズル式 ・ 消泡剤式 ・ 図示による			
2.1.14 消毒装置	*消毒装置 ・ 固定塩素剤消毒装置 ・ 次亜塩素酸ソーダ消毒装置 ・ () ・ 図示による			
2.1.27 マンホール	*マンホールの施錠 ・ 有 ・ 無 ・ 図示による *合成樹脂製等マンホール ・ 設ける ・ 設けない ・ 図示による			
2.1.30 配管	*管材 ・ 図示による ・ () *弁類 ・ 図示による ・ ()			
2章2節 施工				
2.2.1 施工	*土工事 土留等 ・ 行う(詳細は図示による) ・ 行わない ・ 図示による			
3章2節 施工				
3.2.1 施工	*基礎等の厚さ ※ 表8.3.1による ・ () ・ 図示による			
1章 一般事項				
1節 総則				
1.1.1 一般事項	*再生電力備蓄システム ・ 使用する ・ 図示による	[改修1.1.1]		
【改修】2節 仮設工事等				
【1.2.1】 一般事項	*同一昇降路内の隣接するEVの運転 ・ 行う(対策:) ・ 行わない			
【3節】 撤去工事				
【1.3.2】 既設機器の撤去	*既設機器等の撤去範囲 ※ 図示による ・ () *撤去後の開口部[床、壁、天井等]の補修方法、仕上げの仕様 ※ 監督職員と協議 ・ 図示による *撤去方法 ・ () ・ 図示による			
【1.3.3】 既設機器の撤去				
		株式会社 市川三千男建築設計事務所	今池小学校校舎改修第1期及び保全主体工事	図面番号
		一級建築士登録 第202334号早瀬 賞次	機械設備工事特記仕様書 7/9	M-07
		検 図	製 図	設 計

章	項目	特記事項	備考
第9編	3章 一般エレベーター 4章 非常用エレベーター 1節 一般事項 3.1.1 (4.1.1) 一般事項	*ロープ式エレベーター構造 ・機械室あり ・機械室なし ・図示による	
	2章 普及型エレベーター 3章 一般エレベーター 4章 非常用エレベーター 2節 機材及び施工 2.2.1(3.2.1) 駆動装置等 (4.1.1)	*電源盤及び制御盤 機械室なしの場合の設置場所 ・昇降路内 ・乗場 ※図示による 高調波対策 ※第2編1.2.2(5)(キ)のいずれかによる ・図示による 動力計測用電力量計 ・設ける ・設けない ※図示による 制御装置の機能 ・図示による	【改修2.1.1】 【改修3.2.1】 【改修3.2.1】 【改修3.2.2】
	2.2.2(3.2.2) かご (4.1.1)	*かご床 (3.2.2) かご床の材質(乗用、寝台用及び人荷共用) ・図示による ・() ※厚さ 3.0mm 以上のゴムタイル製又は厚さ 2.0mm 以上の合成樹脂系タイル張り 敷居の材質(乗用、寝台用及び人荷共用) ・図示による ・() ※アルミニウム材製又はステンレス鋼材(SUS430 以上)製 かご床敷物(乗用、寝台用及び人荷共用) ・図示による ・() (3.2.2)(4.1.1)側板の材質 ※3.2.2(1)による ・() ・図示による かご室内設備 ・各階案内表示板 ・館内放送用スピーカー ・着脱式壁保護材 ・図示による 付加仕様 ・かご内専用操作盤 ・かご内手すり ・かご内鏡 ・かご内専用インジケータ ・キックプレート(設置場所: ※かご内側面及び背面) ・かご内正面の壁) ・視覚障害者用装置(点字銘板、自動放送装置) ・図示による (3.2.2)(4.1.1) かご内手すりの材質 ※製造者の標準仕様とする ・図示による ・()	
	2.2.3(3.2.3) 乗場 (4.1.1)	*かごの戸 材質 ・() ・図示による (3.2.2)(4.1.1)かご操作盤 行先階ボタンの登録済呼び取消し機能 ・要 ・不要 ・図示による *三方枠 材質 ・() ・図示による *乗場の戸 材質 ・() ・図示による *乗場ボタン 専用乗場ボタン(付加仕様) ・設ける ・設けない ・図示による *インジケータ ホールランタン ・設ける ・設けない ・図示による 昇降方向音声装置 ・設ける ・設けない ・図示による	【改修3.2.2】
	2.2.5(3.2.5) 安全装置 (4.1.1)	*非常着用床用出入口 仕様 ・図示による *機械室あり 非常止め装置(釣合おもり側) ・設置する ・設置しない ・図示による *機械室なし 非常止め装置(釣合おもり側) ・設置する ・設置しない ・図示による	【改修3.2.4】 【改修3.2.4】 【改修3.2.5】
	2.2.6(3.2.6) 耐震措置 (4.1.1)	*耐震クラスの種類 ・耐震クラスS ₁₄ ・耐震クラスA ₁₄ ・図示による [時刻歴応答解析の場合] 各階の床応答加速度 ・用いる ・用いない 各階層間変形角 ・用いる ・用いない 建築物の一次固有周期 ・用いる ・用いない *地震感知器 加速度の設定方式、設定値 免震構造、制震構造の建築物 ・() ・図示による 急行ゾーンの無いエレベーターに自動診断回復旧運転等のためS波[高]を設ける場合 ・設ける ・設けない ・図示による	【改修2.2.6】
	2.2.7(3.2.7) 管制運転等 (4.1.1)	*適用する運転 ・地震時管制運転 ・火災時管制運転 ・非常用発電時管制運転(自家発時) ・停電時救出運転 ・浸水時管制運転 ・ピット冠水時管制運転 緊急地震速報連動運転 ・図示による	【改修3.2.4】
	2.2.8(3.2.8) エレベーター監視盤 (4.1.1)	*エレベーター監視盤の構成 ※図示による 監視装置の形式 ・自立形 ・壁掛形 ・デスクトップ形 ・図示による *監視装置 表示部(非常用EV以外) ・LEDによる表示 ・液晶ディスプレイ ・図示による 操作キースイッチ ・設ける ・設けない ・図示による	
	2.2.9(3.2.9) エレベーター警報盤 (4.1.1)	*操作卓 ・設置する(寸法: ※図示による) ・設置しない *エレベーター警報盤 ・設置する ・設置しない ・図示による	
	3.2.10(4.1.1) 塗装 3.2.11(4.1.1) 電気配線	*塗装標準 表面仕上げの塗装程度、表面平面度の種別 ・1種 ・2種 ・3種 ・図示による [表9.3.3] *保守遠隔監視用(電話回線)配管、配線 ・設ける ・設けない ・図示による	【改修3.2.4】 【改修3.2.4】
【改修】2章 普及型エレベーター 【1節】 一般事項 【2.1.2】 巻上機 【改修】3章 一般油圧EV 【2節】 機材及び施工 【3.2.6】 試験	*巻上機 ・歯車なし巻上機 ・歯車付き巻上機 ・図示による *非常用発電時管制運転の試験 ・自家発電設備からの給電を受け行う ※自家発電設備からの模擬な信号にて行う		
5章 小荷物専用昇降機 2節 機材及び施工 5.2.5 電気配線及び付属品	*電気配線 保守遠隔監視用(電話回線)配管、配線 ・設ける ・設けない ・図示による		
6章 エスカレーター 2節 機材及び施工 6.2.4 欄干 6.2.6 運転操作スイッチ 6.2.7 制御盤及び運転操作方式	*内側板 材質 ・ステンレス鋼板 ・透明強化ガラス ・図示による *取付け箇所数 ※6.2.6(1)(ア)～(キ)による ・() ・図示による *運転操作方式 自動運転機能 ・設ける ・設けない ・図示による		
10 機械式駐車設備 2章 二段方式機械式駐車装置 2節 機材及び施工 2.2.4 運転操作盤 2.2.6 安全装置 2.2.8 塗装及び防錆	*運転操作盤 ※号機ごとにつき一面設ける ・() ・図示による 号機選択スイッチ ・要 ・不要 *安全操作盤以外の非常停止装置 ・設ける ・設けない ・図示による *構造体及び機器の防錆 ・塗装 ・溶融亜鉛めっきによる防錆 ・図示による		
2章 医療ガス設備工事 11 1節 機材 2.1.1 医療ガス供給装置	*定置式超低温液化ガス供給装置 設置数 ※1 ・2 ・() ・図示による 警報装置 ※接点付き液面計 ・() ・図示による *可搬式超低温液化ガス供給装置(LGC) 切換器 ・手動式 ・自動切換式 ・図示による * manifold ボンベ転倒防止用鎖 ※ 2.1.1.3(6)(ウ)(b)③による ・() ・図示による *圧縮空気供給装置 エアドライヤ 除湿方式 ・() ・図示による 制御盤の構造 ※2.1.1.5(16)による ・() ・図示による *吸引供給装置 方式 ※吸引ポンプを用いる ・() ・図示による 制御盤 ※2.1.1.5(16)による ・() ・図示による *麻醉ガス排除供給装置 余剰麻醉ガス処理装置 ・付加する ・付加しない ・図示による		

章	項目	特記事項	備考																																																													
第11編	2.1.2 アウトレット、区域別遮断弁、遠隔警報器	*アウトレット その他の機器 ・() ・図示による *区域別遮断弁 壁以外に取付ける場合 ・() ・図示による 緊急導入口付とする場合 ・() ・図示による																																																														
	11 2.1.4 機材の検査に伴う試験	*試験を行うことを指定する機材 ・() ・図示による																																																														
	2節 施工 2.2.1 機器の据付け及び取付	*基礎 ・標準基礎(大きさ ※図示による) ・() ・防振基礎 *機器 設計用震度 ※第3編 2.1.1(5)(ア)(イ)による ・() *防振基礎の場合 防振材 ・() 振動絶縁効率 ※ 80%以上 ・()% ・図示による *壁取付式アウトレット 取付高さ ・() ・図示による *天井吊下式アウトレット ソケットセンブリの吊下げ位置 ・() ・図示による *天井リール式アウトレット ソケットセンブリの吊下げ位置 ・() ・図示による *空気及び吸引配管の保護方法 ・() ・図示による *銅管 配管の接合 2.2.2.2(4)以外を使用する場合 ・() ・図示による																																																														
	2.2.2 配管の施工																																																															
	3節 既存配管設備の変更 2.3.1 一般事項	*既存の撤去を行う場合の切り離し部の措置 ※プラグ止め ・() ・図示による *2.4.2(ア)～(カ)までの試験のうち、簡略化するもの ・() ・図示による *仮設供給の方法 ・() ・図示による																																																														
	4節 検査・試験 2.4.2 検査・試験の順序 2.4.3 検査・試験の時期と内容	*検査・試験の項目と順序 ※2.4.2による ・() ・図示による *アウトレット 判別不可能な場合のガス別同定の検査方法 ・() ・図示による *圧縮空気供給装置の清浄度試験 判定基準 寒冷地等の治療用空気の露点温度 ・() ・図示による																																																														
	その他	*本仕様書、図面、標準仕様書及び標準図に記載されたもの他は「官庁施設の総合耐震計画基準解説」による。 *局部震度法による建築設備機器(水槽類を除く)の設計用標準水平震度(KS) <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">設置場所</th> <th colspan="4">耐震安全性の分類</th> </tr> <tr> <th colspan="2">※ 特定の施設</th> <th colspan="2">一般の施設</th> </tr> <tr> <td></td> <th>重要機器</th> <th>一般機器</th> <th>重要機器</th> <th>一般機器</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>上層階、屋上及び塔屋</td> <td>2.0 (2.0)</td> <td>1.5 (2.0)</td> <td>1.5 (2.0)</td> <td>1.0 (1.5)</td> </tr> <tr> <td>中間階</td> <td>1.5 (1.5)</td> <td>1.0 (1.5)</td> <td>1.0 (1.5)</td> <td>0.6 (1.0)</td> </tr> <tr> <td>1階及び地下階</td> <td>1.0 (1.0)</td> <td>0.6 (1.0)</td> <td>0.6 (1.0)</td> <td>0.4 (0.6)</td> </tr> </tbody> </table> (注)()内の数値は防振支持の機器の場合に適用する。 *局部震度法による水槽類の設計用標準水平震度(KS) <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">設置場所</th> <th colspan="4">耐震安全性の分類</th> </tr> <tr> <th colspan="2">※ 特定の施設</th> <th colspan="2">一般の施設</th> </tr> <tr> <td></td> <th>重要機器</th> <th>一般機器</th> <th>重要機器</th> <th>一般機器</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>上層階、屋上及び塔屋</td> <td>2.0</td> <td>1.5</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>中間階</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td>1階及び地下階</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>0.6</td> </tr> </tbody> </table> *重要機器 水槽類にはオイルタンク等を含む。 <table border="1"> <tr> <td>受変電設備機器、自家発電設備機器、直流電源機器、通信機器、電話交換機器、給水装置、排水装置、重要な空調熱源機器、中央監視制御機器</td> <td>危険物関係機器、危険物用防災機器</td> <td>火気使用機器、(除、ガス瞬間湯沸器等) 第1種圧力容器、高圧ガス機器、油槽類 105kW以上の冷凍機、冷却塔、貯湯槽 大型水槽類、特殊ガス容器等</td> </tr> </table> 上記の他、上記を機能させるために必要な補器類、施設特性により重要とされるもの及び特に指定するもの。 *一般機器 重要機器以外のもの	設置場所	耐震安全性の分類				※ 特定の施設		一般の施設			重要機器	一般機器	重要機器	一般機器	上層階、屋上及び塔屋	2.0 (2.0)	1.5 (2.0)	1.5 (2.0)	1.0 (1.5)	中間階	1.5 (1.5)	1.0 (1.5)	1.0 (1.5)	0.6 (1.0)	1階及び地下階	1.0 (1.0)	0.6 (1.0)	0.6 (1.0)	0.4 (0.6)	設置場所	耐震安全性の分類				※ 特定の施設		一般の施設			重要機器	一般機器	重要機器	一般機器	上層階、屋上及び塔屋	2.0	1.5	1.5	1.0	中間階	1.5	1.0	1.0	0.6	1階及び地下階	1.5	1.0	1.0	0.6	受変電設備機器、自家発電設備機器、直流電源機器、通信機器、電話交換機器、給水装置、排水装置、重要な空調熱源機器、中央監視制御機器	危険物関係機器、危険物用防災機器	火気使用機器、(除、ガス瞬間湯沸器等) 第1種圧力容器、高圧ガス機器、油槽類 105kW以上の冷凍機、冷却塔、貯湯槽 大型水槽類、特殊ガス容器等	本表は建築物の構造体が鉄筋コンクリート造、鉄骨造のものに適用する。 上層階は、2～6階建の場合は最上階、7～9階建の場合は上層2階、10～12階建の場合は上層3階、13階建以上の場合は上層4階。 中間階は、地下階、1階を除く各階で上層階に該当しないもの。(平屋建は1階と屋上で構成され中間階はなし) 設置場所の区分は機器を支持している床部分にしたがって適用する。
	設置場所	耐震安全性の分類																																																														
		※ 特定の施設		一般の施設																																																												
		重要機器	一般機器	重要機器	一般機器																																																											
上層階、屋上及び塔屋	2.0 (2.0)	1.5 (2.0)	1.5 (2.0)	1.0 (1.5)																																																												
中間階	1.5 (1.5)	1.0 (1.5)	1.0 (1.5)	0.6 (1.0)																																																												
1階及び地下階	1.0 (1.0)	0.6 (1.0)	0.6 (1.0)	0.4 (0.6)																																																												
設置場所	耐震安全性の分類																																																															
	※ 特定の施設		一般の施設																																																													
	重要機器	一般機器	重要機器	一般機器																																																												
上層階、屋上及び塔屋	2.0	1.5	1.5	1.0																																																												
中間階	1.5	1.0	1.0	0.6																																																												
1階及び地下階	1.5	1.0	1.0	0.6																																																												
受変電設備機器、自家発電設備機器、直流電源機器、通信機器、電話交換機器、給水装置、排水装置、重要な空調熱源機器、中央監視制御機器	危険物関係機器、危険物用防災機器	火気使用機器、(除、ガス瞬間湯沸器等) 第1種圧力容器、高圧ガス機器、油槽類 105kW以上の冷凍機、冷却塔、貯湯槽 大型水槽類、特殊ガス容器等																																																														
*東洋ゴム化工品(株)及びニッタ加工品(株)で製造された製品・材料を用いる場合	受注者は、東洋ゴム化工品(株)、ニッタ化工品(株)で製造された製品や材料(以下、ゴム製品等とする。)を用いる場合には、同社が製造するゴム製品等に対して請負者が指定した第三者(東洋ゴム化工品(株)、ニッタ化工品(株)と資本面・人事面で関係がない者)によって作成された品質を証明する書類を提出し、監督職員の確認を得るものとする。 なお必要な品質証明書は、以下の試験及び検査において、製品に応じて必要な規格について取得するものとする。 <table border="1"> <tr> <th>試験名</th> <th>計測項目</th> </tr> <tr> <td>通常状態での試験(常態試験)</td> <td>硬さ、比重、引張強度、伸び</td> </tr> <tr> <td>熱老化試験</td> <td>熱老化前後での変化率(硬さ、比重、引張強度、伸び)</td> </tr> <tr> <td>圧縮永久ひずみ試験</td> <td>圧縮による残留歪み</td> </tr> <tr> <td>製品検査</td> <td>外観、寸法、性能</td> </tr> </table> ただし、第三者による品質証明書類を提出し監督職員の確認を得た場合であっても、後に製品不良等が判明した場合に受注者の契約不適合責任が免責されるものではない。	試験名	計測項目	通常状態での試験(常態試験)	硬さ、比重、引張強度、伸び	熱老化試験	熱老化前後での変化率(硬さ、比重、引張強度、伸び)	圧縮永久ひずみ試験	圧縮による残留歪み	製品検査	外観、寸法、性能																																																					
試験名	計測項目																																																															
通常状態での試験(常態試験)	硬さ、比重、引張強度、伸び																																																															
熱老化試験	熱老化前後での変化率(硬さ、比重、引張強度、伸び)																																																															
圧縮永久ひずみ試験	圧縮による残留歪み																																																															
製品検査	外観、寸法、性能																																																															
株	製	設	図																																																													
株式会社 市川三千男建築設計事務所	今池小学校校舎改修第1期及び保全主体工事	縮尺	図面番号																																																													
一級建築士登録 第202334号早瀬 賞次	機械設備工事特記仕様書 8/9		M-08																																																													

章	項	目	特	記	事	項	備	考																																																			
そ	* 特定建設資材の再資源化等	* 建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律(平成12年法律第104号)以下「建設リサイクル法」という。]に基づき、特定建設資材の分別解体等及び再資源化等の実施について適正な措置を講ずることとする。 なお、本工事における特定建設資材の分別解体等・再資源化等については、別表1又は2、及び3の積算条件を設定しているが、工事請負契約書の「解体工事に要する費用」等に定める事項は契約締結時に発注者と受注者の間で確認されたものであるため、発注者が積算上条件明示した別表の事項と別の方法であった場合でも変更の対象としない。ただし、現場条件の変更等、受注者の責によるものではない事項については、この限りでない。また、受注者は、特定建設資材の分別解体等・再資源化等が完了したときは、建設リサイクル法第18条第1項に基づく報告として、監督職員に「再資源化等報告書」を提出すること。「再資源化等報告書」はhttps://www.pref.aichi.jp/soshiki/kensetsu-kikaku/kenchiku-kijyun.html[建築工事事務の手引・関連様式]から入手可能。																																																									
		* 別表1 建築物に係る解体工事	* 別表2 建築物に係る新築工事等(新築・増築・修繕・模様替)																																																								
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>工</th> <th>程</th> <th>作業内容</th> <th>分別・解体等の方法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・建築設備、内装材等</td> <td>・有</td> <td>・無</td> <td>※手作業 ・手作業と機械作業の併用</td> </tr> <tr> <td>・屋根ふき材</td> <td>・有</td> <td>・無</td> <td>※手作業 ・手作業と機械作業の併用</td> </tr> <tr> <td>・外装材、上部構造部材</td> <td>・有</td> <td>・無</td> <td>※手作業 ※手作業と機械作業の併用</td> </tr> <tr> <td>・基礎、基礎ぐい</td> <td>・有</td> <td>・無</td> <td>※手作業 ※手作業と機械作業の併用</td> </tr> <tr> <td>・その他()</td> <td>・有</td> <td>・無</td> <td>※手作業 ・手作業と機械作業の併用</td> </tr> </tbody> </table>	工	程	作業内容	分別・解体等の方法	・建築設備、内装材等	・有	・無	※手作業 ・手作業と機械作業の併用	・屋根ふき材	・有	・無	※手作業 ・手作業と機械作業の併用	・外装材、上部構造部材	・有	・無	※手作業 ※手作業と機械作業の併用	・基礎、基礎ぐい	・有	・無	※手作業 ※手作業と機械作業の併用	・その他()	・有	・無	※手作業 ・手作業と機械作業の併用	<table border="1"> <thead> <tr> <th>工</th> <th>程</th> <th>作業内容</th> <th>分別・解体等の方法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・造成等</td> <td>・有</td> <td>・無</td> <td>・手作業 ・手作業と機械作業の併用</td> </tr> <tr> <td>・基礎、基礎ぐい</td> <td>・有</td> <td>・無</td> <td>・手作業 ・手作業と機械作業の併用</td> </tr> <tr> <td>・上部構造部分、外装</td> <td>・有</td> <td>・無</td> <td>※手作業 ※手作業と機械作業の併用</td> </tr> <tr> <td>・屋根</td> <td>・有</td> <td>・無</td> <td>※手作業 ・手作業と機械作業の併用</td> </tr> <tr> <td>・建築設備、内装等</td> <td>・有</td> <td>・無</td> <td>※手作業 ・手作業と機械作業の併用</td> </tr> <tr> <td>・その他()</td> <td>・有</td> <td>・無</td> <td>※手作業 ・手作業と機械作業の併用</td> </tr> </tbody> </table>					工	程	作業内容	分別・解体等の方法	・造成等	・有	・無	・手作業 ・手作業と機械作業の併用	・基礎、基礎ぐい	・有	・無	・手作業 ・手作業と機械作業の併用	・上部構造部分、外装	・有	・無	※手作業 ※手作業と機械作業の併用	・屋根	・有	・無	※手作業 ・手作業と機械作業の併用	・建築設備、内装等	・有	・無	※手作業 ・手作業と機械作業の併用	・その他()	・有	・無	※手作業 ・手作業と機械作業の併用
工	程	作業内容	分別・解体等の方法																																																								
・建築設備、内装材等	・有	・無	※手作業 ・手作業と機械作業の併用																																																								
・屋根ふき材	・有	・無	※手作業 ・手作業と機械作業の併用																																																								
・外装材、上部構造部材	・有	・無	※手作業 ※手作業と機械作業の併用																																																								
・基礎、基礎ぐい	・有	・無	※手作業 ※手作業と機械作業の併用																																																								
・その他()	・有	・無	※手作業 ・手作業と機械作業の併用																																																								
工	程	作業内容	分別・解体等の方法																																																								
・造成等	・有	・無	・手作業 ・手作業と機械作業の併用																																																								
・基礎、基礎ぐい	・有	・無	・手作業 ・手作業と機械作業の併用																																																								
・上部構造部分、外装	・有	・無	※手作業 ※手作業と機械作業の併用																																																								
・屋根	・有	・無	※手作業 ・手作業と機械作業の併用																																																								
・建築設備、内装等	・有	・無	※手作業 ・手作業と機械作業の併用																																																								
・その他()	・有	・無	※手作業 ・手作業と機械作業の併用																																																								
* 別表3 建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等(外構・工作物等)	* 別表4 再資源化等をする施設の名称及び所在地																																																										
の	工	程	作業内容	分別・解体等の方法	<table border="1"> <thead> <tr> <th>廃棄物の種類</th> <th>施設の名称</th> <th>所在地</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・コンクリート</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・鉄及びコンクリートから成る建設資材</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・アスファルト・コンクリート</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・木材</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			廃棄物の種類	施設の名称	所在地	・コンクリート			・鉄及びコンクリートから成る建設資材			・アスファルト・コンクリート			・木材																																							
廃棄物の種類	施設の名称	所在地																																																									
・コンクリート																																																											
・鉄及びコンクリートから成る建設資材																																																											
・アスファルト・コンクリート																																																											
・木材																																																											
他	(注)別表4については積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではない。なお受注者の提示する施設と異なる場合においても、設計変更の対象としない。																																																										
事	南海トラフ地震防災対策推進地域における対応	<p>1) 受注者は、本工事の施工条件、施工内容を踏まえ、南海トラフ地震臨時情報【巨大地震警戒、巨大地震注意】の発表時における、後発地震による揺れの影響が大きい作業又は津波による影響を受ける作業に対する措置の内容及び津波避難を含む作業員等の安全確保の方法について施工計画書に記載するものとする。なお、南海トラフ地震津波避難対策特別強化地域における工事については、津波避難に関して施工計画書に記載するものとする。</p> <p>2-1) 本工事の施工場所に住民事前避難対象地域が含まれる場合 受注者は、南海トラフ地震臨時情報【巨大地震警戒】が気象庁から発表された場合には、契約約款第20条の規定に基づく発注者からの一時中止の通知があったものとして、住民事前避難対象地域での工事を中断し、直ちに退避するものとし、警戒する措置が解除されるまでの間(1週間)は当該箇所での工事を一時中止するものとする。また、住民事前避難対象地域以外の施工場所についても、本工事の施工条件、施工内容を踏まえ、あらかじめ定めた施工計画書の措置内容に基づき、後発地震による揺れの影響が大きい作業又は津波による影響を受ける作業について、警戒する措置が解除されるまでの間(1週間)は一時中止するものとする。その他の作業について、受注者は、改めて後発地震又は津波に備え作業の一時中止か継続を判断するものとし、その結果を、監督職員に連絡し、その後の対応について監督職員の指示を受けるものとする。工事等を継続する場合に受注者は、本工事等に必要安全対策の措置を速やかに講じ、建築工事安全施工技術指針等に基づき適切に作業員等の安全確保に努めなければならない。</p> <p>2-2) 本工事の施工場所に住民事前避難対象地域が含まれない場合 受注者は、南海トラフ地震臨時情報【巨大地震警戒】が気象庁から発表された場合には、本工事の施工条件、施工内容を踏まえ、あらかじめ定めた施工計画書の措置内容に基づき、後発地震による揺れの影響が大きい作業又は津波による影響を受ける作業について、契約約款第20条の規定に基づく発注者からの一時中止の通知があったものとして、警戒する措置が解除されるまでの間(1週間)は一時中止するものとする。その他の作業について、受注者は、改めて後発地震又は津波に備え作業の一時中止か継続を判断するものとし、その結果を、監督職員に連絡し、その後の対応について監督職員の指示を受けるものとする。工事等を継続する場合に受注者は、本工事等に必要安全対策の措置を速やかに講じ、建築工事安全施工技術指針等に基づき適切に作業員等の安全確保に努めなければならない。</p> <p>3) 受注者は、南海トラフ地震臨時情報【巨大地震注意】が気象庁から発表された場合には、受注者は、本工事の施工条件、施工内容を踏まえ、改めて後発地震による揺れの影響が大きい作業又は津波による影響を受ける作業の一時中止か継続を判断するものとし、その結果を、監督職員に連絡し、その後の対応について監督職員の指示を受けるものとする。工事等を継続する場合に受注者は、本工事等に必要安全対策の措置を速やかに講じ、建築工事安全施工技術指針等に基づき適切に作業員等の安全確保に努めなければならない。</p> <p>4) 受注者は、南海トラフ地震臨時情報を受けて措置を行った場合においては、実施した内容について監督職員に報告するものとする。</p> <p>5) なお、南海トラフ地震臨時情報の発表があった場合は、後発地震又は津波の発生に備えるため必要に応じて、受注者は施工計画書の記載にかかわらず、工事の一時中止について監督職員と協議できるものとする。</p>																																																									
項																																																											

章	項	目	特	記	事	項	備	考
機械設備工事指定資材								
	分類	指定資材	適用範囲	品質性能基準				
	ボイラー	鋼製簡易ボイラー及び簡易貫流ボイラー 鑄鉄製ボイラー及び鑄鉄製簡易ボイラー 鋼製小型ボイラー及び小型貫流ボイラー 鋼製ボイラー		評価名簿登録品 評価名簿登録品 評価名簿登録品 評価名簿登録品				
	温水発生機	真空式温水発生機 無圧式温水発生機		評価名簿登録品 評価名簿登録品				
	冷凍機	フリングユニット及び空気熱源ヒートポンプユニット 吸収冷水機 吸収冷水機ユニット 遠心冷凍機		評価名簿登録品 評価名簿登録品 評価名簿登録品 評価名簿登録品				
	冷却塔	冷却塔		評価名簿登録品				
	空気調和機	ユニット形空気調和機 ファンコイルユニット及びカセット形ファンコイルユニット コンバクト形空気調和機 パッケージ形空気調和機 マルチパッケージ形空気調和機 ガスエンジンヒートポンプ式空気調和機	圧縮機用電動機の出力7.5kw以上 冷房能力28kwを超えるもの(マルチ形を除く)	評価名簿登録品 評価名簿登録品 評価名簿登録品 評価名簿登録品 評価名簿登録品 評価名簿登録品				
	空気清浄装置	エアフィルター(パネル形・折込み形) 自動巻取りエアフィルター 電気集じん器		評価名簿登録品 評価名簿登録品 評価名簿登録品				
	全熱交換器	全熱交換器(回転形・静止形) 全熱交換ユニット		評価名簿登録品 評価名簿登録品				
	送風機類	遠心送風機(多翼形送風機) 斜流送風機 軸流送風機 消音ボックス付送風機		評価名簿登録品 評価名簿登録品 評価名簿登録品 評価名簿登録品				
	ポンプ類	横形遠心ポンプ 水中モーターポンプ 立形遠心ポンプ	(汚水用・雑排水用・汚物用)	評価名簿登録品 評価名簿登録品 評価名簿登録品				
	ダクト附属品	吹出口・吸込口 風量ユニット(定風量・変風量)		評価名簿登録品 評価名簿登録品				
	自動制御	自動制御システム		評価名簿登録システム				
	衛生器具ユニット	衛生器具ユニット		JISマーク表示品または評価名簿登録品				
	タンク	FRP製パネルタンク 密閉形隔膜式膨張タンク(空調用・給湯用) ステンレス鋼板性パネルタンク(溶接組立形) ステンレス鋼板性パネルタンク(ボルト組立形)		評価名簿登録品 評価名簿登録品 評価名簿登録品 評価名簿登録品				
	消火装置	スプリンクラー消火システム 不活性ガス消火システム 泡消火システム ハロゲン化物消火システム		評価名簿登録システム 評価名簿登録システム 評価名簿登録システム 評価名簿登録システム				
	厨房機器	厨房システム 鑄鉄製ふた マンホールふた・弁組ふた		評価名簿登録システム 評価名簿登録品 評価名簿登録品				
注)本工事に使用する資材・機材は、上表によるほか、令和7年版国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の各標準仕様書、工事特記仕様書、図面等で指定された品質、性能を有するもの及び以下のものとする。 1) (一社)公共建築協会の「建築材料・設備器材等品質性能評価事業」により評価を受けた建築材料・設備機材等(「評価名簿登録品、評価名簿登録システム」という)。ただし、評価書の「納入地区及びアフターサービス地区」に当該工事場所が含まれる場合に限る。 2) (一財)ベターリビングが認定した優良住宅部品(BL部品)。ただし、現場においてBLマーク表示が確認できるものに限る。 3) その他、各標準仕様書の仕様規定及び試験方法に適合することが証明書等で確認でき、監督職員の承諾を得られたもの。(定期的なメンテナンスが必要になる機材については、メンテナンス(アフターサービス)の体制についても監督職員に承諾が得られること。)なお「評価名簿登録品」は、(一社)公共建築協会の「建築材料・設備器材等品質性能評価事業」の評価書の写しを提出することにより、その評価を受けたこと及びメンテナンスの体制があることについて証明することができる。								
	株式会社 市川三千男建築設計事務所		今池小学校校舎改修第1期及び保全主体工事		縮尺		図面番号	
	一級建築士登録 第202334号早瀬 賞次		機械設備工事特記仕様書 9/9				M-09	
	検	製	設					
	図	図	計					

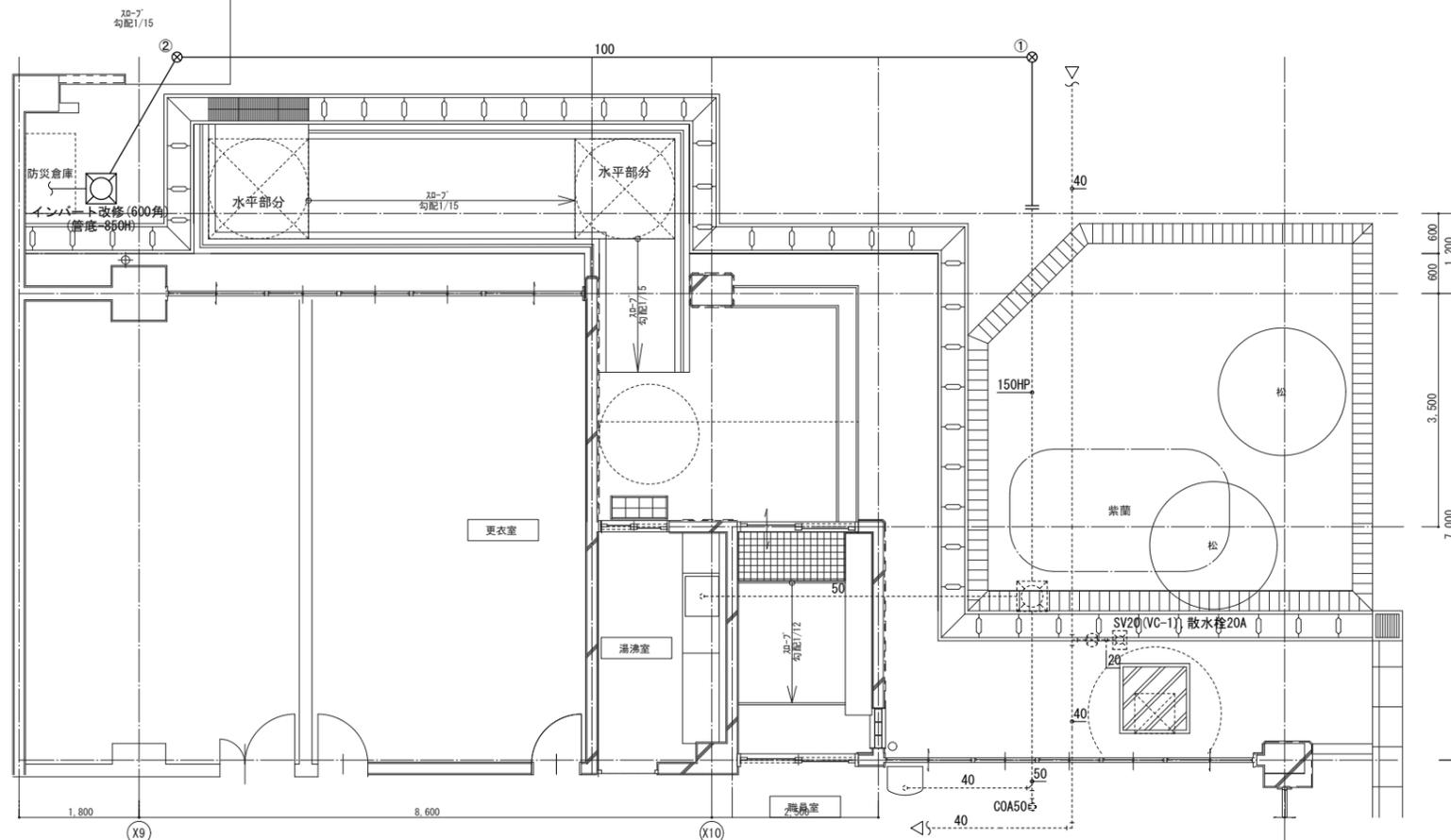


凡例

記号	名称	備考	記号	名称	備考
---	給水管	SGP-VB (新設_下記以外) HIVP (新設_土中・土間) SGP-VA (既設)	—X—	玉形弁・仕切弁	青銅弁 50A以下
---	雑排水管	耐火二層VP (新設_下記以外) RF-VP (新設_土間・屋外露出) VP (既設_下記以外) HP (既設_埋設)	⊗	水栓	
			⊙	排水金物	①: 床上掃除口 ⊙: 排水金物
			⊗	汚水樹	⊗: コンクリート樹 ○: 小口径塩ビ樹
			⊗	雑排水樹・雨水樹	⊗: コンクリート樹 ⊗: 小口径塩ビ樹
			⊗	瞬間湯沸器	
			■ ●	地中埋設鉄	■: コンクリート製 ●: 鉄製

南棟 職員玄関 平面詳細図 (改修前) 1/50

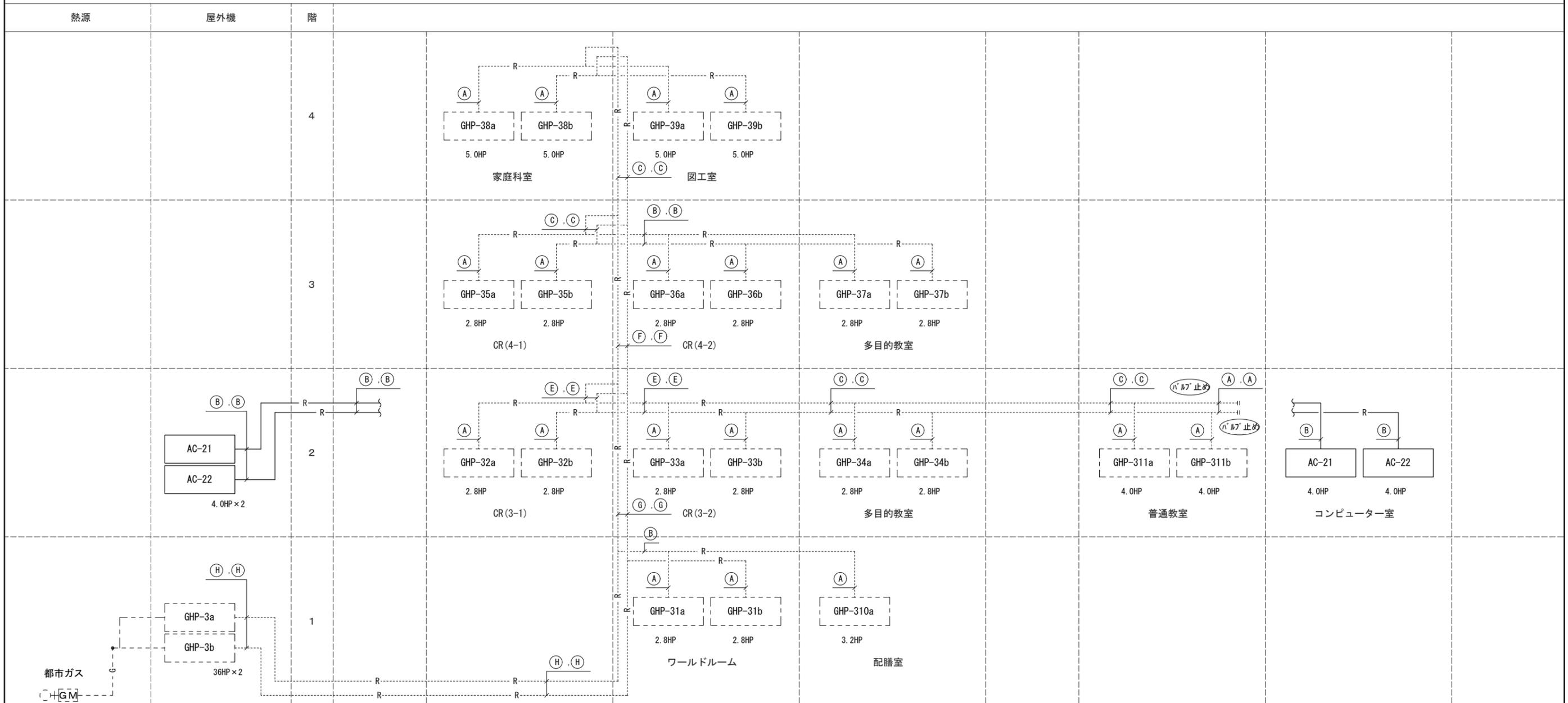
(注記) 1. 図中 —X— 部は、既設撤去を示す。
 2. 図中 部は、既設のままを示す。
 3. 図中 -|-| 部は、配管切断部を示す。
 4. 図中 ⊗:×:⊗ 部は、残置対応を示す。
 5. 残置配管単部にプラグ止を施し水抜きを行うこと。



<樹リスト_新設>
 ① 小口径塩ビ樹
 錐鉄防護蓋(T-8_ロック)
 150φ_100A_90L_管底-550H
 ② 小口径塩ビ樹
 錐鉄防護蓋(T-14_ロック)
 150φ_100A_45L_管底-750H

南棟 職員玄関 平面詳細図 (改修後) 1/50

(注記) 1. 図中 — 部は、新設を示す。
 2. 図中 部は、再利用を示す。
 3. 図中 -|-| 部は、配管接続部を示す。



凡例

記号	名称	管種	備考
R	冷媒管	(既設) 冷媒用断熱材被覆銅管 (新設) 冷媒用断熱材被覆銅管	
D	ドレン管	(既設) 硬質ポリ塩化ビニル管 (新設) 硬質ポリ塩化ビニル管	
R	リモコンスイッチ		
—	リモコン線	EM-CEE 1.25"-2C	

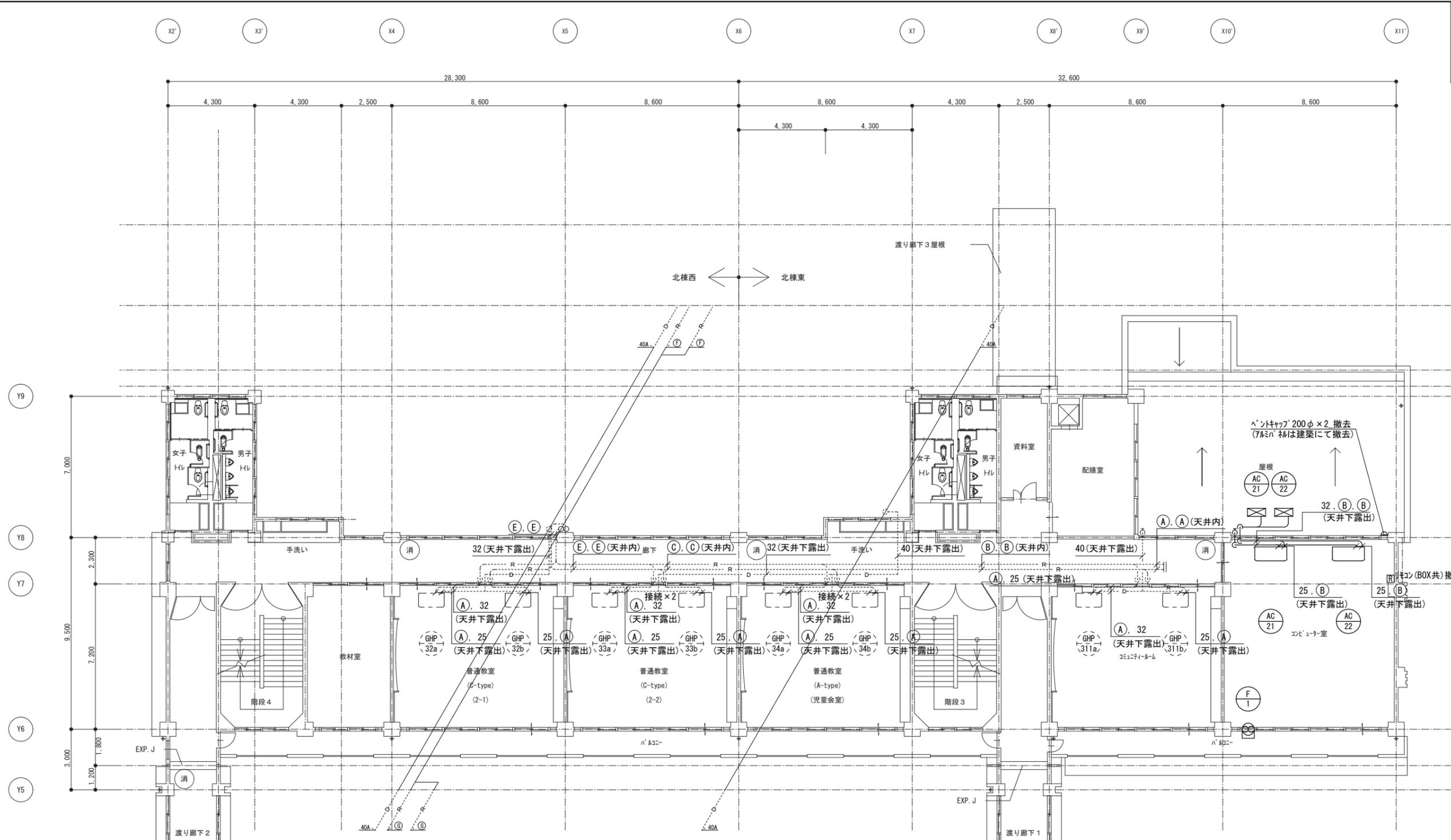
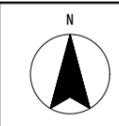
冷媒配管リスト

記号	冷媒ガス管・液管
(A)	15.9×9.5
(B)	19.1×9.5
(C)	22.2×9.5
(D)	25.4×12.7
(E)	28.6×12.7
(F)	28.6×15.9
(G)	31.8×19.1
(H)	38.1×19.1
(I)	38.1×22.2

(注記) 1. 図中 — 部は、撤去を示す。
 2. 図中 - - - 部は、既設再利用を示す。
 3. 図中 -| - 部は、配管切断部を示す。
 4. 室外機の冷媒フロン(R22)の回収(約3.2kg×2台)を行うこと。

撤去空調機器表

機器番号	機器名称	機器仕様	電源(φ-V)	電気容量(kW)	台数	設置場所	備考
AC-21	空冷ヒートポンプ	天井吊形	3-200	-	2	北棟 2F	室外機品番
AC-22	パッケージエアコン	冷房能力: 10.0kw (冷媒封入量: 3.2kg[R22]) 付属品: ワイヤードリモコン(リモコン収納BOX共), 室外機用コンクリートベース(敷きゴムマット共), その他標準付属品一式				コンピューター室	FDCJ112C(三菱重工) 室外機重量: 104kg 室外機サイズ: 815*425*1,595H
F-1	壁付換気扇	30cm ウエダ-カバ-(30cm用)	1-100	-	1	北棟 2F コンピューター室	



2階平面図 1/100

- (注記) 1. 図中 部は、撤去を示す。
 2. 図中 部は、既設再利用を示す。
 3. 図中 部は、配管バルブ止め部を示す。
 4. 室外機の冷媒フロン(R22)の回収(約3.2kg×2台)を行うこと。
 5. リモコン及びリモコン収納BOX共に撤去とする。

冷媒配管リスト

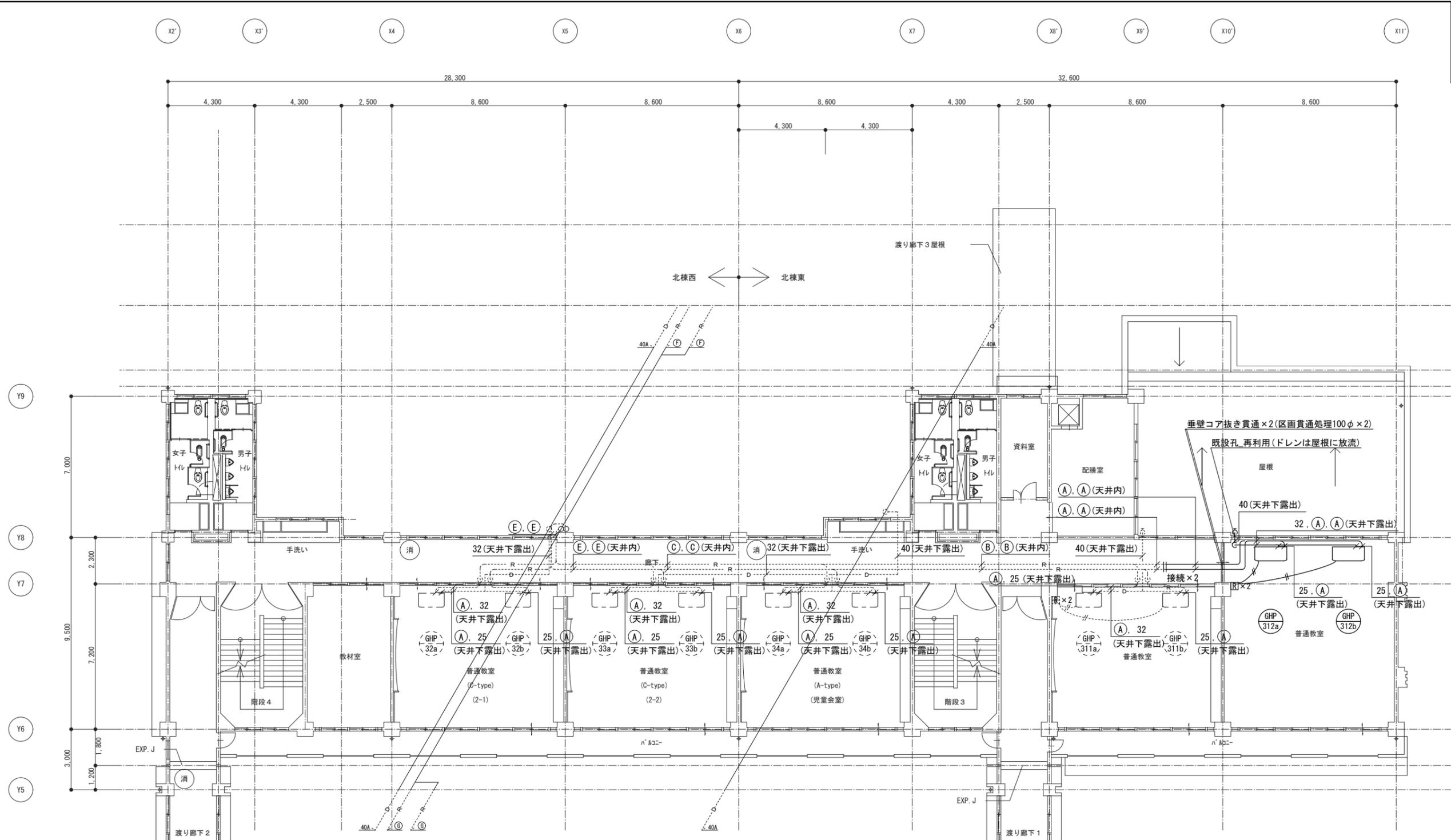
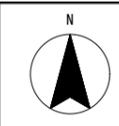
記号	冷媒ガス管・液管
A	15.9×9.5
B	19.1×9.5
C	22.2×9.5
D	25.4×12.7
E	28.6×12.7
F	28.6×15.9
G	31.8×19.1
H	38.1×19.1
I	38.1×22.2

・		・	
・		・	
・		・	
・		・	

株式会社 市川三千男建築設計事務所
 ICHIKAWA MICHIO ARCHITECTS
 名古屋市中区平和1丁目15-30 TEL (052) 618-8211 FAX (052) 618-8210
 管理建築士・管理技術者 一級建築士 第202334号 早瀬 貴次

設計
 整理番号
 縮尺
 年月日

今池小学校校舎改修第1期及び保全主体工事
 空調設備 2階平面図 (改修前)



2階平面図 1/100

- (注記) 1. 図中 ——— 部は、新設を示す。
 2. 図中 - - - - - 部は、既設再利用を示す。
 3. 図中 —|— 部は、配管接続部を示す。
 4. 既設GHP系統に接続とする。
 5. 冷媒管について、SUS外装は屋外のみとし、屋内は保温化粧ケース仕上げとする。
 6. 空調用リモコン配線は、EM-CEE-1.25-2Cとする。
 7. リモコン配線用配管は、天井内(αB)とし、リモコン立下り部(MMA)とする。
 8. 室外機の冷媒フロン(R410A)の回収・再充填(約18kg)を行う。

冷媒配管リスト

記号	冷媒ガス管・液管	渡り配線 及び 室内機電源線 (冷媒管共巻き)
(A)	15.9×9.5	EM-CEE52° -2C (渡り配線) EM-CEE5.5° -3C (室内機電源線)
(B)	19.1×9.5	
(C)	22.2×9.5	
(D)	25.4×12.7	
(E)	28.6×12.7	
(F)	28.6×15.9	
(G)	31.8×19.1	
(H)	38.1×19.1	
(I)	38.1×22.2	